

令和3年版

武蔵野の福祉

武蔵野市健康福祉部

福 祉 都 市 宣 言

昭和56年 7 月10日
武蔵野市議会議決

人間愛に基づく連帯と活力あふれる福祉のまちづくりは、全市民の強い願いである。

武蔵野市は、市民の英知を生かし、社会福祉の増進を図るため、数々の施策を展開してきた。

われわれは、国際障害者年の初年度に当たり、本年を福祉充実の新たな出発の年とし、憲法で保障する健康で文化的な生活を営むため、幅広い市民参加によって、だれもが生きる喜びとあすへの希望を持てる福祉都市の建設を決意するものである。

以上、宣言する。

はじめに

令和 2（2020）年は、世界が「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」への対応に追われました。

同年 1 月、国内で初めて感染者が確認され、2 月にクルーズ船対応、大規模イベントの中止・延期等の要請、3 月に小・中学校、高校等に臨時休業の要請、4 月には初めて「緊急事態宣言」が発出され（第 1 波）、社会・経済活動は大きく制約されました。医療、雇用、生活を守るため、様々な対策がなされたことで、5 月下旬、宣言解除となりましたが、7 月から 8 月にかけて、接待を伴う飲食店等を中心に感染が広がり、その後、全国的な感染拡大につながっていきました（第 2 波）。

その後、変異種の流入もあり、令和 3（2021）年 1 月には東京等に 2 度目の緊急事態宣言（第 3 波）、4 月に 3 度目（第 4 波）、7 月に 4 度目（第 5 波）の発出がなされ、8 月には世界の累計感染者数が 2 億人、国内は 100 万人を超えるなど、感染は拡大しています。

本市では、令和 2 年 1 月 31 日、市長を本部長とする「武蔵野市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、以降、いかなる状況でも早急な対応を行ってきました。また、感染を防止し収束に向かわせる切り札として、国内では令和 3（2021）年 2 月から、新型コロナウイルスワクチンの接種が開始され、本市でも、令和 3 年 1 月 7 日、「武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部」を設置し、健康課に「新型コロナウイルスワクチン接種担当」を配置するなど、市を挙げて感染症対策の取り組みを進めています。

今回の令和 3 年版は、第 1 章を「新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応」と題し、新型コロナウイルス感染症が感染拡大する中で、本市の福祉に関する部署が行った対応についてまとめています。

他に、「武蔵野市高齢者福祉計画・第 8 期介護保険事業計画」及び「武蔵野市障害者計画・第 6 期障害福祉計画」が策定され、この 4 月からスタートしています。団塊の世代全員が 75 歳以上に到達する 2025 年が目前に迫る中、住み慣れた地域で安心して生活を継続できるようなまちづくりを進める必要があり、その実現を図るため、本市ならではの取り組みを引き続き実行してまいります。

この冊子は、令和 2（2020）年度の本市の健康・福祉関係の事業実績をまとめたもので、各事業における計画・実行・評価・改善（PDCA）を行うための重要な資料の一つとなるものです。多くの皆様にご活用いただければ幸いです。

令和 3（2021）年 9 月

武蔵野市健康福祉部

目 次

武蔵野市の概要	1
1 武蔵野市の概要	2
2 社会福祉対象者数一覧	3
3 武蔵野市の人口	4
4 令和3年度一般会計および民生費・衛生費歳出予算	5
5 令和元(31)年度一般会計および民生費・衛生費歳出決算	5
6 健康福祉部の組織及び事務分掌	6
7 子ども家庭部の組織及び事務分掌	8
施策の体系	11
I 新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応	13
1 福祉総合	14
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（地域支援課）	14
2 地域福祉	14
(1) 武蔵野市赤十字奉仕団	14
(2) 社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会	14
(3) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（地域支援課・市民社協）	15
3 生活福祉	16
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（生活福祉課）	16
4 児童福祉	16
(1) 子育て世帯臨時特別給付金事業	16
(2) ひとり親家庭等支援臨時給付金事業	17
(3) ひとり親等世帯臨時特別給付金事業	17
(4) 新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業	17
(5) 新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時利用補助金	17
(6) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業 （子ども政策課【㊟子ども子育て支援課】）	18
(7) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（子ども育成課）	19
(8) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（児童青少年課）	19
(9) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（教育支援課）	19
(10) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（住宅対策課）	19
5 ひとり親家庭・女性福祉	20
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業 （子ども家庭支援センター【㊟子ども子育て支援課】）	20
(2) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（住宅対策課）	20
6 高齢者支援	20
(1) 事業者支援	20
(2) 新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免	21

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（高齢者支援課）	21
(4) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（住宅対策課）	24
7 障害者（児）福祉	24
(1) 手話通訳者慰労金支給事業	24
(2) 手話通訳者へフェイスシールド及び透明マスク配布	24
(3) 移動支援事業（臨時的な取扱い）	24
(4) 日中一時支援事業（臨時的な取扱い）	25
(5) PCR検査等費用助成事業	25
(6) 障害者福祉サービス事業者へのマスクの配布	25
(7) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（障害者福祉課）	25
(8) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（住宅対策課）	27
8 保健衛生	27
(1) 食育事業	27
(2) 健康増進事業	27
(3) 新型コロナウイルス感染症発生に伴う感染症対策	28
(4) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（健康課）	29
9 国民健康保険	32
(1) 新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免	32
(2) 新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の徴収猶予の特例制度	32
(3) 新型コロナウイルス感染症に感染した被用者に対する傷病手当金	32
II 福祉総合	33
1 健康福祉総合計画・地域共生社会の推進	34
(1) 健康福祉総合計画・地域共生社会推進会議	34
(2) 健康福祉総合計画・地域共生社会庁内推進委員会	34
(3) 健康福祉実務担当者調整委員会	34
2 在宅医療・介護連携推進事業	35
(1) 武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会	35
(2) 5部会の活動	35
(3) 武蔵野市在宅医療介護連携支援室	36
3 地域包括ケア人材育成センター	37
(1) 事業内容	37
(2) 武蔵野市地域包括ケア人材育成センター運営委員会・ワーキング	38
4 社会福祉法人の定款認可・指導検査等	38
(1) 対象法人	38
(2) 定款（変更）認可等申請件数	38
(3) 指導検査実施件数	38
5 成年後見制度の利用促進に関する事業	39
(1) 武蔵野市成年後見制度利用促進基本計画	39
(2) 武蔵野市成年後見利用支援センター	39

(3) 武蔵野市成年後見制度地域連携ネットワーク連絡協議会	39
(4) 成年後見市長申立て	39
(5) 成年後見人等報酬支払費用助成	40
6 避難行動要支援者名簿の作成	40
(1) 対象者	40
7 災害時要援護者対策事業	40
(1) 対象者	40
(2) 支援者	41
8 福祉避難所	41
9 孤立防止に関する取組み	42
(1) 見守り・孤立防止ネットワーク連絡協議会の開催	42
(2) 見守り・孤立防止ネットワーク協定書の締結	42
10 虐待防止に関する取組み	42
(1) 高齢者及び障害者虐待防止連絡会議の開催	43
(2) 研修会の開催	43
11 公益財団法人 武蔵野市福祉公社	43
(1) (公財) 武蔵野市福祉公社事業	43
(2) 高齢者総合相談	45
(3) 有償在宅福祉サービス利用者状況	46
(4) 家事サービス	46
(5) 家事援助等利用状況	47
(6) 福祉資金貸付事業	47
(7) 権利擁護事業	48
(8) 生活保護受給者金銭管理支援事業支援者数	48
12 社会福祉法人 武蔵野	49
(1) 障害者福祉施設	49
(2) 高齢者福祉施設	49
13 臨時福祉給付金(経済対策分)支給事業	50
(1) 支給対象	50
(2) 支給額	50
Ⅲ 地域福祉	51
1 民生委員・児童委員	52
(1) 主な活動・行事	52
(2) 相談・支援実績	52
(3) 事項別部会	53
(4) 主任児童委員部会	53
2 保護司会	53
(1) 令和2年度の主な活動	54
(2) 青少年問題相談所開設	54

3	社会を明るくする運動	54
(1)	駅頭PR活動	54
(2)	地域イベント等への参加	54
4	武蔵野市赤十字奉仕団	55
(1)	主な活動	55
(2)	日本赤十字会員増強運動（会費募集）	55
(3)	コロナ禍における活動（事務職用マスクと医療現場用のビニールエプロンの製作）	55
5	共同募金	55
6	シニア支え合いポイント制度	56
(1)	事業実績	56
(2)	説明会	56
(3)	ポイント交換受付状況	56
(4)	協力施設・団体一覧	57
7	災害救援金品支給（災害・ガス爆発）	57
8	災害見舞金支給（災害・ガス爆発）	58
9	戦没者遺族及び旧軍人、軍属の援護	58
(1)	戦没者等の妻に対する特別給付金	58
(2)	戦傷病者等の妻に対する特別給付金	59
(3)	戦没者等の遺族に対する特別弔慰金	59
10	市民葬儀	59
11	福祉のまちづくり	60
(1)	武蔵野市福祉環境整備指導要綱	60
(2)	東京都福祉のまちづくり条例執行委任に基づく事務委任	60
12	行旅死亡人法及び墓地埋葬法取扱事務	61
13	社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会	61
(1)	地域福祉事業	61
(2)	児童福祉事業	62
(3)	障害者福祉事業	63
(4)	更生援護事業	63
(5)	助成事業	64
(6)	貸付事業	65
(7)	低所得者・離職者対策事業	68
(8)	歳末たすけあい・地域福祉活動募金	68
(9)	普及・啓発事業	68
(10)	調査・研究事業	69
(11)	その他の法人運営事業	69
(12)	ボランティアセンター武蔵野	69
IV	生活福祉	73
1	生活困窮に関する総合相談	74

2	生活困窮者自立支援事業による支援	74
(1)	自立相談支援事業	74
(2)	住居確保給付金支給事業	75
(3)	就労準備支援事業	75
(4)	学習支援事業	75
(5)	家計改善支援事業	76
3	生活保護法による保護	76
(1)	被保護世帯、人員、保護率の推移	76
(2)	扶助別世帯数の年次別推移	77
(3)	保護開始、廃止の状況	77
(4)	性別、年齢別被保護者人員	78
(5)	家族人員別被保護世帯数	78
(6)	生活保護費支出状況年度推移	78
(7)	被保護者借家・借間世帯数、実際家賃間代階層表	79
(8)	世帯類型別被保護世帯数	79
(9)	労働類型別被保護世帯数	79
(10)	一般標準3人世帯生活保護費計算例	80
(11)	指定医療機関数	80
(12)	医療扶助受給状況	80
(13)	金銭管理支援事業	81
4	法外援護	81
(1)	自立促進事業等支給状況	81
V	児童福祉	83
1	相談	84
(1)	子ども家庭支援センター（子ども家庭支援）	84
(2)	児童相談所との連携	86
2	経済援護	87
(1)	児童手当・特例給付支給	87
(2)	児童扶養手当	87
(3)	未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金	88
(4)	児童育成手当	88
(5)	乳幼児及び義務教育就学児医療費助成	88
(6)	子育て世帯臨時特別給付金事業	89
(7)	ひとり親家庭等支援臨時給付金事業	89
(8)	ひとり親等世帯臨時特別給付金事業	89
(9)	新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業	90
(10)	認可外保育施設入所児童保育助成金支給	90
(11)	施設等利用費（認可外保育施設等）	91
(12)	就学援助費	91

3	保育に係る施策	92
(1)	保育所（市内）の定員	92
(2)	保育所別入所数	93
(3)	延長保育事業利用児童数	94
(4)	民間保育園運営費支出状況	95
(5)	地域型保育給付費支出状況	98
(6)	認可外保育施設運営費助成	102
(7)	緊急一時保育事業	109
(8)	一時保育事業	109
(9)	一次保育事業（余裕活用型）	110
(10)	定期利用保育事業	110
(11)	年末保育事業	110
4	その他の施策	110
(1)	学童クラブ	110
(2)	児童館	111
(3)	0 1 2 3 吉祥寺・0 1 2 3 はらっぱ	112
(4)	すくすく泉	116
(5)	民間子育て支援施設事業	118
(6)	子育てひろば事業活動状況	118
(7)	その他の子育て支援事業	118
(8)	地域子ども館 あそべえ	121
(9)	ファミリー・サポート・センター事業	122
(10)	新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時利用補助金	122
(11)	ベビーカー貸出しサービス事業「ベビ吉」	123
(12)	子育て情報発信ウェブサイト	123
(13)	子ども・子育て応援券事業	123
(14)	子ども・コミュニティ食堂運営費補助事業	124
5	住宅施策	124
(1)	福祉型住宅（子育て世帯用・10年定期）	124
VI	ひとり親家庭・女性福祉	125
1	相談	126
(1)	ひとり親家庭・婦人相談	126
(2)	緊急一時保護	126
2	経済援護	127
(1)	児童扶養手当支給	127
(2)	児童育成手当支給	127
(3)	子育て世帯臨時特別給付金事業	127
(4)	ひとり親家庭等支援臨時給付金事業	127
(5)	ひとり親等世帯臨時特別給付金事業	127

(6) 新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業	127
(7) 母子及び父子福祉資金貸付	127
(8) 女性福祉資金貸付	127
(9) ひとり親家庭等医療費助成	128
(10) ひとり親家庭等住宅費助成	128
(11) 母子家庭等自立支援給付金事業	129
3 生活援護	129
(1) ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	129
(2) ひとり親家庭訪問型学習・生活支援事業	129
(3) 母子生活支援施設入所援護	130
(4) 助産施設入所援護	130
4 就労支援	130
(1) 母子・父子自立支援プログラム策定事業	130
5 住宅施策	130
(1) 福祉型住宅（ひとり親世帯用）	130
 VII 高齢者支援	133
1 相談	134
(1) 相談等件数（高齢者支援課窓口）	134
(2) 相談等件数（在宅介護・地域包括支援センター）	134
(3) 相談等件数（基幹型地域包括支援センター）	135
(4) 相談等件数（認知症）	136
2 在宅サービス	136
(1) ホームヘルプサービス（訪問介護・生活支援ヘルパー派遣）	136
(2) デイサービス	137
(3) 高齢者等緊急通所介護事業	143
(4) 高齢者地域生活支援事業	143
(5) 高齢者食事サービス	143
(6) 友愛訪問の実施	145
(7) 住宅改修・福祉用具相談支援センター（旧補助器具センター）	145
(8) 高齢者緊急通報システム事業	147
(9) 福祉電話の貸与	147
(10) 高齢者等緊急短期入所事業	147
(11) 家具転倒防止金具の取付け	147
(12) 火災安全システム事業	148
(13) 会食型食事サービス事業	148
(14) 在宅高齢者訪問歯科健診事業	148
(15) 高齢者福祉施設訪問歯科健診事業	149
(16) 協力歯科医事業	149
(17) 口腔ケアプログラム	149

(18) ふれあい訪問収集（ごみ出し困難者）	149
(19) はいかい高齢者探索サービス事業	150
(20) 家族介護用品支給事業	150
(21) 家族介護慰労金支給事業	150
(22) 外出困難高齢者訪問理容・美容サービス	150
(23) 寝具乾燥及び消毒サービス事業	150
(24) 認知症高齢者支援事業	151
(25) 家族介護支援プログラム	152
(26) 家族介護教室	153
(27) 施設介護サポーター事業	153
(28) テンミリオンハウス事業	154
(29) いきいきサロン事業	156
(30) 移送サービス（レモンキャブ）事業	156
(31) 高齢者安心コール事業	157
(32) 高齢者なんでも電話相談事業	157
(33) エンディング（終活）支援事業	157
3 施設サービス	157
(1) 特別養護老人ホーム	157
(2) 養護老人ホーム	158
(3) 軽費老人ホーム	159
(4) 小規模サービスハウス	159
(5) サービス評価推進事業	159
4 住宅施策	159
(1) 福祉型住宅（シルバーピア）	159
5 生きがい	160
(1) 敬老事業	160
(2) 社会参加	161
(3) スポーツ・レクリエーション	162
(4) 武蔵野市立高齢者総合センター	164
(5) 仕事	169
6 要介護（要支援）認定者数及び介護予防・日常生活支援総合事業対象者数（介護保険法）	171
(1) 要介護（要支援）認定者数	171
(2) 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）対象者数	172
7 第1号被保険者数と保険料の状況	172
(1) 第1号被保険者数	172
(2) 保険料歳入の状況	173
(3) 所得段階別収納率（現年度分）	173
8 相談・苦情等の状況	173
9 介護保険事業計画におけるサービス必要量見込みと実績	174
(1) 第6期（平成27～29年度）	174

(2) 第7期（平成30～令和2年度）	175
10 介護保険事業者	176
(1) 市内サービス種類別指定事業者数	176
(2) 事業者支援	177
11 介護保険利用者負担額助成事業利用者数	181
12 訪問看護と介護の連携強化事業	182
13 地域支援事業	182
(1) 介護予防・日常生活支援総合事業（平成27年10月から）	182
(2) 任意事業	183
VIII 障害者（児）福祉	185
1 障害者手帳	186
(1) 身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳交付件数	186
(2) 身体障害者 障害別・等級別一覧表	186
(3) 身体障害者 障害別・年齢別一覧表	187
(4) 知的障害者 年齢別・程度別一覧表	188
(5) 精神障害者 等級別一覧表	188
2 相談支援・広報・啓発	188
(1) 心身障害者（児）相談員	188
(2) 障害者差別解消法の取り組み	189
(3) 相談支援事業・地域活動支援センター事業	189
(4) 武蔵野市民こころの健康支援事業	191
(5) 引きこもりサポート事業	192
(6) 基幹相談支援センター	194
(7) 精神保健福祉講演会	194
(8) 広報誌の発行	195
(9) 障害者歯科相談	195
(10) 心のバリアフリー啓発事業	196
3 経済援護	196
(1) 手当	196
(2) 助成	198
4 在宅サービス	202
(1) 補装具の交付（修理）・日常生活用具及び住宅設備改善費の給付	202
(2) 都営交通機関無料乗車券等・民営バス割引証の交付（都）	204
(3) 福祉タクシー事業（障害者用）（市）	205
(4) リフトタクシー運行事業（市）	205
(5) 心身障害者自動車ガソリン費助成（市）	206
(6) 身体障害者食事サービス事業	206
(7) 重度身体障害者入浴及び関連事業サービス	206
(8) 身体障害者（単身）緊急通報設備事業	207

(9) 障害者探索サービス事業.....	207
(10) 武蔵野市重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業.....	207
(11) 就労支援	207
(12) 地域活動促進事業（市）	208
(13) 障害児保育	209
(14) 障害者（児）ショートステイ事業（市）	209
(15) 手話通訳等派遣事業.....	210
(16) 手話通訳者慰労金支給事業.....	210
(17) 登録手話通訳者研修会.....	211
(18) 中途失聴・難聴者のための手話講習会.....	211
(19) 武蔵野市障害者保養施設利用補助（市）	211
(20) むさしのあったかまつり/障害者福祉の日行事.....	211
(21) 日常生活訓練補助事業（市）	212
(22) 障害者福祉バス（市）	212
(23) 失語症者デイサービス事業.....	212
(24) ボランティア育成事業.....	213
(25) 手話通訳者へフェイスシールド及び透明マスク配布	213
5 障害支援区分認定審査会	213
6 相談支援.....	214
7 居宅サービスと施設サービス	214
(1) 介護給付費（居宅サービス）	214
(2) 訓練等給付費（施設サービス）	217
(3) ガイドヘルパー養成研修.....	218
(4) 障害者通所施設賃借料補助金（市）	218
(5) 放課後等デイサービス等施設賃借料等補助金（市）	218
(6) 放課後等デイサービス等施設開設準備補助金（市）	219
(7) 障害者日中活動系サービス推進事業補助金.....	219
(8) 福祉ホーム事業.....	219
(9) 障害者施設整備費補助事業（市）	220
(10) 福祉サービス第三者評価受審費補助事業（市）	220
(11) 障害者グループホーム運営事業医療体制強化補助金（市）	220
(12) PCR検査等費用助成事業.....	221
(13) 障害者福祉サービス事業者へのマスクの配布.....	221
8 住宅施策.....	221
(1) 福祉型住宅（障害者用）	221
(2) 市営住宅（障害者用）	222
9 医療助成.....	222
(1) 心身障害者医療費助成（都）	222
(2) 自立支援医療（更生医療）の給付.....	222
(3) 自立支援医療（育成医療）の給付.....	223

(4) 自立支援医療（精神通院）の給付	223
(5) 特殊疾病医療費の助成（都）	223
(6) B型・C型ウイルス肝炎医療費の助成（都）	223
(7) 小児精神病等医療費の助成（都）	224
(8) 小児慢性特定疾病医療費の助成（都）	224
(9) 療養介護医療費の給付	224
(10) 障害児施設医療費の給付	224
10 武蔵野市地域自立支援協議会	225
11 武蔵野市障害者福祉センター	225
(1) 一般管理	225
(2) 通所事業（生活リハビリサポートすばる）	229
(3) 専門相談事業	229
12 みどりのこども館	231
(1) 相談部 ハビット	232
(2) 通園部 ウィズ（児童発達支援事業）	232
(3) おもちゃのぐるりん（地域開放型事業）	233
13 武蔵野障害者総合センター	233
(1) ワークセンターけやき（障害福祉サービス事業）	233
(2) ワークセンター大地（障害福祉サービス事業）	234
(3) デイセンター山びこ（障害福祉サービス事業）	234
(4) デイセンターふれあい（障害福祉サービス事業）	234
(5) 地域生活支援センター ビーと（相談支援事業・地域活動支援センター事業）	234
14 武蔵野福祉作業所	234
(1) 障害福祉サービス事業	234
(2) 利用者数の推移	234
15 障害者地域生活支援ステーション「わくらす武蔵野」	235
(1) 施設入所支援	235
(2) 体験入所	235
(3) 生活介護（通所利用者）	235
(4) 行動援護	235
(5) 計画相談	235
(6) なごみの家・短期入所利用者数	236
(7) 貸し館事業（地下1階オリーブホールの貸し出し）	236
16 放課後等デイサービス事業「パレット」	236
17 特別支援学級	236
 IX 保健衛生	 239
1 予防接種事業	240
2 結核予防事業	243
(1) 予防接種（BCG）	243

(2) 若年層胸部検診	244
3 老成人保健事業	245
(1) 健康手帳の交付	245
(2) 健康教育	245
(3) 健康相談	246
(4) 特定健康診査、後期高齢者医療健康診査、生活保護受給者の健康診査	247
(5) 若年層健康診査	249
(6) 特定保健指導	250
(7) 若年層保健指導	250
(8) 眼科健康診査	251
(9) 胃がんハイリスク検査	251
(10) 胃がん検診	251
(11) 乳がん検診	254
(12) 子宮（頸部・体部）がん検診	256
(13) 肺がん検診	257
(14) 大腸がん検診	260
(15) 肝炎ウイルス検診	262
4 骨粗しょう症予防検診事業	264
5 母子保健事業	265
(1) 母子健康手帳の交付	265
(2) 妊婦健康診査・新生児聴覚検査	266
(3) 妊婦歯科健康診査	267
(4) こうのとりの学級	267
(5) 妊産婦・乳幼児保健指導	268
(6) 母子栄養強化	268
(7) 産後ケア事業	269
(8) 妊産婦訪問・こんにちは赤ちゃん訪問	269
(9) 産後支援訪問事業	270
(10) 育児学級	270
(11) 育児相談	271
(12) 乳児健康診査・精密健康診査	272
(13) 1歳6か月児健康診査（内科・歯科・相談）・精密健康診査	274
(14) 1歳6か月児フォロークラス	276
(15) 3歳児健康診査・精密健康診査	277
(16) 3歳児フォロークラス	279
(17) 親支援グループミーティング事業	279
(18) 乳幼児発達相談	280
(19) 乳幼児発達健康診査	280
(20) 乳幼児歯科相談	280
6 未熟児養育医療給付事業	281

7	保健師個別援助活動	281
8	歯科衛生事業	282
	(1) 口腔健康診査（歯の無料健診）	282
	(2) 歯科健康診査	283
9	食育事業	283
	(1) 実施事業	284
	(2) 普及啓発	284
	(3) 食育担当課連絡会議	285
10	健康増進事業	285
	(1) 健康づくり推進員	285
	(2) 健康づくり人材バンク	286
	(3) 健康づくりパートナー	286
	(4) 幼少期～少年期の子どもと保護者を対象とした事業	286
	(5) 成人期～中年期を対象とした事業	287
	(6) 高齢期(65歳以上)を対象とした事業	288
	(7) 全世代共通事業	290
	(8) 成人期～中年期、高齢期共通事業	292
	(9) 健康づくり情報の発信	295
11	介護予防事業	296
	(1) 歯つらつ健康教室	296
	(2) おいしく元気アップ！教室	297
	(3) 健康やわら体操	297
12	こころの健康づくり事業	297
	(1) こころの健康づくり庁内連携会議	297
	(2) こころといのちの基礎研修	297
	(3) 庁内専門職向けスキルアップ研修	298
13	薬の相談事業	298
	(1) かかりつけ薬局推進事業「薬の相談」	298
	(2) くすりと健康展	298
14	休日診療事業	299
	(1) 休日診療事業	299
15	感染症予防対策事業	300
	(1) 通常の感染症予防対策	300
	(2) 新型コロナウイルス感染症発生に伴う感染症対策	300
16	公益財団法人 武蔵野健康づくり事業団	302
	(1) 団体の概要	302
	(2) 主な事業	302
17	保健衛生のあゆみ	305
X	国民健康保険	307

1	国民健康保険被保険者	308
(1)	被保険者加入状況	308
(2)	被保険者異動状況	308
2	一般及び退職被保険者等国民健康保険税	308
(1)	課税調定額	308
(2)	収納	308
(3)	新型コロナウイルス感染症の影響により国民健康保険税の納付が困難となった方への対策	310
3	国民健康保険運営協議会	311
4	保険給付の状況	311
(1)	一般及び退職被保険者療養給付費	311
(2)	一般及び退職被保険者療養費	311
(3)	一般及び退職被保険者高額療養費	312
(4)	出産育児一時金	312
(5)	葬祭費	312
(6)	結核・精神医療給付金	312
(7)	新型コロナウイルス感染症に感染した被用者に対する傷病手当金	312
5	保健事業の状況	313
(1)	特定健康診査等事業	313
(2)	医療費通知	313
(3)	後発医薬品（ジェネリック医薬品）利用差額通知	314
(4)	生活習慣病重症化予防事業	314
	武蔵野市の福祉の動き	317
	武蔵野市福祉関係資料一覧	331
	市内関係機関及び福祉施設一覧	337

社会福祉関係法

- 行旅病人及行旅死亡人取扱法 (明治32年 3 月 法律第 93号)
- 地域保健法 (昭和22年 9 月 法律第101号)
- 児童福祉法 (昭和22年12月 法律第164号)
- 墓地、埋葬等に関する法律 (昭和23年 5 月 法律第 48号)
- 予防接種法 (昭和23年 6 月 法律第 68号)
- 保健師助産師看護師法 (昭和23年 7 月 法律第203号)
- 民生委員法 (昭和23年 7 月 法律第198号)
- 身体障害者福祉法 (昭和24年12月 法律第283号)
- 生活保護法 (昭和25年 5 月 法律第144号)
- 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 (昭和25年 5 月 法律第123号)
- 保護司法 (昭和25年 5 月 法律第204号)
- 社会福祉法 (昭和26年 3 月 法律第 45号)
- 出入国管理及び難民認定法 (昭和26年10月 法律第319号)
- 戦傷病者戦没者遺族等援護法 (昭和27年 4 月 法律第127号)
- 日本赤十字社法 (昭和27年 8 月 法律第305号)
- 売春防止法 (昭和31年 5 月 法律第108号)
- 知的障害者福祉法 (昭和35年 3 月 法律第 37号)
- 障害者の雇用の促進等に関する法律 (昭和35年 7 月 法律第123号)
- 児童扶養手当法 (昭和36年11月 法律第238号)
- 戦没者等の妻に対する特別給付金支給法 (昭和38年 3 月 法律第 61号)
- 老人福祉法 (昭和38年 7 月 法律第133号)
- 特別児童扶養手当等の支給に関する法律 (昭和39年 7 月 法律第134号)
- 母子及び父子並びに寡婦福祉法 (昭和39年 7 月 法律第129号)
- 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法 (昭和40年 6 月 法律第100号)
- 母子保健法 (昭和40年 8 月 法律第141号)
- 戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法 (昭和41年 7 月 法律第109号)
- 戦没者の父母等に対する特別給付金支給法 (昭和42年 7 月 法律第 57号)
- 障害者基本法 (昭和45年 5 月 法律第 84号)
- 児童手当法 (昭和46年 5 月 法律第 73号)

○ 高齢者等の雇用の安定等に関する法律	(昭和46年 5 月 法律第 68号)
○ 高齢者の医療の確保に関する法律	(昭和57年 8 月 法律第 80号)
○ 社会福祉士及び介護福祉士法	(昭和62年 5 月 法律第 30号)
○ 地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律	(平成元年 6 月 法律第 64号)
○ 高齢社会対策基本法	(平成 7 年11月 法律第129号)
○ 介護保険法	(平成 9 年12月 法律第123号)
○ 精神保健福祉士法	(平成 9 年12月 法律第131号)
○ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	(平成10年10月 法律第114号)
○ 後見登記等に関する法律	(平成11年12月 法律第152号)
○ ストーカー行為等の規制等に関する法律	(平成12年 5 月 法律第 81号)
○ 児童虐待の防止等に関する法律	(平成12年 5 月 法律第 82号)
○ 高齢者の居住の安定確保に関する法律	(平成13年 4 月 法律第 26号)
○ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律	(平成13年 4 月 法律第 31号)
○ 健康増進法	(平成14年 8 月 法律第103号)
○ ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法	(平成14年 8 月 法律第105号)
○ 少子化社会対策基本法	(平成15年 7 月 法律第133号)
○ 次世代育成支援対策推進法	(平成15年 7 月 法律第120号)
○ 発達障害者支援法	(平成16年12月 法律第167号)
○ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (旧障害者自立支援法)	(平成17年11月 法律第123号)
○ 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律	(平成17年11月 法律第124号)
○ 石綿による健康被害の救済に関する法律	(平成18年 2 月 法律第 4号)
○ 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律	(平成18年 6 月 法律第 77号)
○ 自殺対策基本法	(平成18年 6 月 法律第 85号)
○ 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	(平成18年 6 月 法律第 91号)
○ がん対策基本法	(平成18年 6 月 法律第 98号)
○ 更生保護法	(平成19年 6 月 法律第 88号)
○ 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律	(平成19年 7 月 法律第112号)
○ 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律	(平成23年 6 月 法律第 79号)
○ 子ども・子育て支援法	(平成24年 8 月 法律第 65号)
○ 母子家庭の母及び父子家庭の父の就業に関する特別措置法	(平成24年 9 月 法律第 92号)

- 子どもの貧困対策の推進に関する法律 (平成25年 6 月 法律第 64号)
- 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (平成25年 6 月 法律第 65号)
- 生活困窮者自立支援法 (平成25年12月 法律第105号)
- 持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律 (平成25年12月 法律第112号)
- 難病の患者に対する医療等に関する法律 (平成26年 5 月 法律第 50号)
- 地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律 (平成26年 6 月 法律第 83号)
- アレルギー疾患対策基本法 (平成26年 6 月 法律第 98号)
- 成年後見制度の利用の促進に関する法律 (平成28年 5 月 法律第 29号)
- 再犯の防止等の推進に関する法律 (平成28年12月 法律第104号)

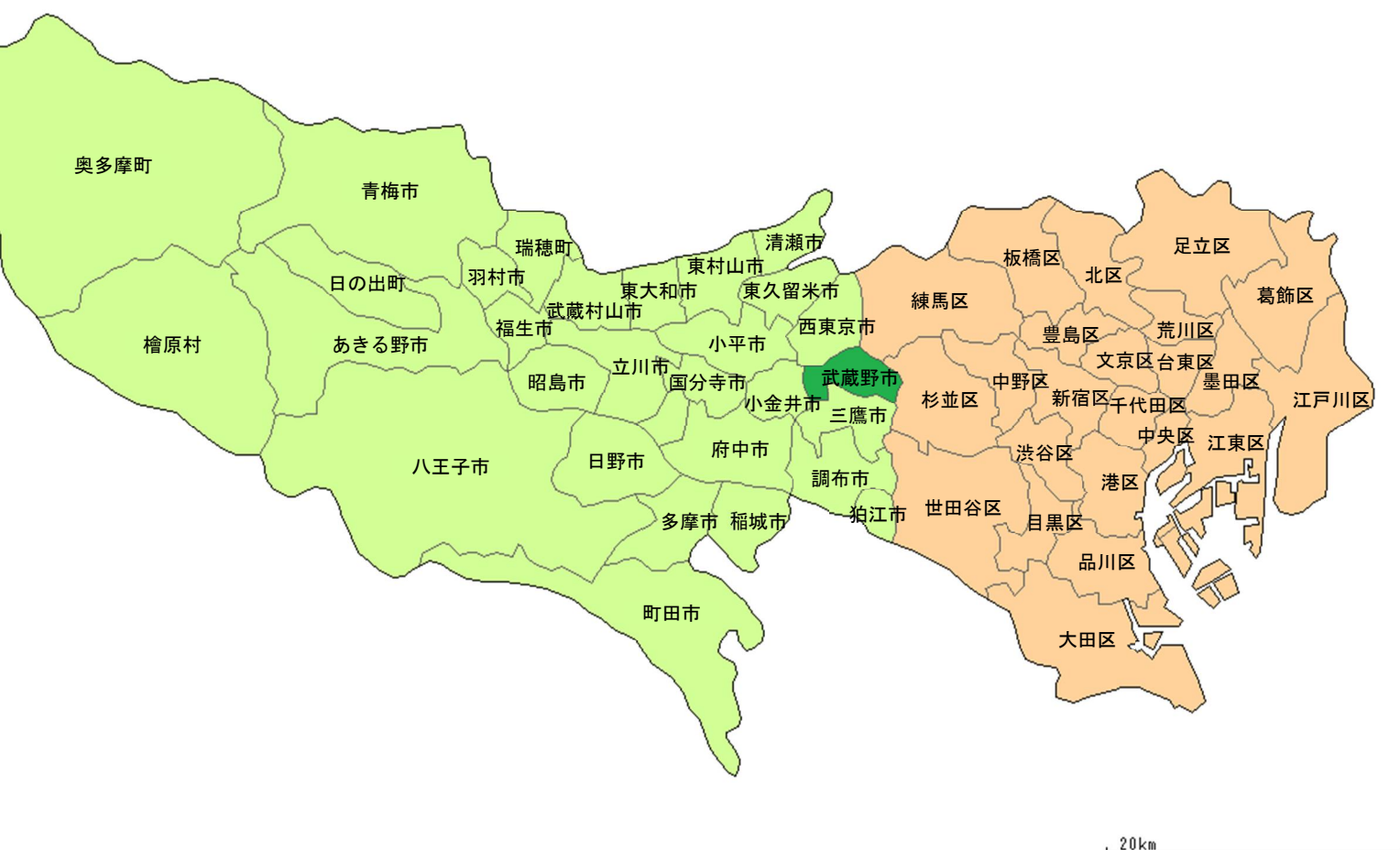
凡 例

- 1 数字の単位未満は、四捨五入を原則としています。
- 2 各表中個々の数値を四捨五入している場合、内訳数値の合計と総数は、一致しないことがあります。
- 3 講師等の氏名の敬称は、原則省略して記載しています。
- 4 令和2年度分より表中の符号の用法は、次のとおりとしています。
 - ／ …… 事業開始前または廃止したもの
 - …… 中止または未実施のもの
 - 0 …… 実施または募集したが該当がなかったもの

武蔵野市の概要

1. 武蔵野市の概要

- (1) 市制施行 昭和 22 年 11 月 3 日
- (2) 位置 東京都特別区の西部に接し、副都心新宿（都庁）より約 12km の西方、東経 139 度 34 分 10 秒、北緯 35 度 42 分 53 秒（市役所）の地点に位置する。
- (3) 地勢 標高 50m～65m
広がり 東西 6.4 km 南北 3.1 km
地形 全体に平坦である。
地質 ローム質（火山灰質）土壌
- (4) 面積 10.98 km²
- (5) 人口 147,975 人（男 70,766 人、女 77,209 人）（令和 3 年 4 月 1 日現在）
- (6) 世帯数 78,283 世帯（令和 3 年 4 月 1 日現在）
- (7) 人口密度 13,477 人／km²（令和 3 年 4 月 1 日現在）



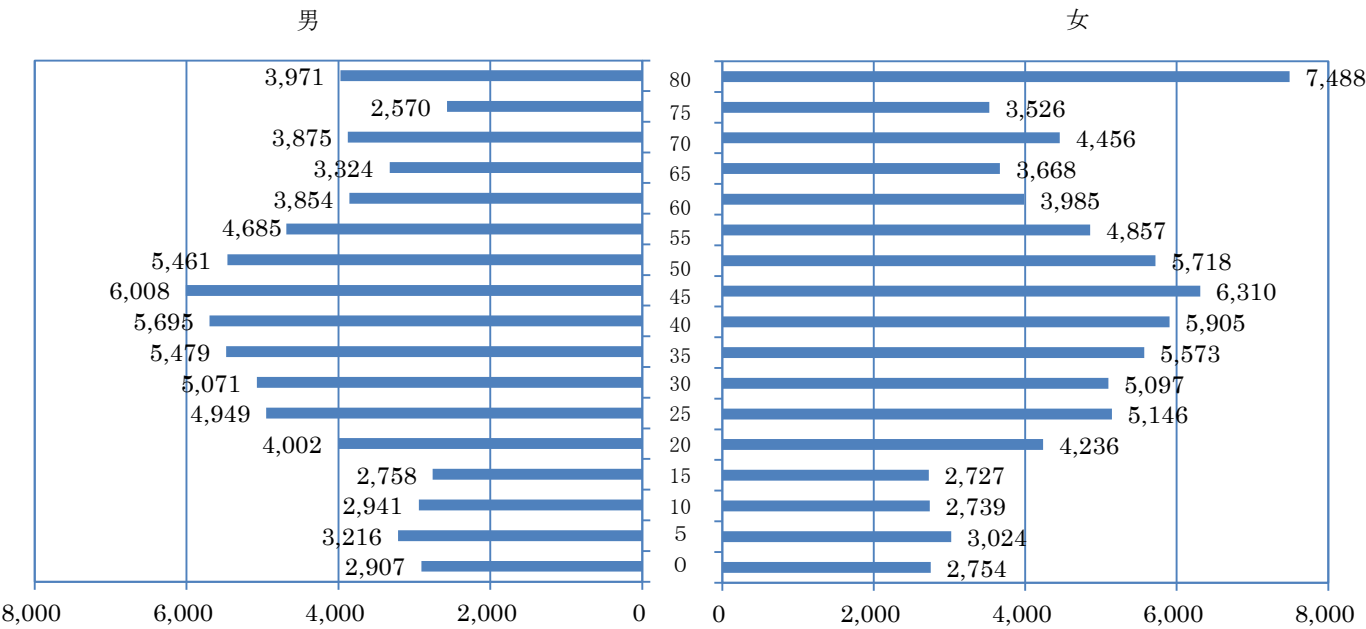
2. 社会福祉対象者数一覧

項目		調査 基準日	H29 年	30 年	31 年	R 2 年	3 年
人口		4 / 1	144,606 人	145,491 人	146,645 人	147,519 人	147,975 人
世帯数		〃	75,768 世帯	76,366 世帯	77,111 世帯	77,776 世帯	78,283 世帯
人口密度		〃	13,169 人/㎢	13,250 人/㎢	13,355 人/㎢	13,435 人/㎢	13,477 人/㎢
生活福祉	1. 被保護世帯 2. 被保護人員	4 月分	1,636 世帯 1,883 人	1,606 世帯 1,822 人	1,659 世帯 1,887 人	1,664 世帯 1,878 人	1,675 世帯 1,897 人
児童福祉	1. 児童人口 乳幼児 0 ～ 5 歳 少年 6 ～ 17 歳 (人口に対する児童の割合)	4 / 1	19,912 人 7,314 人 12,598 人 (13.8%)	20,169 人 7,315 人 12,854 人 (13.9%)	20,397 人 7,332 人 13,065 人 (13.9%)	20,604 人 7,223 人 13,381 人 (14.0%)	20,730 人 6,955 人 13,775 人 (14.0%)
	2. 保育所定員	4 / 1	21施設 1,963人 市立(4) 402人 民間(17)1,561人	25施設 2,238人 市立(4) 402人 民間(21)1,836人	28施設 2,496人 市立(4) 402人 民間(24)2,094人	32施設 2,767人 市立(4) 402人 民間(28)2,365人	34施設 2,900人 市立(4) 402人 民間(30)2,498人
	3. 学童クラブ 定数	4 / 1	12 か所 1,003 人	12 か所 1,165 人	12 か所 1,205 人	12 か所 1,240 人	12 か所 1,319 人
高齢者福祉	1. 高齢者人口 (人口に対する高齢者の割合)	4 / 1	○65歳以上 31,806人 (22.0%) 男 13,258人 女 18,548人 ○75歳以上 16,438人 (11.4%) 男 6,104人 女 10,334人	○65歳以上 32,145人 (22.1%) 男 13,399人 女 18,746人 ○75歳以上 16,817人 (11.6%) 男 6,255人 女 10,562人	○65歳以上 32,447人 (22.1%) 男 13,559人 女 18,888人 ○75歳以上 17,282人 (11.8%) 男 6,471人 女 10,811人	○65歳以上 32,686人 (22.2%) 男 13,669人 女 19,017人 ○75歳以上 17,538人 (11.9%) 男 6,546人 女 10,992人	○65歳以上 32,878人 (22.2%) 男 13,740人 女 19,138人 ○75歳以上 17,555人 (11.9%) 男 6,541人 女 11,014人
	2. 老人ホーム 入所者数	4 / 1	養護 25 人 特別養護 621 人	養護 24 人 特別養護 678 人	養護 29 人 特別養護 697 人	養護 32 人 特別養護 688 人	養護 30 人 特別養護 667 人
障害者福祉	1. 身体障害者数	4 / 1	3,402 人	3,343 人	3,399 人	3,395 人	3,342 人
	2. 知的障害者数	4 / 1	1,092 人	1,118 人	1,150 人	1,180 人	1,207 人
	3. 精神障害者数	4 / 1	1,150 人	1,219 人	1,281 人	1,401 人	1,439 人
地域福祉	民生委員・ 児童委員数	4 / 1	95 人 (欠員 14 人)	95 人 (欠員 14 人)	96 人 (欠員 13 人)	95 人 (欠員 15 人)	96 人 (欠員 14 名)

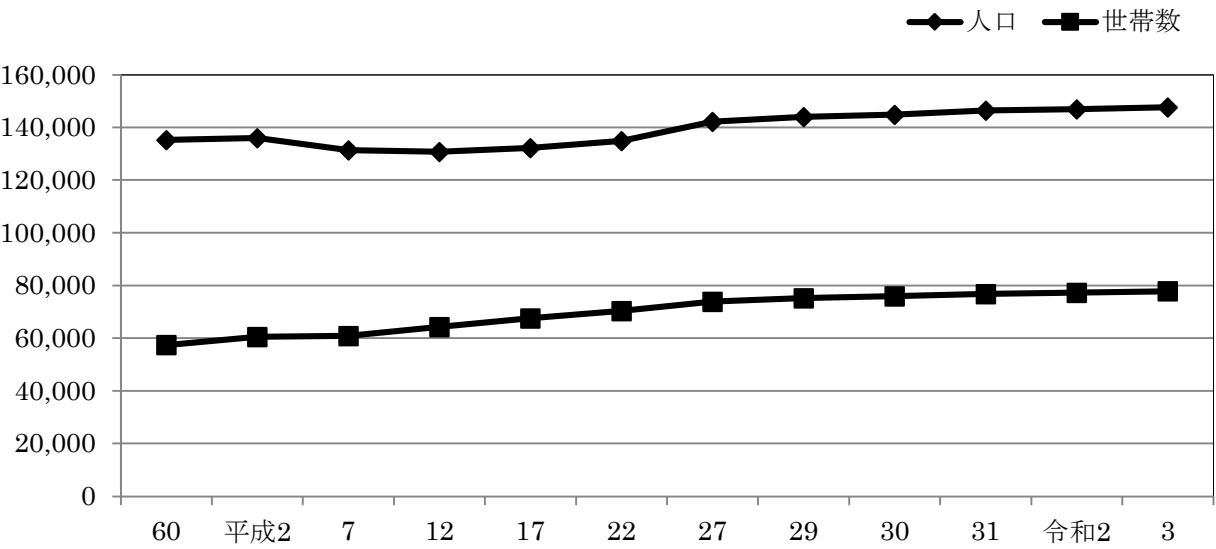
3. 武蔵野市の人口

(1) 人口ピラミッド

年齢別（5歳区分）人口（令和3年4月1日現在）



(2) 人口の推移



(各年1月1日)

	昭和 60	平成 2	7	12	17	22	27	29	30	31	令和 2	3
人口	135,223	135,923	131,310	130,747	132,179	134,862	142,138	143,964	144,902	146,399	146,871	147,643
世帯数	57,470	60,509	60,921	64,258	67,590	70,403	73,856	75,240	75,921	76,765	77,313	77,854

4. 令和3年度一般会計および民生費・衛生費歳出予算

(1) 歳出

(単位:千円)

款	予算額	構成比(%)	款	予算額	構成比(%)
1. 議会費	478,065	0.69	8. 土木費	6,071,557	8.73
2. 総務費	9,563,937	13.75	9. 消防費	2,039,019	2.93
3. 民生費	31,369,809	45.11	10. 教育費	11,284,817	16.23
4. 衛生費	6,257,151	9.00	11. 公債費	1,546,834	2.22
5. 労働費	54,795	0.08	12. 諸支出金	38,380	0.06
6. 農業費	74,841	0.11	13. 予備費	100,000	0.14
7. 商工費	659,795	0.95	歳出合計	69,539,000	100.00

(2) 民生費・衛生費の歳出(当初)予算推移

(単位:千円)

費目 \ 年度	29	30	元(31)	2	3
民生費	28,380,645	29,615,840	30,848,937	31,698,209	31,369,809
社会福祉費	12,744,257	12,727,297	13,558,499	13,862,396	13,583,521
児童福祉費	11,595,835	12,823,058	13,188,700	13,733,172	13,554,276
生活保護費	4,040,553	4,065,485	4,101,738	4,102,641	4,232,012
衛生費	5,918,187	6,421,627	7,502,745	6,026,545	6,257,151
保健衛生費	2,424,894	2,528,095	3,193,861	2,906,204	3,293,854
清掃費	3,493,293	3,893,532	4,308,884	3,120,341	2,963,297

5. 令和元(31)年度一般会計および民生費・衛生費歳出決算

(1) 歳出

(単位:千円)

款	決算額	構成比(%)	款	決算額	構成比(%)
1. 議会費	461,967	0.67	8. 土木費	7,394,192	10.79
2. 総務費	10,342,639	15.10	9. 消防費	2,246,935	3.28
3. 民生費	29,621,236	43.24	10. 教育費	9,041,069	13.20
4. 衛生費	7,029,444	10.26	11. 公債費	1,670,274	2.44
5. 労働費	44,504	0.06	12. 諸支出金	33,077	0.05
6. 農業費	73,612	0.11	13. 予備費	0	0.00
7. 商工費	546,250	0.80	歳出合計	68,505,200	100.00

(2) 民生費・衛生費の歳出決算推移

(単位:千円)

費目 \ 年度	27	28	29	30	元(31)
民生費	24,438,730	25,822,140	27,667,117	28,261,165	29,621,236
社会福祉費	11,254,343	11,979,504	12,005,286	12,337,122	12,669,060
児童福祉費	9,120,897	9,959,906	11,746,105	12,167,203	13,065,883
生活保護費	4,063,489	3,882,729	3,915,925	3,756,840	3,886,293
衛生費	9,075,959	10,033,396	5,682,185	6,200,334	7,029,444
保健衛生費	2,174,741	2,219,429	2,287,617	2,409,666	2,996,450
清掃費	6,901,218	7,813,967	3,394,568	3,790,669	4,032,994

6. 健康福祉部の組織及び事務分掌

(令和3年4月実数 ※兼務含む)

部	部人員 (部長含)	課	課人員 (課長含)	係	係長 (主査)	主任	係員
健康福祉部 (福祉事務所)	171	地域支援課	9	地域支援主査	3	2	3
		生活福祉課	31	管理係	1	2	1
				生活相談係	2	2	0
				生活福祉係	3	6	13
		高齢者支援課	32	管理係	2	4	2
				介護保険係	3	3	12
				介護認定係	1	2	1
		相談支援担当課長	15	相談支援係	5	3	6
				(法人からの派遣職員2名含む)			
		障害者福祉課	21	管理係	1	5	1
				基幹相談支援センター	3	7	3
保健医療担当部長		健康課	38	管理係	1	1	2
		地域保健調整担当課長		健康増進係	3	5	5
		新型コロナウイルスワクチン接種担当課長		母子保健係	3	3	12
		保険年金課	22	国保年金係	3	7	5
				後期高齢者医療係	1	4	1

(1)地域福祉総合計画に関すること。(2)地域福祉計画及び成年後見制度利用促進基本計画に関すること。(3)地域共生社会の推進に関すること。(4)保健、医療及び福祉の連携の総合調整に関すること。(5)福祉人材の育成に関すること。(6)権利擁護事業に関すること。(7)地域福祉に関すること。(8)福祉のまちづくりに関すること。(9)民生委員及び児童委員に関すること。(10)赤十字奉仕団及び保護司会との連絡に関すること。(11)未帰還者、引揚者、戦没者遺族及び留守家族援護に関すること。(12)元軍人及び軍属の恩給及び叙勲に関すること。(13)社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会に関すること。(14)社会福祉法人の定款の認可等、指導監査等に関すること。(15)臨時給付金に関すること。(16)部内の企画調整に関すること。(17)部内の庶務に関すること。

(1)生活保護法に係る経理に関すること。(2)生活保護法に係る医療に関すること。(3)中国残留邦人等に対する支援給付の経理に関すること。(4)課内の庶務に関すること。

(1)福祉総合相談に関すること。(2)生活保護、その他生活困窮者相談に関すること。(3)生活困窮者自立支援法に係る生活困窮者に対する支援に関すること。(4)中国残留邦人等に対する支援に関すること（他の係に属するものを除く）。(5)ひきこもりの相談支援に関すること。

(1)生活保護法に関すること(他の係に属するものを除く)。(2)児童福祉法による助産施設の入所に関すること。(3)行旅病人及び死亡人に関すること。

(1)高齢者福祉計画に関すること。(2)高齢者福祉施設の計画に関すること。(3)敬老事業に関すること。(4)老人クラブに関すること。(5)テニミリオンハウス事業に関すること。(6)いきいきサロン事業に関すること。(7)移送サービス事業に関すること。(8)市立高齢者施設に関すること。(9)公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターに関すること。(10)公益財団法人武蔵野市福祉公社に関すること。(11)福祉資金貸付けに関すること。(12)課内の庶務に関すること。

(1)介護保険事業計画に関すること。(2)介護保険財政に関すること。(3)被保険者の資格管理に関すること。(4)介護保険料の賦課に関すること。(5)介護保険料の徴収に関すること。(6)介護保険給付に関すること。(7)保健福祉事業に関すること。(8)被保険者、居宅サービス事業者、居宅介護支援事業者及び介護保険施設等の相談及び調整に関すること。(9)介護サービス事業者等の指導及び監査に関すること。(10)指定地域密着型サービス事業者の指定に関すること。(11)指定居宅介護支援事業者及び指定介護予防支援事業者の指定に関すること。(12)介護予防・日常生活支援総合事業の事業者の指定に関すること。(13)その他介護保険に関すること（他の係に属するものを除く）。

(1)介護保険に係る認定事務に関すること。(2)介護認定審査会に関すること。

(1)高齢者に係る福祉総合相談に関すること。(2)高齢者に係る福祉サービスの総合調整に関すること。(3)老人福祉法（昭和38年法律第133号）に関すること。(4)高齢者の社会参加の促進に関すること。(5)高齢者福祉施設入所措置に関すること。(6)日常生活支援事業に関すること。(7)家族介護支援事業に関すること。(8)認知症高齢者の支援に関すること。(9)高齢者虐待に関すること。(10)在宅介護支援センターに関すること。(11)地域包括支援センターに関すること。(12)地域包括ケア推進協議会に関すること。(13)介護予防・日常生活支援総合事業に関すること(他の係に属するものを除く)。(14)その他高齢者に係る在宅サービスに関すること。

(1)障害者計画に関すること。(2)障害者基本法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「障害者総合支援法」という）、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法及び精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下「精神保健福祉法」という）に関すること。(3)障害者福祉施設の計画に関すること。(4)手当等福祉的給付金に関すること。(5)障害者等医療費助成に関すること。(6)障害者の社会活動に関すること。(7)ボランティア育成に関すること。(8)心のバリアフリー啓発に関すること。(9)障害者歯科相談に関すること。(10)社会福祉法人武蔵野に関すること。(11)市立障害者施設に関すること。(12)障害者福祉センターに関すること。(13)課内の庶務に関すること。

(1)障害者及び障害児に係る福祉総合相談に関すること。(2)障害者総合支援法に基づく基幹相談支援センターに関すること。(3)障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく障害者虐待防止センターに関すること。(4)障害者及び障害児に係る福祉サービスの総合調整に関すること。(5)児童福祉法による障害児の支援に関すること。(6)療育に関すること。(7)精神保健福祉法第21条に規定する保護者に関すること。(8)指定特定相談支援事業者及び指定障害児相談支援事業者の指定に関すること。(9)障害者就労支援事業に関すること。(10)障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律に基づく障害を理由とする差別の相談等に関すること。(11)その他障害者及び障害児に係る在宅サービスに関すること。

(1)健康推進計画及び食育推進計画に関すること。(2)自殺総合対策計画に関すること。(3)保健所との連絡に関すること。(4)一般社団法人武蔵野市医師会、公益社団法人東京都武蔵野市歯科医師会及び一般社団法人武蔵野市薬剤師会との連絡及び調整に関すること。(5)地域医療に関すること。(6)休日診療に関すること。(7)大気汚染健康障害者医療費助成に関すること。(8)原子爆弾被爆者に対する援護及び介護手当支給に関すること。(9)献血推進協議会その他関係団体に関すること。(10)災害時医療体制に関すること。(11)感染症予防その他防疫に関すること。(12)保健センターに関すること。(13)保健センター運営委員会に関すること。(14)課内の庶務に関すること。

(1)成人予防接種に関すること。(2)予防接種対策委員会に関すること。(3)結核予防に関すること。(4)各種がん検診に関すること。(5)市民の健康増進に関すること。(6)健康教育及び健康相談に関すること。(7)高齢者の医療の確保に関する法律及び健康増進法に規定する健康診査及び保健指導の実施に関すること。(8)公益財団法人武蔵野健康づくり事業団に関すること。(9)成人歯科保健に関すること。(10)成人食育に関すること。(11)こころの健康事業に関すること。(12)新型コロナウイルスワクチン接種に関すること。

(1)母子保健に関すること（予防接種、歯科保健及び食育を含む）。(2)養育医療に関すること。(3)熱中症対策に関すること。(4)受動喫煙対策に関すること。

(1)国民健康保険に関すること。(2)国民健康保険運営協議会に関すること。(3)国民健康保険税の調査、賦課及び調定に関すること。(4)国民年金に関すること。(5)課内の庶務に関すること。

(1)後期高齢者医療に関すること。(2)後期高齢者医療保険料の徴収に関すること。(3)後期高齢者医療被保険者の葬祭費の支給に関すること。(4)東京都後期高齢者医療広域連合との連絡調整に関すること。

7. 子ども家庭部の組織及び事務分掌

(令和3年4月実数 ※兼務含む)

部	部人員 (部長含)	課	課人員 (課長含)	係	係長 (主査)	主任	係員
子ども家庭部	154	子ども子育て支援課	28	子ども政策係	1	1	1
				(法人からの派遣職員含む)			
				手当医療係	2	2	5
		子ども育成課	114	子ども家庭支援センター	3	4	7
				(法人からの派遣職員含む)			
				保育幼稚園係	3	9	10
		児童青少年課	11	保育園（4園）	11	36	43
				(法人からの派遣職員含む)			
				児童青少年係	2	2	2
				児童館	1	2	1

— (1)全児童対策に関する総合的な調整に関する事。 (2)子どもの安全に関する総合的な調整に関する事。 (3)子どもに係る基本計画に関する事。 (4)公益財団法人武蔵野市子ども協会に関する事。 (5)部内の企画調整に関する事。 (6)部内及び課内の庶務に関する事。

— (1)子ども手当、児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当及び児童育成手当に関する事。 (2)子どもの医療費助成に関する事。 (3)ひとり親家庭等医療費助成に関する事。 (4)ひとり親家庭等住宅費助成に関する事。

— (1)子育てに係る総合的な相談指導に関する事。 (2)児童虐待の防止に関する事。 (3)養育家庭制度に関する事。 (4)子ども・子育て支援事業の企画、立案及び実施に関する事。 (5)子育て支援施設に関する事。 (6)子育て支援ネットワークの運営に関する事。 (7)母子保健の相談等に関する事。 (8)母子及び父子並びに寡婦福祉法に関する事。 (9)母子、父子及び女性福祉資金貸付けに関する事。 (10)児童福祉法による母子生活支援施設の入所に関する事。 (11)配偶者等暴力被害者の支援に関する事。 (12)子ども及び子育て家庭を包括的に支援する体制に関する事。

— (1)保育事業の計画及び保育のガイドラインに関する事。 (2)子ども・子育て支援法による保育の必要性の認定に関する事。 (3)児童福祉法による保育所等の利用調整に関する事。 (4)保育所運営費及び保育所等の利用者負担（保育料）に関する事。 (5)地域型保育事業の認可等に関する事。 (6)子ども・子育て支援法による特定教育・保育施設、特定地域型保育事業及び特定子ども・子育て支援施設等の確認に関する事。 (7)市立保育所等の経営改善、保育計画、庶務、経理に関する事。 (8)民間保育所に関する事。 (9)認定こども園に関する事。 (10)認可外保育施設に関する事。 (11)保育所等の指導検査に関する事。 (12)その他保育サービスに関する事。 (13)私立幼稚園の認可、指導等に関する事。 (14)私立幼稚園在園者の保護者に対する補助金に関する事。 (15)私立幼稚園に対する補助金に関する事。 (16)課内の庶務に関する事。

— (1)保育園に関する事。 (2)保育所地域活動事業に関する事。 (3)地域型保育事業を行う施設との連携に関する事。

— (1)児童及び青少年の健全育成に関する事。 (2)青少年問題協議会に関する事。 (3)青少年活動に関する事。 (4)青少年団体の育成指導に関する事。 (5)ハバロフスク市青少年交流に関する事。 (6)自然の村に関する事。 (7)子ども自然体験推進に関する事。 (8)学童クラブに関する事。 (9)地域子ども館事業に関する事。 (10)課内の庶務に関する事。

— 児童館に関する事。

施 策 の 体 系

I. 新型コロナウイルス感染症に対する 武蔵野市の対応

令和3年版より、令和2年度に実施した新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応について、II. 福祉総合からX. 国民健康保険までに記載の事業から抽出し、新たに章立てをした上でまとめています。

- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する新規事業は、**コロナ新規**と表示しています。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、既存事業（既掲載事業）を変更（拡充・縮小・中止等）した場合は、**コロナ変更**と表示しています。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

1. 福祉総合

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（地域支援課） コロナ変更

事業名	対応の内容
地域包括ケア人材育成センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月～9月に予定していた初任者研修を中止。 ・ 認定ヘルパー養成研修は第1期（6月～7月）中止、第2期（2月）は感染症対策を行ったうえで実施。 ・ 技術研修、認知症支援研修、管理者研修はオンラインを活用し実施。 ・ プロジェクト「若ば」、お仕事フェアを中止。
成年後見制度利用促進に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武蔵野市地域連携ネットワーク協議会第2回会議をオンラインで実施。 ・ 成年後見制度市民講演会を、感染症対策を行ったうえで、レインボーサロンにて定員50名で実施。

2. 地域福祉

(1) 武蔵野市赤十字奉仕団 コロナ新規

① 事務職用マスクと医療現場用ビニールエプロンの製作

日本赤十字社東京都支部からの依頼により、武蔵野赤十字病院へ事務職用マスク、大森赤十字病院へ医療現場用ビニールエプロンの製作を行った。（資材の提供、製作物の回収等は東京都支部が実施）

（地域支援課）

(2) 社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会（略称：市民社協） コロナ新規

① 地域福祉活動推進協議会（地域社協）運営委員研修

新型コロナウイルス感染症の影響により、地域社協運営委員研修でZoom体験研修を実施した。

開催日時等	事業内容・活動内容等
8月20日（木） 8月24日（月） 市民社協会議室	<p><ミニ研修 Zoom体験会></p> <p>コロナ禍において、地域社協の会議や打合せをオンラインで行うことを選択肢の1つとして考えられるようにするため、初心者向けの講座を実施した。</p> <p>参加者：合計19名（全3回）</p>

② 新型コロナウイルス感染症に伴い実施した事業

ア 地域団体による市民社協 Facebook でのメッセージリレーの実施

外出自粛等が続き従来の地域活動に取り組むことが難しい状況下において、地域住民に向けてのつながり続けるためのメッセージを各団体によるリレー方式で発信した。

- ・ 実施団体：地域社協（13団体）、身近な地域の居場所づくり助成金交付団体（9団体）
- ・ 実施期間：5月13日～6月18日

イ 地域活動再開に関する動画等の作成

地域活動を再開するにあたっての注意事項や、新しい生活様式での地域活動についての動画とチラシを作成し、公開した。

- ・ 動画「地域活動って再開していいの？」
- ・ 再生回数：1,423回（3月31日時点）
- ・ 公開日：7月15日

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

③ボランティアセンター武蔵野（略称：VCM）における新型コロナウイルス感染症への対応のため実施した事業

ア 初心者向け Zoom 使い方セミナー

新型コロナウイルス感染症で地域活動やボランティア活動や衰退しないようオンラインで会話できる Zoom の使い方について説明する会を実施。7月～10月まで4回実施。参加者18人。

イ 手づくりマスク等の募集及び寄贈

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、不足していたマスクを市内福祉施設等に寄贈することや、自粛期間中でもできるボランティア活動として、手づくりマスクを募集した。4月～6月まで募集し手作りマスク1,378枚、サージカルマスク6,041枚、ガーゼマスク1,290枚、その他材料（ゴムひも等）が集まり、市内福祉施設（12か所）へ寄贈した。

ウ ひとりじゃないプロジェクトの試行実施

新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛のなか、会話ができないモヤモヤを抱える人向けに、市内で5名のカウンセラーによる団体「庵」と協働で、電話で傾聴を行うボランティアプロジェクトを5月～8月まで実施し、延17人が利用した。

（武蔵野市民社会福祉協議会）

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（地域支援課・市民社協） コロナ変更

事業名	対応の内容
民生委員・児童委員	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との地区連絡協議会（四者協）など、例年実施していた主な活動や行事については、歳末たすけあい・地域福祉活動募金への協力以外、中止。 ・6月まで会議、イベント等中止または書面開催（令和2年3月～）。 ・毎月の合同協議会を全員集合する会議形式から、単位民協毎に30分入替制の会議・資料交付へ変更して行った。
社会を明るくする運動	<ul style="list-style-type: none"> ・駅頭PR活動（7月）、市内夏祭り等での広報活動（7月～9月）を中止。
保護司会	<ul style="list-style-type: none"> ・6月まで会議、イベント等中止または書面開催（令和2年3月～）。 ・7月以降も書面開催等で必要最小限の会議開催に留めた。
シニア支え合いポイント制度	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイントの交換期限を令和2年3月31日から令和2年6月30日へ延長 ・4月・5月・9月の説明会（3回）を中止。
赤十字奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・6月まで会議、イベント等中止または書面開催（令和2年3月～）。 ・7月以降は人数を縮小し、必要最小限の会議開催に留めた。 ・主な活動であるボランティア活動について、受け入れ先との協議により中止。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

児童福祉事業（市民社協）	<ul style="list-style-type: none"> ・むさしのジャンボリー中止に伴い、むさしのジャンボリー参加費支給を中止。 ・児童養護施設との交流を中止。
障害者福祉事業（市民社協）	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブレクリエーションを中止。
貸付事業（市民社協）	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業により、一時的または継続的に減収した世帯を対象として生活費の貸付を行う。令和2年3月25日より開始。貸付件数2,458件。
普及啓発事業（市民社協）	<ul style="list-style-type: none"> ・広報委員会は7月まで書面開催、10月からはオンラインにより開催。 ・6月28日の七夕のつどいを中止。
調査・研究事業（市民社協）	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者理解を深めるための講座を動画やZoom等オンラインで開催（認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験学習指導案の提供）。
その他の法人運営事業（市民社協）	<ul style="list-style-type: none"> ・チャリティゴルフ大会を中止。
ボランティアセンター武蔵野（略称：VCM）	<ul style="list-style-type: none"> ・講座等に関しては、事業中止やZoomセミナーを急遽行う等してオンラインによる実施に変更。 ・運営委員会等は6月まで中止（令和2年3月～）、運営委員会研修は中止。

3. 生活福祉

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（生活福祉課） コロナ変更

事業名	対応の内容
住居確保給付金事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国の制度改正により、①支給対象要件等の緩和（令和2年4月1日～ほか）、②支給期間が最長9ヵ月から12ヵ月に拡大（令和3年1月1日～）、③再支給要件の緩和（令和3年2月1日～）。
学習支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年6月14日まで中止（令和2年2月29日～）。サポート型については、電話等により自宅での学習を支援。 ・令和3年1月8日～3月31日まで、事業の終了を午後8時までに短縮。

4. 児童福祉

(1) 子育て世帯臨時特別給付金事業 コロナ新規

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するために、児童手当（本則給付）を受給する世帯に対し、対象児童一人あたり10,000円の子育て世帯臨時特別給付金を支給。

年度	2
対象世帯数（世帯）	7,458
対象児童数（人）	11,295
支給金額（円）	112,950,000

——令和2年度武蔵野市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱——

（子ども家庭支援センター【現子ども子育て支援課】）

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

(2)ひとり親家庭等支援臨時給付金事業 コロナ新規

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、児童育成手当を受給する世帯の生活を支援するために、対象児童一人あたり 30,000 円のひとり親家庭等支援臨時給付金を支給。

年度	2
対象世帯数(世帯)	751
対象児童数(人)	968
支給金額(円)	29,040,000

——令和2年度武蔵野市ひとり親家庭等支援臨時給付金支給事業実施要綱——

(子ども家庭支援センター【現子ども子育て支援課】)

(3)ひとり親等世帯臨時特別給付金事業 コロナ新規

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、児童扶養手当受給者等のひとり親世帯に対し、子育ての負担感の増加や収入の減少に対する支援として、ひとり親等世帯臨時特別給付金を支給。基本給付は1世帯50,000円、2子以降は1人につき30,000円加算。追加給付は1世帯50,000円。さらに、基本給付と同じ対象世帯に対し同額の給付金を再支給。

年度	2
対象世帯数(世帯)	1,503
支給金額(円)	86,010,000

——令和2年度武蔵野市ひとり親等世帯臨時特別給付金支給事業実施要綱——

(子ども家庭支援センター【現子ども子育て支援課】)

(4)新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業 コロナ新規

新型コロナウイルス感染拡大により経済的な影響を受けやすいひとり親家庭等の生活の安定を図るため、東京都が児童扶養手当受給者等を対象に食料品等のカタログギフト配布事業を実施。対象者抽出及び発送を受託。

年度	2
対象者数(人)	560

(子ども家庭支援センター【現子ども子育て支援課】)

(5)新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時利用補助金 コロナ新規

新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等によりファミリー・サポート・センター事業を利用する場合に、利用料相当額の助成を行う。(上限あり)

年度	2
延利用時間数(時間)	884

——武蔵野市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱——

(子ども家庭支援センター【現子ども子育て支援課】)

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

(6) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】） **コロナ変更**

事業名	対応の内容
0123 吉祥寺・0123 はらっぱ	・ 6 月 15 日まで休館（令和 2 年 3 月 2 日～）。
すくすく泉	・ 6 月 15 日まで子育てひろばを中止（令和 2 年 3 月 3 日～）。 ・ 4 月 11 日から 5 月 31 日まで一時預かり事業を中止。
境こども園いこっと	・ ひろば事業の一部を中止。
とことこおやこひろば	・ ひろば事業の一部を中止。
コミセン親子ひろば	・ 施設閉館に伴い 8 月まで中止（令和 2 年 2 月 26 日～）。 ・ 西久保コミセンは、緊急事態宣言中は中止。 ・ 吉祥寺北コミセンと西部コミセンで、オンラインひろばを実施。
ふたご・みつごのつどい	・ 5 月まで中止（令和 2 年 3 月～）。 ・ オンライン開催により実施。
子育てフェスティバル	・ 事業を中止。
家庭教育支援講演会	・ オンライン開催により実施。
父親向け育児啓発講座	・ 事業を中止。
親支援講座（講演会）	・ 事業を中止。
子育てひろばボランティア養成講座	・ 前期は中止。
ファミリー・サポート・センター事業	・ 4 月 9 日から 6 月 8 日は窓口を閉所。（相談を要する案件については電話対応を実施。） ・ サポート会員養成講座の前期は中止。
ベビーカー貸出しサービス事業「ベビ吉」	・ 一部休止。
子ども・子育て応援券事業	・ 妊婦の不安軽減及び新型コロナウイルス感染症予防のため、既存に上乗せし、子ども・子育て応援券 3 セット（3 万円分）を配付。
子ども・コミュニティ食堂運営費補助事業	・ 「子どもの食の確保」緊急対策として、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、子どもとその保護者に弁当や食材の提供を行う団体に運営費の補助を行った。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

(7) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（子ども育成課） コロナ変更

事業名	対応の内容
認可保育施設入所	・ 保護者が育児休業取得中に認可保育施設を利用開始した場合の復職期限を延長。
認可保育施設利用者負担（保育料）賦課・徴収	・ 認可保育施設を欠席した利用者に対し、臨時休園、保健所、医師からの指導または市からの要請により児童が登園自粛した日数に応じて利用者負担（保育料）を日割り減額（令和2年3月～）。
新型コロナウイルス感染症による保育施設等の臨時休園等に対する支援事業補助金	・ 認証保育所に対し、臨時休園、保健所、医師からの指導または市からの要請により児童が登園自粛した日数に応じて保育料を減額した場合の補助を実施（令和2年3月～）。

(8) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（児童青少年課） コロナ変更

事業名	対応の内容
学童クラブ事業	・ 緊急事態宣言を受けて学校休校期間中の学童クラブを休所。
児童館	・ 6月13日まで休館（令和2年3月～）。 ・ 6月15日から20日までは午前9時から正午までの開館とした。 ・ 行事の一部を中止または変更した。
地域子ども館 あそべえ事業	・ 6月21日まで休館（令和2年3月3日～）。 ・ 令和2年6月22日から放課後校庭開放、7月6日からあそべえ教室、8月24日から早朝校庭開放を段階的に再開し、12月には図書室開放を全館で再開した。

(9) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（教育支援課） コロナ変更

事業名	対応の内容
就学援助費	・ 認定要件を臨時的に拡大した。

(10) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（住宅対策課） コロナ変更

事業名	対応の内容
福祉型住宅	・ 収入減少による使用料の支払い期限延長又は減免の対象となる可能性のある世帯に対して、同制度についてのチラシを配布。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

5. ひとり親家庭・女性福祉

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】） **コロナ変更**

事業名	対応の内容
ひとり親家庭訪問型学習・生活支援事業	・支援の開始を7月から8月に変更した。

- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（住宅対策課） **コロナ変更**

事業名	対応の内容
福祉型住宅	・収入減少による使用料の支払い期限延長又は減免の対象となる可能性のある世帯に対して、同制度についてのチラシを配布。

6. 高齢者支援

- (1) 事業者支援 **コロナ新規**

①介護職・看護職R e スタート支援金支給事業

新型コロナウイルス感染症の影響により介護施設等の人材確保が一層懸念されることから、市内の介護施設等に就職し、継続して6か月以上の勤務が見込まれる常勤職員に対し、支援金を支給。

年度	2
有資格者（15万円）	43（うち介護40、障害3）
無資格者（5万円）	13（うち介護11、障害2）
計	56件、7,100,000円

——武蔵野市介護職・看護職R e スタート支援金支給事業実施要綱——

②高齢者施設及び障害者施設におけるPCR検査等費用助成

新型コロナウイルスの感染拡大と重症化するリスクの高い者の集団で形成される施設が、職員や利用者を対象として実施するPCR検査等の費用を助成。

年度	2
事業所数（件）	13
検査数（回）	437（うちPCR検査330、抗原検査107）
支給金額（円）	4,840,000

——武蔵野市高齢者施設及び障害者施設におけるPCR検査等費用助成事業実施要綱——

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免 コロナ新規

新型コロナウイルス感染症により、①主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った第1号被保険者、②主たる生計維持者の事業収入等が著しく減少した第1号被保険者について、申請に基づき介護保険料を減免する。

実績

年度	2
減免決定件数（件）	56
減免決定額（円）	3,971,400

（高齢者支援課）

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（高齢者支援課） コロナ変更

事業名	対応の内容
高齢者等緊急訪問介護（レスキューヘルパー）事業	<ul style="list-style-type: none"> ・介護者が新型コロナウイルスに感染したことにより介護者不在となる場合、また高齢者本人が感染し自宅待機となった場合にもヘルパーを派遣できるように事業を拡充し、5月21日より感染症対応レスキューヘルパー事業を開始した。 ・「感染症対応レスキューヘルパー感染対策マニュアル」を作成し、委託事業者に対して基幹型地域包括支援センター保健師による研修を実施。 ・委託事業者に防護服等を提供。
デイサービスセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は、一部施設で介護教室及び施設ボランティア懇談会は未実施。
会食型食事サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を講じたうえで、4施設中2施設でのみ実施。
在宅高齢者訪問歯科健診	<ul style="list-style-type: none"> ・4、5月の緊急事態宣言期間中は事業を休止。
高齢者福祉施設訪問歯科健診	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を講じたうえで、1施設でのみ実施。
協力歯科医事業	<ul style="list-style-type: none"> ・6月まで休止（令和2年2月下旬～）。感染症対策を実施したうえで、7月以降2施設でのみ実施。
口腔ケアプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を実施したうえで、デイサービスセンター1施設、テンミリオンハウス1施設でそれぞれ1回実施。
外出困難高齢者訪問理容・美容サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・4、5月の緊急事態宣言期間中は事業を休止。
寝具乾燥及び消毒サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・5月分の事業を休止。
認知症高齢者支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症相談事業：4、5月は休止とし、6月より電話相談のみとして再開。7月以降、面談と電話相談を併用しつつ、緊急事態宣言期間中は電話相談のみとして継続。 ・認知症サポーター養成講座：4～5月の一般市民向け講座は休止とし、以降は定員を減らして開催。緊急事態宣言期間中はオンラインによる講座も適宜開催。 ・認知症を知る月間：講演会は動画配信により実施。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

家族介護教室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月まで事業を休止（令和 2 年 2 月下旬～）。再開後も緊急事態宣言期間中は事業を原則休止。 ・ 「家族介護支援事業感染症対策ガイドライン」を作成し、委託事業者に配付。
家族介護支援プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月まで事業を中止（令和 2 年 2 月下旬～）。再開後も緊急事態宣言期間中は事業を原則休止。家族介護者の集いも休止とした。
施設介護サポーター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 施設のみで実施。養成研修は実施せず、受入事業は屋外の作業のみ実施。
テンミリオンハウス事業（関三倶楽部ショートステイ事業除く）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月 14 日（一部 15 日）まで臨時休館（令和 2 年 2 月 29 日～）。 ・ 感染防止対策を十分に講じたうえで、6 月 15 日（一部 16 日）から予約制（午前午後の 2 部制）で段階的に再開。 ・ 7 月 1 日以降、ランチの提供再開。
いきいきサロン事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月 8 日まで一律休止（令和 2 年 2 月 27 日～）。 ・ 「武蔵野市いきいきサロン感染症対策ガイド」に基づく感染防止対策を実施したうえで、7 月 9 日から段階的に再開。 ・ 再開したいいきいきサロンに対して、感染症対策に必要な費用への補助金を追加支給。（利用登録者数 18 人以上のサロン：8 万円、利用登録者数 18 人未満のサロン：6 万円）
レモンキャブ事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月 20 日以降、通常運行を縮小し、感染防止対策を強化しつつ、通院等でレモンキャブ以外の交通手段の代替が困難な方に限り、特例運行を実施。 ・ 国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業の対象外で、緊急事態宣言期間中に市民生活を支えていただいた、レモンキャブ運行協力員に対して、市独自で実績件数に基づき 1 人当たり 3 万円または 1 万円の慰労金を 8 月に支給。 ・ 緊急事態宣言期間中に、感染拡大防止対策を講じながら特例運行を実施したレモンキャブ運行協力員が加入する保険を、新型コロナウイルス感染症に対応した保険へと切り替えることで継続運行を支援。
エンディング（終活）支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9 月まで出前講座を休止（令和 2 年 2 月下旬～）、再開後も緊急事態宣言期間中は原則休止。受講希望団体等とは事前に感染防止対策を確認。
敬老記念事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武蔵野市赤十字奉仕団による友愛訪問（9 月上旬）を中止し、その代替事業として、友愛訪問対象者宛に敬老祝品（ティーバッグ詰合せ）を郵送（8 月下旬から 9 月中旬）。 ・ 敬老福祉の集い（10 月上旬）を中止。市長による百歳訪問は中止、長寿祝品は例年どおり郵送。
世代間交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 境南小学校ふれあいサロン及び高齢者タブレット教室を令和 2 年度内中止。
シルバースポーツ大会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催を中止。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

健康体操と浴場開放	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9 月 15 日まで休止（令和 2 年 2 月 26 日～）。 ・ 外出自粛による体力低下防止のため、参加者に対し 5 月 28 日に自宅で行える体操プログラムを送付。 ・ 感染防止対策を十分に講じたうえで、9 月 16 日から会場を登録制にして再開。登録制移行にあたっては、参加者に希望会場のアンケートを郵送し、フレイル等が心配される参加者には訪問する等のフォローを実施。
高齢者食事学事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10 月まで休止（令和 2 年 3 月～）。11 月以降、従来の対面式の料理講習会からチラシの配布・動画配信等に事業内容を変更して実施。
高齢者総合センター （社会活動センター講座）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 13 日まで休止（令和 2 年 2 月 27 日～）。 ・ 8 月 14 日以降、飛沫感染リスクの低い講座から段階的に再開。
居宅介護支援事業所への研修実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症及び感染症対策の基礎知識として居宅介護支援事業所を対象に研修（会場・オンライン）を実施。
地域健康クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月まで休止（令和 2 年 2 月 27 日～）。感染症対策を講じたうえで 9 月から再開。
ケアリンピック武蔵野	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催を延期。
市内介護事業所へマスク等の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の備蓄品や東京都から支給された感染防止用品を市内介護事業所へ配布。
フレイル予防啓発チラシ配布・動画作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月 21 日、「武蔵野安心・安全ニュース」の発行に合わせてフレイル予防啓発チラシを同時配布 7,000 部。 ・ 介護保険料決定通知書（7 月発送）に、武蔵野市 PT・OT・ST 協議会が作成・監修を行った「お家で体操」チラシを同封し、65 歳以上の被保険者に送付。 ・ 在宅でできるフレイル予防の動画を作成し、市ホームページへの掲載や、武蔵野シティニュースでの放映。
在宅介護・地域包括支援センターによる実態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合事業対象者、要支援 1・2 認定者、緊急通報システム利用者、そのほか在宅介護・地域包括支援センターが、実態把握が必要と判断した高齢者を対象として、在宅介護・地域包括支援センター、基幹型地域包括支援センター職員が電話または訪問による実態把握を実施。
いきいき生活度チェック	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症対策のため通所サービス利用を休止している総合事業対象者、要支援 1・2 認定者を対象に、面談による「いきいき生活度チェック（※）」及び「フレイル予防チラシ」配布による日常生活面のアドバイスを実施。 ※東京都健康長寿医療センター研究所が作成しているフレイルチェック表に市独自でチェック項目を追加したもの

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（住宅対策課） コロナ変更

事業名	対応の内容
福祉型住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・収入減少による使用料の支払い期限延長又は減免の対象となる可能性のある世帯に対して、同制度についてのチラシを配布。 ・入居募集の申込方法について、募集期間中に直接市役所に来庁し申し込む方法から、事前の電話による来庁予約をしたうえで、人数を調整して個別面談を行う方法に変更。面談時には手指消毒及び検温を行い、申込者と職員の間にはアクリル板を設置、1組終了ごとに机椅子の消毒を実施。 ・入居者同士の交流を図るため月1回実施している茶話会やコーラス等の催しを休止（4月1日から9月30日まで休止。12月1日から再休止）。

7. 障害者（児）福祉

(1) 手話通訳者慰労金支給事業 コロナ新規

緊急事態宣言期間中に派遣を行い、市民生活を支えた手話通訳者に市独自の慰労金を支給。

【令和2年度実績】

対象者（人）	11
金額（円）	110,000

(2) 手話通訳者へフェイスシールド及び透明マスク配布 コロナ新規

登録手話通訳者の新型コロナウイルス感染防止と安全確保を図るためフェイスシールド及び透明マスクを配布。

【令和2年度実績】

フェイスシールド	配布数（個）	40
	金額（円）	13,200
透明マスク	配布数（個）	10
	金額（円）	2,750

(3) 移動支援事業（臨時的な取扱い） コロナ新規

緊急事態宣言が発出され外出自粛が要請された期間における、事業所への支援（令和2年3月実績分～8月実績分）。

内容	対象	事業所数	金額（円）
キャンセル分の補填	外出の自粛や利用者、家族に発熱している方がいるなどを理由として発生したキャンセル分	26	9,192,800
事務手数料の割増	感染予防対策にかかる費用負担分を「感染予防加算」として事務手数料に上乗せ（1,000円→2,000円/1回）	42	5,166,000
事業所での独自の工夫取り組みに対する給付	支援の対応等を共有し、支援の質をより高めること。 （感染症対策、虐待防止、熱中症対策などこの時期にすぐに必要なテーマであることが条件）	12	924,000

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

(4) 日中一時支援事業（臨時的な取扱い） コロナ新規

緊急事態宣言の発出を受け在宅で長時間過ごす見込まれるサービス利用者へ対し、心身の状況や生活における影響等を早期に把握し、安否確認や見守り、相談支援等、必要な支援をする事業者への支援（令和2年4月～5月実績分）。

内容	対象	利用者 (人)	金額 (円)
代替サービス利用（居宅への訪問又は電話やITを活用した支援）に係る利用者負担の減免	利用者負担のある方	12	38,000

(5) PCR検査等費用助成事業 コロナ新規

新型コロナウイルス感染防止対策として重症化するリスクの高い施設の利用者及び職員に対するPCR検査等の費用を助成。

【令和2年度実績】

事業所数（件）	10
検査数（回）	168（全件PCR検査）
金額（円）	2,364,000

——武蔵野市高齢者施設及び障害者施設におけるPCR検査等費用助成事業実施要綱——

(6) 障害福祉サービス事業者へのマスクの配布 コロナ新規

厚生労働省及び東京都が新型コロナウイルス感染防止対策として自治体に配布するマスクを活用し、サービス事業者へ配布。

【令和2年度実績】

配布種別	配布場所	配布数（枚）
マスク	76	66,350

（障害者福祉課）

(7) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（障害者福祉課） コロナ変更

事業名	対応の内容
障害者差別解消の取り組み	・ 障害者差別解消支援地域支援協議会を書面にて開催。
地域活動支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域生活支援センターびーと <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食を伴うもの、大きな声を出すものは中止。他の事業は感染防止対策を十分に講じたうえで実施。 ・ 公開セミナー（市民向け事業）をオンラインで開催。 ・ 当事者向けサマーセミナー（学習会）を中止。 ・ ライフサポートMEW <ul style="list-style-type: none"> ・ 未実施のプログラムあり。他のプログラムは感染防止対策を十分に講じたうえで実施。 ・ 公開セミナー（市民向け事業）を中止。 ・ コット <ul style="list-style-type: none"> ・ 未実施のプログラムあり。他のプログラムは感染防止対策を十分に講じたうえで実施。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

武蔵野市民こころの健康支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・外出自粛等によりメンタルヘルスの問題を抱える市民の増加が見込まれることから電話相談の回数を増加。 ・出前講座（メンタルヘルスについての講座開催や専門講師の派遣）はすべてオンラインで開催。 ・テーマ講座は年2回開催中の2回目をオンラインで開催。1回目は感染防止対策を十分に講じたうえで実施。
引きこもりサポート事業	<ul style="list-style-type: none"> ・家族セミナー7回中、第1回（5月）及び第2回（6月）を中止。第3回以降は感染防止対策を十分に講じたうえで開催。
精神保健福祉講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン（動画視聴）で開催。令和3年2月19日から5月31日まで連日市のホームページで動画配信。
障害者歯科相談	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から6月まで中止。7月以降は定員を18名から8名に縮小して、感染防止対策を十分に講じたうえで実施。
心のバリアフリー啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・8団体から依頼があったところ、感染防止対策上、小学校での開催を避け、5団体に縮小して感染防止対策を十分に講じたうえ、オンライン開催も併用して実施。
障害者（児）ショートステイ事業	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅障害者（児）の緊急一時入所、体験入所等及びレスパイト（介護者等の休養）、短期入所（ショートステイ）の受入数を縮小。
むさしのあったかまつり	<ul style="list-style-type: none"> ・第20回むさしのあったかまつりの開催を延期。
日常生活訓練補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ・YMCAあおぞらの会が実施する障害児の野外活動事業のうち宿泊プログラムを中止。他の事業は感染防止対策を十分に講じたうえで実施。
失語症者デイサービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から9月まで中止（令和2年2月～）。高齢者施設で実施していることから、感染症対策を徹底して行うため再開に時間を要した。10月以降は定員を10名から5名に縮小して感染防止対策を十分に講じたうえで実施。
ボランティア育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・手話講座、子どもボランティア教室を中止。
武蔵野市地域自立支援協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・全体会・報告会を開催中止。
武蔵野市障害者福祉センター施設・機器等の貸出	<ul style="list-style-type: none"> ・利用定員を半数に縮小し、感染防止対策を十分に講じたうえで開催。 ・調理室の貸出を中止。
武蔵野市障害者福祉センター障害者講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・感染リスクの高い講座（うたの教室・ボッチャ・パーカッション）の中止 ・他の講座は定員を半数に縮小して、感染予防対策を十分に講じたうえで実施。
武蔵野市障害者福祉センター通所移送事業	<ul style="list-style-type: none"> ・移送車1台の定員を半数に縮小し、運転手及び介助員の感染予防対策を徹底したうえで実施。
武蔵野市障害者福祉センターセンター講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・開催を中止。
武蔵野市障害者福祉センター地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ・例年参加してきた各事業が中止または延期となったため、参加を中止。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

武蔵野市障害者福祉センター 関係機関連絡会	・ 2 回中 1 回目は ZOOM によるオンラインで開催。2 回目は感染対策を十分に講じたうえで開催。
みどりのこども館 おもちゃ のぐりりん（地域開放型事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月末まで休館（令和 2 年 3 月～）。SNS で手作りおもちゃ紹介など情報提供。 ・ 7 月からは入れ替え制（10 時から 12 時、14 時から 16 時）で各定員 5 名とし、感染対策を十分に講じたうえで再開。ランチタイムは休止。 ・ ぐりりんだよりは従来隔月発行であったが、新型コロナウイルス感染状況によって開館時間などに変更がでるため、毎月発行とした。

(8) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（住宅対策課） コロナ変更

事業名	対応の内容
市営住宅	・ 収入減少による使用料の支払い期限延長又は減免の対象となる可能性のある世帯に対して、同制度についてのチラシを配布。
福祉型住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収入減少による使用料の支払い期限延長又は減免の対象となる可能性のある世帯に対して、同制度についてのチラシを配布。 ・ 入居者同士の交流を図るため月 1 回実施している茶話会やコーラス等の催しを休止（4 月 1 日から 9 月 30 日まで休止。12 月 1 日から再休止）。

8. 保健衛生

(1) 食育事業 コロナ新規

① 食育ホームページにおける情報発信

「第 1 回むさしの食育フェスタ」（令和 2 年 11 月を予定）を始めとした各種イベントが新型コロナウイルスの影響で中止になり、「武蔵野の「食」と市民をつなぐ」機会が消失してしまったため、食育の周知を充実させることを目的に、食育のホームページを一新し特設ホームページを開設した。

特設ホームページ名 「食を育む。むさしの」

主な掲載内容

学校給食 給食調理場における調理風景の動画

市内農業 市内生産者や畑の写真

友好都市の食 各友好都市の特産食品の写真

その他の食育 各課の食育の取り組みの写真

公開日 令和 2 年 12 月 15 日

(2) 健康増進事業 コロナ新規

① オンライン講座「ママのための栄養のお話&親子de体操」

コミュニティ協議会との共催事業として推進してきた「ママのための健康講座と親子de体操」を双方向のオンライン出前講座として提供することを目的に試行事業として実施。

年度	2
件数	1
参加者数	28

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

②自宅で体操支援事業

1日の活動量が減少している市民への健康づくり支援として、ホームページ内（市リンク）に「おうち時間de健康づくり」コーナーを開設するほか、メールマガジン「むさしの健康づくり応援ニュース」での配信、窓口での配布等で実施。

年度	元(31)	2
件数	9	15

(3) 新型コロナウイルス感染症発生に伴う感染症対策 コロナ新規

①PCR検査体制の整備

ア 武蔵野市PCR検査センター

新型コロナウイルス感染症拡大リスクに備え、令和2年度に唾液による検体採取やドライブスルー方式などによるPCR検査を実施する体制を整備した。

開設期間	令和2年5月21日 ～令和3年2月28日
検査数（人）	370
陽性者数（人）	26
陽性率（％）	7.0

イ 市内の各医療機関におけるPCR検査

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、市内のPCR検査を行う医療機関に対して、検査体制の整備を進めるための補助を行い、市民が身近な医療機関でPCR検査を受けられる体制の充実を図った。

・武蔵野市医師会の医療機関によるPCR検査

年度	2
検査数（人）	4,025
陽性者数（人）	494
陽性率（％）	12.3

②感染症指定病院及び救急医療機関の医療提供体制の充実

感染症患者の受け入れを行う感染症指定病院や市民のPCR検査等を行う救急病院へ補助金を支出した。

病院	補助金額（円）
武蔵野赤十字病院	90,000,000
武蔵野陽和会病院	30,000,000
吉祥寺南病院	30,000,000
森本病院	20,000,000

③医療機関へのマスクや防護服等の配布、貸与

全国的なマスク不足が深刻な状況となり、医療機関においても、マスクや防護服等の感染防止資材が不足する状況となったため、令和2年2月下旬頃から、市内の医療機関に対して、市で備蓄していたマスクや防護服等の配布・貸与を行った。なお、各診療所等には、武蔵野市医師会等を通じて、配布・貸与を行った。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

年度	実施日	対象機関	内容
元 (31)	令和2年2月28日等	武蔵野市医師会	マスク約20,000枚
	令和2年3月6日	吉祥寺南病院	マスク2,000枚
	令和2年3月9日	森本病院	マスク2,000枚
	令和2年3月18日	武蔵野陽和会病院	マスク5,000枚
	令和2年3月30日	武蔵野市歯科医師会	マスク6,000枚
2	令和2年4月2日	武蔵野市薬剤師会	マスク3,000枚
	令和2年4月9日	武蔵野赤十字病院	防護服800着 医療用手袋1,000双

④妊婦へのマスク配布

ア 出産予定の妊婦の感染不安を軽減するため、市独自でマスクを配布した。

イ 厚生労働省による妊婦用マスクを窓口配布及び郵送配布した。

	配布日	内容
ア	令和2年4月30日（4月出産予定の妊婦）	紙マスク3枚、ポリウレタンマスク1枚
	令和2年5月20日（5月以降出産予定の妊婦）	ポリウレタンマスク2枚
イ	令和2年6月～10月	布マスク2枚（毎月）

⑤武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部の設置

新型コロナウイルスワクチンの住民接種の円滑な実施を推進するため、市長を本部長とする「武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部」を設置し、接種実施に係る協議を行った。令和3年1月7日に第1回本部会議を開催し、令和2年度は計11回の会議を開催した。

（健康課）

(4)新型コロナウイルス感染症拡大により影響のあった事業（健康課） コロナ変更

事業名	対応の内容
健康相談	・4・5月の相談を中止。（2回）
健康講座	・令和3年1月14日実施予定分は中止し、動画配信を行った。
健康診査	・特定健康診査及び後期高齢者健康診査は、誕生月ごとに分けて送付していた受診票を、受診機会確保のため一部前倒して送付。 ・若年層健康診査は、4・5月であった実施期間を変更し、4月から7月及び12月から3月とした。
がん検診	・胃がん内視鏡検診は、開始日を6月1日から6月15日に変更。 ・子宮がん検診は、5月から10月であった実施期間を変更し、6月から12月とした。 ・胃がん・肺がんセット検診は、4月の一部の実施日程と5月分を中止。
その他の検（健）診	・骨粗しょう症検診は、4月・9月であった実施日程を変更し、8月・9月とした。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

介護予防事業	<ul style="list-style-type: none"> ・歯つらつ健康教室は、5～6月に実施予定であった第1期を中止した。第2期・第3期は、講座内容と定員を変更して実施。 ・おいしく元気アップ！教室は、5～7月に実施予定であった第1期・第2期を中止した。第3期から第5期は、講座内容と定員を変更して実施。 ・健康やわら体操は、4～6月に実施予定であった第1期全10回のうち8回を中止した。第2期・第3期は、講座内容と定員を変更して実施。
口腔健康診査	<ul style="list-style-type: none"> ・桜まつり（4月）、よい歯のための集い（6月）、青空市（11月）の中止に伴い中止。
よい歯のための集い	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を中止。
妊婦面接	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て応援券の配付について、令和2年度は、通常の1万円分に2万円分（東京都補助分1万円、市単独事業1万円）を上乗せし、3万円分を配付。（子ども政策課【現子ども子育て支援課】共管）
こうのとりの学級	<ul style="list-style-type: none"> ・7月まで事業を中止し（令和2年3月～）、8月から平日クラスは月1回のオンラインクラスに変更、土曜日クラスは定員を減らして実施。
産後ケア事業	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊型は4月9日から6月17日まで受け入れ中止。
育児学級	<ul style="list-style-type: none"> ・6月まで事業を中止し（かみかみ教室令和2年2月～ごっくん・もぐもぐ・1歳ごはん教室3月～）、7月のかみかみ教室から再開した。再開後も、1歳6か月児保育相談・歯科健診の回数を増やしたことに伴い、開催日が重複した5日間は中止。
乳児健康診査（3～4か月児）、産後健康診査	<ul style="list-style-type: none"> ・4月は健診を延期し、5月より医療機関での個別実施にて再開。
1歳6か月児歯科健康診査、1歳6か月児保育相談、3歳児健康診査	<ul style="list-style-type: none"> ・5月まで健診を延期（令和2年3月～）。6月から実施回数を増やし再開。
幼児健診フォロークラス	<ul style="list-style-type: none"> ・6月まで事業を中止（令和2年3月～）。
乳幼児発達相談	<ul style="list-style-type: none"> ・4～5月は事業を中止。
乳幼児発達健康診査	<ul style="list-style-type: none"> ・4月は事業を中止。
乳幼児歯科相談	<ul style="list-style-type: none"> ・6月まで事業を延期（令和2年3月～）。 ・予防処置は実施せず、むし歯予防教室及び卒業教室は中止とし、5歳児歯科は年1回の開催。
保育所歯科健康教育	<ul style="list-style-type: none"> ・希望園のみ、染め出しは行わずに実施。
ベビーサロン	<ul style="list-style-type: none"> ・7月まで事業を中止（令和2年3月～）。 ・8月から自由来所制を予約制へ変更し、会場ごとに対象地区を定めて実施。
体重測定会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を中止。
1歳6か月児母親歯科健康診査	<ul style="list-style-type: none"> ・5月まで健診を中止（令和2年3月～）。
親支援グループミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ・6月まで事業を中止（令和2年3月～）。
ゆりかごむさしのフェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を中止。
高齢者インフルエンザ予防接種	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐため、東京都の補助金により、例年2,500円の自己負担を全額公費負担とした。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

高齢者肺炎球菌予防接種	・令和元年度の対象者の接種期間を1年間延長して令和3年3月31日までとした。
子どもの予防接種	・令和2年3月19日以降、やむを得ず対象期間内に接種できなかった方を対象として令和3年3月31日まで接種期間を延長した。
総合防災訓練医療連携訓練	・訓練を中止。
食べ力のびのび教室	・事業を中止（令和2年3月～）。
チャレンジキッズ教室	・事業を中止（令和2年3月～）。
親子食育ウォーキング教室	・事業を中止（令和2年3月～）。
「リズムでDANDAN！ for キッズ」等の普及活動	・9月まで事業を中止（令和2年3月～）。
「だんだん活力アップ体操」 の普及活動	・事業を中止（令和2年3月～）。
健康づくりはつらつメンバー の集い	・事業を中止（令和2年3月～）。
地域各種団体との共催事業	・事業を中止（令和2年3月～）。
健康づくり応援パートナー連 携事業	・事業を中止（令和2年3月～）。
健康づくり自主活動グループ 立ち上げ支援	・事業を中止（令和2年3月～）。
健康づくり協力事業	・8月まで事業を中止（令和2年3月～）。
健康づくり出前講座	・8月まで事業を中止（令和2年3月～）。
健康体操教室	・6月まで事業を中止（令和2年3月～）。 ・自由来所制から事前申込制に変更。 ・内容を、美姿勢ピラティス、お腹引き締めエクササイズ、免疫力アップヨガに変更したうえで、定員および時間を縮小して実施。
健康体操教室（65歳以上対象 クラス）	・前期は講座を中止し、申込者への「自宅でできる体操」テキスト提供を実施。中期から全3回を4コース設置し再開。 ・「イスに座って健康体操」として定員および時間を縮小して実施。
健康づくり応援教室 ころば ぬコース	・I期は、5・6月を中止し、途中から4回実施。I期のみ自宅での運動支援としてDVD配布。
高齢者筋力向上プログラム いきいき体づくり教室	・I期は、講座（12回、2クラス）は中止し、申込者への「自宅でできる体操」テキスト提供を実施。 ・定員および時間を縮小し、内容を変更して実施。
インボディ測定会	・9月まで事業を中止（令和2年2月～）。 ・筋力低下を自覚している65歳以上の方を対象にフレイル対策として実施。
インボディミニ測定会	・6月まで事業を中止（令和2年3月～）。
腰痛予防・背骨コンディショ ニング教室	・①予防②緩和③対策の目的に応じた腰痛体操を実施。 ・定員および時間を縮小し、内容を変更して実施。

新型コロナウイルス感染症に対する武蔵野市の対応

学んで実践！ウォーキング教室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月まで事業を中止（令和2年3月～）。 ・ 会場を武蔵野陸上競技場に変更し、運動強度の異なる2クラスを設定して時間を短縮して実施。 ・ 対象を「20歳～64歳までの女性」から「20歳以上の市民」に変更。
健康講座付きノルディックウォーキング教室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月まで事業を中止（令和2年3月～）。 ・ 会場を武蔵野陸上競技場に変更し、運動強度の異なる2クラスを設定して時間を短縮して実施。
栄養情報お届け事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従来のレシピのほか、在宅勤務中の方、子ども向けのレシピをあわせて配信。
健康づくり人材バンク紹介事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月まで事業を中止（令和2年3月～）。
市内イベント等での健康づくり情報発信活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月まで事業を中止（令和2年3月～）。

9. 国民健康保険

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免 コロナ新規

新型コロナウイルス感染症により、①主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った世帯、②主たる生計維持者の事業収入等が著しく減少した世帯について、申請に基づき国民健康保険税を減免する。

実績（令和元年度及び令和2年度課税分の計）

年度	2
決定件数（件）	397
決定額（円）	61,603,800

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の徴収猶予の特例制度 コロナ新規

新型コロナウイルス感染症の影響により事業等に係る収入に相当の減少があり、一時に納税することが困難な世帯について、申請に基づき徴収を猶予する。

実績

年度	2
決定件数（件）	92
決定額（円）	14,762,900

(3) 新型コロナウイルス感染症に感染した被用者に対する傷病手当金 コロナ新規

新型コロナウイルス感染症に感染、又は発熱等の症状があり感染が疑われる場合に、感染拡大を防止するため会社等を休みやすい環境を整備することを目的に傷病手当金を支給する。

実績

年度	2
決定件数（件）	1
決定額（円）	519,987

※(1)～(3)の決定件数・決定額は令和2年度末時点で決定している総計

（保険年金課）

Ⅱ. 福 祉 総 合

福祉総合

1. 健康福祉総合計画・地域共生社会の推進

(1) 健康福祉総合計画・地域共生社会推進会議

令和2年度にスタートした第六期長期計画では、国では今後目指すべきイメージとして、地域の全ての関係者が我が事として参画し、生活課題に丸ごと対応できる社会を提示し、「地域共生社会」の実現を目標とした。この考え方は、第五期長期計画の重点施策である「地域リハビリテーション」の基本理念と共通点がみられるものである。高齢者、障害者、子ども等といった区別なく、誰もがその人の状況に合った施策が受けられるという全世代型・全対象型の包括的な支援体制を構築し、地域共生社会の実現に向けた取り組みを進めるため、本市では、健康福祉総合計画の執行状況の確認と地域共生社会の推進について意見交換する場として、「健康福祉総合計画・地域共生社会推進会議」を運営する。

また、令和元年度から、改正社会福祉法に基づき、社会福祉法人が地域公益事業を予定し、社会福祉充実計画に記載した際に、その内容や市内の需要について意見を述べる「地域協議会」の役割を担う。

＜経緯＞

- ・平成21年度、「健康福祉総合計画推進会議」を設置。平成24年度、「地域リハビリテーション推進協議会」を設置。
- ・平成27年度、両会議を統合し、「武蔵野市健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議」を設置。
- ・令和2年度、「武蔵野市健康福祉総合計画・地域共生社会推進会議」に名称変更。

	開催日	内容
地域協議会	—	意見聴取案件が無かったため中止
第1回	令和2年 11月18日 (水)	・武蔵野市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画 中間のまとめについて ・武蔵野市障害者計画・第6期障害福祉計画 中間のまとめについて ・第3期健康福祉総合計画の進捗状況について（各課・令和2年度事業報告）
第2回	令和3年 3月29日 (月)	・武蔵野市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画 答申について ・武蔵野市障害者計画・第6期障害福祉計画 答申について ・第3期健康福祉総合計画の進捗状況について（各課・令和2年度事業報告・令和3年度事業予定）

——武蔵野市健康福祉総合計画・地域共生社会推進会議設置要綱——

(2) 健康福祉総合計画・地域共生社会庁内推進委員会

健康福祉総合計画等の推進をより効果的かつ戦略的に行うために設置し、必要な庁内における横断的な連携体制の構築及び連絡調整を行っている。

	開催日	内容
第1回	令和3年 2月16日 (火)	・武蔵野市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について ・武蔵野市障害者計画・第6期障害福祉計画について ・他部課との意見交換

——武蔵野市健康福祉総合計画・地域共生社会庁内推進委員会設置要綱——

(3) 健康福祉実務担当者調整委員会

庁内における相談支援体制の充実及び当該実務担当者相互のネットワークの強化を図るため、推進会議及び庁内推進委員会の下部組織として設置し、検討を行っている。

	開催日	内容（議題）
第1回	令和2年 11月17日 (火)	・本市における重層的な相談支援体制の検討について

◎コアメンバー会議の開催

- ・議題：本市における重層的な相談支援体制の検討について
- ・第1回：令和2年12月1日、第2回：令和3年1月29日、第3回：2月12日、第4回：2月22日、第5回：3月8日

——武蔵野市健康福祉実務担当者調整委員会設置要綱——

(地域支援課)

2. 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする市民が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を構築するため、平成27年度、介護保険法の改正に伴い、同法の地域支援事業に位置付けられた事業。国は事業の実施にあたり、下記(ア)～(ク)の8事業を定めている。(ア)「地域の医療・介護の資源の把握」(イ)「在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討」(ウ)「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進」(エ)「医療・介護関係者の情報提供の支援」(オ)「在宅医療・介護連携に関する相談支援」(カ)「医療・介護関係者の研修」(キ)「地域住民への普及啓発」(ク)「在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携」

(1) 武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会

	開催日	内容
第1回	令和2年 12月1日 (火)	・令和元年度 在宅医療・介護連携推進事業の報告 ・令和2年度 在宅医療・介護連携推進事業の進捗状況と今後の予定について
第2回	令和3年 3月25日 (木)	・令和2年度 在宅医療・介護連携推進事業の報告 ・令和3年度 在宅医療・介護連携推進事業について

——武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会設置要綱——

(2) 5部会の活動

①入退院時支援部会

- ・事業項目(ウ)「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進」の場として設置。
「入院時情報連携シート」の活用。情報共有について意見交換を行った。身寄りのない方の入院時の対応についても検討を行った。

	開催日	参加者(人)
第1回部会	令和2年7月30日(木)	16
第2回部会	令和3年1月21日(木)	17

②ICT連携部会

- ・事業項目(エ)「医療・介護関係者の情報提供の支援」の場として設置。
在宅医療介護連携支援室のホームページの活用について意見交換
在宅医療・介護資源マップ(WEB版)を令和3年1月に公開。

	開催日	参加者(人)
第1回部会	令和2年8月6日(木)	書面開催
第2回部会	令和3年2月12日(金)	13

福祉総合

③多職種連携推進・研修部会

- ・事業項目(カ)「医療・介護関係者の研修」の場として設置。
部会のテーマを引き続き「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」とした。
理解を深める為の研修会をオンラインで行なった。
研修会のテーマ「～もしもの時を話し合うアドバンス・ケア・プランニング～医療・介護・福祉・地域みんなで支える意思決定」

	開催日	参加者(人)
第1回部会	令和2年10月22日(木)	書面開催
研修会	令和2年11月13日(金)	110

④普及啓発部会

- ・事業項目(キ)「地域住民への普及啓発」の場として設置。
テーマは、「～住み慣れた地域で、安心して医療と介護を受けるために～医療と介護の連携や看取りについて学ぶ」で、映画「ピア～まちをつなぐもの～」のオンライン上映を行った。

	開催日	参加者(人)
第1回部会	令和2年9月14日(月)	書面開催
第2回部会	令和3年1月15日(金)	17
市民セミナー「住み慣れた地域で、安心して医療と介護を受けるために 医療と介護の連携や看取りについて学ぶ『映画「ピア～まちをつなぐもの～」オンライン上映』	令和3年2月19日(金) ～25日(木)	118

⑤認知症連携部会

- ・事業項目(ウ)「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進」(エ)「医療・介護関係者の情報提供の支援」の場として設置(平成29年7月に新設)。
認知症初期集中支援事業の有効性を広く介護事業関係者に周知するため、意見交換を行った。

	開催日	参加者(人)
第1回部会	令和2年12月8日(火)	15
第2回部会	令和3年2月15日(月)	17

(3)武蔵野市在宅医療介護連携支援室

- ・事業項目(オ)「在宅医療・介護連携に関する相談支援」の場として設置。
武蔵野市医師会館内に設置し、平成27年7月1日開設。医療・介護・福祉関係者からの相談に対応している(市医師会では27年4月から準備室として相談員を配置)。

年度	28	29	30	元(31)	2
相談件数	180	222	201	203	276

(地域支援課)

3. 地域包括ケア人材育成センター

福祉サービスの拡充や地域福祉活動の推進に向け、専門職や地域の担い手も含めた福祉人材の育成と確保を目的に、「地域包括ケア人材育成センター」を平成30年12月1日に開設した。運営は公益財団法人武蔵野市福祉公社に委託している。

(1) 事業内容

人材の発掘・養成、質の向上、相談受付や情報提供までを一体的に行う総合的な支援を開始した。第3期健康福祉総合計画に記載された「活かす」「育てる」「つなぐ」「支える」の4つの機能をもたせ、福祉サービス事業者及びその従事者への様々な支援を目的とした事業を順次実施していく。

①人材養成事業（活かす）：介護職員初任者研修、武蔵野市認定ヘルパー養成研修 等

(ア)介護職員初任者研修【新型コロナウイルス感染症への対応のため中止】

(イ)初任者研修フォローアップミーティング

- ・12月14日（月）参加者3名、「介護職員初任者研修を修了してからの私の変化」

(ウ)認定ヘルパー養成研修

第1期 【新型コロナウイルス感染症への対応のため中止】

第2期 2月3日（水）、4日（木）、8日（月）（3日間）、修了者6名（受講6名）

(エ)武蔵野市認定ヘルパーフォローアップ研修（3回同内容）

第1回 10月9日（水）受講者24名「利用者と支援者のより良いコミュニケーション技術」

第2回 11月27日（金）受講者27名

第3回 12月3日（木）受講者22名

②研修相談事業（育てる）：技術研修、認知症支援研修、喀痰吸引等研修、福祉従事者の悩み相談 等

(ア)技術研修

- ・排泄ケア実践研修（3回）：①排尿について、②排便について、③排泄福祉用具
- ・オンライン研修：10月14日（水）～11月16日（月）、概ね各講座1時間
- ・申込者数232名。再生回数：延べ774回

(イ)武蔵野市認知症見守り支援ヘルパー養成研修（全3回）

- ・テーマ：①医療的アプローチ、②心理的アプローチ、③実践的アプローチ
- ・オンライン研修：8月14日（金）～9月14日（月）、概ね各講座1時間
- ・申込者数220名（医療182、心理177、実践175）。再生回数：医療329回、心理220回、実践232回

(ウ)喀痰吸引等研修（特定の者対象）

- ・第1回基本研修：8月24日（月）、26日（水）たんの吸引、経管栄養概論、演習 1名受講
- 第2回基本研修：3月6日（土）、7日（日）たんの吸引、経管栄養概論、演習 7名受講
- ・実地研修：各利用者宅
- ・全課程修了者4名（他の基本研修修了者は、次年度実地研修予定）

(エ)介護従事者の悩み相談事業

年度	30	元(31)	2
相談件数	5	39	53

相談内容：有資格、無資格者の就労について、養成研修について、施設内のハラスメントについて 等

③就職支援事業（つなぐ）：ホームページ・ツイッター等による情報提供、お仕事フェア、就職相談会 等

(ア)ホームページ・ツイッター等による情報提供2回

- ・ホームページ閲覧数 延27,077回
- ・ツイッター・ツイート数 延297回

福祉総合

(イ)お仕事フェア

- ・介護の仕事に関する普及・啓発イベント【新型コロナウイルス感染症への対応のため中止】

(ウ)プロジェクト「若ば」

- ・介護系40歳未満職員を対象。若手の離職防止、定着支援を目的に情報共有・情報発信、さらには創造の場の共有を行う。【新型コロナウイルス感染症への対応のため中止】

(エ)潜在的有資格者復帰支援

- ・7月1日号市報折込 85,384世帯（店舗、事務所含む）広報チラシ配布

④事業者・団体支援事業（支える）：管理者・経営者向け研修、事業所の求人案内 等。

(ア)管理者・経営者向け研修

- ・内容：「人材紹介会社や派遣に頼らない令和時代の人材確保とは？」
- ・2月18日（木）、スイングレインボーサロン、参加17名。
- ・録画オンライン：3月4日（木）～4月16日（金）

(イ)事業者の求人案内

- ・ホームページにて事業者リストを掲載（求人事業者には求人マーク等を掲載）

(ウ)共助への支援：市民社会福祉協議会との打合せ

- ・第1回：9月29日（火）、第2回：3月10日（水）
- ・協議内容：①「地域包括ケア人材育成センター」の運営、②ボランティア人材等を人材養成研修に積極的に案内

(2)武蔵野市地域包括ケア人材育成センター運営委員会・ワーキング

	開催日	内容
第1回	3月12日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業実績について ・令和3年度事業計画案について

——武蔵野市地域包括ケア人材育成センター運営委員会設置要綱——

（地域支援課）

4. 社会福祉法人の定款認可・指導検査等

平成25年4月より社会福祉法が改正され、市内に事務所があって市域を越えずに活動を行う社会福祉法人の所轄庁が市長となり、社会福祉法人の定款の認可等事務や、指導検査等を市が行うこととなった。

(1)対象法人（令和3年3月31日現在）

- ・プラットホーム ・武蔵野 ・とらいふ ・のぞみの家 ・正寛会 ・武蔵野千川福祉会
- ・精華子ども会 ・親の家 ・むさし福祉会 ・武蔵野市民社会福祉協議会

(2)定款（変更）認可等申請件数

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	11	2	3	6	0

(3)指導検査実施件数

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	5	3	5	4	3

（地域支援課）

5. 成年後見制度の利用促進に関する事業

(1) 武蔵野市成年後見制度利用促進基本計画

- ・令和2年4月からスタート。計画期間は、令和2年度から5年度まで。
- ・計画の推進にあたり、実施状況の評価は「武蔵野市成年後見制度地域連携ネットワーク連絡協議会」が行い、評価等は「武蔵野市健康福祉総合計画・地域共生社会推進会議」で行う。
- ・令和2年度は、主に計画の周知を行ったほか、次の(2)(3)の事業を実施した。

(2) 武蔵野市成年後見利用支援センター

令和2年4月1日、(公財)武蔵野市福祉公社内に開設。武蔵野市成年後見制度利用促進基本計画に基づき、成年後見制度利用促進に関わる中核機関として、新たに設置。市と福祉公社が連携して運営する。

○成年後見制度の相談、普及啓発に関する事業

	2
電話相談件数	91
個別相談件数	84

○成年後見制度市民講演会

- ・令和3年1月23日(土)午後2時～4時、スイングホール・レインボーサロン
- ・知って安心！成年後見の基礎知識、講師：中山二基子氏(弁護士)
- ・49名参加(50名定員)

(3) 武蔵野市成年後見制度地域連携ネットワーク連絡協議会

成年後見制度利用促進法第14条第1項の規定及び武蔵野市成年後見制度利用促進基本計画に基づき、成年後見制度に関わる法律及び福祉の関係者等が連携し、及び協力し、成年被後見人等への支援等を行うため設置。

	開催日	内容
第1回	令和2年 10月13日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野市成年後見制度利用促進基本計画について ・成年後見利用支援センターについて ・福祉公社における成年後見制度に係る事業について
第2回	令和3年 2月10日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見利用支援センター業務実施状況について ・令和3年度事業年間スケジュール(案)について ・新型コロナウイルス感染症に伴う後見事務について ・利益相反事例について ※オンラインと会議室併用で実施。

——武蔵野市成年後見制度地域連携ネットワーク連絡協議会設置要綱——

(4) 成年後見市長申立て

身寄りのない高齢者、障害者が成年後見申立てを必要とした場合、市長が申立て手続きを行う。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	7	9	4	3	10

——成年後見制度における市長による審判手続等に関する要綱——

福祉総合

(5) 成年後見人等報酬支払費用助成

成年後見制度の利用を促進し、更には市民の権利擁護の推進及び福祉の向上を図るため、成年後見人、保佐人、補助人に対する報酬の支払いに要する費用の一部を助成する。

・助成上限額： 在宅 28,000 円、施設 21,000 円

※元年度までは、在宅 20,000 円、施設 10,000 円（成年後見人等が福祉公社の場合はその 1/2）。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	8	12	13	10	13
金額（円）	420,000	925,000	1,161,000	910,000	1,820,250

——武蔵野市成年後見人等報酬支払費用助成要綱——

(地域支援課)

6. 避難行動要支援者名簿の作成

平成 25 年の災害対策基本法の改正に伴い、各自治体には災害発生時等に自ら避難することが困難で、円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援が必要な方を対象とした避難行動要支援者名簿の作成が求められたことから、本市においても地域防災計画（平成 27 年修正）に基づき、同名簿を作成して各避難所へ保管するとともに、そのうち災害時要援護者名簿については平常時から関係機関へ提供する。

(1) 対象者

- ア 高齢者のうち、要介護 3～5 に認定されている在宅の方
- イ 障害者（児）のうち、身体障害者手帳 1・2 級の第 1 種を所持している方
(ただし、心臓・じん臓機能障害のみの方を除く。)
- ウ 愛の手帳 1・2 度を所持している方
- エ 精神障害者保健福祉手帳 1・2 級を所持しており、かつ、単身世帯の方
- オ 市の生活支援を受けている難病の方
- カ 災害時要援護者に登録されている方

(令和 3 年 2 月 15 日現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
未同意の避難行動要支援者	2,168	2,179	2,231	2,410	2,507
災害時要援護者	694	627	563	480	447
合計	2,862	2,806	2,794	2,890	2,954

(地域支援課)

7. 災害時要援護者対策事業

災害時に、支援者（近隣の住民）が、要援護者（事前に登録した高齢者や障害者など）の安否を確認する仕組み。平成 19 年より地域社協ごとに段階的に開始し、平成 23 年からは市内の全地域での実施となった。

(1) 対象者

- ア 避難行動要支援者名簿に掲載された方のうち災害時要援護者の登録を希望する方
- イ 上記該当者以外の方で、市長が災害時の安否確認などの支援が必要と認めた方
・民生委員・児童委員、実施地域社協などからの推薦があった方

(2) 支援者

災害（震度５弱以上の地震）が起きたときに、要援護者の安否確認を行う地域住民。要援護者１名に対し、あらかじめ決められた２名以上の支援者、またはグループで支援することを基本とする。

（地域支援課）

８．福祉避難所

大規模な風水害や震災等の災害発生時に、高齢者や障害者等で、一般の避難所での生活において特別の配慮を必要とする災害時要援護者等を対象に開設する避難所をいう。なお、福祉避難所は災害時に一般の避難所での避難者の状況を判断したうえで、必要に応じて開設される二次的避難所であり、最初から避難所として利用することはできない。

協定福祉避難所一覧(令和３年４月１日現在)

施設名	サービス種類等	所在地
吉祥寺ナーシングホーム	特別養護老人ホーム	吉祥寺北町 2-9-2
ゆとりえ	特別養護老人ホーム	吉祥寺南町 4-25-5
桜堤ケアハウス	ケアハウス	桜堤 1-9-9
武蔵野館	特別養護老人ホーム	関前 2-16-5
親の家	特別養護老人ホーム	八幡町 3-4-18
ケアコート武蔵野	特別養護老人ホーム	境南町 5-10-7
さくらえん	特別養護老人ホーム	桜堤 2-8-31
高齢者総合センター	デイサービスセンター	緑町 2-4-1
北町高齢者センター	デイサービスセンター	吉祥寺北町 4-1-16
ぐっどういる境南	デイサービスセンター	境南町 3-25-4
ハウスグリーンパーク	介護老人保健施設	緑町 2-3-21
あんず苑	介護老人保健施設	境 1-18-5
あんず苑アネックス	介護老人保健施設	境 1-19-20
武蔵野東小学校	私立小学校	緑町 2-1-10
武蔵野障害者総合センター	生活介護・自立訓練他	吉祥寺北町 4-11-16
障害者福祉センター	生活介護・自立訓練他	八幡町 4-28-13
アライブ武蔵野御殿山	介護付有料老人ホーム	御殿山 2-10-9
とらいふ武蔵野	特別養護老人ホーム	関前 1-2-20
ナースケアたんぽぽの家	看護小規模多機能型居宅介護	関前 2-24-13
サンセール武蔵野	介護老人保健施設	桜堤 1-9-7
障害者地域生活支援ステーションわくらす武蔵野	生活介護・施設入所支援ほか	吉祥寺北町 5-7-5

（高齢者支援課／障害者福祉課／防災課）

福祉総合

9. 孤立防止に関する取り組み

単身世帯が多い中、地域住民に危機的状況が発生した際の早期発見・早期対応力を強化するため、以下の取り組みを行っている。

(1) 見守り・孤立防止ネットワーク連絡協議会の開催

民間事業者や関係機関との協力体制の推進を目的とし、平成24年度から設置している。

令和2年度は書面開催にて2回開催した。（令和2年9月18日、令和3年3月3日）

【参加団体】

東京都住宅供給公社、独立行政法人都市再生機構、公益財団法人東京都宅地建物取引業協会武蔵野中央支部、多摩新聞販売同業組合武蔵野支部、東京ガス株式会社西部支店、東京電力パワーグリッド株式会社武蔵野支社、武蔵野市シルバー人材センター、武蔵野郵便局及び市内郵便局代表、水道部、武蔵野市居宅介護支援事業者連絡協議会、弁当宅配業者、ヤマト運輸株式会社、生活協同組合コープみらい東久留米センター、生活協同組合パルシステム東京、株式会社セブン・イレブン・ジャパン、イトーヨーカ堂、武蔵野市商店会連合会、第一生命株式会社、明治安田生命保険相互会社、東都生活協同組合、東京ハイヤー・タクシー協会武三支部、武蔵野警察署、武蔵野消防署、武蔵野市医師会、東京都武蔵野市歯科医師会、武蔵野市薬剤師会、武蔵野市柔道整復師会、武蔵野市民生児童委員協議会、武蔵野市民社会福祉協議会、在宅介護・地域包括支援センター、基幹型地域包括支援センター、健康福祉部各課、防災安全部安全対策課、子ども家庭部子ども家庭支援センター担当、都市整備部住宅対策課、市民部産業振興課

(2) 見守り・孤立防止ネットワーク協定書の締結

高齢者、障害者その他支援が必要な方々が支援を必要とするときに、市及び関係機関が連携して対応することを確認するため、ライフライン事業所等と協定を締結している。

【令和2年4月1日現在 協定締結済の団体（22団体）】

東京都住宅供給公社、独立行政法人都市再生機構、公益財団法人 東京都宅地建物取引業協会武蔵野中央支部、多摩新聞販売同業組合武蔵野支部、東京ガス株式会社西部支店及び東京ガスクリエイティブ株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社武蔵野支社、武蔵野市水道事業（水道部）、日本郵便株式会社武蔵野郵便局及び武蔵野市内郵便局、ヤマト運輸株式会社、株式会社セブン・イレブン・ジャパン、株式会社イトーヨーカ堂、生活協同組合コープみらい、武蔵野市商店会連合会、明治安田生命保険相互会社、第一生命株式会社、生活協同組合パルシステム東京、東都生活協同組合、東京ハイヤー・タクシー協会武三支部、武蔵野市医師会、武蔵野市柔道整復師会、武蔵野市薬剤師会、武蔵野市歯科医師会

（高齢者支援課）

10. 虐待防止に関する取り組み

高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援に関する法律（高齢者虐待防止法）及び障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）の規定に基づき、連携協力体制の整備を行っている。

(1) 高齢者及び障害者虐待防止連絡会議の開催

関係機関との協力体制の推進を目的とし、平成 24 年度から設置している。

なお、平成 28 年度から二部構成とし、第二部を障害者差別解消支援地域協議会とした。

【参加団体】

警視庁武蔵野警察署、東京都多摩府中保健所、武蔵野市地域自立支援協議会、在宅介護・地域包括支援センター、地域活動支援センター、公益財団法人武蔵野市福祉公社権利擁護センター、市関係各課

開催日	内容	備考
令和 2 年 7 月 13 日 令和 3 年 1 月 25 日	高齢者及び障害者虐待通報実績報告及び虐待の事例紹介	書面開催

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため書面開催とした。

(2) 研修会の開催

高齢者及び障害者の虐待防止の取組みとして研修会を開催した。

開催日	内容	参加者数
令和 2 年 7 月 13 日	○高齢者虐待対応研修会 「高齢者虐待防止に関する基本的知識と実践について学ぶ」 【講義】 講師：基幹型、在宅介護・地域包括支援センター社会福祉士	9 名

※第 2 回（令和 3 年 1 月 28 日開催予定）は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言発出のため中止した。

（高齢者支援課／障害者福祉課）

11. 公益財団法人 武蔵野市福祉公社

(1) (公財) 武蔵野市福祉公社事業

高齢者等が住みなれた街で安定した生活を送れるよう地域の福祉サービスを補完し様々な事業を実施している。平成 25 年 4 月 1 日公益財団法人認定。

① 高齢者の有償在宅福祉サービス事業

- ア 利用要件
- ・市内居住
 - ・65 歳以上の者及び中度以上の障害者
 - ・利用料金の負担のできる方
- イ サービス内容 基本サービス、家事援助・介助サービス、その他

※平成 26 年度で新規受付終了。平成 28 年度でサービス終了。

② 福祉資金貸付事業（市事業）

福祉公社で行っている家事援助等の有償在宅福祉サービスを利用する方に対して、自宅不動産を担保に市が資金を貸し付ける制度。

- ア 利用要件
- 1 年以上市内に居住していること。

福祉総合

- イ サービス内容 基本サービス、家事援助等の費用の他に、生活費（月 8 万円以内）、医療費（月 70 万円以内）、住宅改良費（1 件 100 万円以内）を貸し付ける。利子は年 5 % を限度とし、毎年 3 月 1 日現在の長期プライムレート金利を 1 年間適用する（令和 2 年度は 0.95% 単利）。

※平成 26 年度で新規受付終了。

③つながりサポート事業

独居もしくは頼れる親族のいない高齢者等に、安心した在宅生活を継続するために必要なサービスを提供する。定期的なソーシャルワーカーの訪問、相談、緊急時の対応等により支援する。

- ア 対象者 独居もしくは頼れる親族のいない高齢者等

イ サービス内容

- 1 基本サービス 「基本プラン」か「つながりプラン」を選択。
 - ・基本プラン お元気な人向けプラン（月額 5,500 円（税込））
3 か月に 1 回の訪問、月 2 回の電話コールサービス
 - ・つながりプラン 包括的なサービス提供を希望する方（年間 132,000 円（税込））
月 1 回の定期訪問、月 2 回の電話コールサービス、定期訪問以外に年間 12 回（時間）を上限に個別サービスを利用可
- 2 個別サービス 「緊急支援サービス」「随時訪問サービス」「入院・入所等支援サービス」（3,850 円（税込）/時間）
「日常的金銭管理サービス」（月額 11,000 円（税込））
※令和 2 年度新設
- 3 没後支援サービス 火葬から納骨、家財管理、行政機関への手続き等の支援。
（個別に実際の費用を見積もり後預託金により支援を実施）

つながりサポート事業

年度	基本サービス		つながりプラン		合計	
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
28	37	48	1	1	38	49
29	77	88	12	15	89	103
30	72	83	17	19	89	102
元(31)	67	74	17	18	84	92
2	66	75	14	15	80	90

つながりサポート事業個別サービス

(契約件数)

年度	28	29	30	元(31)	2
入院入所支援	44	49	52	50	50
随時訪問	38	89	89	84	80
緊急支援	38	89	89	84	80
没後支援	-	-	-	22	20

エンディング支援事業

年度	元(31)	2
相談人数	4	15
相談時間	5	15
没後支援サービス契約	0	0

(地域支援課／高齢者支援課)

(2) 高齢者総合相談

①一般相談

ア 一般相談人数

年度別	相談形態				相談者の対象者				相談者			
	来所	電話	その他	計	男	女	不明	計	本人	家族	その他	計
28	78	141	0	219	75	144	0	219	36	38	145	219
29	18	53	0	71	21	50	0	71	37	8	26	71
30	43	78	0	121	40	106	0	146	45	15	61	121
元(31)	24	76	0	100	35	66	4	105	32	31	37	100
2	11	68	0	79	26	51	4	81	36	24	19	79

イ 内容別相談件数

相談内容		年度	元(31)	2
1	福祉サービス及び公社事業		39	32
2	緊急時の対応		0	1
3	没後対応		5	4
4	終活		7	7
5	親亡き後の問題		0	0
6	家族関係		13	21
7	リバースモーゲージ		6	2
8	生活困窮		2	0
9	その他		28	26
	合計		100	93

※集計区分を令和元（2019）年度から事業の実態に合わせて変更。

平成 30（2018）年度までの実績は下表のとおり。

相談内容		年度	28	29	30
1	老人保健施設		0	1	0
2	特別養護老人ホーム		1	0	0
3	有料老人ホーム		3	0	2
4	ホームヘルプサービス		0	2	1
5	食事サービス		0	0	0
6	有償在宅サービス・リバースモーゲージ		1	0	6
7	介護保険サービス		3	4	0
8	デイサービス		0	0	1
9	その他		181	71	111

福祉総合

②専門相談・権利擁護相談

年度	専門相談	権利擁護相談			
	法律	成年後見	権利擁護	その他	計
28	30	50	78	43	171
29	26	84	44	17	145
30	23	124	54	55	233
元(31)	42	97	64	0	161
2	38	142	12	21	175

(地域支援課／高齢者支援課)

(3)有償在宅福祉サービス利用者状況 ※平成 28 年度でサービス終了

ア 世帯類型別 (各年度末現在)

世帯類型 \ 年度	28
ひとり暮らし世帯	59 世帯 67.8%
夫婦その他高齢者世帯	19 世帯 21.8%
同居世帯（子供等）	9 世帯 10.4%
計	87 世帯 97 人

イ 支払別 (各年度末現在)

支払別 \ 年度	28
現金	81 世帯 88 人 93.1%
福祉資金貸付	6 世帯 9 人 6.9%
計	87 世帯 97 人 100%

(高齢者支援課)

(4)家事サービス ※平成 28 年度でサービス終了

家事サービスは協力員（主に主婦の方が登録）によって行っている。1 時間 950 円以上で炊事、洗濯、掃除等を行う。

利用世帯 \ 年度	28
現金世帯	328
貸付世帯	45

(高齢者支援課)

福祉総合

(5) 家事援助等利用状況 ※平成 29、30、令和元、2 年度は福祉資金貸付実績のみ。

() = うち福祉資金貸付世帯

年度	基本サービス		家事援助サービス		その他サービス (家政婦)		生活費	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
28	1,343 (189)	13,812,755 (1,683,115)	373 (45)	3,879,429 (332,312)	0 0	0 0	32 (32)	6,380,000 (6,380,000)
29	基本サービス・家事援助サービスは平成 28 年度に終了。						26 (26)	5,580,000 (5,580,000)
30							24 (24)	5,500,000 (5,500,000)
元 (31)							21 (21)	4,910,000 (4,910,000)
2							18 (18)	3,220,000 (3,220,000)

年度	医療費		住宅改良費		その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
28	6 (6)	947,271 (947,271)	3 (3)	595,164 (595,164)	11 (11)	2,397,164 (2,397,164)	1,768 (286)	28,011,783 (12,335,026)
29	4 (4)	181,797 (181,797)	4 (4)	758,288 (758,288)	9 (9)	2,341,961 (2,341,961)	43 (43)	8,862,046 (8,862,046)
30	7 (7)	170,560 (170,560)	9 (9)	3,455,890 (3,455,890)	9 (9)	1,623,948 (1,623,948)	49 (49)	10,750,398 (10,750,398)
元 (31)	2 (2)	26,181 (26,181)	2 (2)	172,908 (172,908)	7 (7)	1,920,226 (1,920,226)	32 (32)	7,029,315 (7,029,315)
2	0 (0)	0 (0)	5 (5)	5,881,210 (5,881,210)	4 (4)	1,342,600 (1,342,600)	27 (27)	10,443,810 (10,443,810)

(高齢者支援課)

(6) 福祉資金貸付事業

(単位：円)

年度	世帯数	貸付金額	返済金額(元金)	実質貸付金額
28	14	12,335,026	66,079,809	△53,744,783
29	9	9,954,721	102,185,817	△92,231,096
30	8	11,365,508	26,915,289	△15,549,781
元(31)	7	7,603,995	32,631,003	△25,027,008
2	7	11,004,260	21,317,583	△10,313,323

※世帯数は各年度末の契約件数

(高齢者支援課)

福祉総合

(7) 権利擁護事業

金銭管理、財産保全、成年後見に関する相談事業等。

① 権利擁護事業利用者数

年度	契約		解約		死亡		累計
	公社	権利	公社	権利	公社	権利	
28			24	85	5	3	28
29			19	8	0	0	1
30			0	0	0	0	1
元(31)			0	1	0	0	0
2			0	0	0	0	0

※公社・・・有償在宅サービスと権利擁護事業の併用利用者／権利・・・権利擁護事業のみの利用者

② 成年後見事業利用者数

年度	新規	終結	年度末受任
28	52	13	113
29	38	24	127
30	29	21	135
元(31)	15	21	129
2	40	22	147

③ 地域福祉権利擁護事業利用者数

年度	新規	解約	死亡	累計
28	36	2	0	44
29	7	7	0	44
30	10	13	0	41
元(31)	9	4	5	41
2	10	10	1	40

④ 苦情解決事業利用者数

年度	相談件数	高齢者	身体障害	精神障害	児童福祉	母子女性福祉
28	1	0	0	1	0	0
29	2	0	0	0	2	0
30	1	0	0	0	1	0
元(31)	1	0	0	0	1	0
2	0	0	0	0	0	0

(地域支援課／高齢者支援課)

(8) 生活保護受給者金銭管理支援事業支援者数

生活福祉 3. 生活保護法による保護(13) 金銭管理支援事業に掲載。

(生活福祉課)

12. 社会福祉法人 武蔵野

心身障害者のための就労の場の確保、並びに重度重複障害者のための通所施設を目的とした複合施設「武蔵野障害者総合センター」を運営するため、平成4年に社会福祉法人武蔵野障害者総合センターとして発足。平成6年には、軽費老人ホームの受託経営など高齢者福祉施設経営への事業拡大に伴い、社会福祉法人武蔵野に名称を変更した。令和3年4月1日現在、次の福祉施設の運営及び事業を実施している。

(1) 障害者福祉施設 障害者福祉センター含む

武蔵野障害者総合センター		
	ワークセンターけやき	・ 障害福祉サービス事業（就労継続A型/B型）
	ワークセンター大地	・ 障害福祉サービス事業（生活介護）
	デイセンター山びこ	・ 障害福祉サービス事業（生活介護）（知的）
	デイセンターふれあい	・ 障害福祉サービス事業（生活介護）（身体）
	地域生活支援センターびーと	・ 指定相談支援 ・ 地域活動支援センター事業
北町ほっと館		
	きたまちハウス	・ 障害福祉サービス事業（短期入所・共同生活援助）
	ワークステージりぷる	・ 障害福祉サービス事業（就労継続B型）
なごみの家（わくらす武蔵野内）		・ 障害者ショートステイ（市単独事業）
せきまえハウス		・ 障害福祉サービス事業（共同生活援助）
グループホームくすの木		・ 障害福祉サービス事業（共同生活援助）
グループホームかしの木		・ 障害福祉サービス事業（共同生活援助）
あいる		・ 武蔵野市障害者就労支援センター
武蔵野福祉作業所		・ 障害福祉サービス事業 （生活介護・就労移行・就労継続B型）
武蔵野市立みどりのこども館		
	児童発達支援センター 通園部ウィズ	・ 児童発達支援
	児童発達支援センター 相談部ハビット	・ 指定障害児相談支援
	おもちゃのぐるりん	・ 地域開放型事業
武蔵野市障害者福祉センター		
	武蔵野市障害者福祉センター	・ 身体障害者福祉センターB型
	生活リハビリサポートすばる	・ 障害福祉サービス事業（自立訓練・生活介護）
	障害者相談支援事業所ほくと	・ 指定相談支援
ジョブアシストいんくる		・ 障害福祉サービス事業（就労移行）
障害者地域生活支援ステーション わくらす武蔵野		・ 障害福祉サービス事業（施設入所支援・生活介護・短期入所・指定相談支援）

（障害者福祉課）

(2) 高齢者福祉施設

武蔵野市桜堤ケアハウス	軽費老人ホーム、デイサービスセンター、在宅介護・地域包括支援センター ※デイサービスセンターは令和2年3月31日に廃止
ゆとりえ	特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、在宅介護・地域包括支援センター

（高齢者支援課）

福祉総合

13. 臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業

消費税率の引上げによる影響を緩和するため、所得の低い方々に対する暫定的・臨時的な措置として、給付金支給事業を実施する。（申請期間：平成 29 年 3 月 1 日～7 月 31 日）

(1) 支給対象

平成 28 年度の住民税(均等割)が課税されていない方。（課税されている方の扶養親族等、生活保護の受給者を除く。）

(2) 支給額

1 人につき 15,000 円。

年度	申請書 発送数 (件)	申請数		支給決定数			不支給決定数	
		件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	支給金額 (円)	件数 (件)	人数 (人)
28	21,417	12,031	12,031	3,599	3,599	53,985,000	1	1
29	6	4,062	4,148	12,351	12,437	186,555,000	142	142
合計	21,423	16,093	16,179	15,950	16,036	240,540,000	143	143

※申請数は平成 30 年 3 月 31 日時点のもの。支給決定数は同日までに支給を完了したもの。

(地域支援課)

Ⅲ. 地 域 福 祉

地 域 福 祉

1. 民生委員・児童委員

民生委員は、民生委員法第5条の規定により、厚生労働大臣から委嘱される非常勤の特別職地方公務員である。それぞれの担当地区内における地域住民の相談を受け、必要に応じて関係機関への橋渡しの役割を担っている。また、児童福祉法第16条により、民生委員は児童委員を兼ねることになっている。

<概要>

民生委員・児童委員現員数 96名（男17名、女79名） 令和3年4月1日現在。定数110名。

第一地区民生児童委員協議会（東部） 29名（定数31名）

第二地区民生児童委員協議会（中部） 33名（定数40名）

第三地区民生児童委員協議会（西部） 34名（定数39名）

(1) 主な活動・行事

- ・活動PRイベント
- ・管外視察研修
- ・在宅介護支援センターとの意見交換会
- ・生活福祉課・障害者福祉課ケースワーカーとの意見交換会
- ・小中学校訪問
- ・関係機関との地区連絡協議会(四者協)
- ・歳末たすけあい・地域福祉活動募金への協力

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、例年実施していた上記の活動については、歳末たすけあい・地域福祉活動募金への協力以外中止となった。

(2) 相談・支援実績

事項			年度	年間取扱件数（％）				
				28	29	30	元(31)	2
内 容 別	(1)	在宅福祉		142(8.2)	136(8.5)	142(7.9)	87(5.8)	60(5.2)
	(2)	介護保険		80(4.7)	92(5.7)	58(3.2)	45(3.0)	37(3.2)
	(3)	健康・保健医療		137(8.0)	119(7.4)	99(5.5)	57(3.8)	51(4.4)
	(4)	子育て・母子保健		51(3.0)	28(1.7)	35(2.0)	49(3.3)	14(1.2)
	(5)	子どもの地域生活		133(7.8)	60(3.7)	122(6.8)	78(5.2)	33(2.9)
	(6)	子どもの教育・ 学校生活		147(8.6)	56(3.5)	89(5.0)	83(5.5)	28(2.4)
	(7)	生活費		54(3.1)	46(2.9)	14(0.8)	31(2.1)	23(2.0)
	(8)	年金・保険		23(1.3)	18(1.1)	16(0.9)	28(1.9)	1(0.1)
	(9)	仕事		12(0.7)	13(0.8)	13(0.7)	7(0.5)	12(1.0)
	(10)	家族関係		88(5.1)	59(3.7)	89(5.0)	80(5.3)	36(3.1)
	(11)	住居		39(2.3)	50(3.1)	50(2.8)	32(2.1)	25(2.2)
	(12)	生活環境		102(6.0)	123(7.7)	110(6.2)	109(7.3)	51(4.4)
	(13)	日常的な支援		213(12.4)	192(12.0)	230(12.9)	232(15.5)	247(21.5)
	(14)	その他		494(28.8)	613(38.2)	720(40.3)	580(38.7)	532(46.3)
合計				1,715(100)	1,605(100)	1,787(100)	1,498(100)	1,150(100)

事項			年度				
			年間取扱件数 (%)				
			28	29	30	元(31)	2
分野別	(1)	高齢者に関すること	991(57.8)	1,069(66.6)	949(53.1)	714(47.7)	623(54.2)
	(2)	障害者に関すること	103(6.0)	66(4.1)	196(11.0)	180(12.0)	99(8.6)
	(3)	子どもに関すること	391(22.8)	184(11.5)	277(15.5)	233(15.5)	91(7.9)
	(4)	その他	230(13.4)	286(17.8)	365(20.4)	371(24.8)	337(29.3)
	合計		1,715(100)	1,605(100)	1,787(100)	1,498(100)	1,150(100)

(3) 事項別部会

武蔵野市民生児童委員協議会では地域福祉向上と在宅福祉活動等の研究及び研修を行うため、各民生委員・児童委員が研究部会に所属しテーマを定め活動している。

※令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症への対応のため、部会活動数が減少した。

部会名	2年度主な活動内容
子育て支援部会（定数21名）	武蔵野市の子ども施策について（講義・中止）、現代子育て事情～昔を知って今を理解する～（映像視聴による研修）
児童福祉部会（定数22名）	小中学校訪問準備及びまとめ（中止）
障害福祉部会（定数21名）	武蔵野市の障がい福祉の現状と課題（研修）
生活福祉部会（定数20名）	生活保護の武蔵野市内の実態（講義・中止）、現代の生活困窮者の実態と支援（映像視聴による研修）
高齢福祉部会（定数20名）	武蔵野市の高齢者福祉施策について（研修・中止）

その他、東京都民生児童委員連合会の事項別部会に参加し、部会活動を推進していくために必要な知識・技術を学び合い、情報交換している。

(4) 主任児童委員部会

主任児童委員制度は、児童に関する問題の複雑・多様化により平成6年に発足した。児童に関する事項を専門的に担当する、担当地区を持たずに包括的に活動するといった特徴を持ち、区域担当の児童委員と協力し合って活動している。

主任児童委員部会（定数6名）	（令和2年度主な活動） 子ども家庭支援センター・教育支援センターとの情報交換、武蔵野市放課後等デイサービスパレットの視察、児童館事業推進会議への出席
----------------	---

（地域支援課）

2. 保護司会

保護司は、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアで、保護司法に基づき、法務大臣より委嘱された非常勤の国家公務員である。主な職務には、保護観察を受けている人と面接を行うこと、刑務所や少年院に入っている人の帰住先の生活環境を調整すること、犯罪を予防するために啓発活動を行うことがある。

<概要>

保護司現員数 24名（男13名、女11名） 令和3年4月1日現在

地 域 福 祉

(1) 令和 2 年度の主な活動

7 月 “社会を明るくする運動” 啓発活動実施

むさしの FM 出演

横断幕掲示（吉祥寺駅・武蔵境駅・三鷹駅、市庁舎前）

※予定していた下記活動については、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止した。

4 月 更生保護活動……桜まつりにて刑務所作業製品販売 P R

6 月 管外視察研修

7～8 月 “社会を明るくする運動” 啓発活動実施

駅頭 P R……吉祥寺駅・武蔵境駅

地域イベント参加……市内各地域の夏まつり等

11 月 更生保護活動……むさしの青空市にて刑務所作業製品販売 P R

12 月 日帰り研修

(2) 青少年問題相談所開設

奇数月に 1 回、午前 10 時から午後 4 時まで市役所会議室にて開設。令和 2 年度は 4 回開催（新型コロナウイルス感染症への対応のため 2 回中止）。

（地域支援課）

3. 社会を明るくする運動

すべての国民が、犯罪防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動である。毎年 7 月は、法務省主唱による社会を明るくする運動強調月間となっている。市では、昭和 50 年から推進委員会を組織して、この運動に参画し、駅頭 P R 活動、地域イベントに参加し、運動の趣旨を広めている。

(1) 駅頭 P R 活動

吉祥寺駅及び武蔵境駅において、啓発活動を実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
開催日	7 月 2 日(土)	7 月 8 日(土)	7 月 7 日(土)	7 月 6 日(土)	中止
参加者数(人)	61	68	59	55	—

※新型コロナウイルス感染症への対応のため令和 2 年度は中止とした。

(2) 地域イベント等への参加

市内各地域の夏まつり等において、啓発活動を実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
参加イベント数(件)	10	8	8	8	—
参加者数(人)	112	110	99	98	—

※新型コロナウイルス感染症への対応のため令和 2 年度は実施しなかった。

（地域支援課）

4. 武蔵野市赤十字奉仕団

武蔵野市赤十字奉仕団は、赤十字の人道博愛の精神をもとに、赤十字の使命とする人道的な活動を実践しようとする市民が集まり結成された。利益を求めない奉仕的救護組織で、下記のような活動を行っている。

- ・設立 昭和24年7月11日
- ・団員数 556名（13分団）（令和3年4月1日現在）

(1) 主な活動

災害救護活動	武蔵野市総合防災訓練の協力団体として、被災者に対する主要食料炊き出し訓練に参加し、緊急災害時に備えている。また、日本赤十字社の指導のもと、救急法や災害救護の学習と実技訓練等を主体とした教育的災害訓練を行い、技術と資質の向上を図っている。東日本大震災や平成28年熊本地震などの義援金の募集を行っている。
地域福祉活動	福祉関係行事の協力者として「友愛訪問」「敬老福祉の集い」の行事へ参加・協力をしている。また、武蔵野市民社会福祉協議会の事業にも参画し、赤い羽根共同募金に協力している。
献血推進活動	献血ルームタキオンにおいて、献血の呼び掛けや献血時の接待を行っている。
医療・福祉施設への活動	赤十字病院、赤十字こどもの家、のぞみの家などで繕い物をしている。また、武蔵野赤十字保育園で子育て支援などのボランティア活動を行っている。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため主な活動を休止した。

(2) 日本赤十字会員増強運動（会費募集）

毎年5月は赤十字運動月間で、この期間中、日本赤十字奉仕団の各戸訪問による会費（赤十字活動資金）の募集が行われる。集まった会費は、医療・災害救護・国際救援など赤十字事業活動資金に充当される。

（令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため実施時期を変更し、10月に各戸訪問を行った。）

年度	28	29	30	元(31)	2
募集件数(件)	9,639	9,214	8,861	8,526	5,408
募集額(円)	7,400,730	6,886,190	6,452,041	6,383,713	4,553,715

(3) コロナ禍における活動（事務職用マスクと医療現場用ビニールエプロンの製作）

日本赤十字社東京都支部からの依頼により、武蔵野赤十字病院へ事務職用マスク、大森赤十字病院へ医療現場用ビニールエプロンの製作を行った。（資材の提供、製作物の回収等は東京都支部が実施）

（地域支援課）

5. 共同募金

共同募金は、主に全国の福祉施設の運営助成費として使われ、市内の福祉施設にも還元されている。毎年10月に赤い羽根共同募金運動がおこなわれ、本市では平成30年度まで武蔵野市赤十字奉仕団が戸別募金を実施していたが、集合住宅の増加や住宅のセキュリティ強化、募金に対する市民意識の変化などを背景に、戸別訪問活動が難しくなってきたことから、「武蔵野市共同募金事業あり方検討会」の検討結果に基づき、戸別募金を見直し、令和元年度より市内各所に設置した募金箱による募金を主な活動内容としている。

令和元年度より共同募金事業に対して何らかのかたちで協力していただく施設・団体を構成員とした、新体制の地区協力会を発足し、募金の手法等を検討し、地域をあげた共同募金事業を実施している。

地 域 福 祉

年度 項目	28	29	30	元(31)	2
募金件数(件)	9,078	8,651	8,231	－	－
募金額(円)	6,926,141	6,568,003	6,296,443	984,736	801,838

(地域支援課)

6. シニア支え合いポイント制度

65歳以上の市民の介護予防や健康寿命の延伸、社会参加・社会貢献活動への参加を促進することを目的に、一定要件を満たした活動への参加に対してポイントを付与し(※)、貯まったポイントを寄付やギフト券等の形で交換する(平成28年10月から制度開始)。(社福)武蔵野市民社会福祉協議会に業務を委託。

(1) 事業実績

年度	28	29	30	元(31)	2
延利用者数(人)	1,225	3,610	4,456	4,471	982
付与ポイント数	2,329	6,903	8,305	8,197	1,753
交換申請人数(人)	87	120	135	177	126
交換ポイント数	1,910	4,290	5,190	5,760	1,660
協力施設・団体数(団体)	9	13	19	30	31

※おおむね1時間当たりの活動に対して1ポイント付与。

(2) 説明会

説明会へ参加し登録申請をすると、シニア支え合いサポーターとして登録される。

説明会実施状況

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数(回)	11	10	12	11	7
参加者数(人)	203	78	115	91	27
制度登録者数(人)	177	65	97	72	26(※)

※令和2年度より前の説明会に参加した1名が登録した分を含む。

(3) ポイント交換受付状況

令和2年度の活動で付与されたポイントの交換受付状況。市民社協への寄付を選択した場合、ギフト券等を併せて申請することも可能。なお、10ポイント未満のポイントに関しては、来年度への繰り越しとなる(交換なし)。

交換内容	交換件数(件)	交換ポイント数
市民社協への寄付	23	450
市内産野菜等引換券	10	290

人間ドッグ利用助成券	0	0
図書カード	15	260
QUO カード	24	660
こども商品券	0	0
交換なし（ポイントの繰り越しのみ）	63	0
合計	135（※）	1,660

※市民社協への寄付を選択した場合、ギフト券等を併せて申請することも可能なため、交換件数の合計は、交換申請人数以上となっている。

(4) 協力施設・団体一覧

（令和3年3月31日現在：31施設・団体）

高齢者福祉施設			
さくらえん	あんず苑	ケアコート武蔵野	親の家
ハウスグリーンパーク	北町高齢者センター	高齢者総合センター	吉祥寺ナーシングホーム
武蔵野館	テンミリオンハウス月見路	テンミリオンハウスきんもくせい	テンミリオンハウスくるみの木
桜堤ケアハウス	光風荘	とらいふ武蔵野	ぐっどういる境南
ベストライフ吉祥寺	コートローレル	ホスピタルメント武蔵野	ナースケアたんぼぼの家
シルバーシティ武蔵境	マザアスホームだんらん武蔵境	稲垣薬局コトニア吉祥寺	稲垣薬局デイサービス吉祥寺
ゆとりえ	デイサービスまんてん吉祥寺	デイサービスまんてん緑町	アビリティーズデイサービス萌気園

地域社協		
吉西福祉の会	西久保福祉の会	境南地域社協

（地域支援課）

7. 災害救援金品支給（災害・ガス爆発）

日本赤十字社東京都支部より、赤十字奉仕団を通じて、罹災者に毛布、日用品セットを支給する。

・支給基準

全・半焼以上：毛布（世帯員1名につき1枚）、日用品セット（1世帯あたり1個）、バスタオル（世帯員1名につき1枚）

年度	28	29	30	元(31)	2
支給世帯数	0	0	0	0	0

（防災課）

地 域 福 祉

8. 災害見舞金支給（災害・ガス爆発）（昭和 51 年 4 月より実施）

- 全・半焼、水損、床上浸水……（ ）内単身世帯数再掲 死亡……（ ）内世帯主以外再掲
- ・支給対象者
- （災害見舞金）市の区域内で発生した災害により被災した世帯主等に支給
- （死亡弔慰金）市の区域内で発生した災害により市民が死亡した場合、その遺族に対して支給
- ただし、災害……火災およびガスの爆発による被害
- 市民……災害により被害を受けた当時、本市の区域内に住所を有した者
- 遺族……①配偶者、②子、③父母、④孫、⑤祖父母
- ・支給額
- （災害見舞金）（死亡弔慰金）
- 世帯主：100,000 円 世帯主以外の者：50,000 円

種別 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
支給対象災害発生件数	4	17	3	1	3
全焼全壊(世帯数)	5(3)	3(2)	2(3)	0	2(3)
半焼半壊(世帯数)	0	0	1(1)	1(0)	2(2)
火災による水損(世帯数)	8(7)	4(2)	2(2)	0	0
床上浸水(世帯数)	0	8(2)	0	0	0
死亡(人数)	0	2	1	1	1
支給金(円)	165,000	380,000	160,000	120,000	220,000

	単身世帯	複数世帯
全焼または全壊	15,000 円	30,000 円
半焼または半壊	10,000 円	20,000 円
火災による水損	5,000 円	10,000 円
床上浸水	10,000 円	20,000 円

——武蔵野市災害見舞金等支給条例——

——武蔵野市災害見舞金等支給条例施行規則——

(防災課)

9. 戦没者遺族及び旧軍人、軍属の援護

- (1) 戦没者等の妻に対する特別給付金
- 公務上又は勤務に関連した傷病により死亡した者の妻で、各基準日において遺族年金や公務扶助料等を受ける権利を有する者に支給。

年度別受付件数

年度	受付進達件数	裁定件数	債券交付件数
28	1	1	0
29	0	0	1

30	0	0	0
元(31)	0	0	0
2	0	0	0

——戦没者等の妻に対する特別給付金支給法——

(2)戦傷病者等の妻に対する特別給付金

公務上又は勤務に関連した傷病以外の事由により死亡している場合、その妻に対して支給。

年度別受付件数

年度	受付進達件数	裁定件数	債券交付件数
28	2	2	0
29	1	0	2
30	0	1	1
元(31)	1	1	1
2	0	0	0

※第二十八回特別給付金国庫債券「い」号の請求期間は平成28年4月15日から平成31年4月15日まで。

※第十三回特別給付金国庫債券「よ」号の請求期間は平成28年10月1日から令和元年9月30日まで。

——戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法——

(3)戦没者等の遺族に対する特別弔慰金

戦没者等の死亡当時のご遺族で、基準日において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方がいない場合、先順位の方1名に支給。

年度別受付件数

年度	受付進達件数	裁定件数	債券交付件数
28	56	116	99
29	127	151	162
30	14	35	61
元(31)	0	0	1
2	208	69	39

※第十一回特別弔慰金(額面25万円、5年償還)の請求期間は令和2年4月1日から令和5年3月31日まで。

——戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法——

(地域支援課)

10. 市民葬儀

武蔵野市民が葬儀を行う場合に、標準的な葬儀を低廉な価格で厳粛かつ鄭重に行われることにより、市民の経費を軽減することを目的として、市内4店の葬儀社(株武蔵野葬儀社、(株)ヨシノ、(株)愛香、(有)ナガノ葬祭)の協力により次の内容にて市民に提供している。

地 域 福 祉

内容（消費税別、なお火葬料は非課税）

葬祭	金襴 5 段飾	金襴 3 段飾	白布 3 段
	203, 000 円	123, 000 円	92, 500 円
霊きゅう車	指定車		普通車
	10 km 30, 250 円		10 km 14, 160 円
	20 km 35, 750 円		20 km 17, 760 円
	30 km 41, 250 円		30 km 21, 360 円
火葬料金	7 歳以上		7 歳未満
	火葬料 53, 100 円 容器代 10, 900 円		火葬料 29, 000 円 容器代 4, 800 円

利用件数

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	11	10	10	11	2

――武蔵野市市民葬儀実施要綱――

（地域支援課）

11. 福祉のまちづくり

(1) 武蔵野市福祉環境整備指導要綱

高齢者・障害者等を含めたすべての市民が、安全かつ快適に施設を利用できるようにするため、東京都福祉のまちづくり条例に定める特定施設に該当しない共同住宅（2, 000㎡以下）や小規模施設などの施設について整備すべき項目を定め、事業主に対し必要な指導を行うことにより、本市の福祉の増進を図る。（昭和59年 5 月 1 日から実施。最終改正平成21年10月 1 日）

(2) 東京都福祉のまちづくり条例執行委任に基づく事務委任

高齢者・障害者等が円滑に利用できる都市環境整備を進めるため、不特定かつ多数の者が利用する部分を有する施設の設備主に整備基準への適合遵守義務を課し、一定以上の規模及び種類の建築物、道路公園、公共交通施設、路外駐車場などを整備する場合は、建築主に対し、着工前に届出の提出を求め、施設が整備基準に適合している場合は、適合証の交付を行う。（平成 7 年 3 月16日条例公布。平成 8 年 9 月15日から実施。最終改正平成21年10月 1 日）

特定施設の届出実績（暦年、単位：件）

年度	28	29	30	元(31)	2
区分					
整備基準適合証の交付	-	-	-	-	-
特定施設整備届け出の受理	20	23	17	15	18
届け出を行わずに着工した者への勧告	-	-	-	-	-
勧告に従わなかった場合の公表	-	-	-	-	-

――東京都福祉のまちづくり条例――

（地域支援課）

12. 行旅死亡人法及び墓地埋葬法取扱事務

住所（居所）及び氏名の両方又はいずれかが不詳の死亡人で、葬祭を執行する者がいない又は判明しない者（行旅死亡人法）並びに住所（居所）及び氏名が判明しているが、葬祭を執行する者がいない者（墓地埋葬法）について、市が埋火葬に関する手続き等を行う。（ ）内は内数で、埋火葬費用を遺留金で賄えず市が負担した件数。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数（行旅死亡人法）	0	0	1(1)	0	0
件数（墓地埋葬法）	6(4)	3(2)	3(3)	7(5)	13(9)

——行旅病人及行旅死亡人取扱法——

——墓地、埋葬等に関する法律——

（生活福祉課）

13. 社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会（略称：市民社協）

市民社協は、市民の方々や福祉団体、関係機関等による地域福祉活動を支援し、協働しながら、行政では手の届きにくいきめ細やかな援助を行っている。また、広報紙の発行等により、地域福祉活動の普及・啓発を図っている。

市民社会福祉協議会会員数

（各年度末現在、単位：件）

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
個人会員（1口1,000円以上）	2,207	2,091	1,972	1,855	1,930
団体会員（1口5,000円以上）	115	112	115	109	117
特別賛助会員（1口10,000円以上）	88	82	76	78	77

※上記会費会員の他多数の活動会員の協力を得ている。

(1) 地域福祉事業

① 地域福祉活動推進協議会（地域社協）活動の推進

地域の人々のネットワークを広げ、安心して暮らせる地域づくりを行うとともに、いざというときの助けあい支えあいの体制づくりを目指して設置された「地域社協」を支援している。地域社協は、市内を13地区に分け活動している。

地域社協への活動費助成

年度	28	29	30	元(31)	2
助成金額(円)	4,825,735	5,080,000	5,063,173	4,672,577	4,940,000

——武蔵野市民社会福祉協議会地域福祉活動推進協議会活動費交付規程——

② 地域福祉活動推進協議会（地域社協）運営委員研修

地域社協の役員・運営委員を対象に、活動の推進に必要な研修を実施。

開催日時等	事業内容・活動内容等
8月20日（木） 8月24日（月） 市民社協会議室	＜ミニ研修 Zoom体験会＞ コロナ禍において、地域社協の会議や打合せをオンラインで行うことを選択肢の1つとして考えられるようにするため、初心者向けの講座を実施した。 参加者：合計19名（全3回）

地 域 福 祉

12月11日（金） 武蔵野スイングホール	<Facebook（FB）等SNSについての講演会> 地域社協の活動をFB等のSNSで発信していくために、FBを主軸に各種SNS媒体についての基本情報を理解し、インターネットを活用した情報発信による効果と実践例について学んだ。 講師：認定NPO法人サービスグラント 参加者：33名
-------------------------	---

③新型コロナウイルス感染症への対応のため実施した事業

ア 地域団体による市民社協 Facebook でのメッセージリレーの実施

外出自粛等が続き従来の地域活動に取り組むことが難しい状況下において、地域住民に向けてのつながり続けるためのメッセージを各団体によるリレー方式で発信した。

- ・実施団体：地域社協（13団体）、身近な地域の居場所づくり助成金交付団体（9団体）
- ・実施期間：5月13日～6月18日

イ 地域活動再開に関する動画等の作成

地域活動を再開するにあたっての注意事項や、新しい生活様式での地域活動についての動画とチラシを作成し、公開した。

- ・動画「地域活動って再開していいの？」
- ・再生回数：1,423回（3月31日時点）
- ・公開日：7月15日

(2) 児童福祉事業

①高校生教材費助成

低所得世帯及び養護施設の高校生に対し、月額2,500円を半期ごとに助成する。

※28年度より申請額が予算額を超過した場合は、支給額を調整。

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
延件数（人）	173	180	215	222	152
金額（円）	2,377,020	2,343,600	2,257,500	2,126,400	2,280,000

——武蔵野市民社会福祉協議会高等学校生徒に対する教材代助成に関する規程——

②むさしのジャンボリー参加費支給

生活保護受給世帯及び低所得世帯の児童で、むさしのジャンボリーに参加する小学生に1人2,500円を支給する。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、むさしのジャンボリーが中止となったため、本事業も中止となった。

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
件数（人）	15	14	13	17	中止
金額（円）	37,500	35,000	32,500	42,500	0

——武蔵野市民社会福祉協議会むさしのジャンボリー参加費助成に関する規程——

③児童養護施設との交流

市内２施設の子どもたちと市民ボランティアの交流を行っている。

施設	内容	参加者延人数
のぞみの家	運動会、土に親しむ会、クリスマス祝会	0
赤十字子供の家	なつまつり、もちつき大会	0

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止

(3)障害者福祉事業

①ドライブレクリエーション

- ・対象 市内在住で、障害者手帳を持つ車いす利用者、家族及びボランティア

(26年度以降はNP0法人ミューを利用する精神障害者、及びボランティア)

- ・内容 タクシーを利用しての日帰り旅行（東京都個人タクシー協同組合武三支部の協力による）

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
実施日	9月26日	10月2日	10月29日	10月28日	中止
行先	江の島・鎌倉	台場	マザー牧場	森の中水族館 忍野八海	
参加人数	障害者 16人 その他 35人	障害者 14名 その他 37名	障害者 18名 その他 37名	障害者 20名 その他 34名	

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止

(4)更生援護事業

①交通遺児家庭援護費支給

生計中心者が交通事故により死亡又は後遺障害のため生活困難となった世帯の18歳以下の児童に対し、1か月1人3,500円を半期ごとに支給。

②小学校入学祝金支給

低所得世帯の小学校新入学児童を対象とし、1人20,000円を支給。

区分 \ 年度		28	29	30	元(31)	2
歳末見舞金支給	世帯数	105	96	62	50	42
	金額	2,100,000	1,920,000	1,240,000	500,000	420,000
交通遺児家庭 援護費支給	世帯数	0	0	0	0	0
	児童数	0	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0	0
小学校入学 祝金支給	児童数	21	15	7	5	11
	金額	420,000	300,000	140,000	100,000	220,000

——武蔵野市民社会福祉協議会見舞金支給規程——

——武蔵野市民社会福祉協議会交通遺児家庭に対する援護費支給規程——

地 域 福 祉

(5) 助成事業

① 地域福祉活動助成

市内を主たる活動の範囲とし、ボランティア・市民活動及び福祉事業に対して事業費の助成を行うことにより、市民の主体的な参加による「福祉のまちづくり」を促進し、福祉の増進に寄与することを目的とする。

(令和２年度より事業名を『ボランティア・地域福祉活動助成』から変更)

年度	28	29	30	元(31)	2
件数(団体数)	32	30	30	26	15
合計金額(円)	3,087,859	3,035,400	2,895,000	2,705,758	789,460

令和２年度助成内容 (※新型コロナウイルス感染症への対応のため、事業未実施の団体は全額返金となった)

団体名	助成金額(円)	団体名	助成金額(円)
武蔵野ひまわりの会	150,000	Musashino International Club (MIC)	0
つばさ音楽クラブ	150,000	手話サークルむさしの(夜)	23,000
サークルジャンプ・モモの会	150,000	境おやこひろば	16,000
武蔵野市パーキンソン病友の会	12,744	むさしのエコ・アップ協議会	80,000
武蔵野市障害者福祉協会	0	サニーママ武蔵野	100,000
吉祥寺南町わんぱく相撲委員会	0	むさしのチェリーズ	9,707
むさしの・こどもエコフォーラム	19,509	手話サークルむさしの(昼)	15,500
企画集団A-A`	63,000		
合計 15 団体			

——社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会地域福祉活動助成規程——

② 身近な地域の居場所づくり助成・支援事業

地域住民が気軽に集まり、つながるきっかけとなる居場所づくりを推進するため、地域専任担当職員(市民社協職員)による立ち上げ・運営支援や活動費の助成を行う。

令和２年度助成内容

居場所の名称	団体名	助成額
つどい	さくら倶楽部	3,984
よりそい	よりそい	22,500
すみれの家	すみれの会	14,434
はッピーサロン	はッピーサロン運営委員会	50,000
きりん塾	きりん塾	81,575
松の家	松の家の会	1,099
KT 吉祥寺サードプレイス	KT 吉祥寺サードプレイス	30,000

sun	武蔵野緑町二丁目第2アパート自治会	50,000
西久保ひだまり	西久保ひだまりの会	33,000
やまぶきの会	やまぶきの会	31,280
合計 10 団体		317,872 円

——社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会身近な地域の居場所づくり助成事業実施規程——

(6)貸付事業

①生活資金貸付

不測の事態により緊急に生活資金が必要な場合に150,000円を限度に無利子で貸し付ける。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	1	0	0	0	0
金額(円)	150,000	0	0	0	0

——武蔵野市民社会福祉協議会生活資金貸付規程——

②入学資金貸付

低所得のため、高校、大学および専修・専門学校等の入学資金に困っている世帯に無利子で貸し付ける。

(単位：千円)

年度 区分		28		29		30		元(31)		2	
		私立	国公立	私立	国公立	私立	国公立	私立	国公立	私立	国公立
専修 高校	件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専門 短大	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大学	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

1人あたり貸付限度額(令和2年度)

(単位：円)

区分	高等学校 専修学校(高等課程)	短期大学・高等専門学校 専修学校(専門課程)等	大学
限度額	300,000 円	400,000 円	500,000 円

——武蔵野市民社会福祉協議会入学資金貸付規程——

③生活福祉資金貸付状況

他の資金からの借入が困難な所得の少ない世帯や障害者世帯及び高齢者世帯に、低利または無利子で資金を貸付けることによって、世帯の経済的自立をはかることを目的とした制度で、借入時や償還時において、民生委員・児童委員の援助指導を受けられる場合があることが特徴となっている。

地 域 福 祉

(単位：千円)

年度 資金別			28		29		30		元(31)		2	
			件数	貸付 金額	件数	貸付 金額	件数	貸付 金額	件数	貸付 金額	件数	貸付 金額
福祉資金	福祉費	生業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		技能 習得費	1	1,043	0	0	0	0	0	0	0	0
		転宅費	1	68	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害者 等福祉 用具 購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害者 自動車 購入費	1	2,300	0	0	0	0	0	0	0	0
		住宅費	1	1,879	0	0	0	0	0	0	0	0
		医療費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		災害 援護費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	6	993	2	570	1	95	1	35	0	0
		教育支援資金	新規	31	32,886	15	16,181	13	14,392	15	14,181	16
	継続		86	23,328	74	22,170	81	30,147	61	26,676	55	26,157
	合計			127	62,497	91	38,921	95	44,634	77	40,892	71

——東京都社会福祉協議会 生活福祉資金貸付制度要綱——

④総合支援資金貸付状況

失業等により生計の維持が困難になった世帯に対し、再就職までの間の生活費を貸し付けることにより、低所得世帯の自立を支援することを目的とした制度である。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数（件）	0	0	0	0	0
貸付決定金額（円）	0	0	225,000	0	0

※毎月1回以上の面接による就職活動状況確認の上、分割貸付

——東京都社会福祉協議会 生活福祉資金貸付制度要綱——

⑤緊急小口資金貸付状況

低所得世帯で、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった世帯に、100,000 円までの生活費を貸し付ける制度である。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数（件）	1	2	1	0	0
金額（円）	98,000	140,000	94,000	0	0

——東京都社会福祉協議会 生活福祉資金貸付制度要綱——

⑥不動産担保型生活資金貸付状況

現在居住している自己所有の不動産に、将来にわたって住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、その不動産を担保として生活資金を貸し付ける制度である。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数（件）	0	1	0	0	0
貸付決定金額（千円）	0	48,300	0	0	0

——東京都社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度要綱——

⑦要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付状況

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居を所有し、又は住み続けることを希望する要保護の高齢者世帯に対し、その不動産を担保として生活資金を貸し付ける制度である。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数（件）	0	0	0	0	0
貸付決定金額（千円）	0	0	0	0	0

——東京都社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度要綱——

⑧臨時特例つなぎ資金貸付状況

離職により住居を喪失した者を対象に、公的給付、貸付等を受けるまでの生活費の貸付を行う。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数（件）	0	0	0	0	0
貸付決定金額（円）	0	0	0	0	0

——東京都社会福祉協議会臨時特例つなぎ資金貸付制度要綱——

⑨新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付状況

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業により、一時的または継続的に減収した世帯を対象として生活費の貸付を行う。（令和2年3月25日より開始）

年度	元(31)		2			
項目	緊急小口資金	総合支援資金	緊急小口資金	総合支援資金	総合支援資金（延長貸付）	総合支援資金（再貸付）
貸付件数（件）	16	0	1,124	704	337	293

地 域 福 祉

(7) 低所得者・離職者対策事業（市からの受託事業）

学習塾代・受験料の貸付、広報媒体による周知を通して生活に困窮する低所得者・離職者に対し、安定・自立した生活を促すことを目的とした支援を行う。

①受験生チャレンジ支援貸付事業

要件に該当する世帯の世帯主（生計中心者）に養育される子ども（中学3年、高校3年等）の学習塾等受講料及び受験料の貸付を行う。

年度	29		30		元(31)		2	
項目	学習塾 受講料	受験料	学習塾 受講料	受験料	学習塾 受講料	受験料	学習塾 受講料	受験料
貸付件数 (件)	57	58	47	49	41	45	43	46
貸付決定 金額(円)	9,927,800	2,474,400	9,927,800	2,474,400	8,016,000	2,148,800	7,909,000	2,016,200

②低所得・離職者対象事業の広報・普及啓発活動

市民社協で実施する関係制度の概要を説明した両面カラー広報紙を作成し、市内に全戸配布する。

年度	28	29	30	元(31)	2
印刷部数	58,000 部	57,000 部	58,000 部	58,000 部	58,000 部
配布期間	10/1～10/31	10/1～10/31	11/1～11/30	11/1～11/30	11/1～11/30

(8) 歳末たすけあい・地域福祉活動募金

共同募金事業の一環として、毎年12月に募金活動を行う。令和元年度より戸別募金を中心とした募金活動から、募金箱及び街頭募金などを中心とした募金活動に変更して実施した。募金は、低所得世帯歳末見舞金支給のほか、障がい団体・地域福祉活動団体への助成金、地域福祉活動推進協議会活動費などに充てられている。

年度 項目	28	29	30	元(31)	2
募金件数(件)	7,860	7,611	7,272	-	-
募金額(円)	6,703,078	6,455,492	6,563,451	2,475,696	3,583,773

(9) 普及・啓発事業

事業名	実施期日等	内容
「市民社協だより ふれあい」発行	4～3月 毎月 12月 特別号	市民社協広報紙、特別号は歳末たすけあい特集 印刷部数：45,000 部 新型コロナウイルス感染症への対応のため、広報委員会は4月から7月までの委員会は書面によって開催し、10月からはオンラインにより委員会を開催した。
ホームページによる情報公開	通年	4～3月のアクセス件数 54,373 件

フェイスブックによる情報提供	通年	4～3月の投稿数 149件
Twitterによる情報公開	通年	4～3月の投稿数 182件
七夕のつどい	令和2年 6月28日(日)	新型コロナウイルス感染症への対応のため中止

(10)調査・研究事業

事業名	実施期日等	内容
ふれあい福祉学習委員会	令和2年 7月16日 ～ 令和3年 2月26日 (3回)	<p>新型コロナウイルス感染症への対応のため、高齢者理解を深めるための講座を動画やZoom等オンラインで開催 (認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験学習指導案の提供)</p> <p>◎第四中学校：3年生 9月14日(動画による座学) 15日(体験プログラム提供)</p> <p>◎大野田小学校：5年生 12月11日(Zoomによる座学)</p> <p>◎桜野小学校：5年生 2月26日(Zoomによる座学)</p> <p>※本委員会は、高齢者福祉事業所等に勤務する有志の職員15名で構成している委員会である。</p>

(11)その他の法人運営事業

事業名	実施期日等	内容
チャリティゴルフ大会	令和2年 10月20日	新型コロナウイルス感染症への対応のため中止
東日本大震災被災地支援事業	令和2年 4月1日 ～ 令和3年 3月31日	<p>【市内避難者支援実施状況】</p> <p>◎交流会などで関係のできた方や継続支援が必要な世帯への情報提供・ポスティングを実施。市からの情報提供により避難者登録をしている世帯の訪問を実施。</p> <p>【他団体への支援・活動協力】</p> <p>◎むさしのスマイル</p> <p>福島からの避難者(幼児の母)と避難者を支援する武蔵野市近隣の母が中心になって活動をしている団体。定期的に実施している避難者向けサロン「よらんしょサロン」の運営支援を実施した。</p>
被災地支援事業	令和2年 7月21日	<p>【令和2年7月豪雨に伴う街頭募金の実施】</p> <p>JR吉祥寺駅周辺で街頭募金を実施。募金額に武蔵野市老人クラブ連合会等からの寄付を合わせた153,768円を中央共同募金会へ送金。</p>

(12)ボランティアセンター武蔵野(略称：VCM)

ボランティアの助けがほしい人、ボランティア活動をしたい人の相談・紹介等と、ボランティア活動の普及や支援、ネットワークづくりを目的とした講座やイベント等の事業を行っている。新型コロナウイルス感染症への対応のため、事業中止やZoomセミナーを急遽行う等してオンラインによる実施に変更。

地 域 福 祉

活動会員登録数

(各年度末現在)

年度 種別	28	29	30	元(31)	2
個人	387	404	389	433	440
団体	92	96	86	89	85

	事業名称		時期・回数等	参加者数	備考
1	講座・啓発	車いす付き添いボランティア講座	10月23日	6名	車椅子講習および操作体験
		ボランティアオリエンテーション	①11月25日 ②11月28日	①6名 ②3名	活動をする上での注意事項やボランティアについての話
		Zoom ボランティア養成講座	①11月7日 ②11月10日	①5名 ②6名	初心者向け Zoom セミナー Zoom の知識を身につける
		読み聞かせボランティア講座	1月14日 1月21日 1月28日 2月4日		新型コロナウイルス感染症への対応のため中止
		Zoom ボランティアが教える Zoom 講座	1月20日 1月23日		新型コロナウイルス感染症への対応のため中止
2	活動支援 ・きっかけづくり	お父さんお帰りのなさいパーティ（オンライン実施）	2月13日～ 2月18日		オンラインサロン「シニア時代を楽しく生きる」と武蔵野プレイスギャラリーでの展示、ホームページに団体紹介を掲載
		おとばサロン （お父さんお帰りのなさいパーティ月例会）	毎月 第2土曜日 ＊4月～7月は中止	延べ 122名	お父さんお帰りのなさいパーティ参加者のフォローアップ事業。主にシニア世代の男女への情報提供・活動紹介・仲間作りを目的としている。
		大学間ボランティアネットワーク（オンライン実施）	①9月19日 ②3月28日	合計 25名	亜細亜大学・成蹊大学などの学生中心のネットワークを形成し、連携して活動できるような支援を行う。（2大学3サークルが参加） ①「交流会」 ②「先輩が伝授する Excel 講座～実践的なスキルを学んで一歩リードしよう」
		ボランティアキャンペーン『ナツボラ』			新型コロナウイルス感染症への対応のため中止
		夏休み子どもボランティア手話教室			新型コロナウイルス感染症への対応のため中止
		お仕事サロン（4月～7月は中止）	①通年（毎月第2水曜日） ②通年（毎月第3水曜日） ③通年（第3火曜日） ④10月24日	①4回42名 ②5回30名 ③5回32名 ④約30名	手仕事（①②布巾・小物作り・使用済み切手の整理など） ③使用済み切手の整理）を通してのボランティア活動の場を提供。④作品展示販売会

		ボラカフェ（４月～７月 は中止）	３月 23 日～ ３月 27 日	②合計 31 名	<p>①オンラインインタビュー テーマ：なぜボランティアをするのか？～ボランティアの現在 ３月 23 日（火）～ YouTube 配信 ゲスト：栗田充治氏（亜細亜学園理事・亜細亜大学前学長）</p> <p>②オンラインワークショップ ・「はじめての手仕事に挑戦」 ３月 24 日（水）～ YouTube 配信 ゲスト：VCM お仕事サロンメンバー ・「非常食を使ったクッキング」 ３月 26 日（金）（Zoom） ゲスト：ぐるーぷコグ・マ ・「自宅で楽しむ！私の SNS 活用ワークショップ」 ３月 26 日（金）（Zoom） ゲスト：田浦美香氏 ・「読み聞かせ体験」 ３月 27 日（土）（Zoom） ゲスト：おはなしの会さくらんぼ ・「Zoom で手話体験～一緒に手で話してみよう～」 ３月 27 日（土）（Zoom） ゲスト：手話サークルむさしの（昼）・（夜）、武蔵野市聴覚障害者協会 ・「バルーンアート体験」 ３月 27 日（土）（Zoom） ゲスト：もじゃ</p> <p>③先輩ボランティアが語る！「ボランティアあるある」（座談会） ・ベテランボランティア編 ３月 25 日（木）～YouTube 配信（限定配信） ・学生ボランティア編 ３月 25 日（木）～YouTube 配信（限定配信）</p> <p>④はじめてのボランティアオリエンテーション ３月 23 日（火）～YouTube 配信</p>
3	情報提供	VCM通信の発行	４月～３月 3,000 部×6 回	-	会員向け情報提供機関紙 （偶数月発行）
		ホームページ管理・運営	４月～３月	-	ボランティア情報の提供 アクセス件数 20,278 件

地 域 福 祉

4	防災・被災者支援ネットワーク	防災ボランティア訓練	①令和3年1月15日 ②令和3年1月16日(中止)	①4名 ②-	武蔵野市防災課主催。 ①災害ボランティアセンターの開設を想定した無線通信訓練 ②市民社協職員・VCM運営委員・国際交流協会・武蔵野青年会議所、市内大学Vサークルなどを災害ボランティアセンターのスタッフとして大規模災害時のボランティア受け入れ等の訓練。(新型コロナウイルス感染症の対策についての検証) 場所：武蔵野市民文化会館 新型コロナウイルス感染症への対応のため中止
5	コーディネート	施設ボランティア懇談会			ボランティア受入施設職員を対象とした懇談会。 新型コロナウイルス感染症への対応のため未実施
		コーディネート活動	4月～3月 随時	依頼件数 41件 紹介件数 29件	<活動内容> 見守り・傾聴、施設・団体の日常活動の手伝い、技術提供、外出介助、行事手伝い等 <依頼者> 施設、個人等

①運営委員会等

ボランティアセンター武蔵野(VCM)は、自主的な市民によるボランティア活動を支援・促進・啓発し、ボランティアの普及をめざしている。運営にあたっては、一般市民の中から選任された運営委員16名により構成された運営委員会において審議・決定されている。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため4～5月は中止。

②運営委員会研修

VCMの運営にあたり、他のボランティア・市民活動センター等の視察等を行い、運営委員や職員の知識を広げ、VCM事業の参考とするため、視察研修を行う。令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

③新型コロナウイルス感染症への対応のため実施した事業

ア 初心者向け Zoom 使い方セミナー

新型コロナウイルス感染症で地域活動やボランティア活動や衰退しないようオンラインで会話できる Zoom の使い方について説明する会を実施。7月～10月まで4回実施。参加者18人。

イ 手づくりマスク等の募集及び寄贈

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、不足していたマスクを市内福祉施設等に寄贈することや、自粛期間中でもできるボランティア活動として、手づくりマスクを募集した。4月～6月まで募集し手作りマスク1,378枚、サージカルマスク6,041枚、ガーゼマスク1,290枚、その他材料(ゴムひも等)が集まり、市内福祉施設(12か所)へ寄贈した。

ウ ひとりじゃないプロジェクトの試行実施

新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛のなか、会話ができないモヤモヤを抱える人向けに、市内で5名のカウンセラーによる団体「庵」と協働で、電話で傾聴を行うボランティアプロジェクトを5月～8月まで実施し、延17人が利用した。

IV. 生 活 福 祉

生 活 福 祉

1. 生活困窮に関する総合相談

平成 27 年 4 月 1 日の生活困窮者自立支援法施行に合わせ、生活に困窮している者を対象とする総合相談窓口を生活福祉課に設置した。相談内容により生活困窮者自立支援事業や生活保護による支援等へつないでいる。

相談件数 (単位：件)

項目 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
生活困窮相談	322	313	377	367	1,341
支援開始	114	110	114	167	745
相談のみ	208	203	263	200	596
生活保護相談	632	563	631	626	660
申請受理	207	182	219	197	200
相談のみ	425	381	412	429	460
合計	954	876	1,008	993	2,001
相談実件数	825	725	903	884	1,851

※「生活困窮相談」とは、生活困窮者自立支援法による支援に関する相談を示す。「生活保護相談」とは、生活保護法による支援に関する相談を示す。

※「生活困窮相談」と「生活保護相談」を同時に行った場合には、それぞれに計上している。

※「相談実件数」は、「生活困窮相談」と「生活保護相談」の合計から、重複して計上した件数を差し引いた実件数を示す。

生活保護相談世帯類型別件数 (令和 2 年度) (単位：件)

世帯類型	高齢	母子	障害	傷病	その他	合計
相談件数	168	14	25	68	385	660

(生活福祉課)

2. 生活困窮者自立支援事業による支援

平成 27 年 4 月 1 日に施行された生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者自立相談支援事業の実施、生活困窮者住居確保給付金の支給その他の生活困窮者に対する自立の支援に関する措置を講ずることにより、生活困窮者の自立の促進を図ることを目的としている。

(1) 自立相談支援事業

経済的に困窮し、かつ抱えている課題を相談者のみでは解決できない場合に、自立生活サポート相談支援員が相談者に対し、課題の解決に向けて寄り添った支援を実施する。

支援実績 (単位：件)

年度	28	29	30	元(31)	2
新規利用件数	114	110	114	167	1,358
延対応件数	907	800	915	1,493	9,280
来所	338	310	248	347	1,602
電話	495	399	513	917	5,997
訪問	74	91	154	229	302
メール	-	-	-	-	1,379

※延べ対応件数のメール件数は、令和 2 年から記載

——生活困窮者自立支援法——

——武蔵野市生活困窮者自立相談支援事業実施要綱——

(生活福祉課)

(2) 住居確保給付金支給事業

離職後２年を経過していない者等を対象とし、ハローワーク等を活用した求職活動中における住居の喪失を防止するため家賃相当額の給付金を支給する事業である。支給期間は原則３か月であるが、求職の状況によっては最長９か月間となる。収入・資産要件及び支給上限額あり。令和元年度まで 65 歳未満の条件あり。

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため要件緩和や支給期間延長の制度改正あり。

支給実績

年度	項目	新規支給決定件数（件）		延支給月数 （月）	支給合計額 （円）
		単身	複数		
28	住居喪失者	－	－	106	5,054,300
	喪失のおそれ	15	4		
29	住居喪失者	－	－	84	3,834,900
	喪失のおそれ	14	1		
30	住居喪失者	－	－	120	5,779,700
	喪失のおそれ	20	4		
元(31)	住居喪失者	－	－	118	5,243,200
	喪失のおそれ	30	1		
2	住居喪失者	－	－	2,900	146,771,200
	喪失のおそれ	353	97		

本事業は平成 26 年度まで「住宅支援給付事業」として実施されていたが、平成 27 年 4 月 1 日の生活困窮者自立支援法施行に合わせ同法内の事業として位置付けられた。

——生活困窮者自立支援法——

——武蔵野市生活困窮者住居確保給付金支給事業実施要綱——

（生活福祉課）

(3) 就労準備支援事業

「社会との関わりに不安がある」「長期間就労していない」等すぐに就労が困難な者を支援対象とし、有期で計画的な支援により、一般就労の前段階としての基礎能力の形成を図る事業。収入・資産要件あり。29 年度まで 65 歳未満の条件あり。

利用実績

年度	28	29	30	元(31)	2
実利用者数（人）	13	17	9	9	6

——生活困窮者自立支援法——

——武蔵野市生活困窮者就労準備支援事業実施要綱——

（生活福祉課）

(4) 学習支援事業

貧困の連鎖の防止を目的に、対象児童・生徒の基礎学力の向上及び高校進学を目指した補習教室による支援を行っている。支援対象は、生活に困窮する家庭のうち学習支援が必要な小学校 3～6 年生、中学校 1～3 年生、高校生（前年度に学習支援事業を使用したもの）。対象の教科は国語・算数（数学）・英語。収入・資産要件あり。令和元年 6 月よりサポート型の学習支援教室を新規実施。

生活福祉

利用実績

年度	28	29	30	元(31)	2
実利用者数（人）	11	10	35	38	32
延利用回数（回）	573	593	612	691	824

——生活困窮者自立支援法——

——武蔵野市生活困窮者学習支援事業実施要綱——

（生活福祉課）

(5)家計改善支援事業

家計のバランスが崩れ、家計収支の改善に関する支援が必要な者からの相談に応じ、家計表等を用いて家計の状況を見える化し、家計管理の意欲や家計管理能力を高め、生活困窮者の早期の生活再生を図る事業。平成 30 年度より実施。

利用実績

年度	30	元(31)	2
実利用者数（人）	7	4	2
延支援者数（人）	51	29	29

——生活困窮者自立支援法——

——武蔵野市生活困窮者家計改善支援事業実施要綱——

（生活福祉課）

3. 生活保護法による保護

憲法第25条の理念に基づき、生活に困窮するすべての国民に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的としている。そして、保護の実施は生活に困窮する者が、その利用し得る資産・能力・その他あらゆるものを、その最低限度の生活の維持のために活用することを要件としている。

最低限度の生活の保障は、昭和 59 年 4 月から、一般国民生活の消費水準との調整を図った水準均衡方式を採用し、一般世帯の消費水準の伸びとほぼ平行に保護基準を決める方式でできている。

(1)被保護世帯、人員、保護率の推移

（各年 4 月分）

年		28	29	30	元(31)	2
区分						
世帯	市	1,682	1,636	1,606	1,659	1,664
人員		1,941	1,883	1,822	1,887	1,878
保護率 (千分率)	国	16.9	16.8	16.6	16.5	16.4
	都	21.6	21.3	21.0	20.6	20.3
	市	13.5	13.0	12.5	12.8	12.7

※保護停止中の世帯、人員を含む。

（生活福祉課）

(2) 扶助別世帯数の年次別推移

生活保護法に定められている扶助の種類には、生活扶助、住宅扶助、教育扶助、介護扶助、医療扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助があり、定例的に扶助される主なものが、表に示した5つの扶助である。

(各年4月分)

区分 \ 年	28	29	30	元(31)	2
生活	1,520	1,471	1,452	1,449	1,459
住宅	1,469	1,441	1,427	1,468	1,470
介護	243	254	277	275	281
医療	1,611	1,556	1,536	1,584	1,588
教育	40	44	36	36	36

※一世帯で複数区分の受給あり。

(生活福祉課)

(3) 保護開始、廃止の状況

年度		28	29	30	元(31)	2
区分	開始	208	184	207	182	195
	人員	240	212	237	208	228
廃止	世帯	253	208	164	194	177
	人員	280	239	173	217	189

※令和2年度中の保護の開始・廃止理由

開始理由	世帯	割合(%)	廃止理由	世帯	割合(%)
世帯主・世帯員の傷病	16	8.2	死亡・失踪	86	48.6
収入減少・喪失	168	86.1	転出	29	16.4
転入	5	2.6	施設入所	1	0.6
その他	6	3.1	収入超過	37	20.9
計	195	100.0	扶養義務者引取り	2	1.1
			辞退	2	1.1
			その他	20	11.3
			計	177	100.0

(生活福祉課)

生 活 福 祉

(4)性別、年齢別被保護者人員

(令和3年4月1日現在)

区分	男	構成比 (%)	女	構成比 (%)
被保護者 (1,889 人)	1,021	54.0	868	46.0
70 歳以上	353	18.7	407	21.5
60～69 歳	211	11.2	121	6.4
50～59 歳	204	10.8	140	7.4
40～49 歳	110	5.8	92	4.9
30～39 歳	69	3.6	44	2.3
20～29 歳	28	1.5	30	1.6
15～19 歳	21	1.1	9	0.5
12～14 歳	12	0.6	11	0.6
6～11 歳	9	0.5	9	0.5
0～5 歳	4	0.2	5	0.3

(生活福祉課)

(5)家族人員別被保護世帯数

(令和3年4月1日現在)

世帯人数	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人	8 人	計
世帯数	1,487	142	28	6	2	0	0	0	1,665
構成比 (%)	89.3	8.5	1.7	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	100.0

(生活福祉課)

(6)生活保護費支出状況年度推移

(各年度とも決算額 単位：千円)

年度	28	29	30	元(31)	2
扶助費総額	3,623,722	3,658,602	3,487,788	3,608,670	3,495,911
生活扶助費	1,191,731	1,143,701	1,114,354	1,128,708	1,119,505
住宅扶助費	853,144	827,004	830,665	854,008	852,635
教育扶助費	8,400	8,053	6,585	5,158	5,658
医療扶助費	1,456,190	1,554,485	1,416,101	1,505,197	1,410,229
その他の扶助費	114,256	125,359	120,083	115,599	107,883

(医療扶助費のうち、29年度には28年度分の14,248千円を含み、令和2年度には令和元年度分の18,515千円を含む。)

(生活福祉課)

(7) 被保護者借家・借間世帯数、実際家賃間代階層表

(令和3年4月1日現在)

家賃・間代	世帯数	構成比 (%)
20,000 円以下	179	11.7
20,001 円 ～ 30,000 円	91	6.0
30,001 円 ～ 40,000 円	102	6.7
40,001 円 ～ 50,000 円	297	19.5
50,001 円 ～ 60,000 円	642	42.1
60,001 円 ～ 70,000 円	170	11.2
70,001 円以上	43	2.8
計	1,524	100.0

※医療機関、介護施設等の入院・入所者を除く。

(生活福祉課)

(8) 世帯類型別被保護世帯数

(各年4月分)

区分 \ 年	28	29	30	元(31)		2	
	構成比	構成比	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比
高齢者世帯	50.0	50.5	52.1	847	51.3	850	51.3
母子世帯	2.5	2.7	2.3	43	2.6	40	2.4
障害者世帯	12.0	12.8	12.6	222	13.4	221	13.4
傷病者世帯	15.9	14.8	13.8	219	13.3	213	12.9
その他の世帯	19.6	19.2	19.2	321	19.4	332	20.0
計	100%	100%	100%	1,652	100%	1,656	100%

※保護停止中の世帯は件数から除いている。

(生活福祉課)

(9) 労働類型別被保護世帯数

(令和3年3月分)

世帯類型		世帯数	構成比 (%)
世帯主が働いている世帯	常用勤労者	219	15.4
	日雇労働者	17	
	内職者	2	
	その他就業者	20	
世帯主は働いていないが世帯員が働いている世帯		21	1.2
働いている者のいない世帯		1,398	83.4
計		1,677	100.0

※保護停止中の世帯は件数から除いている。

(生活福祉課)

生 活 福 祉

(10)一般標準 3 人世帯生活保護費計算例

(令和 3 年 4 月 1 日現在)

世帯構成員	扶助の種類	金額
世帯主 (33 歳) 妻 (29 歳) 子 (4 歳)	生活扶助	146,800 円
	住宅扶助	69,800 円
	児童養育加算	10,190 円
計		226,790 円

(生活福祉課)

(11)指定医療機関数

被保護者の医療を担当する機関は、原則として、開設者の申請により、都道府県知事の指定を受ける必要がある。

(令和 3 年 2 月 1 日現在)

年度 町別	吉祥寺東町	吉祥寺南町	御殿山	吉祥寺本町	吉祥寺北町	中町	西久保	緑町	八幡町	関前	境	境南町	桜堤	計
2	11	36	3	72	18	43	20	7	2	9	43	46	5	315

※指定薬局含む

(生活福祉課)

(12)医療扶助受給状況

医療扶助は、次の①～⑥の範囲内で行われる。①診療 ②薬剤又は治療材料 ③医学的処置、手術及びその他の治療並びに施術 ④居宅における療養上の管理及びその療養に伴う世話その他の看護 ⑤病院又は診療所の入院及びその療養に伴う世話その他の看護 ⑥移送。

(各年 4 月分)

年 内訳	入院				入院外			
	精神病		その他		精神病		その他	
	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比
28	58	48.7	61	51.3	24	1.4	1,687	98.6
29	67	50.0	67	50.0	6	0.4	1,643	99.6
30	59	48.8	62	51.2	9	0.6	1,608	99.4
元(31)	67	48.6	71	51.4	11	0.7	1,641	99.3
2	61	51.7	57	48.3	9	0.5	1,657	99.5

(生活福祉課)

(13) 金銭管理支援事業

疾病や障害等の理由から適切な金銭管理が困難な方に対し、専門職による金銭の管理を行うことにより、安定した社会生活の維持と自立を図る事業。

年度	28	29	30	元(31)	2
支援者数	23	24	29	30	42

※年度末支援者数

——武蔵野市福祉事務所金銭管理支援事業実施要綱——

(生活福祉課)

4. 法外援護

(1) 自立促進事業等支給状況

(単位：件、円)

項目	年度		28		29		30		元(31)		2	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
自立促進事業			102	2,355,955	72	3,255,974	91	3,591,666	99	4,223,402	109	4,972,531
入浴券支給			136	2,300,000	118	2,024,000	103	1,895,200	93	1,760,000	84	1,430,000
水道料金助成			134	660,300	150	744,900	143	723,300	141	760,900	145	761,320
学童等法外援護			200	1,163,700	198	1,148,600	170	998,500	157	933,500	132	770,300
援護費	一般		10	132,690	16	134,500	9	102,505	4	54,143	7	129,940
	住所不定		8	6,030	11	4,220	6	2,150	6	3,210	-	-

○自立促進事業：被保護者の自立支援に要する経費の一部を支給する（金額は過支給等による戻入決定額を控除したもの）。

——武蔵野市生活保護受給者に対する自立促進事業経費支給要綱——

○入浴券支給：東京都取扱分とは別に、1人につき年間40枚を支給。大人、中人、小人別時価による。

——武蔵野市生活保護世帯に対する入浴料金助成事業実施要綱——

○水道料金助成：水道の共同栓使用の被保護世帯につき、その基本料金を助成する。年2回に分けて支給。

——武蔵野市生活保護世帯のうち共同水道メーターを使用する世帯に対する水道料金基本料金助成事業実施要綱——

○学童等法外援護：被保護世帯の小、中学生に学童服等購入費及び夏季健全育成費を支給する。

小学校4・5・6年生、中学校1・3年生に修学旅行等支度金を支給。

——武蔵野市生活保護受給世帯に対する健全育成事業実施要綱——

○援護費：生活保護法等の対象にならない要援護者に対し、日常生活に要する緊急かつ臨時的に必要な経費の一部を、一世帯当たり30,000円を限度に支給する（金額は、返還による歳出戻入額を含まない）。

——武蔵野市緊急援護費支給要綱——

(生活福祉課)

V. 児 童 福 祉

児 童 福 祉

1. 相談

(1) 子ども家庭支援センター（子ども家庭支援）

「武蔵野市児童虐待の防止及び子育て家庭への支援に関する条例」を制定して子どもの健全育成と子育てを支える総合的な体制を構築し、その中核機関として、平成16年2月、子育てSOS支援センターを開設。平成23年4月、ひとり親家庭支援、地域子育て支援を含めた包括的なセンターとするため、子ども家庭支援センターとして組織変更を行った。平成26年4月、子ども家庭部の組織改正に伴い、子育て世帯に対する経済的支援機能を持たせることで、困難ケースへの対応や相談機能を強化するため課に改めた。令和3年4月に子どもとその家庭を包括的に支援する体制を整備するため子ども子育て支援課内の一部として組織変更を行った。

①相談内容別（令和2年度）

子どもやその家庭に関するあらゆる相談に応じている。また、児童虐待の予防、早期発見、対応に努めており、その通告先となっている。

		年間相談実件数（ ）は子どもからの相談			年間延活動件数
		継続件数	新規件数	計	
養護 相談	児童虐待相談	292(1)	208(3)	500(4)	10,690
	その他の相談	296(0)	469(1)	765(1)	14,338
保健相談		0(0)	6(0)	6(0)	20
障害 相談	肢体不自由相談	0(0)	1(0)	1(0)	5
	視聴覚障害相談	0(0)	0(0)	0(0)	0
	言語発達障害等相談	1(0)	2(0)	3(0)	22
	重症心身障害相談	0(0)	0(0)	0(0)	0
	知的障害相談	0(0)	1(0)	1(0)	126
	自閉症等相談	0(0)	5(0)	5(0)	20
非行 相談	ぐ犯行為等相談	0(0)	1(0)	1(0)	2
	触法行為等相談	0(0)	0(0)	0(0)	0
育成 相談	性格行動相談	3(0)	24(0)	27(0)	107
	不登校相談	0(0)	5(0)	5(0)	53
	適性相談	0(0)	0(0)	0(0)	0
	育児・しつけ相談	0(0)	24(0)	24(0)	105
その他の相談		6(0)	333(3)	339(3)	1,165
合計		598(1)	1,079(7)	1,677(8)	26,653

②対象別延活動件数

平成17年度に要保護児童対策地域協議会設置。関係機関との連携強化を図っている。

年度	28	29	30	元(31)	2
児童、保護者、市民等	6,250	6,645	6,757	7,371	8,036
関係機関	12,486	13,264	15,151	17,958	18,617
合計	18,736	19,909	21,908	25,329	26,653

——武蔵野市児童虐待の防止及び子育て家庭への支援に関する条例——

——子供家庭支援センター事業実施要綱——

③子育てショートステイ

保護者が病気、出産、育児疲れ等の理由で満2歳から小学校6年生までの子どもを一時的に養育できないとき、委託先の児童養護施設にて宿泊で保育する。7泊を限度とする。

年度	28	29	30	元(31)	2
延利用泊数	60	67	51	164	88

——武蔵野市子育てショートステイ事業実施要綱——

④産前・産後支援ヘルパー

産前・産後の体調不良のため、家事、育児が困難な家庭にヘルパーを派遣する。平成16年12月より試行し、平成19年度には産前支援を追加、平成20年度より本実施した。

年度	28	29	30	元(31)	2
利用家庭数	372	334	373	352	236
延利用日数	2,439	2,039	2,350	2,050	1,552

——武蔵野市産前・産後支援ヘルパー事業実施要綱——

⑤親支援プログラム

暴力・暴言を使わずに子どもをしつけることが難しい保護者に対し、ペアレントトレーニングをとおして、子どもの問題行動を減らし、望ましい行動をしつける方法を学ぶことを目的に実施。

※令和2年度以降は個別でのプログラムへ移行

年度	28	29	30	元(31)
実施回数	14	7	7	7
参加者実人数	15	9	7	5
参加者延人数	76	51	29	18

——武蔵野市児童虐待の防止及び子育て家庭への支援に関する条例——

——子供家庭支援センター事業実施要綱——

⑥養育支援訪問事業

児童虐待のおそれや児童の養育に困難があり、特に支援が必要な世帯に対し、家事や育児の援助を行うヘルパーや、養育等に関する助言・指導を行う専門支援員を派遣する。平成24年2月より実施。

年度		28	29	30	元(31)	2
専門的 相談支援	実利用人数	17	18	10	9	10
	延利用日数	105	112	71	64	73
育児及び 家事支援	実利用人数	10	12	12	12	12
	延利用日数	111	104	191	160	171

——武蔵野市養育支援訪問事業実施要綱——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

児 童 福 祉

(2) 児童相談所との連携

児童福祉法に基づき設置されている児童相談所は、①児童福祉施設への入所・里親への委託措置、②緊急一時保護、③非行・不登校相談、④愛の手帳診断をはじめ、虐待への法的介入等に対応している。

①新規相談主訴別受付状況

種類 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
養護相談	92	114	131	164	227
保健相談	0	0	0	0	0
肢体不自由相談	3	3	0	0	1
視聴覚言語障害相談	0	0	0	0	0
知的障害相談	67	63	73	63	60
重症心身障害者相談	0	1	1	1	2
自閉症相談	1	0	0	0	0
ぐ犯行為等相談	10	13	11	13	9
触法行為等相談	2	3	2	0	0
不登校相談	5	0	1	5	1
性格行動相談	7	14	8	8	4
適性相談	1	0	0	0	0
しつけ相談	1	3	0	1	1
ことばの遅れ相談	0	0	0	0	0
その他の相談	12	6	13	7	13
合計（件）	201	220	240	262	318

②新規施設入所状況

施設種別 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
乳児院	1	2	2	1	3
児童養護施設	2	3	3	1	3
（旧虚弱児施設）	0	0	0	0	0
児童自立支援施設	0	0	0	0	0
知的障害児施設	1	1	0	0	0
重症心身障害児施設	0	1	0	0	1
肢体不自由児施設	3	3	0	1	1
肢体不自由児療護施設	0	0	0	0	0
盲児施設	0	0	0	0	0
ろうあ児施設	0	0	0	0	0
難聴幼児通園施設	0	0	0	0	0
合計（人数）	4	5	5	3	6

（杉並児童相談所）

2. 経済援護

(1) 児童手当・特例給付支給

① 児童手当

中学校修了前の児童が対象。手当月額 3 歳未満15,000円、3 歳～小学生10,000円（第3子以降は15,000円）、中学生10,000円。所得制限あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
受給者数（人）	6,735	6,873	6,957	6,832	6,862
児童数（人）	9,953	10,150	10,232	10,070	10,025
支給金額（円）	1,388,545,000	1,403,560,000	1,407,200,000	1,392,385,000	1,376,045,000

※受給者数及び児童数は2月期のもの。

——児童手当法——

② 特例給付

中学校修了前の児童が対象。平成24年6月分から所得制限限度額以上の者に支給。手当月額一律5,000円。

年度	28	29	30	元(31)	2
受給者数（人）	3,980	3,969	4,140	4,339	4,509
児童数（人）	6,213	6,239	6,517	6,805	7,058
支給金額（円）	366,300,000	372,445,000	384,705,000	402,960,000	418,645,000

※受給者数及び児童数は2月期のもの。

——児童手当法——

（子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】）

(2) 児童扶養手当

18歳に達した日の属する年度末までの児童または20歳未満で一定の障害を有する児童を養育しているひとり親家庭等（父または母が重度の障害を有する場合も含む）の父、母または養育者に支給。所得により支給制限あり。2人目は支給月額に10,190～5,100円加算、3人目以降は6,110～3,060円加算。（令和2年4月改定）

年度	28	29	30	元(31)	2
世帯数（世帯）	456	433	434	453	446
支給月額（円）	9,990～42,330	9,980～42,290	10,030～42,500	10,120～42,910	10,180～43,160

※世帯数は3月期のもの（年齢到達により資格喪失となった世帯を除く）。

——児童扶養手当法——

（子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】）

児 童 福 祉

(3) 未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金

児童扶養手当受給者のうち、未婚のひとり親の方に対し、令和元年度に臨時・特別の措置として、17,500 円の給付金を支給。

年度	元(31)
受給者数（人）	37
支給金額（円）	647,500

——武蔵野市未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業実施要綱——

（子ども家庭支援センター【~~現~~子ども子育て支援課】）

(4) 児童育成手当

① 育成手当

18 歳に達した日の属する年度末までの児童を養育しているひとり親家庭等（父または母が重度の障害を有する場合も含む）の父、母または養育者に支給。支給月額が 13,500 円。所得制限あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
対象児童数（人）	884	855	872	894	904
支給金額（円）	147,429,500	147,312,000	145,949,000	151,308,000	152,968,500

② 障害手当

20 歳未満で愛の手帳 1～3 度程度、もしくは身体の障害の程度が 2 級以上の児童並びに脳性麻痺または進行性筋萎縮症を有する児童を養育している者に支給。支給月額は 15,500 円。所得制限あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
対象児童数（人）	77	69	69	69	72
支給金額（円）	13,981,000	13,268,000	12,756,000	12,849,500	12,617,000

※児童数は 3 月期のもの。

——武蔵野市児童育成手当条例——

（子ども家庭支援センター【~~現~~子ども子育て支援課】）

(5) 乳幼児及び義務教育就学児医療費助成

① 乳幼児医療費助成

6 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までの乳幼児医療費に対し、保険診療の自己負担分を助成。所得制限なし。

（各年 3 月末現在）

年度	28	29	30	元(31)	2
対象児童数（人）	8,215	8,245	8,323	8,247	8,067
助成額（円）	265,665,616	267,528,879	271,027,432	267,111,979	206,666,010

②義務教育就学児医療費助成

6歳に達する日の翌日以後の最初の4月1日から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの義務教育就学児医療費に対し、保険診療の自己負担分を助成。所得制限なし。平成21年10月より、1割助成から3割助成に助成額を拡大。

(各年3月末現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
対象児童数(人)	9,219	9,457	9,695	9,943	10,298
助成額(円)	288,599,260	292,411,395	318,132,443	318,701,704	277,668,765

——武蔵野市乳幼児及び義務教育就学児の助成に関する条例——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

(6)子育て世帯臨時特別給付金事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するために、児童手当(本則給付)を受給する世帯に対し、対象児童一人あたり10,000円の子育て世帯臨時特別給付金を支給。

年度	2
対象世帯数(世帯)	7,458
対象児童数(人)	11,295
支給金額(円)	112,950,000

——令和2年度武蔵野市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

(7)ひとり親家庭等支援臨時給付金事業

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、児童育成手当を受給する世帯の生活を支援するために、対象児童一人あたり30,000円のひとり親家庭等支援臨時給付金を支給。

年度	2
対象世帯数(世帯)	751
対象児童数(人)	968
支給金額(円)	29,040,000

——令和2年度武蔵野市ひとり親家庭等支援臨時給付金支給事業実施要綱——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

(8)ひとり親等世帯臨時特別給付金事業

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、児童扶養手当受給者等のひとり親世帯に対し、子育ての負担感の増加や収入の減少に対する支援として、ひとり親等世帯臨時特別給付金を支給。基本給付は1世帯50,000円、2子以降は1人につき30,000円加算。追加給付は1世帯50,000円。さらに、基本給付と同じ対象世帯に対し同額の給付金を再支給。

児 童 福 祉

年度	2
対象世帯数(世帯)	1,503
支給金額(円)	86,010,000

——令和2年度武蔵野市ひとり親等世帯臨時特別給付金支給事業実施要綱——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

(9)新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業

新型コロナウイルス感染症への対応のため経済的な影響を受けやすいひとり親家庭等の生活の安定を図るため、東京都が児童扶養手当受給者等を対象に食料品等のカタログギフト配布事業を実施。対象者抽出及び発送を受託。

年度	2
対象者数(人)	560

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

(10)認可外保育施設入所児童保育助成金支給

認可外保育施設に入所する児童の保護者に対し、保育助成金を支給。認可保育料階層区分に応じて助成金に上限額あり。助成金の上限額は次頁＜階層区分別助成金額(月額)＞のとおり。

年度	区分	階層別延べ人数(人)				人数計 (人)	延月数 (月)	金額 (円)
		A～C	D1～D15	D16～D19	D20～D24			
28	管内	23	346	164	268	801	4,613	91,535,000
	管外	8	72	32	18	130	687	14,607,000
	合計	31	418	196	286	931	5,300	106,142,000
29	管内	27	349	191	273	840	5,375	114,772,000
	管外	6	66	34	29	135	844	19,886,000
	合計	33	415	225	302	975	6,219	134,658,000
30	管内	22	331	188	270	811	5,084	111,094,000
	管外	2	44	21	22	89	575	14,009,000
	合計	24	375	209	292	900	5,659	125,103,000
元 (31)	管内	14	268	144	222	648	4,151	89,123,000
	管外	2	32	16	42	92	586	12,937,000
	合計	16	300	160	264	740	4,737	102,060,000
2	管内	11	205	113	212	541	3,250	63,263,000
	管外	1	30	23	35	89	514	8,834,000
	合計	12	235	136	247	630	3,764	72,097,000

※平成29年度において、認証保育所3園、グループ保育室2園が新設されたため、人数、延月数、金額が増加している。

※平成30年度に認可保育園5園が新設され、認可外保育施設への入所児童数が減少したため、人数、延月数、金額が減少している。

※平成31年度に認可保育園3園が開設し、認可外保育施設への入所児童数が減少したため、人数、延月数、金額が減少。また、令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化を受けて、助成上限額の見直しを行った。

※令和2年度に認可保育園5園が開設し、認可外保育施設への入所児童数が減少した。また、新型コロナウイルス感染症への対応のため、臨時休園や登園自粛等の日数に応じて減額された保育料に対して助成金の計算を行った。

<階層区分別助成金額（月額）>

階層別 助成額上限表（平成27年度～令和元年9月）

階層区分	第1子分		第2子以降分	
	0～2歳	3～5歳	0～2歳	3～5歳
A	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円
B				
C				
D 1～4	40,000円	40,000円	45,000円	45,000円
D 5～10	30,000円	30,000円	35,000円	40,000円
D 11～17	20,000円	30,000円	30,000円	35,000円
D 18～21	10,000円	25,000円	25,000円	30,000円
D 22・23	5,000円	15,000円		
D 24	0円	10,000円		

階層別 助成額上限表（令和元年10月～）

階層区分	第 1 子分		第 2 子以降分	
	0 ～ 2 歳	3 ～ 5 歳	0 ～ 2 歳	3 ～ 5 歳
A	25, 000円	20, 000円	25, 000円	20, 000円
B				
C	45, 000円		50, 000円	
D 1 ～ 4	40, 000円		45, 000円	
D 5 ～ 10	30, 000円		35, 000円	
D 11～17	20, 000円		30, 000円	
D 18～21	10, 000円		25, 000円	
D 22 ・ 23	5, 000円			
D 24	0円			

——武蔵野市認可外保育施設入所児童保育助成金交付要綱——

（子ども育成課）

（11）施設等利用費（認可外保育施設等） — 令和元年10月から実施 —

幼児教育・保育の無償化により、認可外保育施設等を利用し保育の必要性の認定を受けた保護者に施設等利用費（保育料補助）を交付。3歳児～5歳児クラスの児童は月額37,000円が上限、0歳児～2歳児クラスの児童（住民税非課税世帯のみ）は月額42,000円が上限。

年度	区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
元 (31)	延人数	12	35	15	436	347	301	1,146
	金額(円)	504,000	1,439,580	630,000	16,014,520	12,623,204	11,041,120	42,252,424
2	延人数	1	19	36	865	751	700	2,372
	金額(円)	42,000	798,000	1,512,000	31,486,925	27,572,238	24,915,690	86,326,853

（子ども育成課）

（12）就学援助費

経済的理由により就学困難な市立と国公立の小・中学校に在籍する市内在住の児童・生徒の保護者に対して、学用品費・給食費等の一部を援助する。（所得制限等あり）

（教育支援課）

児 童 福 祉

３．保育に係る施策

(1) 保育所（市内）の定員（令和３年４月１日現在）

区分	保育所名	定員							在園児数
		計	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	
市立	南	96	3	15	18	20	20	20	99
	境	102	9	15	18	20	20	20	104
	境南	102	9	15	18	20	20	20	102
	吉祥寺	102	9	15	18	20	20	20	99
小計		402	30	60	72	80	80	80	404
民間	武蔵野赤十字	178	12	30	30	30	38	38	171
	西久保	110	9	18	20	21	21	21	108
	精華第一	72	6	12	12	14	14	14	71
	ふじの実	103	9	13	18	20	21	22	91
	ありんこ	66	6	12	12	12	12	12	64
	精華第二	96	3	12	12	23	23	23	95
	千川	96	3	15	18	20	20	20	92
	北町	128	12	20	24	24	24	24	128
	桜堤	96	3	15	18	20	20	20	95
	東	75	3	5	12	15	20	20	76
	境南第２	83	6	10	12	15	20	20	84
	吉祥寺きらめき	72	3	5	10	18	18	18	47
	まちの保育園 吉祥寺	60	6	12	12	10	10	10	63
	ニチイキッズ武蔵野やはた	80	6	14	15	15	15	15	77
	武蔵境コスモ	91	6	15	16	18	18	18	89
	グローバルキッズ武蔵境園	62	6	10	10	12	12	12	62
	キッズガーデン武蔵野関前	96	9	15	15	19	19	19	91
	境南すみれ	60	6	9	9	12	12	12	55
	ういず吉祥寺第一	60	6	8	10	12	12	12	59
	ういず吉祥寺第二	60	6	8	10	12	12	12	58
	マミー吉祥寺東	60	6	10	10	11	11	12	46
	ひまわり	96	6	12	15	21	21	21	93
	武蔵野もみじの森	108	9	15	18	22	22	22	100
	このえ武蔵境	90	6	15	15	18	18	18	83
	中町すみれ	60	6	9	9	12	12	12	61
	まなびの森保育園武蔵境	69	6	10	11	14	14	14	57

児 童 福 祉

	吉祥寺東町すみれ	60	6	9	9	12	12	12	41
	ピノキオ幼児舎吉祥寺（本園・分園）	78	9	12	12	15	15	15	65
	むくむくみらい	73	6	10	12	15	15	15	47
	ミアヘルサ保育園ひびき	60	6	9	9	12	12	12	29
小計		2,498	192	369	415	494	513	515	2,298
境こども園（２・３号認定）		61	3	10	12	12	12	12	61
合計		2,961	225	439	499	586	605	607	2,763

（子ども育成課）

（２）保育所別入所数（令和３年４月１日現在）

区分	保育所名	０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	計
市立	南	2	16	18	20	22	21	99
	境	9	16	17	20	21	21	104
	境南	9	17	18	20	17	21	102
	吉祥寺	8	16	18	20	18	19	99
小計		28	65	71	80	78	82	404
民間	武蔵野赤十字	12	30	30	29	33	37	171
	西久保	8	18	20	20	21	21	108
	精華第一	5	12	12	14	14	14	71
	ふじの実	8	13	17	16	16	21	91
	ありんこ	6	11	12	11	12	12	64
	精華第二	3	12	12	22	23	23	95
	千川	3	16	18	17	18	20	92
	北町	12	20	24	24	24	24	128
	桜堤	3	16	16	20	20	20	95
	東	3	7	12	15	19	20	76
	境南第２	6	11	12	15	20	20	84
	まちの保育園吉祥寺	6	12	12	11	12	10	63
	吉祥寺きらめき	3	5	10	13	16	0	47
	ニチイキッズ武蔵野やはた	6	13	15	14	15	14	77
	武蔵境コスモ	6	15	15	16	17	20	89
	グローバルキッズ武蔵境園	6	10	10	12	12	12	62
	キッズガーデン武蔵野関前	9	15	15	16	18	18	91
	境南すみれ	6	9	9	8	12	11	55
	ういず吉祥寺第一	6	8	10	11	12	12	59
	ういず吉祥寺第二	6	8	10	10	12	12	58
	マミー吉祥寺東	6	10	9	7	8	6	46
	ひまわり	6	12	15	19	21	20	93
	武蔵野もみじの森	9	15	18	19	22	17	100
	このえ武蔵境	6	15	15	12	17	18	83

児 童 福 祉

	中町すみれ	6	9	9	10	14	13	61
	まなびの森保育園武蔵境	6	10	11	14	14	2	57
	吉祥寺東町すみれ	6	9	8	10	5	3	41
	ピノキオ幼児舎吉祥寺（本園・分園）	9	12	12	12	11	9	65
	むくむくみらい	6	10	12	14	4	1	47
	ミアヘルサ保育園ひびき	6	9	9	5	0	0	29
小計		189	372	409	436	462	430	2,298
境こども園（２・３号認定）		3	12	11	11	12	12	61
合計		220	449	491	527	552	524	2,763

※管外受託児含む

（子ども育成課）

(3) 延長保育事業利用児童数

年度 保育所名	28	29	30	元(31)	2
南	253	193	145	413	418
境	244	209	242	408	249
境南	312	289	327	481	305
吉祥寺	204	178	194	383	512
武蔵野赤十字	744	528	513	432	216
西久保	828	672	736	612	492
精華第一	72	96	158	158	108
ふじの実	312	288	373	348	168
ありんこ	192	192	408	408	288
精華第二	600	480	424	336	324
千川	300	276	246	324	264
北町	372	300	327	540	384
桜堤	216	192	295	588	432
東	180	180	158	312	300
境南第２	240	144	127	156	240
まちの保育園吉祥寺	216	72	180	72	12
境こども園	156	132	162	288	168
ニチイキッズ武蔵野やはた保育園	456	555	300	204	420
武蔵境コスモ	240	228	238	168	60
グローバルキッズ武蔵境園	72	72	262	204	72
キッズガーデン武蔵野関前		180	215	324	192
境南すみれ			34	24	23
ういず吉祥寺第一			342	288	312
ういず吉祥寺第二			135	204	168
マミー吉祥寺東			165	144	192
ひまわり			117	117	96

児 童 福 祉

武蔵野もみじの森				132	168
このえ武蔵境				66	204
中町すみれ				19	15
吉祥寺きらめき					48
まなびの森保育園武蔵境					120
吉祥寺東町すみれ					12
ピノキオ幼児舎吉祥寺					4
むくむくみらい					12
合計	6,209	5,456	6,823	8,153	6,998

※利用児童数は、月ごとの利用者数の年間合計

※スポット延長保育を令和元年5月より開始（市立保育園）

——武蔵野市立保育園延長保育事業実施要綱——

（子ども育成課）

（4）民間保育園運営費支出状況（認定こども園含む）

年度	保育所名	年間延児童数	国基準（円）	都基準（円）	市加算（円）	合計（円）
28	武蔵野赤十字	2,120	161,266,480	0	102,849,280	264,115,760
	西久保	1,322	118,802,530	2,304,300	86,464,925	207,571,755
	精華	410	75,777,520	0	53,902,700	129,680,220
	ふじの実	1,228	108,644,440	459,600	68,493,010	177,597,050
	ありんこ	792	88,511,820	0	60,243,655	148,755,475
	精華第二	1,156	91,303,120	1,521,900	65,381,790	158,206,810
	千川	1,245	104,001,520	1,100,400	61,348,220	166,450,140
	北町	1,453	129,324,270	2,194,200	78,420,405	209,938,875
	桜堤	1,320	109,220,260	2,245,200	70,954,100	182,419,560
	東	887	89,310,400	0	52,049,795	141,360,195
	境南第2	1,080	100,887,850	1,882,800	50,515,840	153,286,490
	境こども園	790	80,050,590	424,200	49,832,625	130,307,415
	まちの保育園 吉祥寺	780	96,310,110	0	55,463,760	151,773,870
	ニチイキッズ武蔵野やはた	933	89,111,530	0	43,322,045	132,433,575
	武蔵境コスモ	924	96,757,100	0	57,645,320	154,402,420
	グローバルキッズ武蔵境園	483	58,488,670	0	41,165,845	99,654,515
	合計	16,923	1,597,768,210	12,132,600	998,053,315	2,607,954,125
29	武蔵野赤十字	2,080	163,003,580	0	101,248,570	264,252,150
	西久保	1,309	124,600,490	3,171,600	85,183,800	212,955,890
	精華第一	688	83,105,250	0	49,991,750	133,097,000
	ふじの実	1,232	112,064,820	172,200	69,300,900	181,537,920
	ありんこ	792	94,466,140	0	63,195,360	157,661,500
	精華第二	1,152	95,736,350	1,779,300	63,575,600	161,091,250

児 童 福 祉

	千川	1,229	106,222,220	0	64,475,735	170,697,955
	北町	1,510	137,718,370	2,056,500	76,752,800	216,527,670
	桜堤	1,309	111,526,770	1,561,500	67,621,910	180,710,180
	東	1,020	94,163,570	0	52,837,381	147,000,951
	境南第2	1,013	97,202,710	1,486,800	47,221,371	145,910,881
	境こども園	873	87,993,970	0	56,569,035	144,563,005
	まちの保育園 吉祥寺	786	102,227,180	0	56,428,150	158,655,330
	ニチイキッズ武蔵野やはた	933	95,724,440	0	44,421,970	140,146,410
	武蔵境コスモ	1,023	91,468,200	0	55,818,500	147,286,700
	グローバルキッズ武蔵境園	597	72,936,070	0	43,567,700	116,503,770
	キッズガーデン武蔵野関前	791	90,783,720	0	49,285,180	140,068,900
	合計	18,337	1,760,943,850	10,227,900	1,047,495,712	2,818,667,462
30	武蔵野赤十字	2,088	160,740,510	0	100,615,955	261,356,465
	西久保	1,355	127,497,570	2,900,000	84,633,640	215,031,210
	精華第一	830	91,448,860	0	51,743,385	143,192,245
	ふじの実	1,243	111,896,250	260,400	72,066,870	184,223,520
	ありんこ	780	94,301,450	0	62,642,440	156,943,890
	精華第二	1,160	98,033,570	1,610,000	56,873,215	156,516,785
	千川	1,242	99,979,840	0	60,573,440	160,553,280
	北町	1,536	130,024,140	2,900,000	73,735,995	206,660,135
	桜堤	1,296	106,622,400	2,900,000	69,233,941	178,756,341
	東	1,031	91,879,210	0	53,173,240	145,052,450
	境南第2	1,065	95,509,440	2,900,000	51,705,670	150,115,110
	境こども園	924	85,216,590	487,200	54,709,945	140,413,735
	まちの保育園 吉祥寺	788	102,019,360	0	53,092,155	155,111,515
	ニチイキッズ武蔵野やはた	956	98,365,660	0	41,619,030	139,984,690
	武蔵境コスモ	1,148	94,977,690	0	56,378,210	151,355,900
	グローバルキッズ武蔵境園	717	82,649,970	0	51,800,085	134,450,055
	キッズガーデン武蔵野関前	1,004	100,896,590	0	53,851,175	154,747,765
	境南すみれ	439	58,700,510	0	33,265,085	91,965,595
	ういず吉祥寺第一保育園	646	81,079,060	0	43,957,595	125,036,655
	ういず吉祥寺第二保育園	531	73,193,250	0	36,676,460	109,869,710
	マミー吉祥寺東保育園	518	71,642,680	0	36,092,775	107,735,455
	ひまわり保育園	678	80,500,230	0	43,319,920	123,820,150
	合計	21,975	2,137,174,830	13,957,600	1,241,760,226	3,392,892,656

児 童 福 祉

元 (31)	武蔵野赤十字	2,121	168,023,740	0	103,463,970	271,487,710
	西久保	1,368	132,262,230	1,695,000	77,954,885	211,912,115
	精華第一	857	100,704,370	0	50,247,005	150,951,375
	ふじの実	1,235	118,597,230	0	68,171,960	186,769,190
	ありんこ	790	100,086,350	0	61,080,125	161,166,475
	精華第二	1,148	98,470,070	1,695,000	53,539,405	153,704,475
	千川	1,175	97,543,980	0	54,986,235	152,530,215
	北町	1,533	128,089,510	3,051,000	72,640,865	203,781,375
	桜堤	1,223	102,793,880	2,845,800	64,554,535	170,194,215
	東	960	85,508,890	0	48,474,385	133,983,275
	境南第2	1,044	95,568,350	3,051,000	51,561,725	150,181,075
	境こども園	819	67,836,940	0	50,913,505	118,750,445
	まちの保育園 吉祥寺	773	103,930,500	0	52,461,545	156,392,045
	ニチイキッズ武蔵野やはた	944	101,213,890	0	41,708,345	142,922,235
	武蔵境コスモ	1,093	95,022,570	0	51,745,690	146,768,260
	グローバルキッズ武蔵境園	731	86,518,840	0	47,842,355	134,361,195
	キッズガーデン武蔵野関前	1,131	114,297,190	0	60,015,550	174,312,740
	境南すみれ	552	72,196,650	0	36,602,355	108,799,005
	ういず吉祥寺第一	768	97,535,710	0	44,981,500	142,517,210
	ういず吉祥寺第二	701	90,521,670	0	39,064,170	129,585,840
	マミー吉祥寺東	588	78,206,910	0	36,998,450	115,205,360
	ひまわり	937	99,676,200	0	53,285,870	152,962,070
	武蔵野もみじの森	935	101,782,538	0	46,297,765	148,080,303
	このえ武蔵境	696	84,715,850	0	40,894,625	125,610,475
	中町すみれ	780	92,819,410	0	42,378,385	135,197,795
	合計	24,902	2,435,208,868	12,337,800	1,351,865,205	3,878,126,473
2	武蔵野赤十字	2,095	168,314,160	0	103,021,505	271,335,665
	西久保	1,323	129,580,780	4,101,600	79,552,890	213,235,270
	精華第一	840	102,256,760	0	50,571,585	152,828,345
	ふじの実	1,147	111,864,130	0	66,798,490	178,662,620
	ありんこ	790	106,385,920	0	62,065,555	168,451,475
	精華第二	1,117	100,390,600	2,997,000	55,350,110	158,737,710
	千川	1,122	95,443,310	0	55,172,880	150,616,190
	北町	1,439	126,852,650	2,997,000	70,282,595	200,132,245
	桜堤	1,165	96,268,160	3,551,400	61,534,031	161,353,591
	東	974	87,007,090	0	50,105,840	137,112,930
	境南第2	1,065	97,311,540	2,997,000	54,513,575	154,822,115
	境こども園	776	78,938,010	0	47,263,930	126,201,940
	まちの保育園 吉祥寺	726	104,268,760	0	51,807,250	156,076,010
	ニチイキッズ武蔵野やはた	915	108,748,290	0	42,515,340	151,263,630

児 童 福 祉

武蔵境コスモ	1,058	96,709,470	0	55,213,540	151,923,010
グローバルキッズ 武蔵境園	699	88,715,610	0	44,738,195	133,453,805
キッズガーデン武蔵野関前	1,139	112,370,670	0	62,407,215	174,777,885
境南すみれ	671	81,670,540	0	42,836,320	124,506,860
ういず吉祥寺第一	749	95,061,670	0	42,785,715	137,847,385
ういず吉祥寺第二	658	85,924,780	0	37,076,070	123,000,850
マミー吉祥寺東	625	81,755,350	0	36,518,205	118,273,555
ひまわり	1,116	110,759,560	0	59,453,440	170,213,000
武蔵野もみじの森	1,191	115,669,470	0	60,513,810	176,183,280
このえ武蔵境	879	95,168,390	0	46,172,405	141,340,795
中町すみれ	751	86,689,800	0	44,751,625	131,441,425
吉祥寺きらめき	405	60,977,440	0	33,230,770	94,208,210
まなびの森保育園 武蔵境	512	68,202,600	0	27,899,180	96,101,780
吉祥寺東町すみれ	301	51,022,640	0	30,741,090	81,763,730
ピノキオ幼児舎吉祥寺	700	101,905,180	0	45,609,315	147,514,495
むくむくみらい	218	34,864,080	0	16,728,650	51,592,730
合計	27,166	2,881,097,410	16,644,000	1,537,231,121	4,434,972,531

※上記運営費には、保育所運営費の他、延長保育事業補助金を含む。（都基準の内訳は産休等代替職員費補助金、一時保育事業補助金である。）

——武蔵野市民間保育所運営費支弁要綱—— ——武蔵野市産休等代替職員費助成要綱——
 ——武蔵野市民間保育所延長保育補助金交付要綱—— ——武蔵野市一般型一時預かり事業補助金交付要綱——
 （子ども育成課）

(5) 地域型保育給付費支出状況

年度	施設名	年間延児童数	公定価格	利用者負担額	地域型保育給付費
28	とことこ保育室 にことこ	72	16,468,440	1,298,950	15,169,490
	ひまわり保育室 みどり	120	20,201,520	1,619,500	18,582,020
	ひまわり保育室 さくら	118	19,451,220	2,569,100	16,882,120
	どんぐり保育室	120	26,521,620	4,042,250	22,479,370
	とことこ保育室 みいところ	96	26,216,760	1,631,600	24,585,160
	吉祥寺南町すみれ保育園	180	39,120,340	5,020,800	34,099,540
	ひまわり保育室 まある	180	20,674,550	3,305,400	20,674,550
	みらいえ保育園 吉祥寺	227	49,553,770	8,854,400	40,699,370
	エムズナーサリー ひだまりルーム 武蔵境	224	48,096,170	7,503,000	40,593,170
	カルガモ保育室	144	26,343,970	4,009,100	22,334,870

児 童 福 祉

	すくすく泉いずみのおうち	120	22,935,720	3,747,200	19,188,520
	みらいえ保育園 吉祥寺南	228	53,466,330	7,152,650	46,313,680
	ひかり保育園武蔵境	218	44,642,830	6,923,650	37,719,180
	マミーぽぷら保育園	228	48,918,920	7,656,250	41,262,670
	チャイルドホーム武蔵境	189	37,214,750	5,823,100	31,391,650
	ままんち家庭的 保育室 番場かよ子	48	13,517,280	717,200	12,800,080
	あけママ保育室 立澤朱美	60	16,896,600	416,000	16,480,600
	鈴木ママの家 鈴木かすみ	60	16,896,600	873,100	16,023,500
	橋本ママの家 橋本由紀子	36	9,963,360	898,200	9,065,160
	い〜ママん家 小泉佳子	36	9,963,360	1,136,150	8,827,210
	福田ママの家 福田睦子	60	16,896,600	1,552,400	15,344,200
	家庭的保育室はぐ 佐藤喜世子	48	15,359,520	718,600	14,640,920
	e-room 頼永恵美	24	7,293,600	136,150	7,157,450
	合計	2,836	606,613,830	77,604,750	532,314,480
29	とことこ保育室 にことこ	72	24,854,520	1,673,300	23,181,220
	ひまわり保育室 みどり	120	20,985,050	2,270,600	18,714,450
	ひまわり保育室 さくら	120	20,357,520	2,626,850	17,730,670
	どんぐり保育室	120	27,875,280	4,200,150	23,675,130
	とことこ保育室 みいここ	96	27,354,240	1,495,650	25,858,590
	吉祥寺南町すみ れ保育園	180	40,859,400	5,767,000	35,092,400
	ひまわり保育室 まあーる	144	20,952,480	2,544,350	20,952,480
	みらいえ保育園 吉祥寺	228	52,984,890	7,069,800	45,915,090
	エムズナーサリー ひだまりルーム 武蔵境	227	50,277,320	9,749,800	40,527,520
	カルガモ保育室	180	35,383,560	6,041,900	29,341,660
	すくすく泉いずみのおうち	120	25,672,560	3,227,900	22,444,660
	みらいえ保育園 吉祥寺南	228	54,131,530	6,857,400	47,274,130
	ひかり保育園武蔵境	228	54,341,480	7,570,950	46,770,530
	マミーぽぷら保育園	228	51,365,330	7,371,850	43,993,480
	チャイルドホーム武蔵境	228	46,695,710	6,500,700	40,195,010

児 童 福 祉

	カルガモ第2保育室	120	31,385,070	3,672,350	27,712,720
	ままんち家庭的保育室 番場かよ子	47	13,573,500	396,050	13,177,450
	あけママ保育室 立澤朱美	60	17,253,600	1,070,650	16,182,950
	鈴木ママの家 鈴木かすみ	60	17,838,000	58,000	17,780,000
	橋本ママの家 橋本由紀子	36	10,174,680	716,800	9,457,880
	い〜ママん家 小泉佳子	36	10,174,680	611,700	9,562,980
	福田ママの家 福田睦子	44	12,534,320	662,100	11,872,220
	家庭的保育室はぐ 佐藤喜世子	48	16,321,920	1,253,900	15,068,020
	e-room 頼永恵美	35	10,905,650	222,300	10,683,350
	ベリールーム	101	15,884,460	2,831,700	13,052,760
	合計	3,106	710,136,750	86,463,750	626,217,350
30	ひまわり保育室 みどり	114	19,774,740	2,376,100	17,398,640
	ひまわり保育室 さくら	120	20,750,400	2,030,850	18,719,550
	どんぐり保育室	120	28,508,190	3,706,700	24,801,490
	吉祥寺南町すみれ保育園	179	40,564,390	4,311,450	36,252,940
	みらいえ保育園 吉祥寺	224	54,648,940	7,270,650	47,378,290
	エムズナーサリー ひだまりルーム 武蔵境	224	49,596,130	8,882,600	40,713,530
	カルガモ保育室	180	35,451,210	5,826,300	29,624,910
	すくすく泉いずみのおうち	120	27,413,280	3,523,650	23,889,630
	みらいえ保育園 吉祥寺南	228	53,653,070	8,647,500	45,005,570
	ひかり保育園武蔵境	228	55,500,120	7,950,350	47,549,770
	マミーぽぶら保育園	228	51,653,320	8,540,050	43,113,270
	チャイルドホーム 武蔵境	228	50,414,080	6,868,350	43,545,730
	カルガモ第2保育室	143	36,678,780	4,467,100	32,211,680
	とことこ保育室 みんなのとことこ	204	55,290,300	3,829,000	51,461,300
	ままんち家庭的保育室 番場かよ子	48	13,953,600	347,450	13,606,150
	あけママ保育室 立澤朱美	60	17,350,800	1,280,100	16,070,700
	鈴木ママの家 鈴木かすみ	56	17,138,785	539,400	16,599,385

児 童 福 祉

	橋本ママの家 橋本由紀子	33	9,380,250	276,650	9,103,600
	い〜ママん家 小泉佳子	34	9,664,500	304,550	9,359,950
	家庭的保育室はぐ 佐藤喜世子	47	16,055,880	920,200	15,135,680
	e-room 頼永恵美	36	11,336,100	580,400	10,755,700
	ベリールーム	106	15,438,120	2,002,700	13,435,420
	合計	2,960	690,214,985	84,482,100	605,732,885
元 (31)	ひまわり保育室 みどり	118	22,648,420	1,684,750	20,963,670
	ひまわり保育室 さくら	119	21,277,080	1,575,850	19,701,230
	どんぐり保育室	118	27,037,450	3,766,450	23,271,000
	吉祥寺南町すみ れ保育園	180	44,150,340	3,133,200	41,017,140
	みらいえ保育園 吉祥寺	228	56,696,240	7,408,350	49,287,890
	エムズナーサリー ひだまりルーム 武蔵境	224	51,316,810	8,313,250	43,003,560
	カルガモ保育室	142	35,837,340	3,477,850	32,359,490
	すくすく泉いず みのおうち	119	27,459,690	2,561,500	24,898,190
	みらいえ保育園 吉祥寺南	228	51,403,940	7,273,200	44,130,740
	ひかり保育園武 蔵境	225	56,153,590	6,695,950	49,457,640
	マミーぽぷら保 育園	228	53,403,390	7,759,150	45,644,240
	チャイルドホー ム武蔵境	220	45,593,490	6,428,700	39,164,790
	カルガモ第2保 育室	141	37,068,630	3,906,950	33,161,680
	とことこ保育室 みんなのとことこ	211	58,713,010	3,219,050	55,493,960
	あけママ保育室 立澤朱美	30	8,647,820	420,200	8,227,620
	鈴木ママの家 鈴木かすみ	60	18,181,200	824,000	17,357,200
	橋本ママの家 橋本由紀子	26	7,495,980	311,500	7,184,480
	い〜ママん家 小泉佳子	35	10,089,930	371,800	9,718,130
	家庭的保育室はぐ 佐藤喜世子	48	16,651,680	769,600	15,882,080
	e-room 頼永恵美	36	11,801,880	1,077,950	10,729,630
	ベリールーム	111	17,106,080	1,128,670	15,977,410
	合計	2,847	678,733,990	72,107,920	606,631,770

児 童 福 祉

2	ひまわり保育室 みどり	113	20,160,640	1,214,160	18,946,480
	ひまわり保育室 さくら	103	20,232,150	1,206,810	19,025,340
	どんぐり保育室	98	22,691,630	2,100,870	20,590,760
	吉祥寺南町すみ れ保育園	159	37,125,700	3,486,320	33,639,380
	みらいえ保育園 吉祥寺	221	51,680,120	6,237,780	45,442,340
	エムズナーサリー ひだまりルーム 武蔵境	227	53,369,540	5,879,620	47,489,920
	カルガモ保育室	143	38,418,120	2,726,080	35,692,040
	すくすく泉いず みのおうち	120	29,610,840	1,515,370	28,095,470
	みらいえ保育園 吉祥寺南	218	52,535,290	5,945,210	46,590,080
	ひかり保育園武 蔵境	224	55,720,480	5,572,650	50,147,830
	マミーぽぷら保 育園	221	50,303,460	5,761,390	44,542,070
	チャイルドホー ム武蔵境	214	50,851,870	5,085,570	45,766,300
	カルガモ第2保 育室	134	35,304,960	2,854,860	32,450,100
	とことこ保育室 みんなのとことこ	204	55,372,950	2,365,660	53,007,290
	鈴木ママの家 鈴木かすみ	60	18,182,300	658,960	17,523,340
	い〜ママん家 小泉佳子	22	6,337,300	181,760	6,155,540
	家庭的保育室はぐ 佐藤喜世子	45	16,278,580	464,880	15,813,700
	e-room 頼永恵美	29	9,593,810	201,070	9,392,740
	ベリールーム	109	17,355,330	969,080	16,386,250
	合計	2,664	641,125,070	54,428,100	586,696,970

※地域型保育給付費は公定価格から利用者負担額を除いた額。

※「ひまわり保育室まあー」は委託事業のため、公定価格が地域型保育給付費となる。

(子ども育成課)

(6) 認可外保育施設運営費助成

①認可外保育施設等援助経費補助金支給状況

年度	施設名	種 別	金 額 (円)	備 考
28	かっぱの家保育所	認	312,000	(認証保育所) ・施設の賃借料(家賃)に要する経費 保育室から移行した認証保育所については月 額家賃の半額を限度
	風の子保育園	認	3,319,000	
	マミーナ武蔵野	認	837,000	
	ポピンズナーサリースクール 吉祥寺	認	219,000	
	日生吉祥寺保育園ひび き	認	434,000	

児 童 福 祉

	中町すみれ保育園	認	1,813,000	それ以外の認証保育所については、市の基準に該当する施設を対象に、月額家賃を当該面積で除し、1平方メートルあたり1,500円を限度（平成20年度から実施）
	合計		6,934,000	
29	かっぱの家保育所	認	2,212,000	<ul style="list-style-type: none"> ・賃借料加算の創設（平成27年度～） <p>平成27年度の単価改定により、運営費補助金として賃借料加算が創設され、平成28年度の単価改定においても賃借料加算の単価が引き上げられた。</p> <p>補助基準額から賃借料加算額を差し引いた金額を支給する当補助金は、その影響を受け、平成28年度より支給額が減少した。</p>
	風の子保育園	認	4,282,000	
	マミーナ武蔵野	認	1,388,000	
	ポピンズナーサリースクール吉祥寺	認	1,017,000	
	すみれ保育室	認	54,000	
	合計		8,953,000	
30	かっぱの家保育所	認	2,212,000	<p>（家庭福祉員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設準備経費 初年度に限り100,000円を限度 ・育児専用室の修繕及び備品購入等に要する経費の補助 年額50,000円を限度 ・休業による保育者の確保に要する経費の補助 休業1回当たり8,820円（年12回限度） （平成23年度に廃止） <p>（家庭福祉員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度より新制度に移行。 認可化され認可外保育施設ではなくなる。
	風の子保育園	認	4,449,000	
	マミーナ武蔵野	認	2,582,000	
	ポピンズナーサリースクール吉祥寺	認	451,000	
	すみれ保育室	認	794,000	
	合計		10,488,000	
元(31)	かっぱの家保育所	認	2,250,000	
	風の子保育園	認	4,480,000	
	マミーナ武蔵野	認	3,960,000	
	ポピンズナーサリースクール吉祥寺	認	372,000	
	すみれ保育室	認	2,060,000	
	日生吉祥寺保育園ひびき	認	130,000	
	合計		13,252,000	
2	かっぱの家保育所	認	2,148,000	
	風の子保育園	認	4,488,000	
	ポピンズナーサリースクール吉祥寺	認	570,000	
	日生吉祥寺保育園ひびき	認	639,000	
	合計		7,845,000	

※種別：認（認証保育所）

——武蔵野市認可外保育施設等援助経費補助金交付要綱——

②認証保育所運営費等補助額

年度	区分	施設名	児童延人数 (人)	補助金額 (円)
28	管内	武蔵野プチ・クレイシュ	542	59,740,320
		風の子保育園	465	31,391,040
		すみれ保育室	322	43,514,060
		ポピンズナーサリースクール武蔵野	433	49,636,070
		かっぱの家保育所	288	33,106,440
		マミーナ武蔵野	297	36,424,800

児 童 福 祉

		ポピンズナーサリースクール吉祥寺	248	31,904,100
		武蔵境すみれ保育園	308	40,345,680
		ポピンズナーサリースクール武蔵野タワーズ	403	48,605,860
		グローバルキッズコトニア吉祥寺園	238	30,323,400
		キッズガーデン武蔵野関前	484	62,693,000
		日生吉祥寺保育園ひびき	467	59,316,740
		中町すみれ保育園	786	65,635,320
	管 外	あきやま保育室 (三鷹市)	101	13,247,160
		ビーフェアこども愛々保育園三鷹 (三鷹市)	34	4,716,580
		アイム(aim)保育園 (三鷹市)	56	7,461,920
		エトワール保育園三鷹駅前 (三鷹市)	192	23,014,050
		三鷹プチ・クレイシュ (三鷹市)	132	15,629,400
		ポピンズナーサリースクール三鷹 (三鷹市)	4	483,360
		保育園トキ三鷹駅前園 (三鷹市)	96	10,425,970
		三鷹すみれ保育園 (三鷹市)	43	5,491,680
		ペガサス保育園三鷹駅前 (三鷹市)	57	7,070,640
		保育園トキ (三鷹市)	12	1,439,780
		みたか中央通り保育室 (三鷹市)	34	4,108,560
		さくらんぼ保育室 (三鷹市)	12	1,450,080
		共同保育所にんじん (西東京市)	24	2,465,280
		ドリームキッズ東伏見保育園 (西東京市)	5	604,200
		ビーフェアこども愛々保育園向台 (西東京市)	12	1,349,280
		ビーフェア柳沢保育園 (西東京市)	2	328,540
		京進のほいくえん HOPPA柳沢保育園 (西東京市)	35	5,098,000
		ぼけっとランドひばりヶ丘 (西東京市)	1	120,840
		東京学芸大学芸の森保育園 (小金井市)	24	2,126,880
		ポピンズナーサリススクール立川 (立川市)	24	2,900,160
		ヒューマンアカデミー西調布保育園 (調布市)	1	120,840
		むさし保育園 (小平市)	12	521,880
		ピノキオ幼児舎富士ライフ豊田園 (日野市)	12	423,840
		日野プチ・クレイシュ (日野市)	10	1,208,400
		アスク西国分寺保育園 (国分寺市)	11	928,510
		つくし共同保育園 (東久留米市)	1	164,270
		小学館アカデミーにしおぎ駅前保育園 (杉並区)	12	940,320
		京王キッズプラッツ永福町 (杉並区)	2	241,680
		あいあい保育園 荻窪 (杉並区)	5	604,200
		マリア保育園 (杉並区)	11	1,806,970
		ハッピーマム平和台 (練馬区)	2	328,540
		ぼけっとランド浅草タワー (台東区)	1	120,840
		チャレンジキッズ北千束 (大田区)	1	120,840
		幼保園ベビーサロン南台 (中野区)	2	224,880
	合計		6,264	709,925,200
29	管 内	武蔵野プチ・クレイシュ	550	61,312,660
		風の子保育園	512	36,174,080
		すみれ保育室	258	35,587,660

児 童 福 祉

管 外	ポピンズナーサリースクール武蔵野	412	47,525,520
	かっぱの家保育所	324	38,784,480
	マミーナ武蔵野	206	25,838,800
	ポピンズナーサリースクール吉祥寺	297	39,773,500
	武蔵境すみれ保育園	302	41,046,740
	ポピンズナーサリースクール武蔵野 Towers	369	46,242,520
	グローバルキッズコトニア吉祥寺園	234	30,007,320
	日生吉祥寺保育園ひびき	483	62,341,390
	中町すみれ保育園	748	60,247,980
	ポピンズナーサリースクール武蔵境	266	37,266,590
	ピノキオ幼児舎吉祥寺園	264	35,260,790
	むくむくみらい	197	27,214,430
	あきやま保育室 (三鷹市)	100	13,215,940
	ビーフェアこども愛々保育園三鷹 (三鷹市)	24	3,514,320
	アイム(aim)保育園 (三鷹市)	56	6,947,920
	エトワール保育園三鷹駅前 (三鷹市)	213	26,067,230
	三鷹プチ・クレイシュ (三鷹市)	144	16,606,130
	保育園トキ三鷹駅前園 (三鷹市)	79	9,324,770
	三鷹すみれ保育園 (三鷹市)	35	4,968,530
	ベガサス保育園三鷹駅前 (三鷹市)	67	8,067,670
	都市型保育園ポポラー東京田無園 6 (西東京市)	14	2,273,620
	みたか中央通り保育室 (三鷹市)	19	2,357,330
	さくらんぼ保育室 (三鷹市)	4	496,280
	共同保育所にんじん (西東京市)	24	2,529,600
	ビーフェアこども愛々保育園向台 (西東京市)	12	1,388,040
	京進のほいくえん HOPPA柳沢保育園 (西東京市)	33	3,831,960
	ぼけっとランドひばりヶ丘 (西東京市)	1	124,070
	東京学芸大学芸の森保育園 (小金井市)	43	5,262,250
	ポピンズナーサリースクール立川 (立川市)	24	2,627,880
	ココファン・ナーサリー東小金井 (小金井市)	59	5,202,110
	小金井公園ハイジ保育園 (小金井市)	5	578,350
	ほっぺるランド西八王子 (八王子市)	4	496,280
	むさし保育園 (小平市)	12	436,800
	ミッキーハウス保育園 (小平市)	12	2,025,480
	ピノキオ幼児舎富士ライフ豊田園 (小平市)	12	331,080
	日野プチ・クレイシュ (日野市)	2	248,140
	アスク西国分寺保育園 (国分寺市)	1	57,630
	チャイルドルームパピーナ久我山園 (杉並区)	8	544,880
	マリア保育園 (杉並区)	11	1,856,690
	ソラスト武蔵関 (練馬区)	11	1,364,770
	東大駒場地区保育所 (目黒区)	8	657,040
	ソラスト成増 (板橋区)	3	506,370
	合計	6,462	748,533,620

児 童 福 祉

30	管内	武蔵野プチ・クレイシュ	497	54,616,700
		風の子保育園	450	32,065,450
		すみれ保育室	120	15,019,200
		ポピンズナーサリースクール武蔵野	381	45,003,240
		かつばの家保育所	348	40,516,440
		マミーナ武蔵野	174	21,893,490
		ポピンズナーサリースクール吉祥寺	229	30,725,330
		武蔵境すみれ保育園	230	30,816,750
		ポピンズナーサリースクール武蔵野タワーズ	330	41,473,410
		グローバルキッズコトニア吉祥寺園	155	20,669,694
		日生吉祥寺保育園ひびき	255	35,928,060
		中町すみれ保育園	696	52,955,360
		ポピンズナーサリースクール武蔵境	293	38,013,810
		ピノキオ幼児舎吉祥寺園	107	14,745,420
		むくむくみらい	267	33,841,810
		マミー吉祥寺北保育園	202	26,973,230
		マジオたんぼぼ保育園吉祥寺	262	32,905,670
		ピノキオ幼児舎吉祥寺第2園	282	35,161,090
		中町第2すみれ保育園	55	7,786,000
		八丁はなみずき保育園	90	12,470,350
	管外	あきやま保育室 (三鷹市)	72	7,003,440
		ビーフェアこども愛々保育園三鷹 (三鷹市)	24	3,545,160
		アイム(aim)保育園 (三鷹市)	24	3,545,160
		エトワール保育園三鷹駅前 (三鷹市)	135	15,084,600
		三鷹プチ・クレイシュ (三鷹市)	109	11,447,330
		ポピンズナーサリースクール三鷹 (三鷹市)	12	2,043,240
		保育園トキ三鷹駅前園 (三鷹市)	55	6,130,720
		三鷹すみれ保育園 (三鷹市)	32	4,366,000
		ペガサス保育園三鷹駅前 (三鷹市)	80	9,256,610
		みたか中央通り保育室 (三鷹市)	12	1,501,920
		さくらんぼ保育室 (三鷹市)	12	1,501,920
		京進のほいくえん HOPPA柳沢保育園 (西東京市)	18	2,252,880
		都市型保育園ポポラー東京田無園 (西東京市)	2	250,320
		東京学芸大学芸の森保育園 (小金井市)	39	4,339,830
		ココファン・ナーサリー東小金井 (小金井市)	12	975,600
		むさし保育園 (小平市)	24	1,332,720
		ミッキーハウスほいく園 (小平市)	12	1,501,920
		ポピンズナーサリースクール立川 (立川市)	13	1,174,080
		ウィズチャイルドさくらがおかみなみ園 (多摩市)	12	1,981,440
		ピノキオ幼児舎富士ライフ豊田園 (日野市)	12	331,080
		東大駒場地区保育所 (目黒区)	12	995,640
		ポピンズナーサリースクール阿佐ヶ谷 (杉並区)	7	1,133,090
		マリア保育園 (杉並区)	12	1,501,920
	合計		6165	706,777,124

児 童 福 祉

元 (31)	管 内	武蔵野プチ・クレイシュ	495	54,570,090
		風の子保育園	463	36,301,620
		すみれ保育室	46	9,846,105
		ポピンズナーサリースクール武蔵野	348	43,039,440
		かっぱの家保育所	336	39,755,210
		マミーナ武蔵野	24	3,050,160
		ポピンズナーサリースクール吉祥寺	248	34,274,010
		武蔵境すみれ保育園	163	21,958,480
		ポピンズナーサリースクール武蔵野タワーズ	339	40,225,020
		グローバルキッズコトニア吉祥寺園	116	15,518,570
		日生吉祥寺保育園ひびき	189	26,821,290
		ポピンズナーサリースクール武蔵境	186	24,992,700
		ピノキオ幼児舎吉祥寺園	63	10,561,015
		むくむくみらい	278	38,263,294
		マミー吉祥寺北保育園	206	28,883,940
		マジオたんぽぽ保育園吉祥寺	212	26,966,570
		ピノキオ幼児舎吉祥寺第2園	353	45,066,920
		中町第2すみれ保育園	171	24,218,010
		八丁はなみずき保育園	259	35,772,500
		キッズいながき保育園吉祥寺	87	12,568,830
	管 外	あきやま保育室 (三鷹市)	72	9,387,150
		ビーフェアこども愛々保育園三鷹 (三鷹市)	12	1,525,080
		アイム(aim)保育園 (三鷹市)	24	3,050,160
		エトワール保育園三鷹駅前 (三鷹市)	167	21,463,240
		三鷹プチ・クレイシュ (三鷹市)	127	14,027,050
		保育園トキ三鷹駅前園 (三鷹市)	48	5,457,520
		三鷹すみれ保育園 (三鷹市)	78	11,063,770
		ペガサス保育園三鷹駅前 (三鷹市)	114	13,200,300
		さくらんぼ保育室 (三鷹市)	16	2,309,620
		ビーフェアこども愛々保育園向台 (西東京市)	12	1,424,280
		西東京雲母保育園 (西東京市)	5	865,600
		都市型保育園ポポラー東京田無園 (西東京市)	1	173,120
		東京学芸大学芸の森保育園 (小金井市)	24	3,050,160
		回帰船保育所 (小金井市)	12	1,976,640
		むさし保育園 (小平市)	12	546,120
		ミッキーハウスほいく園 (小平市)	24	3,602,520
		ポピンズナーサリースクール立川 (立川市)	12	1,065,000
		城南ルミナ保育園立川 (立川市)	3	291,420
		日野プチ・クレイシュ (日野市)	5	485,700
		ウィズチャイルドさくらがおかみなみ園 (多摩市)	12	1,468,680
		東大駒場地区保育所 (目黒区)	4	217,000
		にじいろ保育園荻窪 (杉並区)	4	508,360
		エデュケアセンター・ひがしなかの (中野区)	6	732,590
	合計		5376	670,544,854

児 童 福 祉

2	管内	武蔵野プチ・クレイシュ	473	52,687,580
		風の子保育園	494	37,373,140
		ポピンズナーサリースクール武蔵野	341	41,601,120
		かつぱの家保育所	352	42,261,760
		ポピンズナーサリースクール吉祥寺	253	34,880,260
		武蔵境すみれ保育園	140	20,451,760
		ポピンズナーサリースクール武蔵野タワーズ	357	45,746,960
		グローバルキッズコトニア吉祥寺園	73	11,000,664
		日生吉祥寺保育園ひびき	109	18,091,253
		ポピンズナーサリースクール武蔵境	186	26,321,320
		むくむくみらい（～8月）	72	9,222,190
		マミー吉祥寺北保育園	164	23,327,600
		マジオたんぽぽ保育園吉祥寺	175	23,020,340
		中町第2すみれ保育園	160	21,912,640
		八丁はなみずき保育園	348	45,137,080
		キッズいながき保育園吉祥寺	179	25,376,380
	管外	あきやま保育室（三鷹市）	104	9,553,800
		ビーフェアこども愛々保育園三鷹（三鷹市）	6	772,920
		アイム(aim)保育園（三鷹市）	24	3,091,680
		エトワール保育園三鷹駅前（三鷹市）	131	16,718,660
		三鷹プチ・クレイシュ（三鷹市）	144	15,420,120
		トキ株式会社 保育園トキ三鷹駅前園（三鷹市）	3	499,500
		アートチャイルドケア マミーナ三鷹（三鷹市）	12	1,545,840
		三鷹すみれ保育園（三鷹市）	48	6,183,360
		ペガサス保育園三鷹駅前（三鷹市）	111	12,972,060
		ビーフェアこども愛々保育園向台（西東京市）	7	840,140
		回帰船保育所（小金井市）	12	1,440,240
		東京学芸大 学芸の森保育園（小金井市）	12	1,170,960
		むさし保育園（小平市）	12	447,840
		城南ルミナ保育園立川（立川市）	12	1,069,800
		ピノキオ幼児舎富士ライフ豊田園（日野市）	12	804,960
		日野プチ・クレイシュ（日野市）	12	1,069,800
		ウィズチャイルドさくらがおかみなみ園（多摩市）	12	1,487,040
		ゆらりんMOMOの家保育園（杉並区）	4	515,280
		チャイルドルームパピーナ久我山園（杉並区）	1	90,260
		空飛ぶ三輪車・秋津保育所（東村山市）	2	177,560
	合計		4,557	554,283,867

※開設準備経費等分は除く

※武蔵野市認可化移行運営費支援事業補助金を含む（令和元年度～）

——武蔵野市認証保育所運営費等補助要綱——

③病児保育事業

急性期を除く病氣中または病氣の回復期にあるが、保護者が不在のため自宅で療養できない児童の保育を実施する。事前登録・予約制。病後児保育室ラポールは平成20年度から、病児・病後児保育室プチあんずは平成22年度から実施。

年度	施設名	児童延人数（人）	委託料（円）
28	病後児保育室ラポール	347	8,326,050
	病児・病後児保育室プチあんず	608	10,162,750
29	病後児保育室ラポール	309	8,320,050
	病児・病後児保育室プチあんず	566	10,072,250
30	病後児保育室ラポール	284	8,320,050
	病児・病後児保育室プチあんず	521	10,072,250
元(31)	病後児保育室ラポール	284	8,320,050
	病児・病後児保育室プチあんず	407	10,181,250
	病児・病後児保育室いながき	211	15,021,750
2	病後児保育室ラポール	39	8,464,050
	病児・病後児保育室プチあんず	90	10,350,250
	病児・病後児保育室いながき	58	15,922,750

※減免分は除く。

——武蔵野市病児及び病後児保育事業運営要綱——

（子ども育成課）

（7）緊急一時保育事業

緊急かつ一時的に保育を必要とする児童に対し実施。保育期間は原則1か月以内。対象年齢及び定員は、原則、民間契約施設は生後6週間から2歳までの健康な児童3名まで、市立保育所は原則、3歳から5歳までの健康な児童、定員は特になし。中町すみれ保育園は平成30年度までの実施、すみれ保育室は令和元年度までの実施、中町第2すみれ保育園は令和元年度からの実施となる。

施設名 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
すみれ保育室	1	1	0	1	－
中町すみれ保育園	4	5	0	－	－
中町第2すみれ保育園	－	－	－	1	1
武蔵境すみれ保育園	2	3	1	1	0
市立保育所	5	0	0	0	1
合計	12	9	1	3	2

※各年度の利用実人数

——武蔵野市緊急一時保育事業実施要綱——

（子ども育成課）

（8）一時保育事業

保護者が通院、リフレッシュなどの理由で一時的に保育ができない場合、日中、保育園が児童を預かる。南保育園は平成19年5月より試行実施、精華第二保育園は平成22年10月より実施、北町保育園は平成27年7月より実施、みんなのとこは平成30年4月より実施。

施設名 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
桜堤保育園	972	929	1,058	862	425
境南第2保育園	793	876	1,000	924	446
南保育園	731	846	901	817	374
西久保保育園	1,003	1,019	927	856	458

児 童 福 祉

精華第二保育園	923	1,043	556	686	431
北町保育園	1,268	1,252	1,081	910	425
みんなのとことこ			1,516	1,527	538
合計	5,690	5,965	7,039	6,582	3,097

※各年度の延べ利用人数

——武蔵野市一般型一時預かり事業補助金要綱——

(子ども育成課)

(9) 一時保育事業（余裕活用型）

地域型保育施設において、定員の空きを活用して一時的に預かる。

施設名 \ 年度	元(31)	2
みんなのとことこ	17	30
あけママ保育室	15	
い〜ママん家		5

——武蔵野市余裕活用型一時預かり事業補助金交付要綱——

(子ども育成課)

(10) 定期利用保育事業

保護者の仕事、求職、妊娠期等で育児が困難な時に、継続的に預かる。

施設名 \ 年度	元(31)	2
ひまわり保育園	387	381
みんなのとことこ		370

——武蔵野市定期利用保育事業補助金交付要綱——

(子ども育成課)

(11) 年末保育事業

市内の認可保育所に入所している児童でその保護者のすべてが12月29日・30日（日曜日を除く）に保育にあたれない場合、市立保育園で保育を実施する。

実施園 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
境	29	34	8	0	28
吉祥寺	24	15	11	16	—
南					22

※各年度の延べ利用人数

※平成29年度は30日（土）のみ、境保育園のみ実施

※平成31年度は30日（土）のみ、吉祥寺保育園で実施。

——武蔵野市年末保育事業実施要綱——

(子ども育成課)

4. その他の施策

(1) 学童クラブ

市内在住の小学校1～3年生（障害児枠の児童は6年生まで）で、両親の就労、疾病等により、放課後帰宅しても適切な監護を受けられない児童の監護、育成を図る。

児 童 福 祉

年度		28	29	30	元(31)	2
事項						
クラブ数		12	12	12	12	12
支援員数		56	65	67	72	76
児童数 (人)	定数	923	1,003	1,165	1,205	1,240
	年度初日 登録数	907	947	1,005	1,132	1,308
	年度末日 登録数	835	867	957	1,058	1,165
	年間育成日数	293	293	292	290	247
経費 (円)	人件費	203,044,598	328,531,469	345,064,791	389,615,703	380,171,932
	児童処遇費 維持管理費	176,252,338	137,619,347	94,264,012	171,310,697	297,032,639
	所用経費計(C)	379,296,936	466,150,816	439,328,803	560,926,400	677,204,571
	都補助金等	165,169,225	271,120,000	247,366,000	350,794,000	473,058,000
	保護者負担金	71,319,600	87,014,000	94,349,800	107,621,800	99,028,500
	市負担額(D)	142,808,111	108,016,816	97,613,003	102,510,600	105,118,071
市負担割合(%) (D÷C)		37.7	23.2	22.2	18.3	15.5

——武蔵野市学童クラブ条例——

(児童青少年課)

(2) 児童館

遊びを通して、子どもたちの健やかな成長を図り、情操を豊かにすることを目的とした施設。季節の行事や講座のほか、保護者の活動を支援する事業も実施している。

事業実施状況（令和2年度）

行事名		回数	利用者 数	利用者内訳				ボランティア
		(回)	(人)	乳幼児	小学生	中学生	大人	
乳幼児親子対象	ちびっこランドオー	8	156	78	0	0	78	0
	ちびっこランドワン	8	189	95	0	0	94	4
	ちびっこランドニャン・3・シー	9	262	138	0	0	124	0
	トランポリンの日	71	995	536	0	0	459	0
	さくらんぼぐみ	28	656	356	0	0	300	0
	ゆう・遊・ゲーの日	20	470	242	0	0	228	1
	ふたごみつごのつどい	5	60	36	0	0	24	5
	小計	149	2,788	1,481	0	0	1,307	10
児童対象	卓球教室	8	122	0	114	2	6	15
	小計	8	122	0	114	2	6	15
保護者対象	子育て講座	4	83	42	0	0	41	0
	ローズカフェ@桜堤児童館	8	142	72	0	0	70	0
	リフレッシュタイム	3	90	41	0	0	49	0
	小計	15	315	155	0	0	160	0

児 童 福 祉

季節行事	ワーイ！こどもの日		-	-	-	-	-	-	-
	夏期行事		11	186	5	145	0	36	0
	じどうかんまつり		-	-	-	-	-	-	-
	小計		11	186	5	145	0	36	0
鑑賞行事	おはなし玉手箱		8	68	14	40	0	14	8
	観劇会		1	55	24	9	0	22	0
	小計		9	123	38	49	0	36	8
その他	児童館推進会議		2	28	0	0	0	28	0
	地域クラブ	ヨガサークル・交流会	17	373	107	0	0	266	0
		はなまるフレンズ	9	57	0	0	0	57	0
		公開学習会	-	-	-	-	-	-	-
		主催行事	1	44	20	0	0	24	0
		総会・役員会等	3	37	10	0	0	27	0
	実習生・職場体験等		11	11	0	0	0	11	0
	小計		43	550	137	0	0	413	0
	館内行事計		235	4,084	1,816	308	2	1,985	33
館外	コミセン親子ひろば	11	152	75	0	0	77	4	
館外行事計（回／人）		11	152	75	0	0	77	4	
行事参加者計（回／人）		246	4,236	1,891	308	2	2,035	37	
一般来館者計（日／人）		233	21,109	4,996	10,647	434	5,032	7	
総計			25,345	6,887	10,955	436	7,067	44	

——武蔵野市立児童館条例——

（児童青少年課）

(3) 0 1 2 3 吉祥寺・0 1 2 3 はらっぱ

0歳から3歳までの子どもとその家族を対象に、子育て支援を行うとともに、子ども同士、親同士の交流を地域に広げることを目的とした施設。いつでも自由に来館し、子どもの自発的な遊びを通して、子どもの成長や親同士の交流を促進する。運営主体は（公財）武蔵野市子ども協会。

① 0 1 2 3 吉祥寺

ア 主な事業の実施状況（令和2年度）

区分	事業の名称	回数	参加者数
ひろば事業	0 1 2 3 ひろば	196 日	7,902 人
	わいわいタイム	中止	-
	誕生日のつどい（カード配布）	随時	-
	プール遊び	中止	-
	測定の日	中止	-
	リサイクル0 1 2 3	随時	-
	ひろばコンサート	中止	-
	おはなしタイム	中止	-
	うたとピアノの会	中止	-
	スタッフによる食育タイム	中止	-

	わらべうたの会		3 回	22 人
	季節の会		中止	-
	ボランティアによるお楽しみ		16 回	-
つどい事業	年齢別ひろば	0 歳ひろば	30 回	162 人
		ともだちみつけ～赤ちゃんといっしょ	中止	-
		1 歳ひろば	10 回	76 人
		2 歳・3 歳ひろば	9 回	67 人
		ともだちみつけ	4 回	16 人
		ようこそ子育てひろばへ(オンライン)	8 回	5 人
	0 1 2 3 講演会		中止	-
	乳幼児救急法講習会・幼児安全法講習会		中止	-
	食事講座（対面）		1 回	8 人
	食事講座（オンライン）		1 回	1 人
地域交流事業	0 1 2 3 吉祥寺まつり		中止	-
	0 1 2 3 × 地域		中止	-
	0 1 2 3 支え合いネットワーク「先輩ママと語ろう！」		中止	-
	おもちゃドクターによる吉祥寺東おもちゃ病院		随時	56 人
	「できる事・やってみたい事掲示板」による催し		中止	-
	ひろばボランティア		中止	-
	出張保育コンシェルジュ		1 回	12 人
相談事業	食・なんでも相談		9 回	45 人
情報提供事業	掲示板等による情報交換と利用者同士の情報交換		随時	-
	「0 1 2 3 吉祥寺だより」発行		6 回	毎号約 500 部
	「子育てひろばおでかけマップ」発行（0 1 2 3 はらっぱと共通）		2 回	春 3,000 部、秋 3,000 部
	ホームページによる情報の提供		随時	-
	Twitter による情報の提供		随時	-
	「先輩ママ×利用者 Q & A」の掲示板の設置		随時	-
利用者支援事業	ひろばでの相談		随時	528 件
	臨時休館中の相談（電話、メール等）		随時	64 件
	利用者支援担当者会議（0 1 2 3 はらっぱと合同）		4 回	-

イ 施設の利用状況

a 年齢別利用者数の推移（子ども）

（単位：人）

年度 年齢	28	29	30	元(31)	2
0 歳	3,859	3,876	3,617	3,253	1,549
1 歳	7,527	6,548	6,420	5,741	3,009
2 歳	3,690	3,979	3,835	2,699	1,636
3 歳	2,192	2,090	2,127	1,850	1,097
その他	911	1,042	1,200	1,041	611
計	18,179	17,535	17,199	14,584	7,902

児 童 福 祉

b 地域別利用者数の推移（子ども）

（単位：人）

年度 地域	28	29	30	元(31)	2
吉祥寺東町	3,072	2,949	3,240	2,692	2,736
吉祥寺南町	1,077	1,176	1,238	1,270	1,082
御殿山	349	338	227	200	283
吉祥寺本町	1,311	1,238	975	1,018	685
吉祥寺北町	2,269	2,187	1,812	1,911	1,980
中町	299	274	292	397	260
西久保	225	153	167	206	239
緑町	195	178	195	77	106
八幡町	105	68	74	47	62
関前	142	154	114	97	158
境	120	147	104	98	55
境南町	142	121	232	117	62
桜堤	73	85	101	68	29
市内計	9,379	9,068	8,771	8,198	7,737
杉並区	4,703	4,432	4,031	3,111	18
練馬区	1,674	1,782	1,918	1,377	3
三鷹市	880	838	745	634	0
その他市外	1,543	1,415	1,734	1,264	144
市外計	8,800	8,467	8,428	6,386	165
合計	18,179	17,535	17,199	14,584	7,902

※令和元年度及び2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため令和2年3月3日から6月15日まで休館

②0123はらっぱ

ア 主な事業の実施状況（令和2年度）

区分	事業の名称	回数	参加者数
ひろば事業	0123ひろば	197日	13,036人
	わいわいタイム	中止	-
	誕生日のつどい（カード配布）	随時	-
	プールあそび	中止	-
	スタッフによる食育タイム（はらっぱFARM野菜配布）	随時	-
	はらっぱマーケット	随時	-
	童謡を歌おう！	中止	-
	ひろばイベント（絵本歌い聞かせ）	中止	-
	ひろばコンサート（オンライン）	1回	4人
	こま回し・けん玉	中止	-
	おはなし3days	5回	117人
	季節の催し	5回	104人
	庭遊び	4回	34人

	はらっぱカフェ		中止	-
	冬のお楽しみ会		中止	-
	ボランティアによるひろばお楽しみ（ピアノ演奏・こま回し披露）		24 回	386 人
	スタッフによるひろばお楽しみ		5 回	66 人
つどい事業	年齢別 ひろば	0 歳タイム	21 回	100 人
		0 歳ひろば講師	1 回	13 人
		0 歳タイム（オンライン）	1 回	4 人
		0 歳タイムプラス	2 回	4 人
		0 歳タイムプラス（オンライン）	2 回	14 人
		こんにちは赤ちゃん	中止	-
		1 歳タイム	9 回	43 人
		1 歳ひろば講師	2 回	14 人
		2 歳・3 歳タイム	7 回	63 人
	0 1 2 3 講演会		中止	-
	乳幼児救急法講習会・幼児安全法講習会		中止	-
	パパママのベビー&キッズフォト講座		中止	-
	食事講座（オンライン）		1 回	9 人
	0 1 2 3 育児講座（オンライン）		1 回	9 人
地域交流 事業	0 1 2 3 はらっぱまつり		中止	-
	0 1 2 3 × 地域		中止	-
	0 1 2 3 支え合いネットワーク「先輩ママと語ろう！」		中止	-
	「出来る事・やってみたい事掲示板」による催し		中止	-
	ひろばボランティア		中止	-
	出張保育コンシェルジュ		2 回	20 人
	オンライン保育園ってどんなところ？		2 回	26 人
相談事業	0 1 2 3 子育て談話室（オンライン）		2 回	10 人
	食・なんでも相談		9 回	39 人
	掲示板等による情報提供と利用者同士の情報交換		随時	-
情報提供 事業	「0 1 2 3 はらっぱだより」発行		7 回	毎号約 600 部
	「子育てひろばおでかけマップ」発行（0 1 2 3 吉祥寺と共通）		2 回	春 3,000 部、秋 3,000 部
	ホームページによる情報提供		随時	-
	Twitter による情報の提供		随時	-
	「先輩ママ×利用者 Q & A」の掲示板の設置		随時	-
	ようこそ子育てひろばへ（オンライン）		6 回	3 人
利用者支援 事業	ひろばでの相談		随時	588 件
	臨時休館中の相談（電話、メール等）		随時	32 件
	利用者支援担当者会議（0 1 2 3 吉祥寺と合同）		4 回	-

児 童 福 祉

イ 施設の利用状況

a 年齢別利用者数（子ども）

（単位：人）

年齢 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
0歳	5,370	4,963	4,707	4,552	2,421
1歳	10,190	8,412	8,364	7,497	4,721
2歳	7,054	6,557	6,213	4,877	2,937
3歳	3,854	3,781	3,875	3,308	1,776
その他	2,569	2,343	2,681	2,251	1,181
計	29,037	26,056	25,840	22,485	13,036

b 地域別利用者数（子ども）

（単位：人）

地域 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
吉祥寺東町	269	279	261	226	270
吉祥寺南町	179	243	142	162	133
御殿山	203	152	115	97	97
吉祥寺本町	561	521	419	318	262
吉祥寺北町	2,919	2,350	2,147	2,370	1,952
中町	2,262	1,905	2,241	1,950	1,367
西久保	3,240	2,688	2,704	2,425	2,144
緑町	3,472	3,152	2,939	2,214	1,586
八幡町	3,062	2,601	3,223	2,802	2,335
関前	2,553	2,319	1,964	2,169	1,627
境	633	724	956	770	537
境南町	616	618	704	548	361
桜堤	681	709	682	532	319
市内計	20,650	18,261	18,497	16,583	12,990
西東京市	3,382	3,263	2,985	2,410	6
練馬区	1,308	1,249	1,232	1,213	7
三鷹市	1,351	1,137	1,064	1,023	1
その他市外	2,346	2,146	2,062	1,256	32
市外計	8,387	7,795	7,343	5,902	46
合計	29,037	26,056	25,840	22,485	13,036

※令和元年度及び2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため令和2年3月2日から6月14日まで休館

（子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】）

(4) すくすく泉

多様化する子育て支援ニーズに対応するため、子育てひろば・一時預かり・小規模保育の3つの機能を提供する複合型の子育て支援施設。地域住民で組織したNPO法人「いずみの会」が施設運営を行い、地域社会全体による子ども・子育て支援を推進する。平成26年7月29日より事業開始。

①主な事業の実施状況（令和２年度）

内容	回数	参加者
ベビーマッサージ	7	30組程度
助産師による計測	7	110組程度
お誕生日会	8	40組程度
おはなしひろば	14	100人程度
たらいの水遊び	未集計	350人程度
離乳食講座「手づかみ食べ」	1	10組
離乳食講座「初期ごっくん期」	2	19組
離乳食講座「中期もぐもぐ期」	1	12組
スタッフによる計測（毎月第一週、いつでも）	7	30人程度
ペコペコタイム（毎日ランチの前）	毎日	800組程度
わらべうた（毎週木曜おやつの前）	毎週	150組程度
保育コンシェルジュ「保活の疑問に答えます」	1	30組
花ちゃんとママのはなし（自閉症スペクトラムの子をもつ母によるお話会）	1	31人
パパと遊ぼう（外あそび）	1	8組
クリスマス会	1	7組
ウィンターコンサート「とってんたん」	1	22組
ママに効くツボ	1	9組
色イロひろば①「そうだったのか子どもの行動と発達・講座」茂木厚子	1	28組
色イロひろば②	1	8組
色イロひろば③	1	2組
癒しのハーブボール	1	5組

②施設の利用状況

区分 \ 年度		28	29	30	元(31)	2
子育てひろば事業	実施日数（日）	256	261	258	237	208
	延利用者数（人）	11,190	11,443	9,718	8,895	7,077
	新規利用者数（人）	239	206	254	173	129
一時預かり事業	実施日数（日）	287	284	277	284	244
	延利用者数（人）	1,950	1,708	1,848	1,844	1,137
	登録者数（人）	186	190	210	137	137

※令和元年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため3月の子育てひろば事業を休止。また、3月中は一時預かり事業の新規登録の受付を休止。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため4月1日から6月15日まで子育てひろば事業を休止。また、4月11日から5月31日まで一時預かり事業を休止。

※小規模保育事業（平成27年度まではグループ保育事業）は子ども育成課所管

（子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】）

児 童 福 祉

(5) 民間子育て支援施設事業

子育て世帯の育児負担・孤立感の軽減及び児童虐待の予防を図るとともに、多様な主体による子育て支援施策の実現を目的として、民間事業者（公益財団法人武蔵野市子ども協会及び特定非営利法人子育て応援スペースとことこ）が地域子育て支援拠点事業を行う。

①境こども園いこっと

年度	30	元(31)	2
実施日数 (日)	291	259	225
延利用者数 (人)	10,050	8,246	3,713

※令和元・2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため事業の一部を中止。

②とことこおやひろば

年度	30	元(31)	2
実施日数 (日)	140	211	161
延利用者数 (人)	3,155	4,693	1,609

※令和元・2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため事業の一部を中止。

(子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】)

(6) 子育てひろば事業活動状況 ※平成29年10月開始

北町高齢者センター（旧山崎邸2階）に子育てひろば「みずきっこ」を設置し、北町高齢者センター利用者との多世代交流等も含めた子育て支援事業を行う。

年度	29	30	元(31)	2
実施日数 (日)	107	238	217	227
延利用人数 (人)	1,566	6,709	6,299	3,369
行事实施回数 (回)	33	103	131	92
延参加人数 (人)	438	1,888	1,886	1,048

※令和2年3月より、オンライン子育てひろばを実施。令和2年度の延利用人数及び延参加人数は来館者とオンライン利用者の合計。

※令和元年度及び2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年2月27日から6月30日まで休館。7月1日から、1日の来館人数を制限し再開。

(高齢者支援課)

(7) その他の子育て支援事業（地域子育て支援担当）

①コミセン親子ひろば

市やコミュニティ協議会、地域の子育て支援団体などのスタッフの運営により、コミュニティセンターにて遊びや情報交換などを行う。

(単位：人)

年度	28	29	30	元(31)	2
吉祥寺東（月1回）※1		28	105	49	48
御殿山（月1回）※3				109	74
本町（月1回）※3					61
本宿（月2回）※2	396	636	656	445	142

吉祥寺南町（月 2 回）	1, 029	628	919	1, 114	154
吉祥寺西（月 1 回）	465	387	339	369	129
吉祥寺北（月 2 回）※6	809	413	601	570	185(1, 125)
けやき（月 1 回）	479	468	362	81	48
中町集会所（月 2 回）※2	733	748	642	502	162
西久保（月 2 回）※2※5	711	749	575	487	65
緑町（月 1 回）	113	304	255	162	54
八幡町（月 2 回）※5	555	480	355	433	78
関前（月 1 回）	167	222	157	209	20
西部（月 2 回）※6	994	1, 064	1, 122	842	492(790)
境南（月 1 回）スイングホール	392	483	516	476	103
桜堤（月 1 回）※1			183	14	48
計	6, 843	6, 610	6787	5, 862	1, 863

（ ）内は実施頻度。

※1 吉祥寺東は平成30年1月、桜堤は平成30年4月から事業開始。

※2 中町集会所、西久保は平成28年10月、本宿は平成29年1月から月2回。

※3 御殿山は令和元年10月から事業開始。本町は令和2年9月から事業開始。

※4 令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、施設閉館に伴い4月から8月まで中止。

※5 緊急事態宣言中は中止。

※6 令和2年度よりオンラインひろばを実施。カッコ内はオンラインひろばの人数。

②公園親子ひろば

公園などに乳幼児と保護者が遊具や身体を使って遊べる場を設定。平成28年度で終了。

年度	28
実施回数（回）	3
延べ参加者数（人）	301

③ふたご・みつごのつどい

多胎児の親子が集い、親同士の情報交換や、親子で楽しく遊べる場を提供。（会場：市役所、桜堤児童館）

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数（回）	6	12	12	16	15
延べ参加者数（人）	152	405	509	370	243(168)

※令和元年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、3月が未開催。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、4・5月が未開催。

※平成29年度より毎月開催。

※令和2年度よりオンライン開催により実施。カッコ内はオンラインの人数。

④子育てフェスティバル

子育て家庭が家族で「遊ぶ」ことを通じて親子のリフレッシュを図るとともに、子育て支援関係の施設や地域の団体の情報を発信し、直接活動に触れることで地域の子育て支援団体と「つながる」こともテーマとしている。また、子育て支援関係者のネットワーク強化も図る。

児 童 福 祉

年度	開催場所	来場者数		
		合計(人)	子ども(人)	大人(人)
28	市役所 8 階	1,022	425	597
29		667	254	413
30		825	317	508
元(31)		667	283	384
2	新型コロナウイルス感染症への対応のため事業中止			

⑤家庭教育支援講演会

幼児期に大切にすべきことについて、講師を招いた講演会を行い、家庭の教育力の向上を図る。

年度	タイトル (テーマ)	講師	参加者(人)
28	どの子ども伸びる共有型しつけのススメ	内田伸子 (十文字学園女子大学理事・特任教授)	103
29	いまどきの子育てで大切なこと～幸せ子育てのコツ～	大豆生田啓友 (玉川大学教育学部教授)	111
30	子どもの可能性、どう伸ばす?～幼児期の子育てで大事にしたいこと～	汐見 稔幸 (東京大学名誉教授)	117
元(31)	新型コロナウイルス感染症への対応のため事業中止		-
2	オンライン子育て講演会～今だからこそ!子どもを健やかに育む生活と脳育てのすすめ～	成田 奈緒子 (文教大学教育学部教授)	56

⑥父親向け育児啓発講座

講義及び実践により、父親の子育て参画や教育力の向上を図る。

年度	タイトル (テーマ)	講師	参加者(人)
28	パパ! 出番ですよ!! パパとからだ遊び	西山里美 (元「こどもの城」体育事業部講師)	46
29	パパと一緒に! 親子かけっこ教室	細野 史晃 (Sun Light RC 代表)	56
30	パパと一緒に! 楽しく体を動かそう!	岸田真理・北村久美子 (日本親子体操協会)	48
元(31)	パパと一緒に! 遊びながら体幹トレーニング	川島 圭一 (NSCA 公認パーソナルトレーナー)	52
2	新型コロナウイルス感染症への対応のため事業中止		-

⑦親支援講座 (講演会)

主に乳幼児を子育てしている保護者を対象に、発達や保育、心理などの専門家を招いた講演会や小規模の講座を開催し、子育ての不安解消や子育て力の向上を図る。

年度	タイトル (テーマ)	講師	参加者(人)
28	子どもの好奇心をのばすために、今、大人ができること	汐見稔幸 (白梅学園大学学長)	79
	世界の子育てから学ぶ、0～3歳子どもの発達と遊びの関係	上垣内伸子 (十文字学園女子大学教授)	79
29	もっと子育てを楽しむために～子育てのイライラとの上手な付き合い方～	篠真希 (一般社団法人日本アンガーマネジメント協会シニアファシリテーター)	79
30	この子は育てにくい、と思っても大丈夫～生まれてきてくれてありがとう 子どもに伝えたいあなたのために～	星山麻木 (明星大学教育学部教授)	67

元(31)	教えて!!ほめと叱りのバランス・きょうだい育て	岩立京子（東京学芸大学教授）	64
2	新型コロナウイルス感染症への対応のため事業中止		-

⑧子育てひろばボランティア養成講座

地域の子育て支援者や、子育て支援を地域で行おうとしている市民を対象に、地域で子育て家庭を支えることの重要性や子育て支援者としての基礎知識などの講座を実施し、地域の子育て力の向上を図る。年2回実施。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため1回のみ実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
実参加者数（人）	62	54	49	31	14
延参加者数（人）	145	113	114	87	38

⑨子育て支援講習会

多様化する子育てニーズに対応し、地域の保育サービスの担い手を養成するための講習会。（「子どもの発育と発達」、「子どもの栄養と食生活」など11講座）平成28年度で終了。

年度	28
実参加者数（人）	19
延参加者数（人）	118

（子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】）

(8) 地域子ども館 あそべえ

小学生児童の放課後対策の充実施策のひとつとして、保護者を含めた地域社会全体で子どもを育てるという考えに基づき、学校活動時間以外の学校施設等を活用し、地域の子どもたちが自由に集い、自分の考えで遊んだり、異年齢の子ども同士が交流できる安全な居場所とする。

利用状況（年間延人数）

（単位：人）

施設名 \ 年度	28			29		
	教室	校庭	図書室	教室	校庭	図書室
一小あそべえ	11,990	22,961	460	13,059	26,601	747
二小あそべえ	8,924	24,885	544	8,093	21,836	507
三小あそべえ	9,996	44,402	755	12,281	44,550	777
四小あそべえ	8,634	17,923	857	11,406	20,565	1,049
五小あそべえ	9,344	29,598	426	10,208	31,082	627
大野田あそべえ	12,700	26,480	1,390	14,840	26,439	1,432
境南あそべえ	11,478	29,240	607	15,057	28,627	1,083
本宿あそべえ	9,729	16,694	1,111	8,744	13,433	1,169
千川あそべえ	6,119	16,505	668	6,042	17,840	606
井之頭あそべえ	10,586	33,977	212	9,245	33,397	266
関前南あそべえ	9,281	21,078	723	11,427	21,929	1,177
桜野あそべえ	13,220	36,642	1,051	14,516	42,333	882
計	122,001	320,385	8,804	134,918	328,632	10,322

児 童 福 祉

施設名	30			元(31)			2		
	教室	校庭	図書室	教室	校庭	図書室	教室	校庭	図書室
一小あそべえ	15,048	26,465	1,247	13,527	27,903	1,334	6,906	15,229	638
二小あそべえ	8,079	23,144	415	8,318	23,069	502	4,846	16,894	51
三小あそべえ	10,557	39,599	979	9,087	32,893	506	4,395	18,120	145
四小あそべえ	12,163	18,269	1,202	11,668	18,121	1,430	4,890	9,156	36
五小あそべえ	10,716	30,396	960	10,728	30,938	583	5,305	18,625	176
大野田あそべえ	15,167	29,315	997	15,409	27,087	646	10,826	14,843	499
境南あそべえ	14,424	28,651	872	13,751	26,894	1,093	6,410	15,550	324
本宿あそべえ	8,232	15,933	1,082	6,962	13,609	850	3,713	9,921	182
千川あそべえ	6,331	21,201	688	5,917	17,707	574	3,678	9,275	261
井之頭あそべえ	10,288	32,385	711	9,506	31,802	700	5,078	23,609	176
関前南あそべえ	11,589	22,172	1,025	9,828	18,902	878	4,265	9,140	227
桜野あそべえ	14,266	44,306	916	11,694	40,790	718	6,951	18,135	41
計	136,860	331,836	11,094	126,395	309,715	9,814	67,263	178,497	2,756

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3月3日から休館。6月22日から放課後校庭開放、7月6日からあそべえ教室、8月24日から早朝校庭開放を段階的に再開し、12月には図書室開放を全館で再開した。

——武蔵野市あそべえ事業実施要綱——

(児童青少年課)

(9) ファミリー・サポート・センター事業

ファミリー・サポート・センターとは、子どもの預かり等の援助を受けたい人（ファミリー会員）と子どもの預かり等の援助をしてくださる人（サポート会員）とが会員となり、相互援助活動を行う会員組織である。センターのアドバイザーが両会員のマッチング・調整等を行う。（平成30年1月1日援助活動開始）

年度	29	30	元(31)	2
ファミリー会員数（人）	329	598	849	951
サポート会員数（人）	84	109	128	136
延援助活動件数（件）	143	2,517	3,425	1,949

※令和2年4月9日から6月8日は閉所。

——武蔵野市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱——

(子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】)

(10) 新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時利用補助金

新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等によりファミリー・サポート・センター事業を利用する場合に、利用料相当額の助成を行う。（上限あり）

年度	2
延利用時間数（時間）	884

——武蔵野市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱——

(子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】)

(11) ベビーカー貸出しサービス事業「ベビ吉」

吉祥寺駅周辺の商業施設等を窓口とした無料のベビーカー貸出しサービス。子育て支援の推進を図るとともに「子育てにやさしい吉祥寺のまち」をアピールすることで、賑わい創出を図る。（平成28年4月25日事業開始）

年度	28	29	30	元(31)	2
貸出し場所（箇所）	5	5	5	5	5
利用数（件）	6,806	9,849	10,993	9,975	652

※貸出し場所は3か所で事業開始。平成28年9月1日から4か所。平成28年10月6日から5か所。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、一部休止。

（子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】）

(12) 子育て情報発信ウェブサイト

市の子育て情報発信機能の充実を図るため、子育て応援サイト「むさしのすくすくナビ」を開設し、子育て家庭へ情報を発信する。（平成29年10月1日事業開始）

（単位：人）

年齢	登録者数（年齢別人口に対する登録者数の割合）			
	平成30年3月31日	平成31年3月31日	令和2年3月31日	令和3年3月31日
妊娠中	12（…）	13（…）	10（…）	15（…）
0歳	427（37%）	544（46%）	558（51%）	478（45%）
1歳	272（22%）	628（55%）	745（63%）	704（65%）
2歳	174（14%）	370（30%）	652（57%）	794（69%）
3歳	155（12%）	278（22%）	408（33%）	692（61%）
4歳	131（11%）	215（17%）	302（24%）	438（36%）
5歳	90（8%）	167（14%）	233（18%）	325（25%）
6歳	62（5%）	115（10%）	177（14%）	246（19%）
7～18歳まで	114（1%）	222（2%）	352（3%）	557（4%）
19歳以上	1（0%）	2（0%）	4（0%）	7（0%）
年齢未登録	331（…）	769（…）	1,149（…）	1,423（…）
合計	1,769	3,323	4,590	5,679

（子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】）

(13) 子ども・子育て応援券事業

健康課及び子ども家庭支援センターで実施している妊婦面接（265ページ：保健衛生 5 母子保健事業(1)母子健康手帳のページが該当です。）を受けた方に対し、子ども・子育て応援券1セット（1万円分）を配付する。

（平成31年4月1日事業開始）

年度	元(31)	2
配付数（セット）	1,146	4,998

※妊婦の不安軽減及び新型コロナウイルス感染症への対応のため、既存に上乗せし、子ども・子育て応援券3セット（3万円分）を配付。

（子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】）

児 童 福 祉

(14)子ども・コミュニティ食堂運営費補助事業

令和2年度から、市内で子ども・コミュニティ食堂を実施する団体への補助を実施。また、「子どもの食の確保」緊急対策として、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、子どもとその保護者に弁当や食材の提供を行う団体に運営費の補助を行った。

事業名	補助団体数	金額（円）
子ども・コミュニティ食堂運営費補助	2	117,548
「子どもの食の確保」緊急対策	4	2,433,870

（子ども政策課【**現**子ども子育て支援課】）

5. 住宅施策

(1)福祉型住宅（子育て世帯用・10年定期）

市が民間アパートを借り上げ、福祉型住宅として住宅に困っている子育て世帯に提供している。

○入居資格 次のすべての要件にあてはまる方

①45歳未満の夫婦及び20歳未満の子により構成される世帯、もしくは申込者本人が配偶者（内縁者・婚約者を含む）のない方であり、同居親族が20歳未満の子だけであること。

②市内に引き続き3年以上居住していること。

③健康で自立して日常生活を営むことができること。

④住宅に困っていること。

⑤所得が基準の範囲内であること。

⑥申込者（同居の親族を含む。）が暴力団員でないこと。

＜令和3年3月末現在＞

名 称	所在地	開設年月	戸数	備 考
武蔵野三宝苑	吉祥寺本町4-14-14	平成30年4月	1	全戸数28
グランドハイツ	吉祥寺北町5-4-6	平成30年7月	1	全戸数19
武蔵野清岳苑(※)	西久保2-30-4	平成30年10月	4	全戸数42
シティハウス吉祥寺	吉祥寺本町1-37-2	平成30年10月	2	全戸数15
クレベール	関前2-7-1	平成30年10月	1	全戸数11
ルミエール	関前4-15-5	平成30年4月	1	全戸数17
エルベセッタ田家	境1-4-8	平成30年10月	1	全戸数22
計			11	

※子どもが2人以上いる世帯対象

——武蔵野市福祉型住宅管理条例——

（住宅対策課）

VI. ひとり親家庭・女性福祉

ひとり親家庭・女性福祉

1. 相談

(1) ひとり親家庭・婦人相談

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	4,320	4,339	4,406	3,228	2,356

相談内容には、福祉資金、住宅、就職、養育、その他離婚を含む家庭問題等で複雑なものを含み、関係機関とも連絡を密にしている。母子・父子自立支援員は必要に応じて訪問調査を行う。

相談内容別件数（令和2年度）

相談内容			件数
生活一般	住宅		160
	医療・健康		185
	家庭紛争	配偶者等の暴力	398
		その他	242
	就労		265
	結婚		6
	養育費		38
	借金		18
	家事援助		123
	その他		174
	小計		1,609
児童	養育		255
	教育		63
	非行		1
	就職		0
	その他		66
	小計		385

相談内容			件数
生活 援 護	母子及び父子福祉資金	貸付	90
		償還	42
	女性福祉資金	貸付	0
		償還	0
	公的年金		8
	児童扶養手当		18
	生活保護		44
	税		9
	生活福祉資金		0
	その他		92
	小計		303
そ の 他	売店設置		0
	たばこ販売		0
	母子・父子世帯向公営住宅		3
	ひとり親家庭休養ホーム		0
	母子生活支援施設		56
	小計		59
合計			2, 356

（子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】）

(2) 緊急一時保護

緊急に保護することを要する母子又は女性を一時的に保護施設に入所させ、必要な相談、援助等を実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
世帯数	6	5	6	8	13
人数	7	8	11	12	17

——配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律——

——武蔵野市母子・女性緊急一時保護事業実施要綱——

——武蔵野市緊急一時保護宿泊費等支給要綱——

（子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】）

2. 経済援護

(1) 児童扶養手当支給

V-2-(2)に掲載

(2) 児童育成手当支給

V-2-(4)に掲載

(3) 子育て世帯臨時特別給付金事業

V-2-(6)に掲載

(4) ひとり親家庭等支援臨時給付金事業

V-2-(7)に掲載

(5) ひとり親等世帯臨時特別給付金事業

V-2-(8)に掲載

(6) 新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業

V-2-(9)に掲載

(7) 母子及び父子福祉資金貸付

東京都は都内に6か月以上居住し、20歳未満の子を扶養しているひとり親世帯の親等を対象に、その経済的自立を援助し、あわせてその児童の福祉を増進するために「母子及び父子福祉資金」を貸付けている。資金の種類により無利子のものと、年1%の利子がつくものがある。

貸付償還状況

区分 \ 年度		28	29	30	元(31)	2
貸付	件数	66	51	41	29	21
	金額(円)	30,606,100	24,338,300	22,472,800	14,732,800	11,907,500
償還	件数	2,781	2,949	2,919	3,381	3,756
	金額(円)	25,173,432	25,566,161	26,076,325	29,593,147	31,627,101

※償還金額は元金のみ

貸付資金別件数(令和2年度)

資金別	事業 開始	事業 継続	修学	技能 習得	修業	就職 支度	生活	転宅	就学 支度	児童 扶養	合計
件数	0	0	20	0	0	0	0	0	1	0	21

——東京都母子及び父子福祉資金貸付条例——

(子ども家庭支援センター【~~現~~子ども子育て支援課】)

(8) 女性福祉資金貸付

東京都は女性が経済的に自立して安定した生活を送るために必要な資金を貸付けている。対象となるのは次の条件に該当する者。

ひとり親家庭・女性福祉

①配偶者がいないか、配偶者がいてもその扶養を受けられない女性で、都内に6か月以上居住しており、親・子・兄弟姉妹などを扶養している者／年間所得が基準以下で、かつて母子家庭の母として子を扶養したことのある者もしくは婚姻歴のある40歳以上の者。

②上記にあてはまらない者で、特に貸付けの必要があると認められる者。

貸付償還状況

年度 区分		28	29	30	元(31)	2
貸付	件数	6	3	2	1	0
	金額(円)	2,904,000	1,626,000	1,308,000	972,000	0
償還	件数	508	588	586	420	401
	金額(円)	4,698,552	4,540,181	6,027,009	3,418,171	3,302,053

※償還金額は元金のみ

貸付資金別件数(令和2年度)

資金別	事業開始	転宅	修学	技能習得	就学支度	合計
件数	0	0	0	0	0	0

——東京都女性福祉資金貸付条例——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

(9)ひとり親家庭等医療費助成

18歳に達した日の属する年度末までの児童または20歳未満で一定の障害を有する児童を養育しているひとり親家庭等(父または母が重度の障害を有する場合も含む)の父、母または養育者と児童に対し、保険診療の自己負担分(課税世帯は一部)を助成する。所得制限あり。

(各年度3月末現在)

年度 区分		28		29		30		元(31)		2	
区分	年度	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員
		454	673	439	640	468	680	494	705	496	699
母子		14	11	11	18	9	13	14	18	14	16
父子		1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
養親		469	685	451	659	478	694	509	724	511	717
計		22,330,974		21,491,517		23,038,156		25,007,057		22,503,424	
医療助成費(円)											

——武蔵野市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

(10)ひとり親家庭等住宅費助成

市内に6か月以上居住し、民間の共同住宅等を借り家賃を支払い、20歳未満の子を養育しているひとり親家庭等の父、母または養育者に対し、家賃の一部を助成(月額10,000円以内)。所得制限あり。

年度 区分		28	29	30	元(31)	2
受給者数		161	160	154	156	157
助成件数		388	393	379	421	447

ひとり親家庭・女性福祉

助成額（円）	17,630,000	18,430,000	17,134,130	19,310,000	19,042,633
--------	------------	------------	------------	------------	------------

——武蔵野市ひとり親家庭等の住宅費の助成に関する条例——

（子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】）

(11) 母子家庭等自立支援給付金事業

ひとり親家庭の親の就業を効果的に促進するため、技能取得など主体的な能力開発の取組みを支援するため受講料等の一部を支給する「自立支援教育訓練給付金事業」、就職の際に有利で生活の安定に資する資格の取得を促進するため、一定期間について生活の負担の軽減を図る「高等職業訓練促進給付金等事業」を実施。所得制限あり。

年度 区分	28		29		30		元(31)		2	
	件数	支給額 (円)	件数	支給額 (円)	件数	支給額 (円)	件数	支給額 (円)	件数	支給額 (円)
自立支援教育訓練給付	1	54,000	2	137,021	1	23,920	2	202,600	0	0
高等職業訓練促進給付金(※)	4	3,811,500	3	3,600,000	6	3,750,000	0	0	2	1,030,000

※高等職業訓練促進給付金

申請月の月分から給付。月額 70,500 円（住民税非課税の方は月額 100,000 円）を修業期間の全期間（上限 48 か月）支給。最後の 12 か月は増額する。利用にあたっては事前相談及び審査あり。

——武蔵野市自立支援教育訓練給付金事業実施要綱——

——武蔵野市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱——

（子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】）

3. 生活支援

(1) ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

小学校低学年以下の児童のいるひとり親家庭で、就労等により一時的に家事または育児等の日常生活の援助を必要とする場合が対象となる。所得により自己負担あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
実世帯数	33	32	28	23	26
派遣日数	1,184	1,226	1,032	1,039	891

——武蔵野市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業実施要綱——

（子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】）

(2) ひとり親家庭訪問型学習・生活支援事業

対象児童・生徒の学習習慣の定着及び基礎的な学力の向上を図るとともに、その父母等の育児負担を軽減し、生活の安定化を促進することを目的として、訪問型の学習支援及び生活支援事業を実施。対象はひとり親家庭の子で、小学校 4～6 年生、中学校 1～2 年生。定員 10 名。所得要件あり。

年度	30	元(31)	2
利用者	10	10	10

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため支援の開始を 7 月から 8 月に変更

（子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】）

ひとり親家庭・女性福祉

(3) 母子生活支援施設入所援護

生活上の諸問題のため子どもの養育が十分にできない母子に実施。

(各年度3月末現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
世帯数	1(0)	2(1)	0	1(1)	5(4)
人数	2(0)	5(3)	0	2(2)	10(8)

※()は新規で、内数。

——児童福祉法——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

(4) 助産施設入所援護

児童福祉法に基づき、助産の援護を行う。

年度	28	29	30	元(31)	2
入所人数	2	2	1	1	3

——児童福祉法——

(生活福祉課)

4. 就労支援

(1) 母子・父子自立支援プログラム策定事業

児童扶養手当受給者等の自立促進のため、個々の状況、ニーズ等に対応した母子・父子自立支援プログラムを策定したうえで継続的な自立・就労支援を実施する。

年度	28	29	30	元(31)	2
策定人数	22	25	14	4	5
うち就労に結びついた人数	12	17	11	2	3
継続して支援した人数	16	17	15	6	2

——武蔵野市母子・父子自立支援プログラム策定等事業実施要綱——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

5. 住宅施策

(1) 福祉型住宅（ひとり親世帯用）

市が民間アパートを借り上げ、福祉型住宅として住宅に困っているひとり親世帯に提供している。

○入居資格 次のすべての要件にあてはまる方

- ①市内に引き続き3年以上居住していること。
- ②健康で自立して日常生活を営むことができること。
- ③住宅に困っていること。
- ④配偶者がいない方で、一番下の子が20歳未満であること。
- ⑤所得が基準の範囲内であること。
- ⑥申込者（同居の親族を含む。）が暴力団員でないこと。

ひとり親家庭・女性福祉

＜令和３年３月末現在＞

名 称	所在地	開設年月	戸数	備 考
武蔵野清岳苑	西久保 2-30-4	平成 5 年 3 月	4	全戸数 42
シュロス武蔵野	関前 4-17-3	平成 7 年 2 月	4	全戸数 29
アーバン武蔵野	境南町 2-6-8	平成 3 年 11 月	1	全戸数 11
計			9	

——武蔵野市福祉型住宅管理条例——

(住宅対策課)

VII. 高 齡 者 支 援

高 齢 者 支 援

1. 相 談

(1) 相談等件数（高齢者支援課窓口）

① 相談取扱件数

年度	28	29	30	元(31)	2
相談取扱件数	8,878	8,443	8,308	7,838	6,137

② 相談内訳（令和2年度）

項目	件数	内容
介護保険	4,429	
介護予防	52	
その他保健福祉サービス	196	日常生活支援に関する相談等
虐待	18	
権利擁護	90	
施設の相談	190	老人ホーム入所等に関する相談
認知症、精神に関する相談	126	
保健医療の相談	65	
その他	971	経済的事項・家庭的事項・住まい等
計	6,137	

（高齢者支援課）

(2) 相談等件数（在宅介護・地域包括支援センター）

市内に6か所設置しており、以下の業務を行っている。

① 在宅介護に関する各種相談

② 福祉サービスの利用申請の手続・代行

③ 介護用品展示や使用方法・住宅改善などの相談とアドバイス

④ 介護保険の認定調査及び居宅介護支援事業者としてのケアプラン作成

⑤ 地域包括支援センターの運営

相談実績（令和2年度）

施設名称	延相談件数 (件)	相談実人数 (人)	実態把握 (件)	認定調査件数 (件)	ケアプラン作成数 (件)
高齢者総合センター	6,142	4,261	1,934	575	186
桜堤ケアハウス	3,916	3,135	1,594	590	96
ゆとりえ	3,824	3,039	1,639	556	179
吉祥寺ナーシングホーム	2,317	1,294	1,015	317	278
武蔵野赤十字	3,831	2,321	1,364	222	75
吉祥寺本町	3,248	2,147	1,033	226	169
計	23,278	16,197	8,579	2,486	983

——武蔵野市在宅介護支援センター運営事業実施要綱——

（高齢者支援課）

高 齢 者 支 援

(3) 相談等件数（基幹型地域包括支援センター）

平成 21 年 7 月に、市内 3 か所の地域包括支援センターを統合直営化。介護予防のための総合調整を行うほか、在宅介護・地域包括支援センターと共に高齢者の在宅生活を支えるための包括的な支援を実施。

①介護予防ケアマネジメント事業

ケアプラン作成数(年度末件数。委託含む)

年度	28	29	30	元(31)	2
介護予防支援(※1)ケアプラン作成数	196	163	154	123	117
介護予防ケアマネジメント(※2)ケアプラン作成数	262	205	198	192	137

※1 介護予防支援：介護予防給付のサービスを利用している場合のケアプラン作成（介護予防給付のサービスと介護予防・日常生活支援総合事業(平成 27 年 10 月開始)を併せて利用している場合を含む。）

※2 介護予防ケアマネジメント：介護予防・日常生活支援総合事業（平成 27 年 10 月より開始）のみを利用している場合のケアプラン作成

②総合相談支援事業（月ごとに集計したもの合計）

年度	28	29	30	元(31)	2
相談総延件数	20,967	21,700	21,642	22,916	25,525
電話・来所等相談延件数	11,674	12,207	11,791	12,646	16,025
訪問相談延件数	9,293	9,493	9,851	10,270	9,500

③権利擁護事業

年度	28	29	30	元(31)	2
権利擁護関係（相談件数）	731	635	583	740	581
〃（相談対応延べ件数）	1,934	1,886	1,705	2,278	1,970

④高齢者虐待防止法に関する相談等件数

高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法）に基づく通報件数及び虐待認定数。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	48	60	38	72	39
認定数	18	19	9	19	10
虐待防止関係（延支援回数）	580	417	170	449	225

⑤包括的・継続的ケアマネジメント支援事業(ケアマネジャーへの支援)

年度	28	29	30	元(31)	2
相談、同行訪問、担当者会議出席等（件）	2,545	2,411	1,879	2,006	2,294

（高齢者支援課）

高 齢 者 支 援

(4)相談等件数（認知症）

市内6か所の在宅介護・地域包括支援センター及び市役所において、認知症予防財団派遣の相談員とともに、在宅で介護する家族等を対象に、認知症に関わる相談を面談及び電話で実施している。

原則、毎月第1・3水曜日は市内のいずれかの在宅介護・地域包括支援センターで実施。第2木曜日は市役所で実施。相談時間は午前10時から午後3時まで。

認知症相談件数

(件)

名称 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
高齢者総合センター	9	12	6	3	5
桜堤ケアハウス	13	7	8	10	5
ゆとりえ	14	11	10	11	5
吉祥寺ナーシングホーム	8	11	7	8	2
武蔵野赤十字	8	5	6	4	2
吉祥寺本町	6	7	10	9	4
市役所	29	20	25	24	22
合計	87	73	72	69	45

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年4月・5月は休止とし、6月より電話相談として再開。7月以降は面談と電話相談を併用しつつ、緊急事態宣言期間中は電話相談のみとして事業を継続。

(高齢者支援課)

2. 在宅サービス

(1)ホームヘルプサービス（訪問介護・生活支援ヘルパー派遣）

①訪問介護・生活支援ヘルパー派遣（平成29年3月31日事業終了）

おおむね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯の方で、介護状態の予防あるいは自立支援が必要な方を対象に、生活支援ヘルパーを派遣し、軽易な家事や身の回りの世話をを行う。介護保険制度の訪問介護とは別に、市単独事業の生活支援ヘルパー派遣事業を実施。

ホームヘルプサービス派遣実績

区分 \ 年度		28		
		ヘルパー数	延回数	延時間数
ホームヘルプセンター武蔵野	介護保険	100	30,043	27,536
	生活支援		1,535	1,562
シルバー人材センター	生活支援	285	258	258
計	介護保険	385	30,043	27,536
	生活支援		1,793	1,820

※平成27年10月より介護予防・日常生活支援総合事業に移行のため新規受付終了。

——高齢者日常生活支援事業実施要綱——

高 齢 者 支 援

②高齢者等緊急訪問介護（レスキューヘルパー）事業

ひとり暮らし又は高齢者のみの世帯に属し、訪問介護等の介護保険サービスの利用が困難な、居宅で生活する高齢者に対して、本人又は介護者の疾病等により緊急に支援が必要な場合に、ヘルパーによって家事援助、身体介護の支援を提供。平成 29 年 10 月 1 日から開始。

年度	29	30	元(31)	2
利用者数	2	6	11	9

——武蔵野市高齢者等緊急訪問介護事業実施要綱——

令和 2 年度は介護者が新型コロナウイルスに感染したことにより介護者不在となる場合、また高齢者本人が感染し自宅待機となった場合にもヘルパーを派遣できるように、事業を拡充した。（感染症対応レスキューヘルパー事業、令和 2 年 5 月 21 日より開始）

年度	2
利用者数	3

（高齢者支援課）

(2) デイサービス

平成 27 年 10 月より介護予防・日常生活支援総合事業開始。

①北町高齢者センター

高齢者が住みなれた地域の中で、生活するための住宅の提供と世代を超えた地域住民相互の交流の場としての両機能を兼ね備えた施設。

ア 利用状況（コミュニティ・ケアサロン）

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
実施日数（日）		293	294	292	299	297
利用延人数（人）	介護保険	6,762	7,061	7,069	7,151	6,374
	総合事業	281	230	218	115	109

イ 利用内容（延人数）

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
健康チェック・趣味いきがい活動		7,043	7,291	7,287	7,266	6,483
入浴				361	769	669
給食		7,043	7,277	7,268	7,283	6,483
送迎		13,106	13,362	13,406	12,170	5,353
ボランティア全体会		115	84	95	—	—

※令和元年度、2 年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、ボランティア全体会は未実施。

高 齢 者 支 援

②高齢者総合センターデイサービスセンター

在宅の要介護高齢者が可能な限り自立した日常生活を営むことが出来るよう、必要な支援及び機能訓練サービスを提供し利用者の社会的孤立の解消、心身機能の維持向上及び、介護を担う家族の身体的・精神的負担の軽減を図る。

ア 利用状況

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
実施日数（日）		294	294	293	297	303
利用延人数（人）	介護保険	8,667	8,360	7,855	8,205	7,548
	総合事業	284	259	191	172	303

イ 利用内容（延人数）

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
健康チェック・趣味いきがい活動		8,951	8,619	8,046	8,377	7,586
入浴		3,184	3,295	3,290	3,162	3,052
給食		8,712	8,406	7,937	7,937	7,435
送迎		17,560	16,468	15,940	15,714	14,220
配食		1,353	933	474	422	412
施設ボランティア懇談会		8	2	22	9	-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、施設ボランティア懇談会は未実施。

③吉祥寺ナーシングホームデイサービスセンター

特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、ホームヘルプセンター、在宅介護・地域包括支援センター、指定居宅介護支援事業所を併設し、ショートステイ、デイサービスも行う地域開放型の高齢者複合福祉施設。

ア 利用状況

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
実施日数（日）		293	293	292	292	293
利用延人数（人）	介護保険	8,594	8,172	7,384	7,001	5,477
	総合事業	36	37	75	28	0

イ 利用内容（延人数）

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
健康チェック・趣味いきがい活動		8,630	8,209	7,459	7,029	5,477
入浴		1,463	1,614	1,640	1,852	1,396
給食		8,530	8,144	7,429	6,996	5,477
送迎		16,726	15,862	14,541	13,503	10,356
配食		2,346	1,934	1,111	948	942

高 齢 者 支 援

介護教室	19	15	12	6	-
施設ボランティア懇談会	85	89	64	165	-
地域ボランティア懇談会	10	9	7	3	-

※介護保険・生活支援サービス利用を含む

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、介護教室、施設ボランティア懇談会、地域ボランティア懇談会は未実施。

④桜堤ケアハウスデイサービスセンター

軽費老人ホーム・ケアハウスや在宅介護・地域包括支援センターに併設しているデイサービスセンターとして、困難性の高いニーズや複合的なニーズに対して支援し、地域の拠点となっている施設。

令和2年3月31日に廃止。

ア 利用状況

年度		28	29	30	元(31)
区分					
実施日数(日)		292	293	292	285
利用延人数(人)	介護保険	4,262	4,187	4,520	3,032
	総合事業	116	73	44	16

イ 利用内容(延人数)

年度		28	29	30	元(31)
区分					
健康チェック・趣味いきがい活動		4,064	4,260	4,564	3,048
入浴		772	686	932	592
給食		4,093	4,260	4,564	3,048
送迎		7,470	7,984	8,842	5,912
配食		3,802	2,900	1,457	713
介護教室		92	141	84	94
施設ボランティア懇談会		7	15	9	11

⑤ゆとりえデイサービスセンター

認知症・中重度の要介護者を含めた高齢者の自立した在宅生活を維持するサービスとして、生活機能の維持・向上のためのリハビリや体操、入浴サービス、社会参加につながる地域交流、意欲向上のための趣味活動を行い、認知症予防と介護予防に取り組んでいる。生活行為力を維持・向上させることで、家族の介護の負担軽減にもつなげている。

ア 利用状況

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
実施日数(日)		309	306	308	309	258
利用延人数(人)	介護保険	8,949	9,324	7,991	7,436	6,141
	総合事業	693	475	199	199	129

高 齢 者 支 援

イ 利用内容（延人数）

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
健康チェック・趣味いきがい活動	9,716	9,324	8,190	7,635	6,270
入浴	1,083	1,059	1,139	1,119	1,224
給食	9,715	9,322	7,745	7,634	6,145
送迎	18,812	18,533	16,268	15,138	12,178
配食	4,231	3,723	3,622	3,229	2,288
介護教室	17	68	63	38	－
施設ボランティア懇談会	52	47	38	37	－
地域ボランティア懇談会	86	26	15	15	－
喫茶	755	284	254	368	202

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、介護教室、施設ボランティア懇談会、地域ボランティア懇談会は未実施。

※介護保険・生活支援サービス利用を含む

⑥武蔵野館デイサービスセンター

関前2丁目にある、特別養護老人ホームに併設したデイサービス。

令和元年9月1日より休止。

ア 利用状況

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)
実施日数（日）	308	308	307	231
利用延人数（人）	介護保険	4,104	4,971	4,900
	総合事業	130	159	170
				45

イ 利用内容（延人数）

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)
健康チェック・趣味いきがい活動	4,234	5,130	5,070	1,703
入浴	1,894	1,895	1,709	498
給食	4,234	5,130	5,022	1,682
送迎	8,292	10,232	9,919	3,354
介護教室	124	192	130	39
施設ボランティア懇談会	36	30	12	－
地域ボランティア懇談会	0	1	0	－

※介護保険・生活支援サービス利用を含む。

※令和元年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、施設ボランティア懇談会、地域ボランティア懇談会は未実施。

高 齢 者 支 援

⑦ぐっどういる境南デイサービスセンター

通所介護の専門施設として、「柔軟性」と「軽快性」を生かし取り組んでいる事業所。

ア 利用状況

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
実施日数（日）		305	308	307	309	308
利用延人数（人）	介護保険	7,599	7,595	7,910	8,413	7,523
	総合事業	0	17			

イ 利用内容（延人数）

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
健康チェック・趣味いきがい活動		7,599	7,612	7,910	8,413	7,523
入浴		2,441	2,378	2,705	3,023	2,796
給食		7,599	7,612	7,898	8,406	7,521
送迎		14,902	14,732	14,892	16,067	14,602
配食		5,029	4,582	3,831	3,381	2,120
介護教室		47	45	49	48	－
施設ボランティア懇談会		21	18	24	24	－
地域ボランティア懇談会		94	46	41	41	6

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、介護教室及び施設ボランティア懇談会は未実施。

⑧親の家デイサービスセンター

特別養護老人ホームを母体にショートステイを併設し、自宅で生活する方々への支援を行う事業所。

ア 利用状況

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
実施日数（日）		308	308	307	304	308
利用延人数（人）	介護保険	9,182	8,787	8,550	8,563	7,255
	総合事業	122	32	0	0	0

イ 利用内容（延人数）

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
健康チェック・趣味いきがい活動		9,182	8,787	8,550	8,563	7,255
入浴		3,939	3,991	3,838	3,995	4,004
給食		9,182	8,787	8,550	8,563	7,255
送迎		17,360	17,510	17,076	17,116	14,500
会食型食事サービス		4,846	4,754	5,189	5,008	817
施設ボランティア懇談会		30	30	33	－	－

※令和元年度、2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設ボランティア懇談会は未実施。

高 齢 者 支 援

⑨エリカデイサービスセンター

小規模で家庭的な雰囲気の中、散歩なども取り入れ、利用者がいきいきと過ごしている市内唯一の認知症専用の施設。

令和2年3月31日に廃止。

ア 利用状況

年度		28	29	30	元(31)
区分					
実施日数（日）		308	308	307	308
利用延人数（人）	介護保険	3,236	3,000	3,035	2,971

※平成27年度9月までは定員20名、平成27年10月以降は定員を12名に変更。

イ 利用内容（延人数）

年度		28	29	30	元(31)
区分					
健康チェック・趣味いきがい活動		3,236	3,000	3,035	2,971
入浴		1,225	1,216	1,289	1,295
給食		3,236	2,998	3,032	2,971
送迎		6,470	5,991	5,951	5,763

⑩デイサービスセンターさくらえん

特別養護老人ホームに併設しているデイサービスセンター。

ア 利用状況

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
実施日数（日）		309	309	308	309	309
利用延人数（人）	介護保険	9,175	8,814	8,178	8,318	8,302
	総合事業	91	129	100	99	138

イ 利用内容（延人数）

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
健康チェック・趣味いきがい活動		9,266	8,943	8,278	8,417	8,440
入浴		4,822	3,424	2,549	3,183	3,290
給食		9,207	8,857	8,232	8,417	8,440
送迎		18,455	17,831	16,469	16,434	16,424
介護教室		1	80	23	3	-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、介護教室は未実施。

⑪デイサービスセンターとらいふ武蔵野

特別養護老人ホームに併設しているデイサービスセンター。平成29年5月1日開所。

ア 利用状況

年度		29	30	元(31)	2
区分					
実施日数（日）		288	312	309	313
利用延人数（人）	介護保険	2,559	4,020	5,424	5,138

高 齢 者 支 援

イ 利用内容（延人数）

区分 \ 年度	29	30	元(31)	2
健康チェック・趣味いきがい活動	2,559	4,020	1,703	5,138
入浴	997	1,039	498	1,342
給食	2,440	4,006	1,682	5,136
送迎	5,111	8,028	3,354	5,132
介護教室	0	0	39	-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、介護教室は未実施。

（高齢者支援課）

(3) 高齢者等緊急通所介護事業

家族の急病・急用等のため緊急一時保護や一時的な場所が必要となった方に、市内の指定するデイサービスセンターでの短時間支援を行う。

年度	28	29	30	元(31)	2
利用者数	0	0	0	0	0

(4) 高齢者地域生活支援事業

吉祥寺本町在宅介護支援センターでは、介護保険制度によらない事業として、ミニデイサービス、緊急一時ショートステイ事業を実施している。

利用状況

（延人数）

事業 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
デイサービス事業	4,785	4,825	4,826	4,038	1,647
緊急ショートステイ	1,143	985.5	1,041	918	595

（高齢者支援課）

(5) 高齢者食事サービス

おおむね65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で、心身の状態から買物や炊事が困難な方に、老人ホーム等で調理された昼食用の弁当（「おせち」を含む）を配食ボランティアの協力により提供している（昭和48年4月より実施）。

①事業所別配食状況

事業所名 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
高齢者総合センター デイサービスセンター	1,353	950	474	422	409
吉祥寺ナーシングホーム デイサービスセンター	2,120	1,684	889	773	848
桜堤ケアハウス デイサービスセンター	3,807	2,900	1,458	713	391
ゆとりえ デイサービスセンター	4,691	3,724	3,622	3,230	2,290
サンメール尚和	2,158	1,503	1,158	534	274

高 齢 者 支 援

事業所名	28	29	30	元(31)	2
ぐっどういる境南	4,823	4,315	3,798	3,393	2,090
計	18,952	15,076	11,399	9,065	6,302

②町別利用者状況及び配食ボランティア数

(各年度とも3月末現在登録者数)

町別	区分	28	29	30	元(31)	2
吉祥寺東町	利用者	14	10	11	12	6
	配食ボランティア	22	16	5	5	5
吉祥寺南町	利用者	10	9	5	5	2
	配食ボランティア	13	10	9	9	9
御殿山	利用者	7	6	4	2	2
	配食ボランティア	4	4	4	4	4
吉祥寺本町	利用者	3	5	2	1	1
	配食ボランティア	11	5	0	0	0
吉祥寺北町	利用者	12	10	9	7	7
	配食ボランティア	7	9	9	9	9
中町	利用者	4	1	1	1	-
	配食ボランティア	28	22	22	21	21
西久保	利用者	5	4	1	1	1
	配食ボランティア	19	5	0	0	0
緑町	利用者	5	2	2	2	2
	配食ボランティア	0	0	0	0	0
八幡町	利用者	2	2	3	1	0
	配食ボランティア	0	0	0	0	0
関前	利用者	5	2	3	2	0
	配食ボランティア	14	7	7	5	5
境	利用者	12	12	9	3	2
	配食ボランティア	7	2	3	3	3
境南町	利用者	28	26	21	16	10
	配食ボランティア	11	9	8	7	7
桜堤	利用者	10	9	4	2	2
	配食ボランティア	6	0	0	0	0
計	利用者	117	98	75	55	35
	配食ボランティア	142	89	67	63	63

——武蔵野市高齢者日常生活支援事業実施要綱——

(高齢者支援課)

高 齢 者 支 援

(6) 友愛訪問の実施

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯の方で、話し相手等を必要とする方に訪問員が訪問する。(昭和 48 年 4 月より実施)

①町別友愛訪問員の数

(令和 3 年 4 月 1 日現在)

町別	吉・東	吉・南	御殿山	吉・本	吉・北	中町	西久保	緑町	八幡町	関前	境	境南	桜堤	計
人員	5	9	4	0	9	21	0	0	0	5	3	7	0	63

②友愛訪問員の数の年別推移

(各年 4 月 1 日現在)

年度	29	30	元(31)	2	3
訪問員数	142	89	66	63	63

——武蔵野市友愛訪問員設置要綱——

(高齢者支援課)

(7) 住宅改修・福祉用具相談支援センター (旧補助器具センター)

①相談件数

専門職による住宅改修のアドバイス、福祉用具の選定・相談、リハビリテーションの相談等により在宅生活継続のための支援を行う。

訪問相談件数

年度			28	29	30	元(31)	2
項目							
訪問	住宅改修	介護保険	402	381	369	321	271
		市単独事業	0	2	5	0	1
		その他	135	51	39	26	17
	福祉用具		424	262	259	264	199
	リハビリ		68	18	17	18	13
	その他		149	64	54	24	54
	専門相談	言語・嚥下			15	14	14
		排泄			22	18	20
	計			1, 178	778	780	685
実訪問件数			543	488	480	468	400
新規ケース数			369	304	286	327	281

高 齢 者 支 援

来所・電話相談件数

年度			28	29	30	元(31)	2
項目							
相談	住宅改修	介護保険	810	550	776	749	890
		市単独事業	4	10	13	2	15
		その他	77	65	56	68	88
	福祉用具		922	612	838	1,096	1,216
	リハビリ		62	26	40	35	59
	その他		151	180	538	474	390
	専門相談	言語・嚥下			34	37	55
		排泄			73	241	266
計			2,026	1,443	2,368	2,702	2,979
業者対応			88	38	38	31	14
研修会		参加（回）	33	46	39	53	26
		講師（回）	29	15	26	21	6
		開催（回）			1	2	1

②福祉用具の貸与・給付

60～64歳で、病気等により身体機能が低下し日常生活上不便がある在宅の方（介護保険非該当であることが条件）に対し、福祉用具を貸与又は給付する。

年度		28	29	30	元(31)	2
項目						
貸与給付件数		48	48	48	12	0

③住宅改善

60歳以上の方で要支援、要介護認定を受けている方か、60～64歳で病気等により日常生活動作に困難があり、注意を要する状態の在宅の方（介護保険優先）に対し、在宅生活の質の向上を図るため、手すりの設置や段差解消等の工事を給付する。（平成元年10月より実施）

住宅改善実施実績

年度		28	29	30	元(31)	2
区分						
基本工事		0	0	0	0	0
浴槽取替		0	0	0	0	0
玄関等改造		0	0	0	0	0
流し・洗面取替		0	1	0	0	0
便器洋式化		0	0	0	0	0
居室改造		0	0	0	0	0
計		0	1	0	0	0

——武蔵野市住宅改修・福祉用具相談支援センター事業実施要項——

（高齢者支援課）

高 齢 者 支 援

(8) 高齢者緊急通報システム事業

慢性疾患等をもった 65 歳以上のひとり暮らし高齢者等の緊急事態発生時の対策として機器を設置。(昭和 57 年 4 月より実施)

(各年度 3 月末現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
設置台数	74	71	73	68	65

——武蔵野市緊急通報システム事業運営要綱——

(高齢者支援課)

(9) 福祉電話の貸与

①貸与の内訳

(令和 3 年 3 月末現在設置台数)

種類	台数	貸与等
ダイヤル式	3	65 歳以上のひとり暮らし、または高齢者世帯（所得制限あり）に貸与し、架設料・基本料 60 通話（600 円）までの通話料を公費負担している。昭和 48 年 10 月より実施。 平成 27 年度から生活保護受給者は対象外。
プッシュホン	2	
シルバーホン	0	
その他	1	
計	6	

②利用件数

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	95	83	76	72	71

——武蔵野市老人福祉電話設置事業要綱——

(高齢者支援課)

(10) 高齢者等緊急短期入所事業

おおむね 65 歳以上の高齢者で、家族等から虐待等を受けていて、緊急または一時的に危険を回避するために避難する必要がある場合、または、家族介護者が疾病・障害などの理由で不在となり緊急的に入所が必要となった場合、市が指定する施設に保護する。

年度	28	29	30	元(31)	2
実利用人数（人）	39	24	27	11	6
延利用日数（日）	712	608	653	116	57

——武蔵野市高齢者等緊急短期入所事業実施要綱——

(高齢者支援課)

(11) 家具転倒防止金具等の取付け

65 歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯、身体障害者手帳 2 級以上、精神障害者保健福祉手帳 2 級以上、愛の手帳 2 度以上の障害者のいる世帯に対して、家具 4 台までの転倒防止金具等の取付けをする。(平成 8 年 3 月より実施)

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	16	7	29	12	9

——武蔵野市家具転倒防止金具等取付事業実施要綱——

(高齢者支援課)

高 齢 者 支 援

(12)火災安全システム事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で、心身機能の低下や住宅環境の事情により、防災等の配慮が必要な方に対し、火災安全システムの貸与及び防災用品の給付を行う。(平成 15 年 4 月より実施)

①火災安全システムの貸与

年度	28	29	30	元(31)	2
新規取付件数	0	0	0	0	0
年度末設置数	1	0	0	0	0

②防災用品の給付(数値は当該年度に利用決定した人数)

年度	28	29	30	元(31)	2
自動消火装置	0	1	0	0	0
電磁調理器	2	4	1	0	3
ガス安全システム	0	0			

※ガス安全システムは平成30年度より新規受付を停止。

——武蔵野市高齢者火災安全システム事業実施要綱——

(高齢者支援課)

(13)会食型食事サービス事業

市内の特別養護老人ホーム・デイサービスセンターにおいて、高齢者を主な対象とした地域開放型のレストランを開放する(平成 15 年度より実施。平成 28 年度より委託から補助に変更)。

名称		28	29	30	元(31)	2
ゆとりえデイサービスセンター	実施日数(日)	137	47	48	48	26
	延利用者数(人)	755	284	256	368	202
親の家デイサービスセンター	実施日数(日)	200	200	200	189	57
	延利用者数(人)	4,847	4,753	5,271	4,846	822
特別養護老人ホーム さくらえん	実施日数(日)	201	201	203	175	—
	延利用者数(人)	1,341	1,657	2,300	1,995	—
吉祥寺ホーム	実施日数(日)	294	294	287	287	—
	延利用者数(人)	6,240	6,055	7,394	5,729	—

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 2 月末から 3 月まで休止。令和 2 年度はゆとりえデイサービスセンター、親の家デイサービスセンターでのみ実施。

——武蔵野市会食型食事サービス事業運営費補助金交付要綱——

(高齢者支援課)

(14)在宅高齢者訪問歯科健診事業

おおむね 65 歳以上で、寝たきりや重度認知症等のために歯科通院が困難な在宅の高齢者に対し、歯科医師が訪問の上、歯科相談や指導を行う。(平成 12 年 12 月より実施)

年度	28	29	30	元(31)	2
健診人数(人)	3	4	7	5	3

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 4、5 月の緊急事態宣言期間中は事業を休止。

——武蔵野市在宅高齢者訪問歯科健診事業実施要綱——

(高齢者支援課)

高 齢 者 支 援

(15) 高齢者福祉施設訪問歯科健診事業

市内の高齢者福祉施設（デイサービスセンター）を利用する高齢者を対象に、歯科健診事業を行うことにより、これら高齢者の心身機能の低下の防止並びに健康の保持及び増進を図る。（平成 12 年 12 月より実施）

年度	28	29	30	元(31)	2
健診人数（人）	281	291	264	248	5
実施施設数（所）	9	10	9	9	1

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年度は 1 施設でのみ実施。

——武蔵野市高齢者福祉施設訪問歯科健診事業実施要綱——

（高齢者支援課）

(16) 協力歯科医事業

市内 4 ヶ所の特別養護老人ホームに協力歯科医を派遣し、施設の職員が入所者の口腔ケアや予防措置を行えるように、入所者の個別記録や個別プランの作成等を行うことで、特別養護老人ホーム入所者の口腔衛生管理の充実を図る。（平成 16 年 4 月より実施）

年度	28	29	30	元(31)	2
実施施設数（所）	3	4	4	4	2
派遣回数（回）	36	42	48	38	18

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 2 月末から 6 月まで事業を休止。令和 2 年度は 7 月以降、2 施設でのみ実施。

（高齢者支援課）

(17) 口腔ケアプログラム

市内のデイサービスセンターにおいて年 2 回、テンミリオンハウスにおいて年 1 回の口腔ケアに関する講演や実技指導を行うことで、口腔ケアの重要性を普及し、高齢者の口腔衛生の向上、誤嚥性肺炎の減少を図る。（平成 16 年 4 月より実施）

年度	28	29	30	元(31)	2
参加者数（人）	311	377	327	340	37
実施施設数 （デイサービスセンター）（所）	9	10	9	9	1
テンミリオンハウス（所）	7	8	8	8	1

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年度はデイサービスセンター 1 施設、テンミリオンハウス 1 施設でそれぞれ 1 回実施。

（高齢者支援課）

(18) ふれあい訪問収集（ごみ出し困難者）

一人暮らしの高齢者や、身体に障害のある方などの世帯など、ごみ出し困難者を対象にごみ出し支援と声掛けを行う。平成 24 年 4 月より委託実施。

（各年度 3 月 31 日現在）

年度	28	29	30	元(31)	2
登録人数	155	173	152	157	128

（ごみ総合対策課）

高 齢 者 支 援

(19)はいかい高齢者探索サービス事業

はいかい行動のみられる認知症高齢者及びその介護者の支援のため、介護者に専用端末機を貸与し、高齢者のはいかい時に位置を探索する。(平成 15 年 4 月より実施)

(各年度とも 3 月末現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
貸与台数	17	18	18	13	6

——武蔵野市はいかい高齢者探索サービス事業実施要綱——

(高齢者支援課)

(20)家族介護用品支給事業

在宅で重度の要介護高齢者を介護している家族に介護用品を支給する。利用者の用品使用にかかるアセスメントは住宅改修・福祉用具相談支援センターと連携して実施。(平成 13 年 4 月より実施)

年度	28	29	30	元(31)	2
延件数	1,722	1,836	2,056	2,134	2,090

——武蔵野市家族介護用品支給事業実施要綱——

(高齢者支援課)

(21)家族介護慰労金支給事業

在宅で重度の要介護高齢者を、介護保険サービスを利用せずに介護している家族に慰労金を支給する。(平成 13 年 4 月より実施)

年度	28	29	30	元(31)	2
支給件数	0	0	0	0	0

——武蔵野市家族介護慰労金支給事業実施要綱——

(高齢者支援課)

(22)外出困難高齢者訪問理容・美容サービス

65 歳以上で要介護 3 から要介護 5 のいずれかにあると認定され、かつ寝たきり又はそれに準じた状態であり、外出が困難な高齢者に対し、年間 5 回を限度に、理美容の訪問サービスにかかる費用を助成する。(社福)武蔵野市民社会福祉協議会へ委託。

年度	28	29	30	元(31)	2
外出困難高齢者の理美容助成	425	362	388	426	324

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 4、5 月の緊急事態宣言期間中は事業を休止。

——武蔵野市外出困難高齢者訪問理容・美容サービス事業実施要綱——

(高齢者支援課)

(23)寝具乾燥及び消毒サービス事業

65 歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で心身又は住居の状況により、寝具の衛生管理が困難な方を対象として、月 1 回実施。(平成 14 年 11 月より実施)

(単位：件)

年度	28	29	30	元(31)	2
高齢者の寝具乾燥及び消毒サービス	651	693	556	528	478

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 5 月分の事業を休止。

——武蔵野市寝具乾燥及び消毒サービス事業実施要綱——

(高齢者支援課)

(24) 認知症高齢者支援事業

①認知症啓発事業

ア 認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者である「認知症サポーター」を養成する講座。受講者にはサポーターの証であるオレンジリング（令和3年度より認知症サポーターカード）を配付。

認知症サポーター養成講座実施状況

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数(回)	55	71	58	46	16
参加者数(人)	1,974	2,028	1,810	1,737	512
参加者数累計(人)	14,010	16,038	17,848	19,585	20,097
対人口比(%)	9.69	11.02	12.17	13.28	13.58

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3月から5月の一般市民向け講座は休止し、以降は定員を減らして開催。また、令和2年度はオンライン（Zoom）による講座も適宜開催。

イ 認知症を知る月間（9月）

年度	イベント名（実施月日）	参加者数
28	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を知るキャンペーン（H28.9.1～H28.9.9） ・休日相談会（H28.9.11）※もの忘れ相談医および相談員 ・講演会「認知症になってもこのまちで自分らしく暮らし続けるために～私にできること～」 講師：長谷川 浩（杏林大学）、水谷 佳子（のぞみメモリークリニック）（H28.9.10） ・認知症サポーター養成講座（H28.9.24） 	<ul style="list-style-type: none"> ・休日相談会 44件（医師会もの忘れ相談医 31件、相談員 13件 ※重複あり） ・講演会 123名 ・養成講座 25名
29	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を知るキャンペーン（H29.9.1～H29.9.8） ・休日相談会（H29.9.10）※もの忘れ相談医および相談員 ・講演会「認知症の理解と援助～認知症になっても住み続けられる街づくり～」 講師：杉山 孝博（川崎幸クリニック）（H29.9.18） ・認知症サポーター養成講座（H29.9.9） 	<ul style="list-style-type: none"> ・休日相談会 23件（医師会もの忘れ相談医 20件、相談員 3件 ※重複あり） ・講演会 133名 ・養成講座 27名
30	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を知るキャンペーン（H30.9.3～H30.9.7） ・休日相談会（H30.9.24）※もの忘れ相談医および相談員 ・講演会「認知症を受け入れる」 講師：上田 諭（東京医療学院大学）（H30.9.8） ・認知症サポーター養成講座（H30.9.5、H30.9.22） 	<ul style="list-style-type: none"> ・休日相談会 36件（医師会もの忘れ相談医 30件、相談員 6件 ※重複あり） ・講演会 163名 ・養成講座 17名、28名
元(31)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を知るキャンペーン（R1.9.2～R1.9.7） ※相談員による無料相談あり ・認知症疾患医療センターによる無料相談会（R1.9.13） ・もの忘れ相談医による休日相談会（R1.9.29） ・講演会「認知症を理解しましょう～認知症の人から見える世界～」 講師：木原 幹洋（神経内科医）（R1.9.1） ・認知症サポーター養成講座（R1.9.14） 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談会 認知症疾患医療センター 9件 もの忘れ相談医 33件 相談員 8件 ・講演会 158名 ・養成講座 23名

高 齢 者 支 援

2	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を知るキャンペーン（R2.9.1～R2.9.7） ・相談員による電話相談会（R2.9.3～R2.9.6） ・動画講演「認知症を自分事として考える」 講師：繁田 雅弘（東京慈恵会医科大学） 市HP：9月19日（土）より公開 CATV：9月26日（土）J:COM 武蔵野・三鷹チャンネル（地デジ11ch）にて放映 ・認知症サポーター養成講座（R2.9.18） 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談会 電話相談会 2件 ・講演会視聴回数475回 ・養成講座 13名
---	--	--

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年度の講演会は動画配信により実施。

②認知症高齢者見守り支援事業

認知症高齢者を介護している家族の身体的・精神的負担の軽減を図るとともに、在宅生活の継続を図ることを目的として、見守り・話し相手・外出支援等介護保険の対象とならない支援を行う。（平成20年7月1日より実施）

年度	28	29	30	元(31)	2
決定者数(人)	35	33	36	16	6
登録者数(人)	74	71	64	46	31
利用時間(時間)	4,774.5	4,752.5	3,680.5	2,372.5	1,737.5

——武蔵野市認知症高齢者見守り支援事業実施要綱——

③認知症相談事業（1. 相談(4)相談等件数（認知症）に掲載。）

（高齢者支援課）

(25) 家族介護支援プログラム

①家族介護支援プログラム

市内デイサービスにおいて、在宅で高齢者を介護している家族の身体的・精神的負担の軽減を図り、要介護高齢者との安定した在宅生活を送れるように支援を行う。また、より効果的な支援を行うため通所介護施設職員等の研修を行う。（平成20年度より実施）

年度	28		29		30		元(31)		2	
	実施回数	延参加者数	実施回数	延参加者数	実施回数	延参加者数	実施回数	延参加者数	実施回数	延参加者数
個別面談	3	75	4	68	11	95	24	57	24	57
家族懇談会	71	619	78	837	63	539	65	614	4	23
介護講座	39	556	32	525	24	203	11	119	-	-
研修会	10	186	25	450	8	197	7	139	1	10
計	123	1,436	139	1,920	106	1,034	107	929	29	90

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年2月末から6月まで事業を休止。再開後も緊急事態宣言期間中は原則休止。

②家族介護者の集い

介護の日（11月11日）にあわせ、介護者の負担軽減、介護者同士の交流を深めることを目的としたイベントを実施（平成25年11月より実施）。

高 齢 者 支 援

年度	イベント内容
28	講演 「大好きな母と過ごした日々を語る～そして介護9年、私が得たもの～」 相談会「専門職がおこたえします」福祉用具、認知症、在宅介護全般のブースに分かれて相談を受付。 ※ケアリンピック武蔵野第2会場として実施。
29	講演 「早田家の泣き笑い介護生活20年 それがどうした認知症！」 相談会「専門職がおこたえします」福祉用具、認知症、在宅介護全般のブースに分かれて相談を受付。 施設見学 とらいふ武蔵野特別養護老人ホーム・デイサービスセンター 茶話会
30	講演 「まさか、この人が…!?大切な家族が認知症になった、その初期に大切なこと」 相談会「専門職がおこたえします」相談を受付。 施設見学 とらいふ武蔵野特別養護老人ホーム・デイサービスセンター 茶話会
元 (31)	講演 「認知症の人に寄り添うためにできること～怒らないで、微笑むために～」 相談会「専門職がおこたえします」相談を受付。 施設見学 とらいふ武蔵野特別養護老人ホーム・デイサービスセンター 茶話会
2	※新型コロナウイルス感染症への対応のため休止。

(高齢者支援課)

(26) 家族介護教室

市内6か所の在宅介護・地域包括支援センターにおいて、介護方法に関する啓発・情報提供などを行い、家族介護教室を実施。(平成22年度より実施)

(単位：人)

名称	28	29	30	元(31)	2
高齢者総合センター	161	116	148	97	69
桜堤ケアハウス	62	111	128	130	25
ゆとりえ	93	108	193	185	56
吉祥寺ナーシングホーム	198	152	158	157	63
武蔵野赤十字	733	413	435	348	34
吉祥寺本町	120	156	281	39	36
計	1,367	1,056	1,343	956	283

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年2月末から6月まで事業を休止。再開後も緊急事態宣言期間中は原則休止。

(高齢者支援課)

(27) 施設介護サポーター事業

地域住民が、高齢者施設において個々の能力を発揮して組織的・定例的に活動できるよう、その養成及び支援を行う体制を整備し、地域住民の社会参加促進及び高齢者施設の活性化を推進する。(平成20年度より実施。平成29年度までは委託事業、平成30年度から補助事業として実施。)

高 齢 者 支 援

年度	28		29		30		元(31)		2	
実施施設数	2		1		3		2		1	
養成研修 (実施日数/延受講者数)	11	62	6	18	9	128	10	144	-	-
受入事業 (受入日数/延受入者数)	34	80	124	124	765	2,855	545	2,136	172	395
サポーター登録者数(人)	7		4		57		54		12	

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年度は養成研修は実施せず、受入事業は屋外の作業のみ実施。

——武蔵野市施設介護サポーター事業補助金交付要綱——

(高齢者支援課)

(28) テンミリオンハウス事業

地域の人材や建物などの社会資源を活用することにより、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある高齢者等に対し、地域の実情に応じた福祉活動を実施するものである。地域住民や福祉団体等が運営主体となり、これに対し年間1千万円(テンミリオン)を上限に運営費の補助を行うほか、市民社会福祉協議会に委託して、起業・運営支援を行い、施設ごとに特色ある事業を展開する。

名称	年度	28	29	30	元(31)	2
川路さんち	開所日数	230 日	233 日	232 日	211 日	185 日
	延利用者数	2,716 人	2,824 人	2,950 人	2,189 人	789 人
	平均利用者数	11.81 人	12.12 人	12.72 人	10.37 人	4.26 人
	延ボランティア数	781 人	795 人	826 人	660 人	373 人
	登録者数	91 人	99 人	98 人	147 人	166 人
月見路	開所日数	286 日	277 日	280 日	252 日	219 日
	延利用者数	5,043 人	5,196 人	5,082 人	4,729 人	2,274 人
	平均利用者数	17.63 人	18.76 人	18.15 人	18.77 人	10.38 人
	延ボランティア数	394 人	430 人	420 人	395 人	127 人
	登録者数	157 人	134 人	157 人	158 人	77 人
関三倶楽部	開所日数	340 日	295 日	323 日	358 日	318 日
	ショートステイ実施日数	304 日	276 日	280 日	317 日	249 日
	延利用者数(デイ)	724 人	725 人	620 人	750 人	451 人
	延利用者数(ショート)	451 人	452 人	417 人	512 人	309 人
	平均利用者数(デイ)	2.13 人	2.46 人	1.92 人	2.09 人	1.42 人
	平均利用者数(ショート)	1.48 人	1.64 人	1.49 人	1.62 人	1.24 人
	延ボランティア数					
	登録者数	22 人	30 人	16 人	18 人	12 人
そらの家	開所日数	305 日	303 日	300 日	271 日	235 日
	延利用者数	7,613 人	8,800 人	8,429 人	7,535 人	3,280 人
	平均利用者数	24.96 人	29.04 人	28.1 人	27.80 人	13.96 人
	延ボランティア数	967 人	970 人	886 人	843 人	766 人
	登録者数	122 人	98 人	138 人	185 人	161 人

高 齢 者 支 援

きんもくせい	開所日数		296 日	291 日	291 日	269 日	237 日
	延利用者数		6,721 人	6,851 人	7,644 人	6,921 人	2,718 人
	平均利用者数		22.71 人	23.54 人	26.27 人	25.73 人	11.47 人
	延ボランティア数		800 人	785 人	845 人	733 人	308 人
	登録者数		194 人	209 人	221 人	194 人	113 人
花時計	開所日数		248 日	248 日	249 日	227 日	200 日
	高齢者	延利用者数	4,937 人	4,978 人	4,990 人	4,383 人	1,694 人
		平均利用者数	19.91 人	20.07 人	20.04 人	19.31 人	8.47 人
		登録者数	228 人	241 人	259 人	239 人	130 人
	乳幼児	延利用者数	2,838 人	2,690 人	2,239 人	1,907 人	821 人
		平均利用者数	11.44 人	10.85 人	8.99 人	8.40 人	4.11 人
		登録者数	293 人	269 人	258 人	201 人	115 人
	延ボランティア数		506 人	480 人	443 人	426 人	281 人
くるみの木	開所日数		299 日	285 日	282 日	256 日	223 日
	延利用者数		7,286 人	6,696 人	6,839 人	6,282 人	4,151 人
	平均利用者数		24.37 人	23.49 人	24.25 人	24.54 人	18.61 人
	延ボランティア数		845 人	839 人	1,080 人	896 人	482 人
	登録者数		230 人	214 人	219 人	215 人	99 人
きたまち ふらっと・	開所日数		19 日	244 日	246 日	223 日	192 日
	延利用者数		224 人	2,529 人	2,908 人	2,741 人	1,882 人
	平均利用者数		11.79 人	10.36 人	11.82 人	12.29 人	9.80 人
	延ボランティア数		20 人	408 人	587 人	545 人	295 人
	登録者数		27 人	177 人	222 人	206 人	97 人
総計	高齢者数	延利用者数	35,715 人	39,051 人	39,879 人	36,042 人	17,548 人
		登録者数	1,071 人	1,202 人	1,330 人	1,362 人	855 人
	乳幼児	延利用者数	2,838 人	2,690 人	2,239 人	1,907 人	821 人
		登録者数	293 人	269 人	258 人	201 人	115 人
	全体 *児童 含まず	延利用者数	38,553 人	41,741 人	42,118 人	37,949 人	18,369 人
		登録者数	1,364 人	1,471 人	1,588 人	1,563 人	970 人
		延ボランティア数	4,313 人	4,707 人	5,087 人	4,498 人	2,632 人

※登録者数は3月末のもの

※川路さんちの令和2年度の登録者数については、新型コロナウイルス感染症の影響により通常の計上方法とは異なり、令和元年度登録者数に令和2年度新規登録者数を加算した数字を記載。

※ふらっと・きたまちは、平成29年2月26日に開設し、平成28年度中はプレオープン期間として運営した。

※令和2年2月29日より新型コロナウイルス感染症への対応のため休館（関三倶楽部緊急ショートステイ事業を除く）していたが、感染対策を行いながら6月15日（一部16日）から順次再開した。

——武蔵野市テンミリオンハウス事業実施要綱——

——武蔵野市テンミリオンハウス事業採択・評価委員会設置要綱——

（高齢者支援課）

高 齢 者 支 援

(29)いきいきサロン事業

高齢者の社会的孤立感の解消と健康寿命の延伸を図り、住み慣れた地域で在宅生活を送れるようにすることを目的とした事業。週1回以上、概ね65歳以上の高齢者を対象に、介護予防のための健康体操等を含むプログラム（2時間程度）を実施する。運営団体は地域住民団体やNPO法人等で、市はその団体に対して支援を行う。

平成29年度より、加算プログラムとして、65歳未満の障害者との交流を図る共生社会推進プログラムを新設。

年度		28	29	30	元(31)	2
運営団体数（団体）		11	17	20	21	23
延実施回数（回）		323	793	910	953	458
延利用者数（人）		5,374	11,208	11,906	10,573	4,187
多世代交流プログラム	実施回数（回）	21	24	26	10	-
	対象者数（人）	222	275	264	68	-
共生社会推進プログラム	実施回数（回）		57	57	94	41
	対象者数（人）		89	105	166	41
利用登録者数（人）※		245	395	443	446	392

※利用登録者数は3月末の人数

※令和2年2月27日より新型コロナウイルス感染症への対応のため一律休止していたが、感染対策を行いながら7月9日から順次再開した。

——武蔵野市いきいきサロン事業補助金交付要綱——

（高齢者支援課）

(30)移送サービス（レモンキャブ）事業

ひとりでバスやタクシーなどの公共交通機関を利用することが困難な高齢者・障害者の外出支援のため、通院や買い物など個別のニーズに対応したドア・ツー・ドアの移送サービスを商店主など地域ボランティアの参加と協力のもと、福祉型軽車両により実施している。

（社福）武蔵野市民社会福祉協議会に業務を委託。

使用車両：9台（シートリフト式1台、電動スロープ式8台）

年度	27	28	29	30	元(31)	2
登録会員数（名）	864	885	870	904	915	894
運行協力員数（名）	44	41	40	43	45	44
車両台数（台）	9	9	9	9	9	9
運行日数（日）	294	294	293	292	289	293
総利用件数（件）	17,593	17,724	18,164	18,941	17,544	13,799

※利用料は30分800円

※令和2年4月20日より新型コロナウイルス感染症への対応のため特例運行を継続中。利用目的を通院・通所・ワクチン接種に限定し、1か月先までの予約を受け付ける。

——武蔵野市移送サービス事業実施要綱——

（高齢者支援課）

高 齢 者 支 援

(31) 高齢者安心コール事業

利用を希望するひとり暮らし高齢者に対し社会福祉士等の専門職が原則週 1 回、決まった曜日・時間帯に電話による安否確認を行う。平成26年 7 月 1 日より事業開始。

年度	28	29	30	元(31)	2
登録者数（人）	32	30	27	33	42

※各年度 3 月31日現在

——武蔵野市高齢者安心コール事業実施要綱——

（高齢者支援課）

(32) 高齢者なんでも電話相談事業

高齢者本人からの日常生活に関する困りごとや、地域、家族等からの高齢者の見守りに関する相談に対し、24 時間 365 日、社会福祉士等の専門職が電話対応することにより不安解消を図る。平成 26 年 7 月 1 日より事業開始。

年度	28	29	30	元(31)	2
受電状況（件）	527	632	682	477	652

——武蔵野市高齢者安心コール事業実施要綱——

（高齢者支援課）

(33) エンディング（終活）支援事業

高齢者が最期までその人らしい人生を送ることができるよう、エンディングに関する相談の受け付け、エンディングノートの配布や出前講座等を通じて、老後や介護等についての意思決定を支援する。

平成31年 4 月 1 日より事業開始。（エンディングノートの配布、出前講座は令和元年 7 月より開始）

年度	元(31)	2
相談	31	20
ノート配布数（冊）	4,149	1,259
出前講座	実施回数	41
	参加者数（人）	908

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 2 月末から 9 月まで出前講座を休止。その後も緊急事態宣言期間中は原則休止。

（高齢者支援課）

3. 施設サービス

(1) 特別養護老人ホーム

①入所者数及び入所希望者数の推移

年度	28	29	30	元(31)	2
入所者（人）	621	678	697	688	667
入所希望者（人）	284	—	—	298	—

※入所者数は、各年度末の介護保険給付実績件数

※入所希望者数は、平成 28 年度及び令和元年度は 4 月 1 日現在の人数（東京都調査）。平成 29、30、令和 2 年度は入所申込者名寄せ調査を実施していない。

高 齢 者 支 援

②特別養護老人ホーム等の助成

(単位：千円)

施設名		項目	28	29	30	元(31)	2
ゆとりえ	定員 (市枠)	建設費					
		運営費	23,400	23,500	23,700	19,100	22,890
	30(30)	計	23,400	23,500	23,700	19,100	22,890
小松原園	定員 (市枠)	建設費	1,500				
		運営費					
	117(10)	計	1,500				
武蔵野館	定員 (市枠)	建設費	7,500	7,500	7,500		
		運営費	17,570	19,070	15,290	14,390	13,593
	30(30)	計	25,070	26,570	22,790	14,390	13,593
親の家	定員 (市枠)	建設費	13,000	13,000	13,000	13,000	
		運営費	16,820	13,750	16,180	16,600	21,983
	40(40)	計	29,820	26,750	29,180	29,600	21,983
吉祥寺 ナーシング ホーム	定員 (市枠)	建設費					
		運営費	22,919	22,935	22,719	22,472	19,042
	50(50)	計	22,919	22,935	22,719	22,472	19,042
ケアコート 武蔵野	定員 (市枠)	建設費	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
		運営費					
	72(65)	計	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
さくらえん	定員 (市枠)	建設費	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
		運営費					
	100(100)	計	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
とらいふ 武蔵野	定員 (市枠)	建設費			6,400	6,400	6,400
		運営費					
	70(70)	計			6,400	6,400	6,400
ぐっどういる 境南(デイ)	定員 (市枠)	建設費	3,020	3,020	3,020		
		運営費	3,952				
	37(35)	計	6,972	3,020	3,020		
老人保健施設 あんず苑 アネックス	定員 (市枠)	建設費	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
		運営費					
	21(16)	計	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600

(高齢者支援課)

(2)養護老人ホーム

おおむね 65 歳以上で、経済的理由と環境等の事情により居宅での生活が困難な者を、必要に応じて養護老人ホームへ入所措置し、援護している。

養護老人ホーム入所措置者及び待機者数

(各年 4 月 1 日現在)

年度	29	30	元(31)	2	3
入所措置者(人)	25	24	29	32	30
待機者(人)	1	1	2	2	0

(高齢者支援課)

(3) 軽費老人ホーム

桜堤ケアハウス

日常生活に不安を持つ、一人暮らしや高齢者夫婦世帯の方が、住み慣れた地域で、安心して自立した生活が続いていくための施設で（公財）信陽舎の学生寮との合築による武蔵野市内初のケアハウスである。

年齢別入居者数

（令和３年３月３１日現在）

性別 \ 年齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	合計
男	0	2	1	2	3	1	2	0	11
女	0	1	0	1	3	2	6	1	14
合計	0	3	1	3	6	3	8	1	25

平均年齢 男 80.27歳 女 86.79歳 全体 83.92 歳

（高齢者支援課）

(4) 小規模サービスハウス

北町高齢者センター

70 歳以上で、おおむね独立して日常生活を営めるが、身体上・環境上等の理由により居宅での生活が困難な方が利用している。

（高齢者支援課）

(5) サービス評価推進事業

高齢者福祉総合条例に基づきサービス評価事業を推進するため、高齢者福祉サービス事業者に対して、評価受審費補助金を交付する。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数(件)	7	9	11	6	3
金額(円)	1,792,000	2,356,440	3,449,000	1,709,000	645,000

（高齢者支援課）

4. 住宅施策

(1) 福祉型住宅（シルバーピア）

高齢者が住み慣れた地域の中で安心して生活できるよう、市が民間アパートを借上げ、福祉型住宅として住宅に困っている高齢者に提供している。定期的に巡回訪問する派遣のＬＳＡ（ライフサポートアドバイザー）がいる。

○入居資格 次のすべての要件にあてはまる方

- ① 市内に引き続き３年以上居住していること。
- ② 健康で自立して日常生活を営むことができること。
- ③ 住宅に困っていること。
- ④ 満 65 歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯であること。
- ⑤ 所得が基準の範囲内であること。
- ⑥ 申込者（同居の親族を含む。）が暴力団員でないこと。

高 齢 者 支 援

＜令和３年３月末現在＞

名称	所在地	開設年月	戸数（戸）	備考
武蔵野三宝苑	吉祥寺本町 4-14-14	平成２年 10 月	27	全戸数 28
アーバン武蔵野	境南町 2-8-6	平成３年 11 月	10	全戸数 11
グランドハイツ	吉祥寺北町 5-4-6	平成４年 8 月	18	全戸数 19
武蔵野清岳苑	西久保 2-30-4	平成５年 3 月	31	全戸数 42
シティハウス吉祥寺	吉祥寺本町 1-37-2	平成５年 3 月	13	全戸数 15
クレバール	関前 2-7-1	平成５年 10 月	10	全戸数 11
ルミエール	関前 4-15-5	平成５年 11 月	16	全戸数 17
シュロス武蔵野	関前 4-17-3	平成７年 2 月	20	全戸数 29
エルベセッタ田家	境 1-4-8	平成８年 1 月	21	全戸数 22
計			166	全戸数 194

——武蔵野市福祉型住宅管理条例——

(住宅対策課)

５．生きがい

(1) 敬老事業

① 長寿祝品支給事業

当該年度中に 100 歳を迎える方を市長が訪問し、祝品を贈呈。(平成 6 年度から実施)

年度	28	29	30	元(31)	2
支給者数(人)	32	45	31	38	51

※祝品を贈呈した人数。ただし、辞退者は除く。

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、訪問は行わず郵送により対応。

——武蔵野市長寿祝品支給要綱——

② 敬老福祉の集い

市内在住の 75 歳以上の高齢者を対象に武蔵野市民文化会館にて式典、演芸を行う。(昭和 33 年 9 月より実施)

年度	28	29	30	元(31)	2
実施日	10 月 4 ・ 5 日	9 月 21 ・ 22 日	10 月 2 ・ 3 日	10 月 8 ・ 9 日	中止
出席者(人)	3, 369	3, 368	3, 518	3, 141	
ボランティア(人)	234	245	241	234	

※平成 22 年度より、開催回数を 4 回（１日に 2 回開催）に増やして実施。

※平成 28 年度は武蔵野総合体育館にて実施。

※平成 30 年度に対象年齢を 76 歳以上に、令和元年度は 77 歳以上に段階的に引き上げた。

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

(高齢者支援課)

(2) 社会参加

① 武蔵野市老人クラブ加入者数

(各年度4月1日現在)

	年度 名称	28	29	30	元(31)	2
1	ムサシノ長生会	48	46	43	41	41
2	武蔵野長寿会	171	170	170	168	165
3	武蔵野喜楽会	82	75	74	73	70
4	西久保愛光会	107	102	104	111	103
5	さくら会	77	82	81	70	57
6	武蔵野市桜寿会	57	61	56	56	55
7	武蔵野長楽会	86	88	93	97	94
8	中町寿会	122	124	115	114	106
9	千歳会	69	68	71	75	72
10	みどり会	153	154	146	144	135
11	さつき会	82	83	84	85	84
12	武蔵野福寿会	68	63	64	57	55
13	緑町愛光会	66	61	57	48	51
14	西和会	71	62	58	54	51
15	けやき会	88	88	93	85	76
16	新生会クラブ	46	41	44	44	43
17	和光会	53	50	55	55	60
18	北祥会	93	81	73	71	68
19	むさしの祥南クラブ	102	102	105	107	105
20	吉祥寺本町シルバー会	70	70	60	66	65
21	銀友会	72	69	58	57	57
22	井の頭お茶の水会	95	97	102	103	102
23	本田北クラブ	77	78	75	75	67
24	境南みつわクラブ	102	104	109	107	104
25	中央シルバークラブ	83	81	84	77	81
26	和泉会	71	67	64	61	55
27	五日市通り櫓会	57	59	60	60	63
28	さかいー寿会	78	68	85	97	101
29	境南富士見会	77	74	66	65	61
30	カトレア			40		
計		2,398	2,423	2,389	2,323	2,247

※平成29年9月1日付けで「カトレア」が発足。平成31年3月31日付けで解散。

※令和3年3月31日付けで「ムサシノ長生会」「北祥会」「和泉会」が解散。

高 齢 者 支 援

②世代間交流事業

ア ふれあいサロン

小学校のプレイルームを使用し、高齢者の講座を実施しながら、休み時間や給食を活用して児童との交流を図る。また、学校行事への参加等も行っている。境南小学校で実施。(平成 12 年度より実施)

年度	28	29	30	元(31)	2
講座数	3	3	3	3	-
受講者数	74	73	73	67	
実施回数	106	103	105	95	
延受講者数	2,013	1,956	1,907	1,593	
給食交流回数	16	17	17	13	

※令和 2 年 2 月 27 日より新型コロナウイルス感染症への対応のため休止。

イ 高齢者タブレット教室 (平成 29 年まで高齢者パソコン教室として実施)

中学校のパソコンルームにて、中学校教員を講師、生徒を助手として、タブレット技術の習得と中学校生徒との交流を図る。

年度	28	29	30	元(31)	2
講座数(協力中学校数)	2	1	2	1	-
講座延日数	8	2	4	1	
延受講者数	22	12	37	10	
生徒参加延人数	103	19	31	13	

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、中止。

③高齢者保養施設利用助成 (昭和 48 年 4 月より実施)

60 歳以上の高齢者等が、保養施設を利用した場合、年 4 泊まで 1 人 1 泊 3,000 円を助成。平成 28 年度は年 2 泊まで。

年度	28
利用泊数	1,358

※平成 27 年度より利用対象年齢を 65 才以上とし、介護者への助成を廃止。

※平成 29 年 3 月 31 日事業終了。

——武蔵野市高齢者保養施設利用助成事業実施要綱——

(高齢者支援課)

(3) スポーツ・レクリエーション

①シルバースポーツ大会

市内在住の 60 歳以上の高齢者を対象に武蔵野陸上競技場で実施。(昭和 51 年 10 月より実施)

年度	28	29	30	元(31)	2
実施日	10/16(日)	10/15(日)	10/14(日)	10/19(土)	-
参加者実績(人)	813	727	795	755	-

※平成 29 年度以降は、総合体育館メインアリーナで実施。

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、中止。

高 齢 者 支 援

②健康体操と浴場開放

市内在住 60 歳以上の高齢者を対象とし、健康増進・親睦・交流を深めるため、市内公衆浴場やコミュニティセンター等にて高齢者向きの健康体操（不老体操）を行っている（会場が公衆浴場の場合は体操後入浴可）。費用は無料。

新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 2 月 26 日から 9 月 15 日まで事業を休止。また、再開後は参加会場ごとに事前登録制とし、体操時間を 60 分から 30 分に短縮して実施。

実施会場は、市内公衆浴場 3 か所、コミュニティセンター 8 か所、吉祥寺本町在宅介護支援センター、親の家、武蔵野市緑町パークタウン集会室、武蔵野清岳苑。（昭和 56 年 5 月より実施）

利用者延人数

（単位：人）

年度	28	29	30	元(31)	2
浴場名					
三谷湯／とらいふ武蔵野	1,523	1,385	1,096	1,575	
境南浴場	1,209	1,261	1,372	1,240	279
よろづ湯	1,310	1,199	1,379	1,351	222
弁天湯	1,945	2,015	2,099	1,926	321
緑町コミセン・けやきコミセン	350	400	346	353	91
中町集会所	570	514	524	530	341
南町コミセン	732	730	893	567	362
桜堤コミセン	589	500	490	581	288
西部コミセン	1,409	1,552	1,822	1,639	891
吉祥寺本町在宅介護支援センター	900	968	1,026	832	445
吉祥寺西コミセン分館	746	711	638	553	304
関前コミセン分館	523※	528	586	644	354
親の家	833	921	746	784	434
武蔵野緑町パークタウン集会室	810	994	868	737	343
武蔵野清岳苑				743	366
計	13,449	13,678	13,885	14,055	5,041

※三谷湯は、平成 31 年 2 月に廃業（事業は平成 30 年 12 月まで実施）。平成 31 年 1 月より、とらいふ武蔵野へ会場変更。

※関前コミュニティセンター分館長期休館のため、平成 28 年 11 月から平成 29 年 2 月まで武蔵野清岳苑で事業を実施。

※桜堤コミュニティセンター長期休館のため、令和元年 6 月から令和 2 年 2 月まで特別養護老人ホームさくらえんで事業を実施。

※関前コミュニティセンター分館は、本館の長期休館の影響により、令和 2 年 11 月から令和 3 年 5 月まで第 1・2 金曜日は関前コミュニティセンター分館で、第 3・4・5 金曜日は清岳苑で実施。

——武蔵野市公衆浴場利用高齢者地域活動推進事業実施要綱——

高 齢 者 支 援

③地域健康クラブ事業

「生きがいと健康づくり推進事業」として（公財）武蔵野市福祉公社へ委託。

プロモーターが、地域健康クラブのプログラムを企画、指導を実施し、参加者の体力に合わせた健康づくりのためのアドバイスを行う。市内 15 カ所のコミュニティセンター・ぐっどういる境南・さくらえん・北ホールを会場として実施（平成元年 11 月より実施）。平成 28 年度からは低体力の方向けのヘルスケアコースを新設し、運動強度が強・中・弱の 3 つのコース設定で実施。

年度		28	29	30	元(31)	2
申込者数(人)	男	93	104	103	105	116
	女	1,112	1,094	1,069	1,079	1,083
	合計	1,205	1,198	1,172	1,184	1,199
平均年齢(歳)		78.1	78.2	78.3	78.4	78.4

④高齢者食事学事業

料理講習会等を通じて、高齢期の正しい食習慣の啓発・普及活動を実施（平成 28 年度からは実人数を計上）昭和 60 年より実施。

新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 3 月以降は料理講習会等を休止し、高齢者向けのレシピと栄養に関する知識を掲載したチラシ（高齢者食事学だより）の発行や、高齢者向けレシピ動画の配信を行った。

年度		28	29	30	元(31)	2
生活習慣病予防料理講習会	実施回数	43	43	43	38	-
	延参加者数	380	347	384	335	-
男性のための料理講習会	実施回数	21(7)	21(7)	18(6)	15(5)	-
	延参加者数	201(69)	176(62)	143(50)	140(47)	-
介護者のための料理講習会 （旧：シニア料理教室）	実施回数	1	1	1	-	-
	延参加者数	18	7	7	-	-
地域高齢者会食会指導	実施回数	6	6	3	2	-
	延参加者数	177	182	83	32	-

※男性のための料理講習会は平成 28 年度より 1 講座 3 回コースとして実施。（ ）内は講座数と実参加数。

※介護者のための料理講習会は令和元年度より中止。

※チラシは令和 2 年 11 月より毎月 500 部発行。動画は令和 3 年 1 月に配信。

（高齢者支援課）

(4)武蔵野市立高齢者総合センター

（公財）武蔵野市福祉公社へ管理運営を委託している。

①利用状況

ア 利用者 市内在住 60 歳以上の高齢者

イ 利用方法

- ・カラオケの日 新型コロナウイルス感染症への対応のため休止
- ・趣味のつどい 20 講座（年間講座 5 講座、半年講座 12 講座、特別短期講座 3 講座）
新型コロナウイルス感染症への対応のため一部講座休止

高 齢 者 支 援

- ・その他 高齢者総合センター主催の各種行事（コンサート、文化祭、カラオケ講習会、囲碁将棋大会等）、囲碁・将棋コーナー等、世代間交流事業（境南小学校ふれあいサロン3講座）

新型コロナウイルス感染症への対応のため各種行事等すべて休止

ウ 利用者数（延べ人数）

地区	年度 町名	28	29	30	元(31)	2
東 部	吉祥寺東町	3,390	3,323	3,083	2,623	283
	吉祥寺南町	3,228	3,152	2,567	2,461	253
	吉祥寺本町	3,415	3,199	2,752	2,611	363
	御殿山	806	634	734	855	88
	吉祥寺北町	9,709	9,598	9,187	8,258	1,202
	中町	6,126	5,785	5,786	5,538	1,411
中 部	西久保	8,750	8,906	8,240	7,554	2,943
	緑町	11,753	10,742	11,398	10,306	3,235
	八幡町	3,072	3,265	2,799	2,601	741
	関前	3,997	3,342	3,444	3,593	591
西 部	境	2,895	2,960	2,966	2,826	301
	境南町	3,432	2,976	3,052	2,525	206
	桜堤	2,227	2,205	2,112	2,164	179
その他		9,064	9,863	9,211	8,160	2,642
年間利用者数		71,864	69,950	67,331	62,075	14,438
月平均利用者数		5,989	5,829	5,611	5,173	1,203

※その他欄はデイサービス市外利用者およびボランティア、各種行事参加者、貸出施設利用者等の人数。

※平成28年度から令和元年度まで、境南小学校ふれあいサロンとふれあいまつもとの利用者を含む。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止および感染症対策のための清掃・消毒、人流管理を行う人員と時間を確保できないことから施設利用等を制限したことにより利用者が減少した。

②趣味のつどい講座と受講者数

ア 年間講座（講座と受講者数）

（単位：人）

年度 講座	28	29	30	元(31)	2
書道	40	41	40	40	40
茶道	20	23	22	24	20
デッサン・水彩(H30年度より①②)	20	24	44	46	－
バイオリン	55	62	60	61	59
パステル画	26	23	23	24	－
マジック	30	33	32	30	30
ギター入門	33	45	30	32	33
油絵	25	21	24	23	－
ガーデニング	20	25	14		

高齢者支援

川柳	21	23	21	20	20
煎茶道	10				
おしゃれソーイング	30				
季節の折紙	40				
計	370	320	310	300	202

※ガーデニングは令和元年度から半年講座に移行。季節の折紙は平成 29 年度から半年講座に移行。

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 2 月 27 日から 8 月 13 日まで休止、8 月 14 日から順次開講。茶道は令和 2 年度休止。受講者には、休止した講座の受講予定者数も含まれる。

イ 年間講座 実施状況（令和 2 年度）

講座	実施回数(回)	出席者数(人)
書道	13	162
茶道	-	-
バイオリン	27	623
マジック	13	113
ギター入門	10	103
油絵	-	-
川柳	7	48
計	70	1,049

※デッサン・水彩画①② 平成 30 年度より、2 クラス制に移行。

ウ 半年講座・特別短期講座（講座と受講者数）

講座 \ 年度	28		29		30		元(31)		2	
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期
パワーアップ体操	50	53	50	50	49	50	50	50	50	-
レッツトレーニング	60	60	59	60	60	60	60	60	60	-
足から全身ストレッチ (旧健康体操)	60	61	60	60						
足から全身ストレッチ①					60	64	61	63	66	-
足から全身ストレッチ②					60	65	61	64	64	-
ときめき転倒予防体操① (旧ときめきムーブメント①)	51	51	48	47	52	49	51	50	50	-
ときめき転倒予防体操② (旧ときめきムーブメント②)	48	50	45	50	52	51	51	51	55	-
気楽に動こう	51	58								
気楽にイス体操①			53	48	51	44	49	48	55	-
気楽にイス体操②			45	38	45	44	50	51	53	-
ヨガ①	59	62	60	60	60	60	61	65	60	-
ヨガ②	59	61	61	62	60	63	60	65	65	-
太極拳①	45	40	60	65	45	47	47	50	46	-
太極拳②	41	40								
ラージボール卓球①	30	31	33	33	30	30	31	35	33	-

高 齢 者 支 援

講座	28		29		30		元(31)		2	
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期
ラージボール卓球②							30	35	33	-
ジャズダンス	61	61	60	61	61	61	60	63	63	-
フラダンス	33	33	30	35	39	38	36	36	36	-
社交ダンス	27	27	30	28	23	16	29	28	-	-
墨で遊ぶ創作書道	22	27	20	20	23					
水墨画	21	27	21	21	20	22	22	22	23	-
実用書道	40	40	30	31	30	30	33	45	40	-
囲碁入門	26	26	27	23	29	25	31	31	31	-
陶芸①	26	27	27	27	26	26	27	22	20	-
陶芸②	26	26	28	27	26	26	26	26	20	-
季節の折り紙	-	-	44	38	37	33	41	48	38	-
やさしいシャンソン	82	81	81	94	90	98	97	94	93	-
世界の歌	105	80	80	96	90	98	97	94	93	-
みんなで歌うポップス (旧ボーカル入門)	85	84	93	96	89	97	97	94	93	-
楽しく歌おう日本の歌	94	81	80	80	92	92	88	92	88	-
コーラス①	80	87	70	70	73	75	78	90	88	-
コーラス②			64	63						
ミュージカル体験	60	55	50	50	51	51				
編み物	20	24	20	20	25	21	25	22	-	10
楽しいウォーキング	28		29		30		28		-	15
初めてのアロマ体験					15			20	-	-
初心者パソコン教室	12	15	34							
羊毛手芸		13		9						
ハイキング入門	20	12								
風景画		15								
シアターソング							80	90	94	-
季節のガーデニング							19	20	-	-
ディスコダンス								31	-	-
水彩色鉛筆で 絵を描こう①										10
水彩色鉛筆で 絵を描こう②										10
計	1,422	1,408	1,492	1,462	1,493	1,436	1,576	1,655	1,510	45

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年2月27日から8月13日まで休止、8月14日から順次開講。後期講座を実施せず前期講座分のみを開催時期を延長して実施。一部ダンス等講座（パワーアップ体操・レッツトレーニング・ジャズダンス）および歌の講座（やさしいシャンソン・世界の歌・みんなで歌うポップス・楽しく歌おう日本の歌・コーラス・シアターソング）は令和2年度休止。受講者数には、休止した講座の受講予定者数も含まれる。

高 齢 者 支 援

エ 半年講座・特別短期講座 実施状況（令和２年度）

講座	実施回数（回）	出席者数（人）
パワーアップ体操	－	－
レッツ・トレーニング	－	－
足から全身ストレッチ①②	35	636
ときめき転倒予防体操①②	34	524
気楽にイス体操①②	40	392
ヨガ①②	34	604
太極拳	19	128
ラージボール卓球①②	18	205
季節の折り紙	9	78
やさしいシャンソン	－	－
世界の歌	－	－
みんなで歌うポップス （旧ボーカル入門）	－	－
楽しく歌おう日本の歌	－	－
コーラス	－	－
シアターソング	－	－
ジャズダンス	－	－
フラダンス	9	117
社交ダンス	－	－
水墨画	9	65
実用書道	9	109
囲碁入門	15	142
陶芸①②	18	109
編み物	4	36
楽しいウオーキング	2	21
初めてのアロマ体験	－	－
季節のガーデニング	－	－
ディスコダンス	－	－
水彩色鉛筆で絵を描こう①②	12	115
計	267	3,281

オ 心とからだの健康講座受講者数 （平成 28 年度終了）

年度	28
受講者数	16

③パソコンコーナー利用者数

年度	28	29	30	元(31)	2
利用者数（延人数）	1,198	633	1,238	724	0

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和２年２月２７日より利用を休止。

④囲碁・将棋コーナー利用者数（延べ人数）

年度	28	29	30	元(31)	2
場所					
高齢者総合センター3 階	10,290	8,407	7,965	5,643	0
ふれあいまつもと	3,733	3,620	2,537	1,828	-

※「ふれあいまつもと」は、令和2年3月31日に閉館。

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年2月27日より利用を休止。

⑤各種行事

月日	内容	参加者数
5月、3月	コンサート	-
6月	児童との交流会	-
7月、1月	囲碁大会	-
7月、1月	将棋大会	-
8月	ビデオ上映会	-
9月、3月	講座発表会	-
9月	敬老の日催し	-
10月	コミュニティカフェ	-
11月	茜雲フェスタ	-
12月	カラオケ発表会	-
計		-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、すべての行事を中止

⑥高齢者無料マッサージ（毎月第1・第3木曜日）

視覚障害者福祉協会に委託

年度	28	29	30	元(31)	2
指圧者	144	144	144	132	-
利用者	467	514	520	477	-

⑦世代間交流事業（境南小学校ふれあいサロン）

5. 生きがい (2) 社会参加に掲載。

（高齢者支援課）

(5) 仕事

①公益社団法人 武蔵野市シルバー人材センター

本格的な高齢社会を迎え「就職は望まないが、これまで培った経験と能力を生かして働く機会を得たい。また、働くことを通じて地域社会に貢献すると共に何等かの収入を得たい。」という高齢者が増加している。この社会的要請に応えるため、概ね60歳以上の健康で働く意欲のある高齢者が自主自立・共働共助の理念に基づき働くためにつくられた法人である。平成23年4月1日公益社団法人認定。

高 齢 者 支 援

ア 会員の年齢別登録状況

(各年度末現在)

年度 年齢	28			29			30			元(31)			2		
	男	女	全体	男	女	全体	男	女	全体	男	女	全体	男	女	全体
60歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60歳代	208	139	347	166	134	300	159	120	279	139	112	251	130	97	227
70歳代	374	255	629	390	258	648	399	277	676	385	283	668	365	282	647
80歳以上	104	72	176	109	78	187	126	81	207	144	91	235	144	93	237
合計(人)	686	466	1,152	665	470	1,135	684	478	1,162	668	486	1,154	639	472	1,111
平均年齢	73.7	73.8	73.7	74.1	73.8	74.0	74.4	74.2	74.3	74.8	74.6	74.7	75.2	74.8	75.1

イ 入退会状況

(単位：人)

年度 区分	入会			退会		
	男	女	計	男	女	計
28	67	51	118	75	61	136
29	73	67	140	94	63	157
30	90	58	148	71	50	121
元(31)	66	52	118	82	44	126
2	61	51	112	90	65	155

ウ 契約（売上）額

(単位：千円)

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
市役所等	157,951	157,503	167,089	166,028	167,284
企業等	85,949	92,497	97,478	99,555	84,935
家庭	110,963	108,163	108,760	111,337	100,792
独自事業	18,953	18,759	17,962	16,580	13,067
合計	373,816	376,922	391,289	393,500	366,078

エ 就業状況

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
就業人員（人）	919	928	927	978	898
平均就業日数（日）	118.4	118.7	120.4	110.7	110.2
平均配分金額（円）	366,227	366,061	379,269	361,980	367,072

オ 職群別延べ就業日数

(単位：日)

年度 職群	28	29	30	元(31)	2
技術群	1,881	1,775	1,921	1,605	1,327
技能群	9,344	9,163	9,332	9,431	8,292
事務整理群	1,392	1,483	1,148	1,026	965
管理群	19,308	18,677	18,220	17,445	14,221

高 齢 者 支 援

職群 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
折衝外交群	412	508	416	490	443
一般作業群	29,588	31,227	32,341	31,835	34,339
サービス群	46,488	46,989	47,836	45,414	39,042
その他	384	332	388	1,007	336
合計	108,797	110,154	111,602	108,253	98,965

職群の説明

職群	主な業務
技術群	補習教室、経理事務、パソコン教室
技能群	植木剪定、襖・障子の張替え、リサイクルセンター（家具・自転車などのリサイクル販売）、家具転倒防止金具取付、住宅用火災警報器取付、縫製作業など
事務整理群	一般事務、伝票整理、封入、筆耕（賞状書き、あて名書き）など
管理群	学校施設管理、駐車場管理、駐輪場管理など
折衝外交群	会報誌配達など
一般作業群	除草、公園清掃、ポスター掲示、便利班（家具移動、粗大ごみの搬出、植木の水やりなどの屋内外作業）、マンション清掃、植木の水やりなど
サービス群	家事援助サービス、総合事業（いきいき支え合いヘルパー）、育児支援サービス、ふれあい訪問収集、市報配付、広報紙配布など
その他	エキストラ、モニター、モデルなど

（高齢者支援課）

6. 要介護（要支援）認定者数及び介護予防・日常生活支援総合事業対象者数（介護保険法）

（1）要介護（要支援）認定者数

介護保険サービスを利用するためには、要介護（要支援）認定を受けなければならない。

要介護（要支援）認定者数は、前年比 1.75%増加している。

（単位：人）

区分	要介護度	要支援 1					要支援 2				
	年度	28	29	30	元(31)	2	28	29	30	元(31)	2
第 1 号被保険者		512	530	516	493	470	513	457	421	418	395
	65歳以上75歳未満	33	44	33	33	33	59	50	42	40	30
	75歳以上	479	486	483	460	437	454	407	379	378	365
第 2 号被保険者		3	1	2	3	3	7	4	6	7	7
合計		515	531	518	496	473	520	461	427	425	402

高 齢 者 支 援

区分	要介護度	要介護 1					要介護 2					要介護 3				
	年度	28	29	30	元 (31)	2	28	29	30	元 (31)	2	28	29	30	元 (31)	2
第 1 号被保険者		1,325	1,389	1,445	1,537	1,619	1,310	1,315	1,353	1,427	1,467	952	1,022	1,019	993	994
	65歳以上75歳未満	154	172	141	163	180	130	132	139	153	165	86	90	86	78	84
	75 歳以上	1,171	1,217	1,304	1,374	1,439	1,180	1,183	1,214	1,274	1,302	866	932	933	915	910
第 2 号被保険者		28	26	20	17	17	30	30	33	34	41	21	26	27	24	30
合計		1,353	1,415	1,465	1,554	1,636	1,340	1,345	1,386	1,461	1,508	973	1,048	1,046	1,017	1,024
区分	要介護度	要介護 4					要介護 5					合計				
	年度	28	29	30	元 (31)	2	28	29	30	元 (31)	2	28	29	30	元 (31)	2
第 1 号被保険者		892	885	875	889	881	651	638	689	677	674	6,155	6,236	6,318	6,434	6,500
	65歳以上75歳未満	75	69	68	60	59	51	52	55	63	65	588	609	564	590	616
	75 歳以上	817	816	807	829	822	600	586	634	614	609	5,567	5,627	5,754	5,844	5,884
第 2 号被保険者		13	12	13	17	17	25	33	31	27	24	127	132	132	129	139
合計		905	897	888	906	898	676	671	720	704	698	6,282	6,368	6,450	6,563	6,639

※各年度末（3月31日）現在の認定者数

（高齢者支援課）

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）対象者数

平成 27 年 10 月から、総合事業の訪問型サービス及び通所型サービスのみを利用する場合、基本チェックリストに回答し、総合事業対象者確認を受けることでサービスの利用が可能となった。

（単位：人）

年度	28	29	30	元(31)	2
総数	173	152	135	121	83
内) 要介護（要支援）認定非該当	6	7	2	0	3

※各年度末（3月31日）現在の対象者数

※平成 27 年 9 月以前に要介護（要支援）認定を受けていた者は認定の有効期間満了時に移行。

※要介護（要支援）認定非該当の者も、基本チェックリストに該当すれば総合事業の対象となる。

（高齢者支援課）

7. 第 1 号被保険者数と保険料の状況

(1) 第 1 号被保険者数

被保険者数はこの 4 年間で 1,114 人増加している。

（単位：人）

年度	28	29	30	元(31)	2
65 歳以上～74 歳まで	15,373	15,326	15,164	15,150	15,332
75 歳以上	16,620	17,009	17,495	17,761	17,775
第 1 号被保険者数（65 歳以上 合計）	31,993	32,335	32,659	32,911	33,107

※各年度末（3月31日）現在の被保険者数

※第 1 号被保険者とは、武蔵野市の住民登録人口（他市住所地特例者、適用除外者は除く）に住所地特例者、外国人を加えた武蔵野市の介護保険の資格を有する 65 歳以上の高齢者。

（高齢者支援課）

高 齢 者 支 援

(2) 保険料歳入の状況

第1号被保険者が納めている保険料は、4年間で1億5,535万円増加している。(単位：円)

年度	28	29	30	元(31)	2
第1号被保険者保険料 (滞納繰越分を含む収入済額)	2,447,077,900	2,469,969,500	2,667,481,800	2,635,228,200	2,602,427,000

(高齢者支援課)

(3) 所得段階別収納率（現年度分）

保険料の収納率は前年比0.18ポイント増加している。

年度 所得段階	28	29	年度 所得段階	30	元(31)	2
1	99.20%	99.20%	1	99.21%	99.34%	98.47%
2	97.05%	96.64%	2	97.14%	97.54%	98.08%
3	99.76%	99.52%	3	99.58%	99.48%	99.75%
4	99.11%	99.38%	4	99.47%	99.58%	99.71%
5	98.28%	98.69%	5	98.73%	98.84%	98.88%
6	99.77%	99.84%	6	99.86%	99.81%	99.80%
7	98.20%	98.36%	7	98.90%	98.79%	99.11%
8	98.48%	98.59%	8	99.09%	98.80%	99.20%
9	98.60%	98.87%	9	99.08%	99.36%	99.28%
10	99.20%	99.13%	10	99.26%	98.94%	99.61%
11	99.39%	99.53%	11	99.16%	98.98%	99.24%
12	99.45%	99.43%	12	99.57%	99.53%	99.36%
13	99.36%	99.60%	13	99.59%	99.33%	99.55%
14	99.31%	99.57%	14	99.31%	99.34%	99.95%
15	99.65%	99.62%	15	99.62%	99.61%	99.75%
16	100.0%	99.49%	16	99.77%	99.58%	99.52%
17	100.0%	100.0%	17	99.63%	99.75%	99.54%
18	99.69%	100.0%	18	99.85%	99.58%	99.61%
合計	98.96%	99.04%	19	99.81%	100.00%	100.00%
			20	99.30%	99.46%	100.00%
			合計	99.20%	99.18%	99.36%

(高齢者支援課)

8. 相談・苦情等の状況

介護保険に対する相談・苦情等の状況

相談区分	28	29	30	元(31)	2
要介護認定に対する相談苦情	32	8	-	-	-
サービスの質・量及びケアプランに関する相談苦情	26	11	6	17	11
保険料に関する相談苦情	-	1	-	-	-

高齢者支援

利用者負担に関する相談苦情	-	1	-	-	-
契約不履行等に関する相談苦情	-	1	-	-	12
介護保険制度一般に関する質問・相談苦情	81	60	59	※12	※35
介護保険事業者における事故報告	341	374	274	314	283

※令和元年度より電話による事故報告（第一報等）は件数に含めない。

（高齢者支援課）

9. 介護保険事業計画におけるサービス必要量見込みと実績

介護保険事業計画における介護サービス量の見込みと、サービスの利用状況（実績）を比較した。制度改正などのため、サービス種類別の単位が事業期において異なるものもある。

(1) 第6期（平成27～29年度）

サービス別		年度別 単位 (※1)	実績（上段） 必要量見込み（下段）			実績／必要量見込み （％）		
			27	28	29	27	28	29
在宅サービス	訪問介護	回／月	28,079 28,961	27,281 29,846	28,944 30,251	97	91	96
	介護予防訪問介護（※2）	人／月	139 211	20 35	1 -	66	58	-
	訪問入浴介護	回／月	643 691	624 766	573 778	93	81	74
	訪問看護	回／月	5,365 5,102	5,854 5,729	6,546 6,220	105	102	105
	訪問リハビリテーション	回／月	1,680 1,749	1,554 1,888	1,403 1,980	96	82	71
	通所介護	回／月	11,533 12,148	8,913 7,773	9,330 8,623	95	115	108
	介護予防通所介護（※2）	人／月	258 302	39 57	1 -	85	69	-
	通所リハビリテーション	回／月	3,655 4,105	3,471 4,346	3,169 4,526	89	80	70
	介護予防通所 リハビリテーション（※2）	人／月	38 32	44 25	37 18	118	174	202
	短期入所生活介護	日／月	1,700 2,187	1,907 2,643	1,799 3,008	78	72	60
	短期入所療養介護	日／月	487 525	511 573	545 593	93	89	92
	特定施設入居者生活介護	人／月	625 622	658 680	686 728	101	97	94
	特定施設入居者生活介護 （短期利用）（※3）	日／月	64 -	124 -	134 -	-	-	-
	居宅療養管理指導	人／月	1,086 972	1,155 1,087	1,257 1,181	112	106	106
	福祉用具貸与	人／月	2,016 1,911	2,022 1,967	2,040 1,990	105	103	103
	特定福祉用具販売（※4）	人／月	54 45	47 40	49 41	120	116	120
	住宅改修	人／月	42 41	40 47	36 51	103	87	70

高 齢 者 支 援

	居宅介護支援・介護予防支援（※5）	件／月	3,340 3,460	3,110 3,381	3,131 3,421	97	92	92
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人／月	11 15	10 33	12 33	78	30	36
	夜間対応型訪問介護	人／月	100 124	95 242	95 268	80	39	35
	認知症対応型通所介護	回／月	621 913	642 999	650 1,115	68	64	58
	地域密着型通所介護	回／月	/	3,118 5,816	3,424 6,452	/	54	53
	小規模多機能型居宅介護	人／月	1 -	1 -	1 -	-	-	-
	認知症対応型共同生活介護	人／月	41 43	41 43	41 43	95	96	95
	地域密着型特定施設入居者生活介護	人／月	- -	- -	- -	-	-	-
施設サービス	介護老人福祉施設	人／月	601 600	613 616	652 696	100	99	94
	介護老人保健施設	人／月	252 253	274 255	262 257	99	108	102
	介護療養型医療施設	人／月	61 73	65 74	68 75	83	87	90

※1 6期計画は単位を（／年）で見込んでいるが、7期推計値に合わせて12で除し（／月）で示した。

小数点以下四捨五入のため、実績／必要量見込み（％）は整数値計算と一致しない場合がある。

※2 予防給付の訪問介護、通所介護、通所リハビリテーションは介護給付と単位が異なるため、別掲とする。また、その他のサービスのうち、予防給付と介護給付があるサービスはその合計。

※3 居宅介護支援・介護予防支援事業量：6期計画値は表記上（人／）であるが、（件／）で見込んでいる。

※4 特定施設入居者生活介護（短期利用）事業量：参考値

※5 特定福祉用具販売は品目別利用人数の合計。

(2) 第7期（平成30～令和2年度）

サービス別		年度別	単位	実績（上段） 必要量見込み（下段）			実績／必要量見込み（％）		
				30	元(31)	2	30	元(31)	2
在宅サービス	訪問介護	回／月		28,863 29,476	28,387 31,457	27,797 33,165	98	90	84
	訪問入浴介護	回／月		580 682	564 699	572 717	85	81	80
	訪問看護	回／月		7,008 6,521	7,633 6,838	8,532 7,243	107	112	118
	訪問リハビリテーション	回／月		1,502 1,567	1,558 1,610	1,649 1,611	96	97	102
	通所介護	回／月		9,524 9,555	9,947 9,642	9,024 9,827	100	103	92
	通所リハビリテーション	回／月		3,518 3,504	3,610 3,652	3,261 3,916	100	99	83
	介護予防通所リハビリテーション（※1）	人／月		35 45	40 46	31 52	78	87	60
	短期入所生活介護	日／月		1,965 1,916	1,844 2,020	1,532 2,069	103	91	74

高 齢 者 支 援

	短期入所療養介護	日／月	566 547	629 563	506 563	103	112	90
	特定施設入居者生活介護	人／月	717 718	730 747	750 796	100	98	94
	特定施設入居者生活介護 (短期利用) (※2)	日／月	108 -	114 -	49 -	-	-	-
	居宅療養管理指導	人／月	1,314 1,224	1,398 1,287	1,507 1,349	107	109	112
	福祉用具貸与	人／月	2,040 2,052	2,013 2,109	2,077 2,118	99	95	98
	特定福祉用具販売 (※3)	人／月	46 55	38 57	47 57	84	67	82
	住宅改修	人／月	32 46	34 47	30 49	70	72	61
	居宅介護支援・介護予防支援	件／月	3,152 3,158	3,218 3,314	3,242 3,377	100	97	96
地域密着型 サービス	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護	人／月	9 14	8 14	11 14	64	57	79
	夜間対応型訪問介護	人／月	89 104	70 106	144 107	86	66	135
	認知症対応型通所介護	回／月	653 731	650 762	460 743	89	85	62
	地域密着型通所介護	人／月	464 526	441 532	424 533	88	83	80
	小規模多機能型居宅介護	人／月	- -	- -	- 29	-	-	-
	認知症対応型共同生活 介護	人／月	41 44	42 44	41 61	93	95	67
	地域密着型特定施設 入居者生活介護	人／月	- -	- -	- -	-	-	-
	地域密着型介護老人福祉施 設入所者生活介護	人／月	- -	- -	- 29	-	-	-
	看護小規模多機能型居宅介 護	人／月	1 29	13 29	19 58	3	45	33
施設 サービス	介護老人福祉施設	人／月	682 715	696 730	677 741	95	95	91
	介護老人保健施設	人／月	236 271	251 280	281 337	87	90	83
	介護療養型医療施設	人／月	61 81	61 84	51 52	75	73	98
	介護医療院	人／月	1 -	3 -	11 35	-	-	31

※1 予防給付の通所リハビリテーションは介護給付と単位が異なるため、別掲とする。また、その他のサービスのうち、予防給付と介護給付があるサービスはその合計。

※2 特定施設入居者生活介護（短期利用）事業量：参考値

※3 特定福祉用具販売は品目別利用人数の合計。

（高齢者支援課）

10. 介護保険事業者

(1) 市内サービス種類別指定事業者数

市内事業者をサービス種類別にして、事業者数を比較した。

高 齢 者 支 援

サービス種別	事業者数					サービス種別	事業者数				
	28	29	30	元 (31)	2		28	29	30	元 (31)	2
居宅介護支援	44	48	50	48	47	通所リハビリテーション	7	6	7	7	8
介護予防支援	1	1	1	1	1	短期入所生活介護	6	6	7	7	7
訪問介護	33	35	32	33	33	短期入所療養介護	3	3	3	3	4
夜間対応型訪問介護	1	1	1	1	1	特定施設入居者生活介護	9	9	9	9	9
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	2	2	2	1	1	福祉用具貸与 特定福祉用具販売	5	5	6	6	4
訪問入浴介護	3	3	3	3	3	介護老人福祉施設	6	7	7	7	7
訪問看護	14	16	17	19	21	介護老人保健施設	3	3	3	3	4
訪問リハビリテーション	4	3	3	3	3	介護療養型医療施設	1	1	1	1	1
通所介護	15	16	19	21	19	認知症対応型共同生活介護	2	2	2	2	2
地域密着型通所介護	12	13	12	11	12	看護小規模多機能型 居宅介護	-	-	1	1	1
認知症対応型通所介護	3	3	3	3	2						

「武蔵野市介護サービス事業者リスト」より。

(各年 10 月 1 日現在)

(高齢者支援課)

(2) 事業者支援

① 事業者連絡会議

各事業者連絡会議の総会については書面開催とし、研修会については中止とした。

ア 居宅介護支援事業者連絡協議会

令和 2 年度幹事会 9 回開催	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に関するアンケートの実施・情報交換 陽性者等発生時の情報共有ツールとしてチェックリストの作成
---------------------	---

イ 訪問介護事業者連絡会議

令和 2 年度幹事会 6 回開催	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に関するアンケートの実施・情報交換 コロナ禍における業務継続に関する留意事項について市内訪問介護事業所へ情報提供
---------------------	---

ウ 通所介護・通所リハビリ事業者連絡会議

令和 2 年度幹事会 3 回開催	<ul style="list-style-type: none"> 「新型コロナウイルス感染症に係る臨時的な取扱いについて」の説明会 新型コロナウイルス感染症に関する情報交換 令和 3 年度介護報酬改定の情報交換・質疑応答
---------------------	---

エ 訪問看護・訪問リハビリテーション事業者連絡会議

令和 2 年度幹事会 5 回開催	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に関する情報交換 武蔵野赤十字病院緩和ケアセンターの紹介 令和 3 年度介護報酬改定の情報交換・質疑応答
---------------------	--

高 齢 者 支 援

オ 令和３年度介護報酬改定等にかかる研修会（集団指導）

開催日	内容	参加者数
令和３年 ３月１５日	居宅サービス事業者向け ・令和３年度介護報酬改定における改定事項について ・総合事業の単位数の改定等について ・介護保険事業者の事故報告について ・令和２年度実地指導の結果報告について	129 事業所 238 名
令和３年 ３月２２日	居住系・施設系サービス事業者向け ・令和３年度介護報酬改定における改定事項について ・介護保険事業者の事故報告について ・お知らせ	18 事業所 35 名

カ 介護老人福祉施設長会

開催日	内容	参加者数
令和２年 ７月３１日	議題 (１) 検討事項 ①令和２年度施設長会の体制と役割について ②令和２年度敬老会の市長ビデオレターについて (２) 情報提供 ①武蔵野市介護職・看護職Ｒｅスタート支援金支給事業 ②武蔵野市地域包括ケア人材育成センターからの協力依頼 ③サンメール尚和及び緑寿園の施設整備について (３) 意見交換 ①新型コロナウイルス感染症対策等の状況	７事業所 ７名
令和２年 １１月２４日	(１) 報告事項 ①武蔵野市高齢者福祉計画・第８期介護保険事業計画中間のまとめ (２) 検討事項 ①福祉避難所の開設について (３) 情報提供 ①ゆとりえの大規模改修について ②外国人介護職員の雇用に関することについて ③武蔵野市地域包括ケア人材育成センターからの協力依頼 (４) 意見交換 ①高齢者施設における新型コロナウイルス感染症発生時の応援職員派遣について (５) その他 ①「新型コロナウイルス感染症対策強化事業」を使った無症状職員の定期ＰＣＲ検査の現状について	７事業所 ７名

キ 福祉用具事業者連絡会議

・令和２年度の事業実施についてアンケートを実施

高 齢 者 支 援

②令和２年度武蔵野市介護職・看護職Ｒｅスタート支援金

新型コロナウイルス感染症の影響により介護施設等の人材確保が一層懸念されることから、市内の介護施設等に就職し、継続して６か月以上の勤務が見込まれる常勤職員に対し、支援金を支給。

年度	2
介護サービス	51 件（うち資格を有さない者 11 件）
障害福祉サービス	5 件（うち資格を有さない者 2 件）
総支給額	56 件 7,100,000 円

③令和２年度武蔵野市高齢者施設及び障害者施設におけるＰＣＲ検査等費用助成

新型コロナウイルスの感染拡大と重症化するリスクの高い者の集団で形成される施設が、職員や利用者を対象として実施するＰＣＲ検査等の費用を助成。

【令和２年度実績】

介護サービス：13 事業所 437 回分（ＰＣＲ検査 330 回、抗原検査 107 回）

支給額 4,840,000 円

④地区別ケース検討会

市内６か所の在宅介護・地域包括支援センターへ運営委託。１か所あたりケアマネジャー30 名程度をグループ化し、事例検討や医師会医師による症例検討、施設見学等を通じてケアマネジャーの資質向上と連携を図ることを目的とする。

年度	28	29	30	元(31)	2
開催回数	6 か所計 57 回	6 か所計 31 回	6 か所計 63 回	6 か所計 59 回	6 か所計 41 回

⑤地域ケア会議

在宅介護・地域包括支援センターエリア毎に、個別地域ケア会議、エリア別地域ケア会議を開催。

ア 個別地域ケア会議

在宅介護・地域包括支援センター	日時	テーマ	参加者数
ゆとりえ	令和２年 11 月 20 日	腰痛等の体調不良や物忘れに不安を感じている M さんの支援について	11 名
	令和２年 12 月 3 日	『認知力の低下がみられている方の支援を、地域の関係者と一緒に考える』～通い慣れ、楽しみにしている「そ～らの家」に通い続けたい～	10 名
	令和３年 3 月 16 日	『健康状態は安定しているが、最近、物忘れ等の気になる I さんの支援について、本人・家族、地域の関係者と一緒に考える』	7 名
吉祥寺本町	令和２年 7 月 21 日	100 歳まで元気に！健康寿命を延ばすにはフレイル予防が大切	10 名
	令和２年 9 月 1 日	S さんの With コロナ ―地域のみんなは S さんの応援団―	11 名
	令和２年 12 月 25 日	元気になり、地域の友人と楽しい時間を取り戻すためにできること	9 名
	令和３年 1 月 27 日	フレイル状態から脱出をして新たな１歩を踏み出すために	8 名
高齢者総合センター	令和２年 9 月 8 日	「コロナに負けない！新しい地域づくりを考える」～テンミリオンハウスくるみの木から見えてきたもの～ ①障害・認知症を持つ高齢者の「役割」への支援	12 名

高 齢 者 支 援

	令和 2 年 10 月 13 日	「コロナに負けない！新しい地域づくりを考える」 ～テンミリオンハウス くるみの木から見えてきたもの～ ②障害を持つ高齢者の「生きがい」への支援	14 名
	令和 2 年 11 月 10 日	「コロナに負けない！新しい地域づくりを考える」 ～テンミリオンハウスくるみの木から見えてきたもの～ ③障害・認知症を持つ高齢者夫婦の「地域の居場所」への支援	13 名
吉祥寺 ナーシング ホーム	令和 2 年 12 月 14 日	「自分のペースで活動して、地域活動に戻りたい K さんを応援」急性の疾病で認知力の低下がみられる方に、介護保険と地域活動の両面で支援していく	7 名
	令和 2 年 12 月 24 日	「大腿骨骨折の大けがからリハビリに励み回復。来年の目標は地域活動に戻ること！」介護保険サービスからの卒業を検討し、地域での活動再開を目標にする W さんを応援する。	6 名
	令和 3 年 3 月 11 日	「妻が施設入所し 1 人暮らしとなったが、これから地域の活動に参加して元気に暮らしたい H さんを応援」	9 名
桜堤 ケアハウス	令和 2 年 7 月 30 日	集合住宅（UR）に居住している認知症を有する独居高齢者の在宅支援を通して。 ①高齢・認知症になっても在宅独居生活を続けるためのケアマネジメントの検証 ②近隣住人同士の支え合いのネットワークを含めた、関係者間での情報共有 ③地域（特に集合住宅）の強みや課題等の把握 ④同じ課題を抱える高齢者への地域の支援の基盤作りを目的とする。	12 名
	令和 2 年 8 月 13 日	認知症状のある独居高齢者の支援（インフォーマル支援の整理と認知症への医療アプローチが必要なケース）	11 名
	令和 2 年 11 月 10 日	サンヴァリエ桜堤に 1 人暮らしの認知症の方の支援について考える～関係者それぞれの役割の中でできる支援は何か～	10 名
	令和 3 年 3 月 25 日	本人は認知症の診断を受け介護保険での通所サービス利用が始まるが、これまでと同様に地域の通い慣れたテンミリオンハウスでの活動や友人との交流を希望している。本人の希望を継続していくために、本人・家族と支援者間で情報共有を行い、それぞれの役割を確認する。	8 名
武蔵野赤十字	令和 2 年 12 月 22 日	自分で出来ることを増やそう！－91 歳になっても、出来ることのきっかけ作り－（書面参加併用）	6 名
	令和 2 年 12 月 22 日	フレイル予防に社会参加は欠かせない！－86 歳になっても、出来ることのきっかけ作り－（書面参加併用）	6 名
	令和 3 年 1 月 6 日	感染症に負けない フレイル予防！－88 歳の「今こそチャレンジ！」－（書面参加併用）	6 名

イ エリア別地域ケア会議

在宅介護・ 地域包括支援 センター	日時	内容	参加者 数	うち ケアマネ ジャー数
ゆとりえ	令和 2 年 9 月 25 日	（令和元年度開催分） 「つながりについて考えよう」 ～地域の中で、孤立を防ぐために吉祥寺東町でできること～	12 名	3 名
	令和 3 年 3 月 26 日	『地域の高齢者を支えるために、本人・家族と地域の関係機関や関係者ができること』 ～テンミリオンハウス「そ～らの家」との連携強化～	13 名	3 名
吉祥寺 本町	令和 3 年 2 月 26 日	街ぐるみでフレイル予防をしよう（WEB 併用）	26 名	1 名

高 齢 者 支 援

在宅介護・地域包括支援センター	日時	内容	参加者数	うちケアマネジャー数
高齢者総合センター	令和2年12月8日	くるみの木の利用者を通して、コロナ禍での地域の支え合いを考える（WEB 併用）	21 名	4 名
吉祥寺ナーシング	令和3年3月26日	「困ったことは地域で解決」～担い手も安心して活動できる地域へ～	12 名	2 名
桜堤ケアハウス	令和3年3月26日	UR（サンヴァリエ桜堤）に住む独居、認知症、支援者の関りが薄い高齢者の支援について考える	8 名	1 名
武蔵野赤十字	令和2年8月6日	（令和元年度開催分） 「認知症の方を支えるために地域の方と専門職の役割を考えるー事例を通じたグループワークー」	18 名	3 名
	令和3年3月15日	感染症に負けない！～境南町で取り組むフレイル予防～	12 名	2 名

※ゆとりえ及び武蔵野赤十字在宅介護・地域包括支援センターは、令和元年度開催分を新型コロナウイルス感染症への対応のため、延期していた。

⑥ケアマネジャー研修

ア 新任研修会

令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、中止とした。

イ ケアプラン指導研修

介護保険事業保険者としてのケアプラン適正化事業として実施。

対象と件数	介護支援専門員 132 名 件数 132 件 (1)武蔵野市民を担当している介護支援専門員 …46 事業所（市内 44、市外 2）132 名-132 件 ※4 月・5 月・1 月・2 月・3 月は書面開催とした。
事務局	基幹型地域包括支援センター

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年度はフォローアップ研修については中止した。

（高齢者支援課）

11. 介護保険利用者負担額助成事業

居宅サービスの利用促進助成事業の終了に伴い、一定の所得要件に該当する低所得の方を対象に、訪問介護サービス（介護予防、総合事業の訪問型サービスを含む）の利用者負担額 10%のうち 5 %分を市が一般会計から助成する。平成 18 年 7 月利用分から実施。

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
実支給人数(人)	888	864	880	845	824
延支給件数(件)	8,221	7,974	7,963	7,636	7,161
助成金額（円）	25,536,050	26,839,405	28,574,827	26,308,118	25,048,592

（高齢者支援課）

高 齢 者 支 援

12. 訪問看護と介護の連携強化事業

武蔵野市民に対して介護保険で訪問看護を行っている訪問看護事業者が、居宅介護支援事業者に対して訪問看護の情報提供をした場合に、市から助成金（1件につき1,500円（～平成29年度）、夜間もしくは早朝または深夜に指定訪問看護を行った場合2,000円、それ以外1,000円（平成30年度～）を交付する（すべて介護予防を含む）。平成27年4月利用分から実施。

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
延交付事業者数	297	292	292	275	273
延交付件数(件)	8,196	8,954	8,741	8,728	8,866
助成金額(円)	12,294,000	13,431,000	13,390,500	13,489,000	13,781,000

（高齢者支援課）

13. 地域支援事業

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業（平成27年10月から）

平成27年の介護保険制度改正により創設された介護予防・日常生活支援総合事業において訪問型サービス及び通所型サービスを提供。

訪問型サービスは国の基準による訪問型サービス（従来の介護予防訪問介護を介護予防給付から移行したサービス）と市の独自の基準による訪問型サービス（介護保険事業所に所属する有資格のヘルパーが提供するサービス、市の独自の研修の修了者（武蔵野市認定ヘルパー）が提供するサービスの2種類）を実施。

通所型サービスは国の基準による通所型サービス（従来の介護予防通所介護を介護予防給付から移行したサービス）と市の独自の基準による通所型サービスを実施。

①訪問型サービスと通所型サービスの利用者数と利用回数

サービス				28	29	30	元(31)	2
訪 問 型 サービス	国の基準による訪問型サービス (A1・A2)		人/年	3	26	62	49	28
	市の独自の基準による 訪問型サービス(A3)	有資格者	回/年	1,074	1,026	357	163	154
		研修修了者	回/年	125	322	662	757	600
通 所 型 サービス	国の基準による通所型サービス (A5・A6)		人/年	0	12	30	25	0
	市の独自の基準による通所型サービス (A7)		回/年	2,430	2,751	2,401	2,178	1,494

※実績は審査月分

※他市住所地特例対象施設の入所者（武蔵野市が保険者）の利用するサービスを含む。

※国の基準による訪問型サービス(A1)及び国の基準による通所型サービス(A5)については、従来の介護予防訪問介護又は介護予防通所介護の指定を受けていた事業所に対するみなし指定の有効期間が経過したため、平成30年3月を以て終了。

高 齢 者 支 援

②認定ヘルパー養成事業

市で独自の研修を実施し、受講者を「市の独自の基準による訪問型サービス」において家事援助を提供する武蔵野市認定ヘルパーとして認定。

年度	28	29	30	元(31)	2
認定者（人）	26	23	35	22	10

（高齢者支援課）

(2)任意事業

①介護給付費通知

介護サービス受給者が定期的に給付費通知の内容と実際に受けたサービスの確認を行うことにより、事業者の不正請求を防止し、介護費用の適正化に寄与するものとして実施する。（平成 23 年度より年 1 回の通知）

年度	28	29	30	元(31)	2
対象（件）	5, 106	5, 046	5, 074	5, 207	5, 280

②家族介護支援プログラム（平成20年度より実施）

2. 在宅サービス(25)家族介護支援プログラムに掲載。

③はいかい高齢者探索サービス事業

2. 在宅サービス(19)はいかい高齢者探索サービス事業に掲載。

④家族介護用品支給事業

2. 在宅サービス(20)家族介護用品支給事業に掲載。

⑤家族介護慰労金支給事業

2. 在宅サービス(21)家族介護慰労金支給事業に掲載。

（高齢者支援課）

VIII. 障害者（児）福祉

障 害 者（児） 福 祉

1. 障害者手帳

(1) 身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳交付件数

- ・身体障害者手帳・・・身体障害のある方が各種サービスを受けるために必要な手帳。
- ・愛の手帳・・・知的障害のある方が各種サービスを受けるために必要な手帳。東京都以外では「療育手帳」と呼ばれている。
- ・精神障害者保健福祉手帳・・・精神障害のある方が社会復帰・自立および社会参加のためのサービスを受けるために必要な手帳。

項目 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
身体障害者手帳	324	316	339	320	365
愛の手帳	92	106	107	97	99
精神障害者保健福祉手帳	694	704	785	886	807

【令和2年度実績】

①身体障害者手帳交付件数内訳

区分	件数
新規	193
更新	79
再交付	93
計	365

②愛の手帳交付件数内訳

区分	件数
新規	28
更新	45
再交付	26
計	99

③精神障害者保健福祉手帳交付件数内訳

区分	件数
新規	188
更新	558
変更	52
再交付	9
計	807

(2) 身体障害者 障害別・等級別一覧表 ※令和3年3月31日現在。施設入所・通所者を含む。

	実人数		
	男	女	計
合計	1,615	1,727	3,342
1級	675	528	1,203
2級	228	233	461
3級	213	284	497
4級	355	487	842
5級	76	100	176
6級	68	95	163

部位区分	1級			2級			3級			4級		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
視覚障害	43	46	89	32	38	70	9	6	15	12	12	24
聴覚障害	4	5	9	36	42	78	10	16	26	38	48	86
平衡・音声・言語・ そしゃく機能障害	2	0	2	0	1	1	15	2	17	12	7	19
肢体不自由	149	145	294	138	146	284	101	217	318	121	311	432

障 害 者 (児) 福 祉

内部障害	477	332	809	22	6	28	78	43	121	172	109	281
総数	675	528	1,203	228	233	461	213	284	497	355	487	842

部位区分	5 級			6 級			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
視覚障害	18	23	41	6	7	13	120	132	252
聴覚障害	－	－	－	32	43	75	120	154	274
平衡・音声・言語・ そしゃく機能障害	1	0	1	0	0	0	30	10	40
肢体不自由	57	77	134	30	45	75	596	941	1,537
内部障害	0	0	0	0	0	0	749	490	1,239
総数	76	100	176	68	95	163	1,615	1,727	3,342

※重複障害者については総合等級を掲載し、主たる障害部位の欄に含めた。

(3) 身体障害者 障害別・年齢別一覧表

部位区分	年齢区分	合計		
		男	女	計
視覚障害	0-5 歳	0	1	1
	6-17 歳	2	1	3
	18-19 歳	0	1	1
	20-29 歳	4	2	6
	30-39 歳	10	5	15
	40-49 歳	13	15	28
	50-59 歳	12	13	25
	60-69 歳	22	20	42
	70 歳以上	57	74	131
	計	120	132	252
聴覚障害	0-5 歳	3	0	3
	6-17 歳	6	7	13
	18-19 歳	0	2	2
	20-29 歳	3	5	8
	30-39 歳	14	7	21
	40-49 歳	12	9	21
	50-59 歳	11	3	14
	60-69 歳	16	13	29
	70 歳以上	55	108	163
	計	120	154	274

(令和 3 年 3 月 31 日現在)

部位区分	年齢区分	合計		
		男	女	計
肢体不自由	0-5 歳	8	3	11
	6-17 歳	20	19	39
	18-19 歳	3	0	3
	20-29 歳	27	20	47
	30-39 歳	38	23	61
	40-49 歳	52	62	114
	50-59 歳	82	66	148
	60-69 歳	119	139	258
	70 歳以上	247	609	856
	計	596	941	1,537
内部障害	0-5 歳	1	1	2
	6-17 歳	7	10	17
	18-19 歳	0	0	0
	20-29 歳	13	6	19
	30-39 歳	35	9	44
	40-49 歳	66	27	93
	50-59 歳	85	36	121
	60-69 歳	96	51	147
	70 歳以上	446	350	796
	計	749	490	1,239

障 害 者（児）福 祉

平衡・音声・ 言語・そしゃ く機能障害	0-5 歳	0	0	0	総数	0-5 歳	12	5	17
	6-17 歳	0	0	0		6-17 歳	35	37	72
	18-19 歳	0	0	0		18-19 歳	3	3	6
	20-29 歳	0	0	0		20-29 歳	47	33	80
	30-39 歳	2	0	2		30-39 歳	99	44	143
	40-49 歳	2	1	3		40-49 歳	145	114	259
	50-59 歳	6	2	8		50-59 歳	196	120	316
	60-69 歳	6	1	7		60-69 歳	259	224	483
	70 歳以上	14	6	20		70 歳以上	819	1,147	1,966
	計	30	10	40		計	1,615	1,727	3,342

※重複障害者については総合等級を掲載し、主たる障害部位の欄に含めた。

(4) 知的障害者 年齢別・程度別一覧表

(令和3年3月31日現在)

年齢区分	1 度（最重度）			2 度（重度）			3 度（中度）			4 度（軽度）			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0-5 歳	0	1	1	3	1	4	4	2	6	11	9	20	18	13	31
6-17 歳	1	1	2	63	29	92	44	21	65	114	35	149	222	86	308
18-19 歳	0	0	0	10	2	12	5	1	6	13	9	22	28	12	40
20-29 歳	7	1	8	86	14	100	35	18	53	64	33	97	192	66	258
30-34 歳	1	0	1	35	11	46	21	10	31	19	11	30	76	32	108
35-39 歳	0	1	1	18	8	26	17	10	27	19	3	22	54	22	76
40-49 歳	6	0	6	53	26	79	25	16	41	39	19	58	123	61	184
50 歳以上	3	5	8	35	20	55	36	19	55	50	34	84	124	78	202
合計	18	9	27	303	111	414	187	97	284	329	153	482	837	370	1,207
うち身体障害 との重複	15	7	22	40	26	66	16	15	31	20	16	36	91	64	155

施設入所・通所者を含む

(5) 精神障害者 等級別一覧表

等級	1 級	2 級	3 級	合計
人数	98	704	637	1,439

(障害者福祉課)

2. 相談支援・広報・啓発

(1) 心身障害者（児）相談員

心身障害者（児）の相談に応じ、本人又は保護者等に必要な指導を行うとともに、関係機関の業務に協力する。身体障害者相談員4人、知的障害者相談員4人。

年度	28	29	30	元(31)	2
相談件数	76	61	29	29	40

——武蔵野市心身障害者（児）相談員設置要綱——

(障害者福祉課)

障 害 者（児） 福 祉

(2) 障害者差別解消法の取り組み

- ①「障害及び障害者理解研修事業」（都委託事業）が都内 10 ヶ所で開催され、市内の障害事務所に周知を図った。

②障害者差別解消支援地域協議会の開催

開催日	主な内容
令和 2 年 7 月 14 日	差別解消法に関する情報提供（書面開催）

※新型コロナウイルス感染症への対応のため書面開催

③相談件数

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	2	0	0	0	0

（障害者福祉課）

(3) 相談支援事業・地域活動支援センター事業

障害のある方とその家族の地域生活を支援する事業で、社会福祉法人武蔵野「地域生活支援センターぴーと」と特定非営利活動法人ミュー「ライフサポートMEW」、株式会社浩仁堂「地域活動支援センターコット」に委託して実施している。地域で安心して生活できるよう、日常生活全般・仕事・余暇などについての相談やピアカウンセリング、障害のある方の創作活動や交流の場の提供、市民が障害に対する理解を深めるための啓発活動などを行っている。

【令和 2 年度実績】

①相談支援事業（延件数）

地域生活支援センターぴーと	13,007（うちピアカウンセリング 30）
ライフサポートMEW	5,883（うちピアカウンセリング 779）
地域活動支援センターコット	6,058（うちピアカウンセリング 0）

②地域活動支援事業

ア 地域生活支援センター ピーと

区分	わくわく 金曜広場	北町道場 ・上映会	ダンス 倶楽部	PC 教室	びあクラブ	くらし 体験塾	料理教室	手芸教室	男子会	女子会
人数	-	482	-	538	71	60	-	371	68	-

区分	サマー セミナー	あったか まつり	公開 セミナー	施設見 学対応	サポーター クラブ	地域と の連携	市民向け	食育	他団体
人数	-	-	162	36	42	1,350	3,077	-	446

障 害 者（児） 福 祉

区分	動画 配信	その他
人数	184	141

※新型コロナウイルス感染症への対応のため未実施のプログラムあり

公開セミナー（市民向け事業）

開催日	内容	講師	参加人数
令和3年3月 2日	怒りやイライラの感情と上手に付き合う方法～障害のある方を支える上で求められるアンガーマネジメント～	人材育成コンサルタント 三好 良子氏（日本グループワーク・トレーニング協会理事長）	52

※新型コロナウイルス感染症への対応のためオンラインで開催

当事者向けサマーセミナー（学習会）

	開催日	内容	講師	参加人数
1	※中止	－	－	－

※新型コロナウイルス感染症への対応のため中止

イ ライフサポートMEW

事業	夕食 サービス	茶話会	働きたい人の しゃべり場	将棋教室	麻雀の会	手芸教室	弁護士相談	おくすり相談
人数	31	128	－	47	90	7	25	10

事業	メンバー 企画	運営 ミーティング	土曜自習室	シャワー利用	200 円食堂	ボランティア 活用	実習生 受入れ
人数	－	168	10	122	21	33	14

※新型コロナウイルス感染症への対応のため未実施のプログラムあり。

公開セミナー（市民向け事業）

	開催日	事業名	内 容	講師(氏名または団体名)	参加人数
1	※中止	生活福祉講座	－	－	－
2	※中止	精神保健福祉講座	－	－	－
3	※中止	ゲストを招いて コーヒートーク	－	－	－

※新型コロナウイルス感染症への対応のため中止

——武蔵野市地域生活支援事業に関する規則——

（障害者福祉課）

ウ コット

事業	昼食調理	将棋の会	俳句の会	外出プログラム	お話の会
人数	28	7	12	-	-

事業	卓球の会	音楽の会	ボードゲームの会 (自主企画)	ゲームキューブの会 (自主企画)	生活応援弁当
人数	-	-	-	-	848

※新型コロナウイルス感染症への対応のため未実施のプログラムあり。

——武蔵野市地域生活支援事業に関する規則——

(障害者福祉課)

(4) 武蔵野市民こころの健康支援事業

様々なこころの問題を抱える市民からの相談を受け、問題の解決や不安の軽減を図ることと、市民にメンタルヘルスについての正しい情報を伝えることで、市民のこころの健康に寄与する。

平成19年度より実施。

①相談支援

メンタルヘルスの問題（子育て・職場・学校・高齢者問題等）を抱えた市民（本人・家族・友人等）からの相談を、専門職が受け支援する。

(電話相談日時)

毎週火・木曜日：午前10時～正午、午後1時～4時

第2・4土曜日：午前10時～正午、午後1時～4時

※来所相談 毎週木曜日午後1時～4時。要予約。

相談内容 (延件数)	年度				
	28	29	30	元(31)	2
経済困窮	4	2	11	2	12
家族	39	30	57	29	50
学校	2	7	5	1	1
職場	13	22	25	21	30
精神疾患	65	47	55	57	101
その他の疾患	4	7	7	0	3
自殺	2	2	8	4	1
引きこもり	3	6	3	8	4
虐待	0	2	1	2	2
新型コロナ	-	-	-	-	41
その他	25	39	20	38	17
合計	157(148)	164(143)	192(173)	162(142)	262(186)

() 内実人数

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の対応により、メンタルヘルスの問題を抱える市民の増加が見込まれることから電話相談の回数を増加。

障 害 者（児） 福 祉

②出前講座

市内の団体、教育機関、グループ等からの要請に応じ、メンタルヘルスについての講座開催や専門講師の派遣を行う。

【令和２年度実績】

No	開催日	団体名	講座内容	参加人数
1	令和２年 ６月１５日	i k i なまちかど保健室	はたらく人のメンタルヘルス～今こそ、自分を大切にしよう～	10
2	令和２年 ７月１３日	i k i なまちかど保健室	はたらく人のメンタルヘルス～今こそ、自分を大切にしよう～	11
3	令和２年 ８月１２日	i k i なまちかど保健室	はたらく人のメンタルヘルス～今こそ、自分を大切にしよう～	10

※新型コロナウイルス感染症への対応のためすべてオンラインで開催

③テーマ講座

都の自殺対策強化月間に合わせ年２回、自殺防止に関する講演会等を開催する。

【令和２年度実績】

No	開催日	テーマ	講師	参加人数
1	令和２年 ９月２６日	死に様から、学ぶ生き様。～遺品整理の現場から～	吉田 太一氏（キーパーズ株式会社 取締役）	45
2	令和３年 ３月２０日	コロナうつと自殺予防	太刀川 弘和氏（筑波大学教授）	40

※第２回は新型コロナウイルス感染症への対応のためオンラインでの開催

（障害者福祉課）

(5)引きこもりサポート事業

相談支援・啓発として、家族セミナー・講演会を開催している。また、相談支援として、家族や当事者への相談（電話・面接）、訪問を行っている。当事者自身への支援として、活動の場の提供等を行っている。平成１８年度から実施。平成１８年度から２０年度はＮＰＯ法人ウィッシュプロジェクトに、２１年度からはＮＰＯ法人文化学習協同ネットワーク（協同ネット）に委託して実施。

【令和２年度実績】

①家族セミナー

回	期日	内容	参加人数
1	令和２年 ５月１６日	サポステプラスってなに？～サポステの現状と紹介 2020～	※中止
2	６月２０日	みなさん、どうされてましたか～一緒に話しましょう～	※中止
3	７月１１日	みなさん、どうされてましたか～一緒に話しましょう～	12
4	９月１９日	親子のキョリ感	12

障 害 者 (児) 福 祉

5	11 月 28 日	若者を受け入れ、ともに働く職場	23
6	令和 3 年 1 月 16 日	社会につながる居場所～コロナから何が見えるか～	6
7	2 月 20 日	私たちの活動報告	12

※第 1 回及び第 2 回は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止

②講演会

回	期日	内容	講師等	参加人数
1	令和 2 年 10 月 10 日	今あらためて居場所について考える 【1】自分、そして社会と向き合う若者たち 【2】居場所の向こうに社会があるか	居場所に関わる若者たち 文化学習協同ネットワーク 高橋 薫氏 (コーディネーター) 文化学習協同ネットワーク 代表 佐藤 洋作氏	80
2	令和 3 年 3 月 13 日	モノも人も生かされる社会をつくりたい！～「風のすみかの」営みから～ 【1】働きながら働くことを学ぶー若者支援の現場から 【2】こんな仕事をつくりたいー「風のすみか」奮闘記 【3】DTP 研修 若者からのプチ報告	文化学習協同ネットワーク 廣瀬 日美子氏、矢口 豊氏 高橋 薫氏 (コーディネーター) 文化学習協同ネットワークに関わる若者	82

③新規相談登録者

年度	28	29	30	元(31)	2
本人	31	27	24	13	16
保護者	19	19	16	22	12
その他	0	0	0	0	0
合計	50	46	40	35	28

※平成 28・29 年度は就職等により 6 か月以上支援が中断した方について、再度相談があった場合は新規としてカウントしていたが、平成 30 年度以降は支援中断後の再相談について新規扱いとせず、実人数でカウントしている。

④相談件数

年度	28	29	30	元(31)	2
来所相談	468	637	570	523	492
電話相談	31	5	0	26	153
訪問	27	26	23	31	5
合計	526	668	593	580	650

※30 分 1 単位で計上していたものを回数で計上している。

——武蔵野市引きこもりサポート事業実施要綱——

(障害者福祉課)

障 害 者（児）福 祉

(6) 基幹相談支援センター

障害者福祉課内に設置した市直営の基幹相談支援センターでは、障害者（児）、家族及び支援事業者などへの総合的、専門的な相談支援を行う。また、障害者虐待防止センターを一体的に運営している。

①相談等件数

ア 相談支援を利用している障害者等の人数

	実人員	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	1,280	593	19	344	321	29	23	45
障害児	234	45	16	173	1	17	0	1
計	1,514	638	35	517	322	46	23	46

イ 支援方法

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
件数	425	865	71	718	13	132	1,022	2	3,248

ウ 支援内容

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援
件数	2,491	14	413	38	13	113	30
	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計	
件数	25	59	14	37	1	3,248	

②障害者虐待防止センター事業

平成24年10月1日「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（虐待防止法）」が施行され、障害者福祉課に直営の障害者虐待防止センターを設置した。24時間365日、障害者虐待に関する通報・届出・相談を受け付け、関係機関と連携して必要な対応を行う。

通報・届出・相談件数

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	9	16	14	17	11
認定数（件）	0	3	3	3	1

（障害者福祉課）

(7) 精神保健福祉講演会

精神障害者に対する理解を深め、精神障害者の社会経済活動への参加促進が図られるように、一般市民等を対象として啓発事業を実施している。NPO法人ミューに委託。

障 害 者（児）福 祉

【令和２年度実績】

実施日	場所	内容	講師	参加者数
令和３年 ２月１９日 ～５月３１ 日	オンライン開催	薬物依存症からの回復 ～刑罰よりも治療、排除よ りも包摂を目指して～	松本 俊彦氏 (国立精神・神経医療研 究センター 部長)	1,286

※新型コロナウイルス感染症への対応のためオンライン（動画配信）開催

※参加者数は動画の再生回数

(障害者福祉課)

(8) 広報誌の発行

①「つながり」(市)

市の事業及び市の関連団体等による障害者に関する情報を掲載した身体・知的障害者向け広報誌として昭和 55 年頃から発行し、平成 8 年度からは定期発行している。市内在住の身体障害者手帳と愛の手帳所持者に郵送している。

年度	28	29	30	元(31)	2
発行回数	3	3	3	3	3
印刷部数	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300

②「こころのつながり」(市)

精神疾患のある方向け広報誌として平成 19 年 9 月に創刊。精神障害者保健福祉手帳所持者または自立支援医療（精神通院）受給者で希望する方に郵送している。

年度	28	29	30	元(31)	2
発行回数	1	1	1	1	1
印刷部数	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600

(障害者福祉課)

(9) 障害者歯科相談

日頃、その機会に恵まれない障害のある方へ口腔衛生及び摂食嚥下等の歯科に関する相談事業等を行うことで、在宅生活を送る上での健康増進及び福祉の向上に寄与する。

①歯科相談（個別健診相談）

年度	28	29	30	元(31)	2
実人数	157	158	172	190	77

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため実施回及び定員を縮小

障 害 者（児）福 祉

②歯科相談（施設巡回相談）

年度	28	29	30	元(31)	2
施設訪問回数	7	7	8	8	6
相談実人数	30	37	43	39	36

（障害者福祉課）

(10)心のバリアフリー啓発事業

社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会へ委託し実施。障害のある方が地域で生活するために必要な支援に関する基礎知識を、地域の方々が共に学ぶことで、支援する側・される側のバリアを減らし、だれもがより暮らしやすい地域をめざす。平成23年度より実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
実施団体数	6	12	7	8	5
延人数	1,011	1,005	1,106	1,079	603

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため実施回数を縮小

（障害者福祉課）

3. 経済援護

(1) 手当

①特別障害者手当等支給（国）

常時特別の介護を必要とする障害者に支給。月額；特別障害者手当 27,350 円、経過福祉手当 14,880 円、障害児福祉手当 14,880 円。本人及び扶養義務者の所得制限あり。

年度		28	29	30	元(31)	2
特別障害者 手当	支給対象者（人）	142	145	149	140	144
	支給総額（円）	45,285,180	45,770,390	47,888,560	45,808,660	46,562,100
経過福祉 手当	支給対象者（人）	3	3	3	2	2
	支給総額（円）	597,640	525,000	526,980	487,230	356,760
障害児福祉 手当	支給対象者（人）	39	45	48	43	48
	支給総額（円）	5,978,320	7,218,640	8,095,150	8,254,450	8,443,740

——特別児童扶養手当等の支給に関する法律——

（障害者福祉課）

②特別児童扶養手当支給（国）

20歳未満で一定の障害を有する児童を養育している父、母または養育者に支給。所得により支給制限あり。

1級（身体障害者手帳1、2級、愛の手帳1、2度相当）

2級（身体障害者手帳おおむね3級、愛の手帳おおむね3度）

障 害 者（児） 福 祉

年度		28	29	30	元(31)	2
受給者数等						
受給者数		102	105	103	98	91
支給月額 (円)	1 級	51, 500	51, 450	51, 700	52, 200	52, 500
	2 級	34, 300	34, 270	34, 430	34, 770	34, 970

——特別児童扶養手当等の支給に関する法律——

(子ども家庭支援センター【**現**子ども子育て支援課】)

③重度心身障害者手当支給（都）

心身に重度の障害を有するため、常時複雑な介護を必要とする方に対して支給。月額 60,000 円。
所得制限あり。

・対象者の条件

重度の知的障害で著しく精神病状を有する方

重度の知的障害と身体障害の重複している方

重度の肢体不自由で四肢体幹機能障害の方（座っていることが困難な方）

年度	28	29	30	元(31)	2
受給者数（人）	124	127	119	105	108

——東京都重度心身障害者手当条例——

(障害者福祉課)

④児童育成手当（障害手当）支給（都・市）

V－2－(4)に掲載

⑤武蔵野市心身障害者福祉手当支給（都・市）（昭和 48 年 3 月より実施）

身体障害者手帳 1～4 級、愛の手帳 1～4 度、脳性麻痺・進行性筋萎縮症の症状を有する方に対し
支給。65 歳以上で障害者手帳を取得した人は対象外。難病者福祉手当と重複して支給はしない。

令和元年 8 月より所得制限あり。

・支給月額一覧

障害別 年齢区別	身障手帳 1・2 級	愛の手帳 1～3 度	脳性麻痺・進行性 筋萎縮症	身障手帳 3・4 級 愛の手帳 4 度
	月額 15, 500 円	月額 15, 500 円	月額 15, 500 円	月額 11, 000 円
20 歳以上	月額 15, 500 円	月額 15, 500 円	月額 15, 500 円	月額 11, 000 円
20 歳未満	月額 11, 000 円	月額 11, 000 円	月額 11, 000 円	月額 11, 000 円

年度	28	29	30	元(31)	2
支給対象者（人）	2, 661	2, 618	2, 613	2, 123	2, 103
支給総額（円）	397, 269, 000	392, 740, 000	391, 209, 500	377, 942, 500	341, 057, 500

——武蔵野市心身障害者福祉手当条例——

(障害者福祉課)

障 害 者（児）福 祉

⑥難病者福祉手当支給（市）

難病等のため療養している方に支給する。武蔵野市心身障害者福祉手当と重複して支給はしない。
昭和 57 年 4 月より実施。月額 12,000 円。令和元年 8 月より所得制限あり。

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
支給対象者（人）	1,458	1,511	1,601	997	1,021
支給総額（円）	198,108,000	210,216,000	220,860,000	199,692,000	142,956,000

——武蔵野市難病者福祉手当条例——

（障害者福祉課）

(2)助成

①重度脳性麻痺者介護事業（都）

重度の脳性麻痺で、身体障害者手帳 1 級の方の介護人へ手当を支給する。所得制限なし。

年度	28	29	30	元(31)	2
登録者	1	0	0	0	0
登録介護人	1	0	0	0	0
派遣回数	36	0	0	0	0
助成金額（円）	236,160	0	0	0	0

——武蔵野市重度脳性麻痺者介護事業実施要綱——

（障害者福祉課）

②障害者診断書料助成事業（市）

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証（精神通院）を取得するための診断書料を助成する。身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳は限度額 5,000 円、自立支援医療受給者証（精神通院）は限度額 3,000 円。平成 19 年 4 月より開始。

年度 区分		28	29	30	元(31)	2
身体障害者手帳	件数	257	226	272	260	230
	助成金額（円）	1,166,900	1,022,535	1,235,530	1,157,993	1,061,721
精神障害者保健福祉手帳	件数	361	367	399	444	419
	助成金額（円）	1,657,300	1,663,123	1,875,440	2,053,123	1,947,630
自立支援医療（精神通院）	件数	720	892	805	1,005	613
	助成金額（円）	1,691,950	2,196,540	1,857,534	2,460,642	1,292,300

——武蔵野市障害者診断書料助成事業実施要綱——

（障害者福祉課）

③身体障害者自動車運転教習費助成

身体障害者・知的障害者が運転免許取得に必要な経費を助成する。限度額 164,800 円。所得制限あり。昭和 53 年 4 月より実施。

障 害 者（児）福 祉

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	3	2	0	2	3
金額（円）	323,000	309,000	0	329,600	494,400

——武蔵野市地域生活支援事業に関する規則——

（障害者福祉課）

④身体障害者自動車改造費助成

重度の身体障害者が就労などのために自動車を取得し、その自動車の改造が必要な場合、改造費の一部を助成する。昭和 50 年 11 月より実施。限度額 133,900 円。所得制限あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	0	1	0	0	0
金額（円）	0	31,320	0	0	0

——武蔵野市地域生活支援事業に関する規則——

（障害者福祉課）

⑤福祉電話（日常生活用具貸与）使用料助成（市）

日常生活用具として福祉電話を貸与された身体障害者に対し、基本料金と電話料を助成する。基本料金と通話料（3 カ月で 1,800 円まで）。所得制限なし。昭和 61 年 4 月より実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
登録者数	5	5	5	5	3
金額（円）	69,760	21,569	59,167	55,786	36,804

——武蔵野市福祉電話（日常生活用具貸与）使用料助成事業実施要綱——

（障害者福祉課）

⑥重度福祉電話「あんしん」設置及び使用料助成（市）

身体障害者手帳 1・2 級の肢体不自由者または内部障害者で電話を所有する単身者に対し重度福祉電話「あんしん」を設置し、設置工事費と機器使用料を助成する。所得制限なし。昭和 61 年 4 月より実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
登録者数	2	2	2	2	1
金額（円）	16,320	16,320	16,320	13,380	4,560

——武蔵野市重度障害者福祉電話設置事業実施要綱——

（障害者福祉課）

障 害 者（児）福 祉

⑦精神障害者福祉電話設置事業（市）

市が加入権を有する電話を一人暮らしの精神障害者世帯に設置する。平成10年4月より実施。

- ・対象者 精神障害者保健福祉手帳を取得している方で、現に電話を設置していない一人暮らしの精神障害者又はこれに準ずる世帯。
- ・設置（撤去）工事料。所得制限なし。

年度	28	29	30	元(31)	2
設置（撤去）件数	0	0	0(1)	0(2)	0(0)
総台数	5	5	4	2	2
金額（円）	0	0	0	4,400	0

——武蔵野市精神障害者福祉電話設置事業実施要綱——

(障害者福祉課)

⑧重度心身障害者（児）理容・美容助成（市）

武蔵野市民社会福祉協議会へ委託して実施。昭和57年7月より実施。

- ・対象者

身体障害者手帳	{	下肢・体幹	1・2級
		視力障害	1級
愛の手帳			1・2度

- ・年間5回まで。1回につき上限額5,079円(税込)。所得制限なし。

年度	28	29	30	元(31)	2
支給者延件数	1,566	1,598	1,608	1,595	1,452
助成額（円）	7,332,485	7,419,086	7,523,426	7,583,011	6,982,386
事務費（円）	2,289,977	2,441,181	2,553,918	2,869,676	2,875,285
計（円）	9,622,462	9,860,267	10,077,344	10,452,687	9,857,671

——武蔵野市重度心身障害者理容・美容サービス助成事業実施要綱——

(障害者福祉課)

⑨心身障害者住宅費助成（市）

民間の共同住宅を借りている障害者の家賃の一部を助成する。平成元年10月より実施。

- ・対象の条件
 - 身体障害者手帳1～4級または愛の手帳1～3度の障害者または保護者であること
 - 武蔵野市内に3年以上在住していること（基準日4月1日）
 - 民間の共同住宅（借家を含む）を借りていること
 - 所得制限あり（前年の世帯所得の合計額が1,935,000円以下であること）
- ・助成金額 家賃月額額の2分の1（最高3万円まで）。前年所得に応じて助成限度額が異なる。

年度	28	29	30	元(31)	2
登録者数	141	138	133	136	165
助成額（円）	43,580,050	43,465,337	43,554,462	44,020,500	50,313,272

——武蔵野市中心身障害者住宅費助成に関する条例——

(障害者福祉課)

障 害 者（児） 福 祉

⑩グループホーム等家賃助成（国・都・市）

グループホーム等に入居している身体・知的障害者または重度身体障害者の家賃の一部を助成する。
所得制限あり。平成 23 年 10 月から一部介護給付費の中で支給。

ア 身体・知的障害者

- ・助成金額 前年所得の月額が 73,000 円未満…家賃月額の全額（上限 14,000 円、平成 23 年 9 月分まで上限 24,000 円）前年所得の月額が 73,000 円以上 97,000 円未満…家賃月額の半額（上限 2,000 円、平成 23 年 9 月分まで上限 12,000 円）

年度	28	29	30	元(31)	2
対象者数	80	88	94	97	99
延件数	717	920	891	703	880
金額（円）	12,089,125	11,323,000	10,641,000	10,738,000	13,269,000

イ 重度身体障害者

- ・助成金額 前年所得の月額が 73,000 円未満…家賃月額の全額（上限 24,000 円）
前年所得の月額が 73,000 円以上 97,000 円未満…家賃月額の半額（上限 12,000 円）

年度	28	29	30	元(31)	2
対象者数	2	2	2	3	3
延件数	23	25	24	27	31
金額（円）	408,000	456,000	432,000	504,000	600,000

——武蔵野市グループホーム等家賃助成事業実施要綱——

——障害者総合支援法——

（障害者福祉課）

⑪難病者援護金（通院費）支給（市）

難病者等（人工透析を必要とする腎不全を含む）を援護するため、本人及び付添者に対して通院に要する交通費を助成する。

昭和 51 年 4 月より実施。通院 1 回につき 7,000 円以内。所得制限なし。

年度	28	29	30	元(31)	2
支給対象者（実人員）	1,283	1,323	1,369	1,387	1,403
支給総額（円）	16,970,881	14,841,663	13,672,862	13,001,506	10,977,684

——武蔵野市難病者援護金支給条例——

（障害者福祉課）

障 害 者（児）福 祉

⑫心身障害者扶養年金（都）

心身障害者の保護者（年金加入者）が死亡または重度の障害者となったとき、障害者等に対し年金などを支給する。平成19年3月1日廃止。

年度	28	29	30	元(31)	2
加入者数	141	131	121	119	108

——東京都心身障害者扶養年金条例——

(障害者福祉課)

⑬心身障害者扶養共済制度（都）

心身障害者の保護者（加入者）が死亡または重度の障害者となったとき、心身障害者に対し終身一定額の年金を支給する。平成20年4月1日より実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
加入者数	29	31	30	36	36

——東京都心身障害者扶養共済制度条例——

(障害者福祉課)

4. 在宅サービス

(1)補装具の交付（修理）・日常生活用具及び住宅設備改善費の給付

障害者の障害程度を軽減し、日常生活を容易にするために、補装具・日常生活用具・住宅設備改善費を給付する。

年度		28	29	30	元(31)	2
項目						
補装具交付 (修理)	決定件数	235	221	258	233	237
	決定事業費(円)	26,484,467	23,139,908	25,069,549	25,781,181	25,999,891
日常生活用具給付	決定件数	2,627	2,551	2,646	2,698	2,597
	決定事業費(円)	29,123,486	27,074,360	27,645,707	28,817,144	29,331,573
住宅設備改善給付	決定件数	6	3	7	7	7
	決定事業費(円)	3,741,701	1,447,716	2,236,133	3,154,997	3,104,735

①補装具交付（修理）状況 ※（ ）内は児童を再計 (単位：件)

年度	28	29	30	元(31)	2
補装具別					
義手	3	1	1	1(0)	2(0)
義足	7	5	6	5(0)	4(0)
装具	57(15)	68(20)	58(28)	61(20)	48(10)
車いす	57(16)	35(6)	52(8)	46(12)	46(10)
盲人安全つえ	16	14	17	20(0)	20(1)
歩行補助つえ	3	1	1	1(1)	0(0)
眼鏡	8	7(1)	5	6(0)	11(0)

障害者（児）福祉

補聴器	55(8)	40(5)	63(10)	46(7)	58(7)
歩行器	2	4(3)	2(2)	1(0)	2(1)
義眼	2	1	0	1(0)	0(0)
電動車いす	18(1)	15(2)	26(1)	28(0)	26(2)
座位保持装置	5(1)	30(8)	26(13)	14(7)	16(4)
その他	2(1)	0	1(1)	3(2)	4(4)
合計	235(42)	221(45)	258(63)	233(49)	237(39)

②日常生活用具給付（貸与）及び住宅設備改善状況

（単位：件）

年度		28	29	30	元(31)	2
種目	給付					
給付	浴槽	0	0	0	0	0
	湯沸器	0	0	0	0	0
	入浴担架	1	0	0	1	0
		1(1)	0	0	0	0
	入浴補助用具	2	2	10(2)	2(1)	5(1)
	便器	0	0	0	1	0
	特殊便器	0	1	0	0	0
	特殊マット	1	0	1	3	2
	頭部保護帽	4(4)	5(1)	5(3)	0	3(2)
	訓練いす	0	0	0	0	0
	T字状・棒状のつえ	2	0	1	1	1
	携帯用会話補助装置	0	1	0	0	0
	火災警報器	1	0	0	0	0
	自動消火装置	0	0	0	0	0
	特殊寝台	3	1	5	2	3
	移動用リフト	2(1)	2	0	1	1
	移動・移乗支援用具	4(1)	2(1)	4	3	2
	体位変換器	0	0	0	0	0
	特殊尿器	0	0	0	0	0
	時計	0	1	1	1	1
		1	6	3	3	5
	人工こう頭	2	3	0	0	1
	点字器	1(1)	1	1	0	0
	点字タイプライター	1(1)	0	0	0	0
	体温計（音声式）	3	1	3	2	6
	盲人用体重計	3	1	2	1	1
	電磁調理器	1	3	0	1	0
	パルスオキシメーター	0	0	0	1	1(1)
	音響案内装置	1	0	1	1	0
		0	0	1	0	0
	情報・通信支援用具	4	1	2	5(1)	4
	点字ディスプレイ	1(1)	1(1)	0	0	3
	視覚障害者用情報機器	13(1)	12	7	13	16
	屋内信号装置	2	1	0	1	0

障 害 者（児） 福 祉

	聴覚障害者用通信装置	1	0	0	1	2
	フラッシュベル	0	0	0	0	0
	情報受信装置	0	0	0	1	0
	会議用拡聴器	0	0	0	0	0
	携帯用信号装置	0	0	0	0	0
	ガス安全システム	0	0	0	0	0
	酸素吸入装置	0	0	0	0	0
	酸素ボンベ運搬車	0	0	0	0	0
	ネブライザー（吸入器）	0	0	2(1)	2(1)	1
	電気式たん吸引器	4(1)	6	5(2)	6(2)	7(1)
	空気清浄器	0	0	0	0	0
	透析液加温器	0	0	0	1	2
	ルームクーラー	0	0	0	0	0
	福祉電話	0	0	0	0	0
	点字図書	0	0	2	0	0
	ストマ	2,568(285)	2,500(256)	2,590(259)	2,637(288)	2,530(280)
	小計	2,627(297)	2,551(259)	2,646(267)	2,691(293)	2,597(285)
改 善	小規模改修	0	1	2	2	3
	中規模改修	2	0	5	1	2
	屋内移動設備	4(4)	2	0	4	2
	小計	6(4)	3	7	7	7
	合計	2,633(301)	2,554(259)	2,653(267)	2,698(293)	2,604(285)

※（ ）内は児童を再掲。

※ストマには紙おむつ、収尿器を含み、1カ月分を1件とする。

——障害者総合支援法他——

(障害者福祉課)

(2)都営交通機関無料乗車券等・民営バス割引証の交付（都）

①都営交通無料乗車券

都内に住む心身障害者が都営地下鉄・都営バス・都電を利用する場合、無料パスを提示すると料金が無料になる。所得制限なし。

・対象者 身体障害者手帳 1～6級 愛の手帳 1～4度 他

年度	28	29	30	元(31)	2
発行枚数	614	576	617	567	532

——東京都都営交通無料乗車券発行規定——

②都営交通乗車証

都内に居住する、精神障害者保健福祉手帳を有する者を対象に発行。平成20年4月より無料化された。所得制限なし。

年度	28	29	30	元(31)	2
発行枚数	165	176	169	172	137

——東京都精神障害者都営交通乗車証条例——

障 害 者（児） 福 祉

③民営バス割引証

第1種身体障害者と知的障害者については、「民営バス乗車割引証」を提示すると、同乗する介護者の運賃が50%割引となる。（障害者本人は手帳を提示して乗車することにより割引が適用可。）
所得制限なし。

年度	28	29	30	元(31)	2
発行枚数	93	78	99	75	89

——心身障害者に対する民営バス運賃割引証交付事務取扱要領（都）——

（障害者福祉課）

(3)福祉タクシー事業（障害者用）（市）

心身障害者が、タクシーを利用する場合に、その運賃の一部を助成する。身体障害者手帳1～4級、愛の手帳1～3度、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方に基本料金分の利用券を年間60枚以内交付（平成29年8月まで。）平成29年9月より年間400円券72枚、100円券48枚（合計120枚以内）のクーポン券方式に変更。所得制限あり。昭和54年7月より実施。

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
登録者	1,867	1,917	2,001	2,013	1,940
件数	54,309	70,725	144,237	147,620	100,734
助成金額(円)	42,346,130	42,030,935	43,066,914	44,043,506	35,189,704

——武蔵野市心身障害者福祉タクシー・ガソリン費助成事業実施要綱——

（障害者福祉課）

(4)リフトタクシー運行事業（市）

リフト・寝台付タクシーを運行する民間輸送業者に対して、リフトタクシー運行事業に要する経費の一部を補助することにより、車いす利用者及び寝たきり生活者等の福祉の増進に努めることを目的とする。平成5年7月より実施。平成7年4月より補助事業化。

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
台数	3	3	3	3	3
延利用者数	9,483	7,476	7,991	6,892	5,003
延運行日数	1,047	1,009	1,006	1,057	839
延運行回数	5,018	3,915	4,478	4,225	3,185

——武蔵野市リフトタクシー運行事業実施要綱 同事業補助金交付要綱——

（障害者福祉課）

障 害 者（児）福 祉

(5) 心身障害者自動車ガソリン費助成（市）

心身障害者が自動車で外出をする場合、そのガソリン費の一部を助成する。身体障害者手帳 1～4 級の方、愛の手帳 1～3 度の方に 1 リットルあたり 55 円を助成。月 65 リットルが上限、所得制限あり。昭和 54 年 7 月より実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
登録者（人）	689	640	632	598	593
支給件数	4,135	3,953	3,805	3,666	3,334
助成金額（円）	13,302,606	12,663,397	12,260,611	11,605,214	10,451,734

——武蔵野市心身障害者福祉タクシー・ガソリン費助成事業実施要綱——

（障害者福祉課）

(6) 身体障害者食事サービス事業

身体障害のため十分な食事の準備をすることが困難な方に対し、昼食を配食する。自己負担は 1 食 500 円。昭和 56 年 3 月より実施。

・対象：次の各号のいずれかに該当する単身の障害者又はそれに準ずる者

- ①肢体障害 3 級以上の身体障害者手帳所持者
- ②視覚障害 2 級以上 //
- ③内部障害 3 級以上 //
- ④聴覚障害 2 級の身体障害者手帳所持者
- ⑤その他 ①～④の各号に準ずると市長が認めた者

年度	28	29	30	元(31)	2
延食数	573	647	398	319	223
登録者（人）	4	4	4	3	1

——武蔵野市地域生活支援事業に関する規則——

（障害者福祉課）

(7) 重度身体障害者入浴及び関連事業サービス

家庭での入浴が困難な方に、自宅に組立式浴槽を持ち込み入浴サービスを行い、また寝具丸洗い・寝具乾燥消毒衛生加工サービスを行う。昭和 56 年 4 月より実施。

対象は、身体障害者手帳 1・2 級で常時臥床若しくはこれに準ずる状態にあるもの。入浴サービスの場合、さらに、入浴設備がないか、あっても家族の介助だけでは入浴する事が困難なもの、入浴について主治医から了承を得ているもの、入浴時に家族が立ち会い、必要な場合には介助を受ける事が出来るものとする。ただし、市長が特に必要と認める場合は、この限りでない。

年度		28	29	30	元(31)	2
区分	回数	523	526	568	601	479
	実人数	11	10	11	10	9
乾燥	回数	60	59	53	55	47
	実人数	4	4	3	3	3

障 害 者（児） 福 祉

丸洗い	回数	10	9	8	8	9
	実人数	4	4	3	3	3

——武蔵野市地域生活支援事業に関する規則——

——武蔵野市重度身体障害者寝具丸洗い及び寝具乾燥サービス実施要綱——

(障害者福祉課)

(8)身体障害者（単身）緊急通報設備事業

身体障害者の居宅に常時作動する緊急通報装置を設置し、緊急時に対処する。

昭和57年2月より実施。

・対象:医療機関に通院し身体障害者手帳1級から4級までの方で次の条件に該当すること。

- ①内部障害者で発作を起こす恐れのある者
- ②聴力障害者で寝たきり又はそれに準ずる者
- ③肢体不自由等で電話使用困難な者

年度	28	29	30	元(31)	2
登録者（人）	0	0	0	1	1

——武蔵野市地域生活支援事業に関する規則——

(障害者福祉課)

(9)障害者探索サービス事業

障害者の位置を探索するための端末機器を貸与する。

年度	28	29	30	元(31)	2
登録者（人）	78	86	87	82	79

——武蔵野市地域生活支援事業に関する規則——

(障害者福祉課)

(10)武蔵野市重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業

医療的ケアを要する重症心身障害児（者）等の自宅に訪問介護師を派遣し、一定時間ケアを代替することで、介護者の負担軽減を図る。平成28年4月より実施。

年度 項目	28	29	30	元(31)	2
登録者（人）	1	1	3	3	5
延べ派遣回数（回）	3	2	20	25	16

——武蔵野市重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業実施要綱——

(障害者福祉課)

(11)就労支援

①武蔵野市障害者就労支援センターあいる（平成18年10月開設）

武蔵野市民、または市内の作業所等への通所者を対象に、障害の種別や障害者手帳の有無を問わず職業相談、就職準備支援、職場定着支援、余暇支援など総合的な就労支援を実施する。

障 害 者（児） 福 祉

年度 項目	28	29	30	元(31)	2
登録者（人）	296	303	325	337	386
新規就職者（人）	24	37	47	34	28
相談件数（件）	6,157	6,282	6,901	7,063	6,619
職場実習（人）	74	76	84	128	82
職場定着支援（件）	446	433	344	419	244

——武蔵野市障害者等就労支援事業実施要綱——

②市役所庁内実習（市）

一般企業での就職を目指す知的障害者・精神障害者に、市役所各部署の業務を実習する機会を提供する。障害者就労支援センターあいの就労支援コーディネーターがジョブコーチとして実習生を支援する。平成20年度より実施。

年度 項目	28		29		30		元(31)		2	
実施回数	2		2		2		2		2	
実習期間	2週間	2週間	2週間	2週間	2週間	2週間	2週間	2週間	2週間	2週間
実習生人数	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2
受入部署数	10	12	15	12	10	10	12	11	13	12

——武蔵野市障害者就労支援センター登録者職場実習事業実施要綱——

（障害者福祉課）

(12)地域活動促進事業（市）

在宅の心身障害者の地域での余暇活動と居場所づくりの支援を行う。

①武蔵野市障害児水泳クラブいるか

年度	28	29	30	元(31)	2
通所者数	25	24	23	22	20
委託料（円）	730,433	742,184	761,149	658,363	291,691

②ふれあいくらぶ

年度	28	29	30	元(31)	2
通所者数	21	21	21	21	21
委託料（円）	860,000	860,000	860,000	860,000	860,000

（障害者福祉課）

障 害 者（児） 福 祉

(13)障害児保育

心身に障害のある児童を、認可保育所及び境こども園で預かる事業。定員は、1園につきおおむね2名以内とし、全体の入所定員に含む。昭和56年4月より実施。

(年間実入所人数、単位：人)

市立保育所	年度 年齢	28	29	30	元(31)	2
	0歳児	0	0	0	1	0
	1歳児	1	2	0	0	1
	2歳児	0	1	3	2	0
	3歳児	0	2	1	3	2
	4歳児	4	1	2	1	3
	5歳児	2	4	1	2	1
	合 計	7	10	7	9	7

(年間実入所人数、単位：人)

民間保育所等	年度 年齢	28	29	30	元(31)	2
	0歳児	0	0	0	0	1
	1歳児	0	2	0	0	1
	2歳児	4	1	3	2	1
	3歳児	4	4	3	7	5
	4歳児	6	4	5	4	9
	5歳児	6	7	4	5	5
	合 計	20	18	15	18	21

※境こども園は「民間保育所等」に含める。

——武蔵野市障害児保育実施要綱——

(子ども育成課)

(14)障害者(児)ショートステイ事業 (市)

在宅障害者(児)の緊急一時入所、体験入所等及びレスパイト(介護者等の休養)の短期入所(ショートステイ)を行う。市内に住所を有する者、身体障害者手帳の交付を受けている者、愛の手帳の交付を受けている者を対象に「桜はうす・今泉」「井の頭はうす」「なごみの家」(令和元年度よりわくらす武蔵野内に移転)において実施。平成11年度より実施。

【桜はうす・今泉】

年度	28	29	30	元(31)	2
利用件数	588	555	396	254	77
月平均利用時間	214	199	132	80	21
自立体験宿泊数	0	0	0	0	0

障 害 者（児）福 祉

【なごみの家】

年度	28	29	30	元(31)	2
利用件数	1,352	1,143	916	618	87
月平均利用時間	716	619	589	279	29

【井の頭はうす】

年度	28	29	30	元(31)	2
利用件数	1,363	1,433	1,405	979	457
月平均利用時間	861	866	1,187	819.9	470
自立体験宿泊数	189	343	372	375	280

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため受入数を縮小

——武蔵野市障害者（児）ショートステイ 事業運営費補助金交付要綱——

(障害者福祉課)

(15) 手話通訳等派遣事業

聴覚障害者の日常生活の不便をカバーするため、会議の出席や通院等の際に手話通訳等を派遣する。
所得制限なし。

①手話通訳派遣事業

年度	28	29	30	元(31)	2
回数	411※委託分含	370※委託分含	307※委託分含	281※委託分含	225※委託分含
金額（円）	1,698,600	1,417,600	1,273,300	1,051,700	770,600

②要約筆記派遣事業

年度	28	29	30	元(31)	2
回数	19	18	19	27	10
金額（円）	372,600	244,422	413,854	363,219	234,000

——武蔵野市地域生活支援事業に関する規則——

(障害者福祉課)

(16) 手話通訳者慰労金支給事業

新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言期間中に派遣を行い、市民生活を支えた手話通訳者に市独自の慰労金を支給。

【令和2年度実績】

対象者（人）	11
金額（円）	110,000

障 害 者（児） 福 祉

(17) 登録手話通訳者研修会

市の手話通訳者試験に合格した登録手話通訳者へのフォローアップとして、研修を実施している。

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	20	17	18	20	16
参加人数	28	26	25	26	9～25
参加延人数	245	209	210	254	205

(障害者福祉課)

(18) 中途失聴・難聴者のための手話講習会

中途失聴者及び難聴者の手話技術の取得のために開催する手話講習会の運営を補助している。

年度	28	29	30	元(31)	2
会員数（人）	15	16	17	17	17
講習会回数	23	23	23	23	12
金額（円）	150,000	150,000	127,500	127,500	74,570

——武蔵野市中途失聴者及び難聴者のための手話講習会運営費補助金交付要綱——

(障害者福祉課)

(19) 武蔵野市障害者保養施設利用補助(市)

障害者（児）及び介護人が東京都障害者休養ホームを利用した場合の自己負担額を補助。平成3年4月より実施。1人1泊2,000円（限度額）を年3泊まで助成。所得制限なし。

年度	28	29	30	元(31)	2
延利用者数	105	98	111	73	25
金額（円）	399,990	382,830	431,980	329,373	87,055

——武蔵野市障害者保養施設利用補助事業実施要綱——

(障害者福祉課)

(20) むさしのあったかまつり/障害者福祉の日行事

昭和50年度より実施。

【令和2年度実績】

行事名	日時	会場	内容
第20回 むさしのあったか まつり	-	-	新型コロナウイルス感染症への対応のため開催延期

主催：第20回むさしのあったかまつり実行委員会（社福）武蔵野 共催：武蔵野市

(障害者福祉課)

障 害 者（児）福 祉

(21) 日常生活訓練補助事業（市）

Y M C A あおぞらの会が実施する障害児の野外活動事業を支援している。

年度	事業内容	登録者数	補助金額（円）
28	サマーキャンプ（8月・3泊4日・山中湖） スキーキャンプ（3月・2泊3日・群馬県）	44	450,000
29		41	450,000
30		40	450,000
元(31)	サマーキャンプ（8月・3泊4日・山中湖） スキーキャンプ（2月・3月・2泊3日・群馬県）	38	400,000
2	日帰りプログラム街散策（3月6日・お台場）	32	100,000

※新型コロナウイルス感染症への対応のため宿泊プログラム中止

（障害者福祉課）

(22) 障害者福祉バス（市）

市内在住の障害者などにより構成され、活動実績のある団体が、活動に必要なバスを借上げる際に要する経費の一部を補助する。平成元年度より実施し、平成30年度から市がバスを借り上げる方式から補助金へ変更。平成27年度より助成費用の上限は日帰り10万円（リフト付きバスの場合11万円）、宿泊（1泊2日まで）20万円（リフト付きバスの場合21万円）。

年度	28	29	30	元(31)	2
日帰利用団体数	15	16	15	13	0
日帰利用助成額（円）	1,435,280	1,469,420	1,429,320	1,250,680	0
宿泊利用団体数	9	8	8	6	0
宿泊利用助成額（円）	1,724,960	1,530,940	1,547,640	1,186,800	0
利用団体数合計	24	24	23	19	0
助成額合計（円）	3,160,240	3,000,360	2,976,960	2,437,480	0

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため事業を実施した団体なし

——武蔵野市障害者福祉バス使用要綱——

（障害者福祉課）

(23) 失語症者デイサービス事業

「失語症者通所事業（デイサービス）」を社会福祉法人とらいふ「ぐっとういる境南」に委託して実施。平成20年6月より実施。毎週水曜日 午後0時30分～2時30分

年度	回数	実人数	延人数	S T ・ パートナー延人数	施設職員 延人数	見学者 延人数
28	48	8	380	328	48	37
29	48	9	342	413	48	33
30	48	9	380	328	48	37
元(31)	44	8	260	356	46	16
2	27	7	40	70	50	2

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため回数及び定員を縮小

（障害者福祉課）

障 害 者（児） 福 祉

(24) ボランティア育成事業

障害特性に応じたボランティアの養成講習会を実施することで、地域福祉の担い手を育成し、障害者の自立と社会参加及び情報保障の促進に資することを目的とする。平成22年度より社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会へ委託し実施。

年度 種目	28		29		30		元(31)		2	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
手話初級（昼）	28	728	28	422	28	588	28	573	※中止	
手話初級（夜）	28	563	28	494	28	726	28	581	※中止	
手話中級（昼）	28	453	28	401	28	351	28	380	※中止	
手話中級（夜）	28	439	28	535	28	430	28	592	※中止	
手話上級（昼）	28	395	28	465	28	328	28	417	※中止	
手話上級（夜）	28	327	28	257	28	374	28	423	※中止	
手話通訳者養成	22	176	22	262	22	313	22	206	13	89
子どもボランティア教室	3	52	3	60	3	54	3	49	※中止	
点字（入門）	10	71	10	58	10	60	10	50	9	36
点字（応用）	10	94	10	60	10	57	10	40	8	31
会話パートナー	14	65	10	68	10	56	10	58	1	18

※新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

(障害者福祉課)

(25) 手話通訳者へフェイスシールド及び透明マスク配布

登録手話通訳者の新型コロナウイルス感染防止と安全確保を図るためフェイスシールド及び透明マスクを配布。

【令和2年度実績】

フェイスシールド	配布数（個）	40
	金額（円）	13,200
透明マスク	配布数（個）	10
	金額（円）	2,750

5. 障害支援区分認定審査会

市町村審査会が行う、介護給付費等の支給の申請に係る障害者等の障害支援区分に関する審査及び判定の結果に基づき、障害支援区分の認定を行う。

(単位：件)

年度	区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
28		0	8	61	50	38	37	40
29		0	9	71	56	38	28	48
30		0	8	70	54	63	47	82
元(31)		0	4	85	80	49	58	62
2		0	3	61	39	55	34	60

——武蔵野市障害支援区分認定審査会条例——

(障害者福祉課)

障 害 者（児）福 祉

6. 相談支援

【計画相談支援】

障害者総合支援法の障害福祉サービスおよび児童福祉法の障害児通所給付を利用する際には「サービス等利用計画」を作成することになった。平成 24 年度から 26 年度末までに段階的に対象者を増やし、27 年度からはサービス利用者全員が対象となった。

(各年度末数)

年度	計画相談支援給付(人)	障害児相談支援(人)	市内指定事業所数(か所)
28	1,038(71)	408(6)	7
29	1,084(65)	496(4)	8
30	1,100(27)	563(9)	10
元(31)	1,163(14)	584(8)	12
2	1,152(11)	587(3)	12

()内は、うちセルフプラン

【地域移行支援・地域定着支援】

年度 項目	28	29	30	元(31)	2
地域移行支援(人)	3	2	4	7	3
地域定着支援(人)	7	12	8	10	9

(障害者福祉課)

7. 居宅サービスと施設サービス

平成 18 年度から「障害者自立支援法」が施行されたことに伴い、身体・知的・精神の 3 障害のサービスを利用する仕組みが一元化された。介護の支援を受ける場合には「介護給付費」、訓練等の支援を受ける場合には「訓練等給付費」が支給される。また平成 18 年 10 月から「移動支援」、「日中一時支援」は「地域生活支援事業」として支給。「移動支援」のうち、視覚障害者へのサービスは平成 23 年 10 月より「介護給付費」の「同行援護」に移行。

(1) 介護給付費（居宅サービス）

①居宅介護・重度訪問介護・行動援護・同行援護（平成 23 年 10 月から）

年度	利用者数（月平均）	時間数
28	273.8	137,119
29	284.8	150,453
30	307.2	160,602
元(31)	324.1	163,681
2	303.2	160,620

障 害 者 (児) 福 祉

②移動支援事業

年度	身体障害者		知的障害者		精神障害者		児童	
	利用者数 (月平均)	時間数	利用者数 (月平均)	時間数	利用者数 (月平均)	時間数	利用者数 (月平均)	時間数
28	6.2	428.5	165.4	23,513.0	5.9	656.5	75.75	10,894.0
29	4.8	476.0	194.3	27,028.0	7.7	741.5	66.75	9,307.0
30	4.1	416.5	214.1	29,832.0	6.8	725.0	62.5	9,138.0
元(31)	5.2	460.5	200.0	26,880.0	8.0	716.5	60.5	8,977.0
2	4.3	221.0	131.1	15,894.0	3.7	273.0	37.7	5,228.5

年度		28	29	30	元(31)	2
合 計	利用者数 (月平均)	253.25	273.58	287.4	273.7	176.8
	時間数	35,492.0	37,552.5	40,111.5	37,034.0	21,616.5

・移動支援事業（新型コロナウイルス感染症への対応のため臨時的な取扱い）

緊急事態宣言が発出され外出自粛が要請された期間における、事業所への支援（令和2年3月実績分～8月実績分）

内容	対象	事業所	金額（円）
キャンセル分の補填	外出の自粛や利用者、家族に発熱している方がいるなどを理由として発生したキャンセル分	26	9,192,800
事務手数料の割増	感染予防対策にかかる費用負担分を「感染予防加算」として事務手数料に上乗せ（1,000円→2,000円／1回）	42	5,166,000
事業所での独自の工夫取り組みに対する給付	支援の対応等を共有し、支援の質をより高めること。（感染症対策、虐待防止、熱中症対策などこの時期にすぐに必要なテーマであることが条件）	12	924,000

③短期入所（ショートステイ）

東京都の指定を受けた障害者支援施設等に短期間入所して、適切な支援を行う。

年度	身体障害者		知的障害者		精神障害者		児童		合計	
	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数
28	109	716	415	3,044	32	381	149	415	705	4,556
29	124	765	459	3,304	27	203	133	379	743	4,651
30	143	1,025	536	3,529	46	256	130	415	855	5,225
元(31)	170	1,068	537	2,972	42	412	167	519	916	4,971
2	102	702	367	2,693	27	258	158	519	654	4,172

障 害 者（児） 福 祉

④日中一時支援事業

市と協定を結んだ事業所で日中活動の場を提供する。

年度	身体障害者		知的障害者		精神障害者		児童		合計	
	延利用者数	回数	延利用者数	回数	延利用者数	回数	延利用者数	回数	延利用者数	回数
28	16	92	652	2,114	463	1,887.0	802	2,602	1,933	6,695.0
29	26	77	745	2,391	566	2,602.5	853	2,860	2,190	7,930.5
30	38	109	930	3,392	23	137.0	924	2,791	1,915	6,429.0
元(31)	23	54	775	2,928	26	103.0	877	2,793	1,701	5,878.0
2	31	131	682	2,627	17	112	555	1,904	1,285	4,774

- ・日中一時支援事業（新型コロナウイルス感染症への対応のため臨時的な取扱い）

緊急事態宣言の発出を受け在宅で長時間過ごす見込まれるサービス利用者へ対し、心身の状況や生活における影響等を早期に把握し、安否確認や見守り、相談支援等、必要な支援をする事業者への支援（令和2年4月～5月実績分）

内容	対象	利用者 (人)	金額 (円)
代替サービス利用（居宅への訪問又は電話やITを活用した支援）に係る利用者負担の減免	利用者負担のある方	12	38,000

⑤共同生活援助（グループホーム）

夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行う。また入浴、排せつ、食事の介護等の必要性が認定されている方にはサービスも提供する。

※身体障害者グループホームは、障害者総合支援法外施設含む。

ア 施設数

（各年度末数）

年度	28		29		30		元(31)		2	
区分	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外
知的障害者	14	32	15	31	15	30	16	34	24	66
精神障害者	1	18	1	15	2	14	2	14		
身体障害者	1	2	1	3	1	3	1	4		
小計	16	52	17	49	18	47	19	52		
合計	68		66		65		71		90	

※障害種別にかかわらず利用できる施設が増えたため、令和2年度より記載方法を変更。またユニットごとのカウントとした。令和2年度末に市内法人の施設再編が行われた。再編後の施設数で掲載。

障 害 者 (児) 福 祉

イ 入所者数

(各年度末数)

年度	28	29	30	元(31)	2
知的障害者	125	130	130	141	147
精神障害者	26	31	30	33	36
身体障害者	7	8	8	9	10
合計	158	169	168	183	193

(障害者福祉課)

(2) 訓練等給付費 (施設サービス)

① 日中活動サービス (利用者数)

(各年度末数)

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
生活介護 (通所)	237	236	235	215	228
自立訓練 (機能訓練)	11	13	18	13	7
自立訓練 (生活訓練)	13	16	8	12	14
就労移行支援	68	55	47	61	57
就労継続支援 A 型	19	17	17	15	15
就労継続支援 B 型	274	311	301	309	321
自立生活援助	-	-	0	2	1
就労定着支援	-	-	10	23	31

② 入所施設 (利用者数)

(各年度末数)

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
生活介護 (入所)	130	132	135	166	166
施設入所支援	132	133	136	166	166
療養介護	21	21	21	23	20

③ 障害児通所支援 (利用者数)

(各年度末数)

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
児童発達支援・医療型児童発達支援	164	202	238	244	223
放課後等デイサービス	244	294	326	340	361

(障害者福祉課)

障 害 者（児）福 祉

(3) ガイドヘルパー養成研修

ガイドヘルパーを養成するため、東京都から研修事業所として指定を受け、平成 26 年度まで研修を主催していた。知的障害者ガイドヘルパー養成研修については、市内事業所の実施に対し、補助を行っている。

①知的障害者ガイドヘルパー養成研修

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	2	2	2	2	1
応募者数	23（春14，秋9）	15（春12，秋3）	27（春9，秋18）	20（春11，秋9）	8(秋8)
修了者数	23（春14，秋9）	14（春11，秋3）	22（春7，秋15）	19（春10，秋9）	8(秋8)

②同行援護従業者（視覚障害者ガイドヘルパー）養成研修

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	1	1	1	1	1
応募者数	13	10	18	9	19
修了者数	10	10	16	9	8

（障害者福祉課）

(4) 障害者通所施設賃借料補助金（市）

市内に居住する障害者が通所する障害者総合支援法の通所施設に対し、市内通所者数に応じて施設の賃借料の一部を補助することにより、市内在住者が通所する通所施設を確保する。平成 20 年度より実施。

対象施設：生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援

年度	28	29	30	元(31)	2
対象施設	11	12	15	15	15
補助金額（円）	19,404,000	19,152,000	20,376,000	20,268,000	19,512,000

——武蔵野市障害者通所施設賃借料補助金交付要綱——

（障害者福祉課）

(5) 放課後等デイサービス等施設賃借料等補助金（市）

児童福祉法の放課後等デイサービス及び武蔵野市地域生活支援事業に関する規則の日中一時支援を提供する法人に対して施設の賃借料の一部を補助することにより、障害児の日中における活動の場を確保する。平成 21 年 10 月より実施。通所者数は年度末の各施設の通所者数の合計。

年度	28	29	30	元(31)	2
対象施設	11	13	12	12	13
通所者数	599	600	683	624	703
補助金額（円）	18,140,000	20,409,000	21,308,000	20,308,000	20,931,000

——武蔵野市放課後等デイサービス等施設賃借料等補助金交付要綱——

（障害者福祉課）

障 害 者（児） 福 祉

(6)放課後等デイサービス等施設開設準備補助金（市）

児童福祉法の児童発達支援、放課後等デイサービス及び武蔵野市地域生活支援事業に関する規則の日中一時支援に係る事業所を開設する法人に対して、当該事業所の開設に要する経費の一部を補助することにより、障害児の日中における活動の場を確保する。平成 26 年度より実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
対象施設	1	2	0	2	0
補助金額（円）	2,500,000	7,500,000	0	7,500,000	0

——武蔵野市放課後等デイサービス等施設開設準備補助金交付要綱——

（障害者福祉課）

(7)障害者日中活動系サービス推進事業補助金

障害者総合支援法の日中活動系サービス（生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援）事業所の運営に要する費用の一部を補助することにより、障害福祉サービスの利用者の福祉の向上を図ることを目的とする。平成 23 年度より実施。

年度	28	29	30	元(31)
対象施設	17	17	17	18
通所者定員	525	546	551	550
補助金額（円）	128,542,000	125,193,000	127,680,000	126,974,400
加算等 （再掲）	(メ)15,768,000 9 件 (雇) 6,822,000 5 件 (評) 1,674,000 3 件	(メ)14,040,000 8 件 (雇) 7,838,000 6 件 (評) 720,000 2 件	(メ)12,312,000 6 件 (雇) 6,677,000 6 件 (評) 5,688,000 11 件	(メ)15,336,000 8 件 (雇) 4,936,000 4 件 (評) 1,693,400 4 件
年度	2			
対象施設	18			
通所者定員	544			
補助金額（円）	127,124,000			
加算等 （再掲）	(メ)17,352,000 8 件 (雇) 7,548,000 6 件 (評) 734,000 2 件			

（メ）：メニュー選択式加算額、（雇）：障害者等雇用加算額、（評）第三者評価受審経費

——武蔵野市障害者日中活動系サービス推進事業補助金交付要綱——

（障害者福祉課）

(8)福祉ホーム事業

障害者の自立した地域生活を支援するために、武蔵野市民が入居した障害者総合支援法に規定する福祉ホームを設置する社会福祉法人の運営費を補助する。平成 21 年度より実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
対象施設数	1	1	1	1	1
入居者数	1	1	1	1	1
補助金額（円）	276,000	276,000	276,000	276,000	276,000

——武蔵野市福祉ホーム事業補助金交付要綱——

（障害者福祉課）

障 害 者（児） 福 祉

(9)障害者施設整備費補助事業（市）

知的障害者入所更生施設「わかばの家」（平成 21 年 10 月に障害者自立支援法の生活介護、施設入所支援に移行）で武蔵野市からの 2 名分の入所者枠を確保するために、運営主体の社会福祉法人睦月会と協定を交わし、施設整備費を補助する。（平成 13 年度から令和 2 年度までの 20 年間）

年度	整備内容	補助金額（円）
28	外構（駐車場）門扉改修工事	1,350,000
29	厨房機器（消毒保管庫 2 台、冷蔵庫 1 台、製氷機 1 台）の交換費用	1,350,000
30	各棟浴室壁タイル修繕及び水栓交換工事	1,350,000
元(31)	厨房機器（炊飯器、ガス台、調理台、フライヤーなど）の交換費用	1,350,000
2	トイレ改修（グローバルデザイン化）	1,350,000

（障害者福祉課）

(10)福祉サービス第三者評価受審費補助事業（市）

福祉サービスを提供する事業者が受ける評価機関による第三者評価の審査（以下「受審」という。）に要する費用の一部を補助することにより、受審を促進し、福祉サービスの質の向上を図る。（平成 24 年度より実施）

年度	対象サービス	件数	補助金額（円）
28	児童発達支援	1	400,000
29	-	0	0
30	-	0	0
元(31)	共同生活援助（グループホーム）	1	100,000
2	-	0	0

——武蔵野市福祉サービス第三者評価受審費補助金交付要綱——

（障害者福祉課）

(11)障害者グループホーム運営事業医療体制強化補助金（市）

胃ろう等の医療ケアが必要な障害者が入居するグループホームを運営する事業者に対し、看護師等の配置に伴い要する費用の一部を補助することにより、障害者が住み慣れた地域におけるグループホームでよりよい生活を営むために必要なサービスを提供できるよう支援する。

（平成 28 年 4 月より実施）

年度	28	29	30	元(31)	2
施設数	1	1	1	1	0
補助金額（円）	1,400,000	1,800,000	1,800,000	300,000	0

——武蔵野市障害者グループホーム運営事業医療体制強化補助金交付要綱——

（障害者福祉課）

(12) P C R 検査等費用助成事業

新型コロナウイルス感染防止対策として重症化するリスクの高い施設の利用者及び職員に対する P C R 検査等の費用を助成。

【令和 2 年度実績】

事業所数	10
検査数（回）	168（全件 P C R 検査）
金額（円）	2,364,000

——武蔵野市高齢者施設及び障害者施設における P C R 検査等費用助成事業実施要綱——

（障害者福祉課）

(13) 障害福祉サービス事業者へのマスクの配布

厚生労働省及び東京都が新型コロナウイルス感染防止対策として自治体に配布するマスクを活用し、サービス事業者へ配布。

【令和 2 年度実績】

配布種別	配布か所	配布数（枚）
マスク	76	66,350

（障害者福祉課）

8. 住宅施策

(1) 福祉型住宅（障害者用）

障害者が住み慣れた地域の中で安心して生活できるよう、市が民間アパートを借り上げ、福祉型住宅として住宅に困っている障害者に提供している。定期的に巡回訪問する派遣の L S A（ライフサポートアドバイザー）がいる。

○入居資格（障害者用） 次のすべての要件にあてはまる方

- ①市内に引き続き 3 年以上居住していること。
- ②健康で自立して日常生活を営むことができること
- ③住宅に困っていること。
- ④申込者または、入居時に同居する親族が障害者であること。
- ⑤所得が基準の範囲内であること。
- ⑥申込者（同居の親族を含む。）が暴力団員でないこと。

＜令和 3 年 3 月末現在＞

名称	所在地	開設年月	戸数	備考
武蔵野清岳苑	西久保 2-30-4	平成 5 年 3 月	3	全戸数 42
シュロス武蔵野	関前 4-17-3	平成 7 年 2 月	5	全戸数 29
計			8	

——武蔵野市福祉型住宅管理条例——

（住宅対策課）

障 害 者（児） 福 祉

(2)市営住宅（障害者用）

住宅に困っている障害者に住宅を低額な使用料で賃貸し市民生活の安定と社会福祉の増進を図ることを目的としている。

○入居資格（障害者用） 次のすべての要件にあてはまる方

- ①市内に引き続き1年以上居住していること。
- ②同居親族がいること。
- ③申込者または入居時に同居する親族が障害者である世帯であること。
- ④所得が基準の範囲内であること。
- ⑤申込者（同居の親族を含む。）が暴力団員でないこと。

＜令和3年3月末現在＞

名称	所在地	開設年月	戸数	備考
関前住宅	関前 3-16-5	昭和 46 年 4 月	8	全戸数 24

——武蔵野市市営住宅条例——

（住宅対策課）

9. 医療助成

(1)心身障害者医療費助成（都）

医療費のうち保険診療の自己負担額の一部を助成。所得制限あり。

・対象 公的医療保険に加入している方で次のいずれかに該当する方。

- ①身体障害者手帳1～2級（ただし、心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓・免疫機能障害は1～3級）
- ②愛の手帳1～2度
- ③精神障害者保健福祉手帳1級（平成31年1月から対象拡大）

（単位：人、各年度末現在数）

年度	身体障害者	知的障害者	精神障害者	計
28	781	212	0	993
29	773	226	0	999
30	765	252	37	1,054
元(31)	763	270	46	1,079
2	747	280	50	1,077

——東京都心身障害者の医療費の助成に関する条例——

（障害者福祉課）

(2)自立支援医療（更生医療）の給付

身体障害者手帳の所持者で職業上・日常生活上の便宜を増すための医療給付。所得により自己負担あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
レセプト(枚数)	750	832	889	979	942
給付額（円）	123,040,490	118,601,389	135,282,229	142,261,167	141,329,253

——障害者総合支援法——

（障害者福祉課）

障 害 者（児） 福 祉

(3) 自立支援医療（育成医療）の給付

心臓・腎臓などの内臓疾患や肢体不自由などの障害があり、手術等により確実な治療効果が期待される 18 歳未満の児童に対して、その手術等に係る医療費等の一部を助成。平成 16 年 10 月東京都より受付事務が移譲。平成 25 年 4 月東京都より事務移譲。所得により自己負担あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
レセプト件数	37	17	23	12	20
給付額(円)	403,526	317,172	507,388	345,855	538,348

——障害者総合支援法——

(障害者福祉課)

(4) 自立支援医療（精神通院）の給付

精神疾患のため通院している方に対し、通院医療費の一部を助成。平成 14 年度東京都より受付事務が移譲。所得により自己負担あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
受給者数	2,111	2,222	2,371	2,453	2,313
申請件数	3,075	3,244	3,445	3,603	2,562

※受給者数は各年度 9 月 30 日現在。申請件数には手帳申請分等を含む。

——障害者総合支援法——

(障害者福祉課)

(5) 特殊疾病医療費の助成（都）

難病等にかかり、都が認める認定基準を満たしている方に対して、その治療に係る医療費等の一部を助成。所得により自己負担あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
受付件数	1,439	1,451	1,434	1,415	548

——東京都難病患者等に係る医療費等の助成に関する規則——

(障害者福祉課)

(6) B 型・C 型ウイルス肝炎医療費の助成（都）

B 型・C 型ウイルス肝炎インターフェロン治療（平成 22 年 4 月から B 型肝炎ウイルス製剤治療、平成 23 年 12 月から C 型肝炎ウイルス併用治療、平成 30 年 12 月から肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業を助成対象に追加）に係る医療費等の一部を助成。平成 20 年 4 月制度開始。

年度	28	29	30	元(31)	2
受付件数	78	73	81	71	40

——東京都難病患者等に係る医療費等の助成に関する規則——

(障害者福祉課)

障 害 者（児） 福 祉

(7)小児精神病等医療費の助成（都）

精神疾患のため精神科病床にて入院治療を必要としている児童（原則 18 歳未満）の、入院医療費を助成。

年度	28	29	30	元(31)	2
受付件数	0	7	4	4	1

——東京都難病患者等に係る医療費等の助成に関する規則——

(障害者福祉課)

(8)小児慢性特定疾病医療費の助成（都）

慢性疾患で長期にわたり療養を必要とする児童（原則18歳未満）に対して、その治療に係る医療費等の一部を助成。所得により自己負担あり。

年度	28	29	30	元(31)	2
受付件数	107	108	93	115	52

——東京都小児慢性特定疾病医療費助成事業実施要綱——

(障害者福祉課)

(9)療養介護医療費の給付

療養介護に係る介護給付費の決定を受けた者に対して、指定療養介護事業所（医療施設）での治療に係る医療費を助成。

年度	28	29	30	元(31)	2
対象者	18	22	23	24	23
給付額（円）	15, 252, 581	17, 591, 258	17, 930, 605	18, 611, 399	17, 463, 951

——障害者総合支援法——

(障害者福祉課)

(10)障害児施設医療費の給付

医療型児童発達支援に係る給付費の決定を受けた者に対して、医療型児童発達支援事業に係る医療費を助成。（平成24年度から実施）

年度	28	29	30	元(31)	2
対象者	3	4	2	2	0
給付額（円）	62, 247	73, 750	71, 229	13, 595	0

——児童福祉法——

(障害者福祉課)

10. 武蔵野市地域自立支援協議会

障害者総合支援法第 89 条の 3 第 1 項の規定に基づき、地域における障害者及び障害児の支援体制に関する課題について協議する。平成 20 年度より実施。

年度	委員数	委員会	全体会・報告会	専門部会名
28	14	5 回	2 回	「はたらく」「くらす」「権利擁護」「相談支援」「障害当事者」活動は月 1 回程度。
29	14	7 回	2 回	「はたらく」「くらす」「権利擁護」「相談支援」「障害当事者」活動は月 1 回程度。
30	14	5 回	2 回	「はたらく」「くらす」「権利擁護」「相談支援」「障害当事者」活動は月 1 回程度。
元(31)	15	4 回	1 回	「はたらく」「くらす」「権利擁護」「相談支援」「障害当事者」活動は月 1 回程度。
2	15	6 回	※中止	「はたらく」「くらす」「権利擁護」「相談支援」「障害当事者」活動は月 1 回程度。

※新型コロナウイルス感染症への対応のため
——武蔵野市地域自立支援協議会設置要綱——

(障害者福祉課)

11. 武蔵野市障害者福祉センター

在宅心身障害者の通所訓練施設として昭和 55 年 12 月 3 日開設。障害のある方々が地域との相互理解と連帯を深めながら、各種事業を通じて社会参加と自立を目指し障害福祉の増進を図ることを目的として運営されている。平成 28 年度までは市が施設の管理等を行い、同施設内で社会福祉法人武蔵野が障害者福祉サービス（専門相談、自立訓練、生活介護）を「生活リハビリサポートすばる（以下、すばると言う）」として行ってきたが、平成 29 年度からは指定管理者制度を導入し、施設管理、障害者講習会、通所移送事業などを含め社会福祉法人武蔵野が一体的に運営することとなった。

(1) 一般管理

①障害者福祉センター運営協議会

障害者福祉センターの運営、事業計画等に関して諮問するため、市長の附属機関として設置。

【令和 2 年度事業実績】

回	開催日	主な会議内容
第 1 回	令和 2 年 7 月 28 日	令和元年度実績報告、令和 2 年度事業実施状況について
第 2 回	令和 3 年 3 月 29 日	令和 3 年度事業実施計画について

【委員数】

年度	28	29	30	元(31)	2
委員数	13	13	13	13	13

——武蔵野市障害者福祉センター条例——

障 害 者（児） 福 祉

②貸出施設の利用状況

ア 施設貸出

障害者団体・ボランティアグループの方を対象に行っている。

（上段：件数 下段：利用者数）

年度	視聴覚室	録音室	印刷室	調理実習室	会議室	計
28	40 453	178 473	114 277	7 61	140 1,869	479 3,133
29	43 506	173 453	91 203	19 108	128 1,700	454 2,970
30	52 553	191 561	109 245	10 72	140 1,713	502 3,144
元(31)	47 536	181 482	79 182	20 106	144 1,759	471 3,065
2	97 731	187 269	22 30	※貸出中止	85 660	391 1,690

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため利用定員の縮小及び貸出中止を行った。

イ 機器等の貸出

年度	印刷機	録音機	車椅子	その他※	貸出図書	合計
28	113	69	9	188	5	384
29	94	11	5	236	2	348
30	109	0	7	203	9	328
元(31)	79	0	5	120	15	219
2	21	0	0	66	6	93

※その他にはお茶セットとピアノを含む

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため利用定員の縮小及び貸出中止を行った。

ウ 長期貸出

- ・ 社会福祉法人武蔵野千川福祉会
 - 2 階・第一通所訓練室…千川作業所 3 階・第一児童保育室…千川おひさま幼児教室
 - 3 階・第二児童保育室…千川さくらっこクラブ
- ・ 障害者団体
 - 地下会議室北側通路の一部…武蔵野市障害者福祉協会、武蔵野市聴覚障害者協会
（団体ロッカー） 山彦の会
 - 1 階および2 階自動販売機…武蔵野市身体障害者協会

障 害 者 (児) 福 祉

③音楽療法

愛の手帳を持つ小学生を対象に、音楽を楽しみながら社会性、コミュニケーション能力の向上や情緒の安定など発達全般を促す活動を行う。音楽療法士が年齢や訓練目的に合わせて子どもたちを3～5人グループに分けて指導。放課後等デイサービス事業再編に伴い、令和元年度にて事業終了。

年度	訓練日数	実人数	延べ人数
28	84	14	321
29	60	19	418
30	59	14	280
元(31)	57	10	188

④障害者講習会

講習会名・年度	28		29		30		元(31)		2	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
美術	-	-	-	-	11	87	12	67	5	44
うたの教室	12	63	12	88	7	79	10	43	※中止	
卓球	10	45	10	67	10	90	-	-	-	-
創作書道	10	57	10	42	-	-	-	-	-	-
エアロビクス	10	135	5	55	8	57	4	40	8	23
いす・健康体操	18	199	18	223	15	222	15	144	13	96
健康マージャン	10	94	10	72	-	-	-	-	-	-
太極拳	18	124	18	134	12	164	15	125	10	75
将棋	10	34	10	54	7	59	9	40	5	48
マジック	10	24	-	-	-	-	-	-	-	-
ボッチャ	-	-	-	-	-	-	9	83	※中止	
パーカッション	-	-	-	-	-	-	10	50	※中止	
コアトレーニング &ストレッチ	-	-	-	-	-	-	9	57	5	44
短期講習会	6	35	8	63	45	99	10	54	13	41

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため講座の中止及び縮小（定員減）を行った。

⑤通所移送事業

障害者福祉センターの講習会、自立訓練、生活介護を利用する障害者のために、リフト付きワゴン車を運行し通所の便宜を図っている。

年度	28	29	30	元(31)	2
運行台数	729	673	731	720	685
利用人数	5,741	5,951	6,887	6,690	4,212
一台平均	7.9	8.8	9.4	9.3	6.1

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため利用者の制限を行った。

障 害 者（児） 福 祉

⑥センター講演会

年度	内容	参加人数
28	講師：関 啓子氏（三鷹高次脳機能障害研究所所長） 「障害の当事者となって～高次脳機能障害を抱えた言語聴覚士の社会復帰への歩み～」	91
29	講師：石田 由佳理氏 「視覚障害当事者と考える共生社会とは～フィリピン、イギリスでの体験を通して～」	46
30	講師：橋本 一郎氏 「手話と出会って～聞こえない人と共に生きる」	100
元 (31)	講師：佐藤 秀明氏 「大好きなサッカーとともに 半身麻痺に立ち向かう僕の生き方」	54
2	※中止	-

※新型コロナウイルス感染症への対応のため

⑦医療相談

自立(機能)訓練、中途障害者デイサービス（生活介護）、専門相談等の利用者や関係機関の支援者等を対象に支援に関わる医療的な助言を受ける。また、リハビリ検討会議では自立(機能)訓練や中途障害者デイサービス、専門相談の登録相談等の利用者やその支援方針、登録期間等を定める。（一般社団法人武蔵野市医師会に委託）

年度	医療相談件数	リハビリ検討会議件数
相談員	整形外科医 月 1 回 循環器内科医 月 1 回 神経内科医 月 1 回 精神科医 月 1 回	コーディネーター 月 1 回 整形外科医
28	44	40
29	79	61
30	68	74
元(31)	88	72
2	126	51

⑧地域活動

例年、下記の地域活動に参加してきたが、新型コロナウイルス感染症への対応のため各事業は中止となった。

- ・千川地域社協 サロン千川 講師（年 3 回） 千川福祉祭り
- ・吉祥寺東部福祉の会 東部フェスティバル
- ・四小福祉の会 ニコニコ体操 講師（年 10 回）
- ・あったかまつり 作品展示、あったかステージに参加

（障害者福祉課）

障 害 者（児） 福 祉

(2) 通所事業（生活リハビリサポートすばる）

① 自立（機能）訓練（障害者総合支援法に基づく法内事業）

病院や施設を退院（退所）し地域生活へ移行する方を対象に、地域での生活力を高めるための身体的リハビリテーションなどを行う。

年度	実施日数	通所延人数	訪問人数
28	242	730	38
29	244	1,113	59
30	241	1,313	52
元(31)	240	1,462	34
2	237	572	8

② 中途障害者デイサービス（生活介護）

介護保険や既存のサービスを利用しにくい中途障害者などを対象として、社会参加と活動の場を提供することにより、地域生活をより豊かにするための支援を行う。

年度	実施日数	延人数
28	244	1,655
29	244	1,479
30	244	1,645
元(31)	240	1,537
2	237	1,448

③ 市単独事業による自立訓練、生活介護

障害者手帳等を申請中の方、障害があっても手帳が取得できない、または障害支援区分等で障害者総合支援法の障害者福祉サービスに該当しない方で、市が自立訓練、生活介護等のサービスが必要と認めた方を対象に相当するサービスを提供する。

年度	実人数	延人数
28	10	250
29	8	113
30	11	183
元(31)	2	42
2	7	148

（障害者福祉課）

(3) 専門相談事業

① リハビリ相談

身体機能や日常生活の状況に応じて、必要な住宅改修、補装具、日常生活用具等に関する相談に応じる。

障 害 者（児）福 祉

<相談件数>

年度	実人数	延人数
28	55	254
29	72	673
30	50	563
元(31)	61	603
2	74	749

<啓発事業>

- ・心のバリアフリー啓発事業 総論講師
- ・同行援護従業者養成研修 講師
- ・東京都及び武蔵野市バリアフリー工事への助言

②視覚障害者相談支援事業

視覚障害者の在宅生活を維持、向上させるために必要な相談、生活訓練その他必要な支援を行う。

<相談件数>

年度	実人数	延人数
28	96	1,068
29	98	1,121
30	93	977
元(31)	97	902
2	91	729

<点字教室>

年度	実施回数	実人数	延人数
28	50	10	185
29	33	7	164
30	34	8	182
元(31)	34	8	162
2	27	7	113

<啓発事業>

- ・同行援護従業者養成研修 講師
- ・同行援護従業者フォローアップ研修 講師
- ・心のバリアフリー啓発事業 講師
- ・東京都及び武蔵野市バリアフリー工事、市発行印刷物等への助言

障 害 者 (児) 福 祉

③高次脳機能障害相談支援事業（ゆいっと）

事故や病気などで脳に損傷をうけ「新しいことが覚えられない」「約束などを忘れてしまう」「感情がコントロールできない」「慣れた道でも迷ってしまう」などの高次脳機能障害のある方の地域生活と社会復帰を支援する。

＜相談件数＞

年度	実人数	延人数
28	55	1,359
29	52	1,444
30	40	1,392
元(31)	59	1,086
2	49	1,254

＜フリーサロン＞

年度	実施回数	実人数	延人数
28	23	7	89
29	22	7	103
30	22	6	31
元(31)	22	7	39
2	18	7	64

＜関係機関連絡会＞

関係機関連絡会	1回	ZOOMによるオンラインでの講演会 「高次脳機能障害のある方を支える制度の活用について～事例とともに～」 東京慈恵会医科大学附属第三病院 ソーシャルワーカー 鈴木 亜都佐 氏 参加者：56名、令和3年3月18日（木）
関係機関連絡会運営委員会	1回	市内で高次脳機能障害者の支援を行っている機関（障害者サービス施設、医療機関、行政等）が集まり、関係機関連絡会の企画・運営や情報交換等を行う。

※関係機関連絡会は新型コロナウイルス感染症への対応のためオンライン開催

（障害者福祉課）

12. みどりのこども館

発達が気になる子どもとその親を支援する「地域療育相談室ハビット」、配慮が必要な子どもの通園施設「こども発達支援室ウィズ」が連携をとりながら、乳幼児期を中心に一貫した発達支援を行う。地域開放型事業「おもちゃのぐるりん」を併設している。平成21年4月開館。

みどりのこども館で実施している、ハビットとウィズは、令和2年4月より「武蔵野市児童発達支援センターみどりのこども館」となり、「相談部ハビット」と「通園部ウィズ」として一体化した。国の構造改革特別区域計画（特区制度）を活用し、みどりのこども館全体の療育の質の向上と相談支援の充実を目指していく。

障 害 者 (児) 福 祉

(1)相談部 ハビット (平成 19 年 4 月開設、平成 21 年 4 月にみどりのこども館へ移転)

心身に何らかの発達障害がある子どもに対して、早期からの発達を支援するための療育推進体制を整備し、また障害児の親の不安軽減を図ることを事業目的としており、専門職の職員による事業を実施している。事業内容は療育相談事業・発達支援事業・施設訪問事業を実施、平成 21 年 4 月より親子通園事業を始めた。令和 2 年 12 月には桜堤ケアハウス内にサテライトオフィスを開設した。

スタッフ:社会福祉士・理学療法士・作業療法士・臨床心理士・保育士・言語聴覚士(非常勤)・

医師(非常勤)

年度 内容別件数		28	29	30	元(31)	2
療育相談	新規相談	257	290	265	256	273
	受理面接(初回面接)	223	241	194	205	183
	継続相談	2,023	2,063	2,129	2,083	1,903
施設訪問	保育園・幼稚園	200	131	129	111	121
	0123・ぐるりん	35	20	27	21	0
	その他(学校等)	0	88	109	109	227
発達健診	発達健診 (回数)	197 (15回)	176 (15回)	157 (15回)		
医療相談	医療相談 (回数)	56 (18回)	56 (18回)	56 (18回)	31 (15回)	44 (16回)

※令和元年度より発達健診は母子保健事業へ移管。

親子通園(つぼみ、たんぽぽ、ちゅーりっぷ、みかん、りんご、メロン、なのはな)

年度	グループ数	登録者数	実施回数	延参加数
28	12	73	183	704
29	8	39	111	351
30	5	25	110	346
元(31)	1	4	9	29
2	1	4	9	21

※令和元年度よりたんぽぽ(未歩行児)の実施。他のグループは母子保健事業へ移管。

(障害者福祉課)

(2)通園部 ウィズ(児童発達支援事業)

特別な配慮が必要な未就学児に、日常生活における基本的動作の習得や言語能力の伸張、集団生活への適応など心身の全面的な発達を目指して療育を行う。給食及び自宅から車による送迎を行っている。

年齢別利用者数 (各年度末現在)

年度 年齢	3歳	4歳	5歳	合計
28	4	5	8	17
29	9	4	3	16

障 害 者 (児) 福 祉

30	7	5	4	16
元(31)	7	8	5	20
2	9	5	8	22

——児童福祉法——

(障害者福祉課)

(3)おもちゃのぐるりん(地域開放型事業 平成21年7月10日開設)

いろいろなおもちゃの中から、気に入ったおもちゃで子どもと保護者が一緒に自由に遊ぶことにより親子の「きずな」を育み、楽しい時間を過ごせる場を提供している。また、親同士の交流の場や気軽に子育てや療育の相談ができる場を提供。

・令和2年度開館日数 184日、平均利用者数 12.8人／日(6月まで新型コロナウイルス感染症への対応のため休館)

(各年度末現在)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	その他	合計
28	830	1,505	1,261	956	655	395	159	68	5,829
29	1,358	1,412	1,524	1,154	740	479	162	102	6,931
30	1,099	1,621	1,109	1,470	688	551	198	109	6,845
元(31)	936	1,413	1,040	897	1,023	422	55	123	5,909
2	367	581	403	369	196	352	70	18	2,356

※その他は小学生の兄弟や市外の利用者数(1回だけは利用可としている)

(障害者福祉課)

13. 武蔵野障害者総合センター

心身障害者の就労の場、重度あるいは重複障害者の昼間の通所の場の確保を目的とし、障害者施設の複合施設として平成5年6月開設。

【令和2年度事業実績】

(1)ワークセンターけやき 【障害福祉サービス事業(就労継続支援A型・B型)】

一般企業に就労することの困難な障害者が、作業(仕事)中心の活動をおこない、作業実績に応じて工賃を支給する。

作業内容：印刷、サイン事業、封入封緘作業、製パン、飲食店運営(パールブーケ、カフェ・ル・ブレ、さくらごはん)

利用者数の推移

(単位：人、各年度3月31日現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
利用者数	35	30	36	34	35

障 害 者（児） 福 祉

(2) ワークセンター大地 【障害福祉サービス事業(生活介護)】

知的障害者に作業中心の活動を提供し作業実績に応じて工賃を支給する。それぞれの“はたらくこと”を通して、人とかかわりや様々な経験を積み重ねながら、主体的に生活できるよう支援する。

作業内容：軽作業、創作活動、公園清掃、ポスティング、など。

利用者数の推移

(単位：人、各年度3月31日現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
利用者数	53	54	53	35	36

(3) デイセンター山びこ 【障害福祉サービス事業(生活介護)】

主に重度の知的障害あるいは重複障害の方に様々な作業や創作活動・運動や音楽・学習や機能訓練・社会参加活動・エコ活動などの活動を提供し、一人一人が豊かで安定した生活を送り自己実現できるよう支援する。

利用者数の推移

(単位：人、各年度3月31日現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
利用者数	42	43	30	43	47

(4) デイセンターふれあい 【障害福祉サービス事業（生活介護）】

主に重度の身体障害のある方に、皮細工・織物などの創作・運動・音楽・リハビリなどの活動を行いその人らしい自律を支援する。

利用者数の推移

(単位：人、各年度3月31日現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
利用者数	28	29	29	24	23

(5) 地域生活支援センター びーと 【相談支援事業・地域活動支援センター事業】

Ⅷ－２－(3) に掲載

(障害者福祉課)

14. 武蔵野福祉作業所

(1) 障害福祉サービス事業(生活介護・就労移行支援・B型)

一般企業に就職することが困難な心身障害者に対し、作業及び生活の自立への支援を行う。作業（仕事）中心の活動をおこない、作業実績に応じて工賃を支給する。

作業内容：封入封緘作業、菓子箱組立て、菓子詰め、レストラン運営（やさい食堂七福）、給食配食事業など

(2) 利用者数の推移

(単位：人、各年度3月31日現在)

年度	28	29	30	元(31)	2
利用者数	75	76	74	77	81

(障害者福祉課)

15. 障害者地域生活支援ステーション「わくらす武蔵野」

市内初の入所支援事業を中核とした障害者支援施設が吉祥寺北町に開設した。障害のある方が、「わたしらしく、武蔵野でくらす」ことを実現するため、入所支援や生活介護、短期入所など様々な機能をもった複合施設である。平成 31 年 3 月開設。

(1) 施設入所支援

2 階	ユニット「空鳥」（そらとり）	10 部屋	主に自閉症（強度行動障害を含む）の男性の方
	ユニット「橙月」（とうげつ）	9 部屋	主に自閉症（強度行動障害を含む）の女性の方
1 階	ユニット「藤花」（ふじはな）	10 部屋	主に最重度の知的障害（男女混合）の方
	ユニット「麦風」（むぎかぜ）	9 部屋	主に重症心身障害（男女混合）の方

※ 4 ユニットで構成。この他、各ユニットに短期又はなごみ用の居室が 1 部屋ずつ、「空鳥」「藤花」に体験入所の居室が 1 部屋ずつ。

利用者数の推移 (単位：人、各年度 3 月 31 日現在)

年度	30	元(31)	2
利用者数	2	36	34

(2) 体験入所

利用者数の推移 (単位：人、各年度 3 月 31 日現在)

年度	30	元(31)	2
利用者数	0	4	2

(3) 生活介護(通所利用者)

利用者数の推移 (単位：人、各年度 3 月 31 日現在)

年度	30	元(31)	2
利用者数	0	5	4

(4) 行動援護

利用者数の推移 (単位：人、各年度 3 月 31 日現在)

年度	30	元(31)	2
利用者数	0	1	1

(5) 計画相談

利用者数の推移 (単位：人、各年度 3 月 31 日現在)

年度	30	元(31)	2
利用者数	0	39	39

障 害 者（児） 福 祉

(6) なごみの家・短期入所利用者数

利用者数の推移

(単位：人、各年度3月31日現在)

年度	30	元(31)	2
なごみの家	0	114	31
短期入所	市内	0	42
	市外	0	3
			15
			0

(7) 貸し館事業（地下1階オリーブホールの貸し出し）

貸出件数の推移

(単位：件、各年度3月31日現在)

年度	30	元(31)	2
貸出件数	0	17	13

(障害者福祉課)

16. 放課後等デイサービス事業「パレット」

桜堤ケアハウスデイサービスセンターを転用し、肢体不自由児や医療的ケア児を対象とした放課後等デイサービスを令和2年12月に開始した。

年齢別利用児数

(単位：人、3月31日現在)

年齢区分	小学低学年生	小学高学年生	中学生	高校生	合計
人数（人）	4	4	2	1	11

(障害者福祉課)

17. 特別支援学級

武蔵野市では、子どもたちの発達の状況や障害の状態に応じて適切な教育ができるよう、特別支援学級を設置しています。

(小学校)	第三小学校	ひまわり学級	知的障害児童対象
	第四小学校	はなみずき教室（拠点校）	情緒障害等児童対象（特別支援教室）
	大野田小学校	むらさき学級	知的障害児童対象
	〃	いぶき学級	肢体不自由児童対象
	境南小学校	けやき学級	知的障害児童対象
	〃	いとすぎ学級	病弱児童対象（武蔵野赤十字病院内）
	千川小学校	あさがお教室（拠点校）	情緒障害等児童対象（特別支援教室）
	井之頭小学校	かわせみ教室（拠点校）	情緒障害等児童対象（特別支援教室）
	桜野小学校	こぶし教室（拠点校）	情緒障害等児童対象（特別支援教室）
	〃	こだま学級	難聴・言語障害児童対象（通級）
(中学校)	第一中学校	エコールーム	難聴生徒対象（通級）
	第二中学校	こぶし教室（拠点校）	情緒障害等生徒対象（特別支援教室）
	第四中学校	群咲学級	知的障害生徒対象
	〃	いぶき学級	肢体不自由生徒対象
	第六中学校	いとすぎ学級	病弱生徒対象（武蔵野赤十字病院内）

障 害 者 (児) 福 祉

特別支援学級児童・生徒数（各年５月１日）（単位：人）

学校名	年度 種別	29	30	元(31)	2	3	
第三小学校	知的障害	8	10	11	10	13	
第四小学校	情緒障害等	60	82	88	62	69	特別支援教室（拠点校）
大野田小学校	知的障害	24	28	24	26	26	
	肢体不自由	6	6	3	1	3	
境南小学校	知的障害	19	17	22	20	20	
	病弱	0	0	0	1	0	
千川小学校	情緒障害等	－	－	－	61	70	特別支援教室（拠点校）
井之頭小学校	情緒障害等	36	50	67	57	64	特別支援教室（拠点校）
桜野小学校	情緒障害等	50	63	66	62	72	特別支援教室（拠点校）
	難聴	7	7	8	8	7	（通級）
	言語障害	28	43	50	47	57	（ 〃 ）
小学校合計		197	238	306	339	401	
第一中学校	難聴	2	4	9	12	14	（通級）
第二中学校	情緒障害等	13	11	23	39	45	特別支援教室（拠点校）
第四中学校	知的障害	18	18	24	27	25	
	肢体不自由	1	1	1	2	2	
第六中学校	病弱	0	0	1	0	0	
中学校合計		42	32	34	58	86	
計		229	272	340	397	487	

※平成29年度より、特別支援教室の児童・生徒数は拠点校及び巡回校の合計である。

特別支援教育就学奨励費

市立小・中学校在籍で、以下のいずれかに該当する市内在住の児童・生徒の保護者に対して、学用品費・給食費等の一部を補助する。（通学・通級費を除き、所得制限あり）

- ①特別支援学級に在籍
- ②通級指導学級に通い、交通費がかかっている
- ③法令に定める程度の障害がある

（教育支援課）

IX. 保 健 衛 生

保 健 衛 生

1. 予 防 接 種 事 業

感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を防止するための措置として、予防接種法に基づく定期接種、および、行政措置として任意接種の助成を実施している。

実施種目

種類			対象年齢		接種方法	
					回数	接種間隔
定期接種	A類疾病	ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ 第1期	初回	生後3月から生後90月に至るまで	3回	20日以上、標準的には20日から56日までの間隔
			追加		1回	初回3回目終了後6か月以上の間隔
		ジフテリア 破傷風 第2期	11歳以上13歳未満		1回	
		麻しん風しん 第1期	生後12月から生後24月に至るまで		1回	
		麻しん風しん 第2期	5歳以上7歳未満 (ただし、小学校入学前年の4月1日から3月31日)		1回	
		風しん 追加的対策 第5期	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性を対象に実施する風しん抗体検査で十分な量の風しんの抗体がないことが判明した方		1回	
		日本脳炎	1期 初回	生後6月から生後90月に至るまで	2回	6日以上の間隔
			1期 追加		1回	初回終了後6か月以上の間隔
			2期	9歳以上13歳未満	1回	
		Hib感染症	生後2月から生後60月に至るまで		初回接種年齢によって 1～4回	
		小児用肺炎球菌				
		子宮頸がん	12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子		3回	
		水痘	生後12月から生後36月に至るまで		2回	3か月以上の間隔
		B型肝炎	1歳に至るまで		3回	27日以上の間隔を おいて2回接種した 後、第1回目の注射から 139日以上の間隔を おいて1回接種

		ロタウイルス (令和2年8月生まれから対象。令和2年10月開始。)	経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン	出生6週後から出生24週後まで	2回	27日以上の間隔
			5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン	出生6週後から出生32週後まで	3回	
	B類疾病	高齢者インフルエンザ	・65歳以上 ・60歳から65歳未満で一定の障害を有するもの		毎年度1回	
		高齢者肺炎球菌	・65歳 ・60歳から65歳未満で一定の障害を有するもの 70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳(令和6年3月31日までの経過措置)		生涯で1回	
任意接種	麻しん風しん		定期接種の機会を逸失した18歳(高校3年生に相当する年齢)までの方		1～2回	
	先天性風しん症候群対策	風しん抗体検査	① 19歳以上の女性(妊娠を予定または希望) ② 19歳以上の「妊婦の同居者」 ③ 19歳以上の「①の同居者」		生涯で1回	
		麻しん風しん	① 19歳以上の女性(妊娠を予定または希望し、抗体価が低い方) ② 19歳以上の「妊婦の同居者」(抗体価が低い方) ③ 19歳以上の「①の同居者」(抗体価が低い方)		生涯で1回	
		風しん				
	おたふくかぜ		接種日時点で1歳以上の未就学児		1回	

実施方法 個別接種

周知方法 市報、健康だより、ポスター、個別通知、ホームページ

予防接種実施結果(令和2年度)

種類					A 通知者数	B 実施者数 ※4	コロナ 対応数 ※5 (再掲)	予診 のみ	B／A 実施率 (%)	市内実施 医療機関 数	
定期接種	A類疾病	不活化ポリオ		初回	1回目	-	0	0	0	-	63
					2回目	-	0	0	0	-	
					3回目	-	0	0	0	-	
				追加		-	4	0	0	-	
				計		-	4	0	0	-	
		ジフテリア 百日せき 破傷風第1期 ※1		初回	1回目	-	0	0	0	-	
					2回目	-	0	0	0	-	
					3回目	-	0	0	0	-	
				追加		-	0	0	0	-	
				計		-	0	0	0	-	
		ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ 第1期		初回	1回目	1,089	1,097	0	0	100.7	
					2回目	1,089	1,102	0	1	101.2	
					3回目	1,089	1,091	0	0	100.2	
				追加		1,089	1,212	1	1	111.3	
				計		4,356	4,502	1	2	103.4	

保 健 衛 生

B 類 疾 病	ジフテリア 破傷風第2期		二種混合		1,146	901	18	0	78.6	
	麻しん風しん	第1期		1,086	1,101	1	1	101.4		
		第2期		1,295	1,244	32	0	96.1		
		計		2,381	2,345	33	1	98.5		
	風しん 追加的対策	緊急風しん抗体検査		17,503	1,838	－	－	10.5	※6	
		第5期（MR・風しん）		－	321	－	－	－		
	日本脳炎 ※2	第1期	初回	1回目	1,066	1,290	0	1	121.0	63
				2回目	1,066	1,333	0	0	125.0	
			追加	1,066	1,247	11	0	117.0		
		第2期		1,097	1,088	14	0	99.2		
		計		4,295	4,958	25	1	115.4		
		H i b感染症	初回	1回目	1,089	1,091	0	0	100.2	
	2回目			1,089	1,104	0	0	101.4		
	3回目			1,089	1,130	0	1	103.8		
	追加		1,089	1,181	0	3	108.4			
	計		4,356	4,506	0	4	103.4			
	小児用 肺炎球菌	初回	1回目	1,089	1,089	0	0	100.0		
			2回目	1,089	1,092	0	0	100.3		
			3回目	1,089	1,094	0	1	100.5		
		追加		1,089	1,168	0	2	107.3		
		計		4,356	4,443	0	3	102.0		
	水痘	1回目		1,086	1,109	1	1	102.1		
		2回目		1,086	1,159	14	1	106.7		
		計		2,172	2,268	15	2	104.4		
	B型肝炎	1回目		1,089	1,084	0	0	99.5		
		2回目		1,089	1,089	0	0	100.0		
		3回目		1,089	1,102	8	0	101.2		
		計		3,267	3,275	8	0	100.2		
	ロタウイルス	1回目		619	510	－	0	82.4		
		2回目		619	418	－	0	67.5		
		3回目（5価ワクチンのみ）		－	166	－	0	－		
		計		－	1,094	－	0	－		
	子宮頸がん ※3	1回目		－	134	5	0	－	35	
		2回目		－	99	3	0	－		
		3回目		－	58	3	0	－		
		計		－	291	11	0	－		
	高年齢者インフル エンザ	65歳以上		33,188	21,849	－	16	65.8	105	
		60歳から65歳未満障害者		－	17	－	0	－		
		計		－	21,866	－	16	－		

	高齢者 肺炎球菌	65 歳以上	3,368	841	82	0	25.0	86
		60 歳から 65 歳未満障害者	-	0	0	0	-	
		計	-	841	82	0	-	
任意 接種	麻疹風しん	行政措置	-	42	-	0	-	63
	先天性風しん 症候群対策	風しん抗体検査	-	333	-	-	-	85
		麻疹風しん	-	199	-	-	-	
		風しん	-	9	-	-	-	
	おたふくかぜ		-	1,877	10	0	-	52

- ※1 平成 26 年 12 月に三種混合ワクチンの販売が中止になったことに伴い、平成 28 年 7 月 15 日をもって、国内に存在するすべての三種混合ワクチンが有効期限切れとなった。定期接種の対象者で、まだ接種が完了していない場合は、四種混合に切り替えて接種することとされていた。平成 29 年 1 月に販売が再開された。
- ※2 厚生労働省勧告により平成 17 年 5 月 30 日から積極的勧奨を差し控えていたが、平成 22 年 4 月 1 日から第 1 期初回の積極的勧奨が再開された。平成 23 年 5 月 20 日から、平成 17 年から平成 21 年にかけて接種機会を逸した方も、日本脳炎第 1 期、第 2 期未接種分の予防接種が受けられる特例が設けられている。
- ※3 厚生労働省勧告により平成 25 年 6 月 14 日から積極的勧奨を差し控えている。
- ※4 対象年齢の幅が広いものについては、通知年度内に接種が終了しないため、翌年度以降の実施者数に計上される。
- ※5 実施者数のうち、予防接種法施行令第 1 条の 3 第 2 項に基づき、新型コロナウイルス感染症の発生により、やむを得ず接種を控え、接種機会を逸失した者に対する接種を定期接種として取り扱った数。おたふくかぜ予防接種について、同様の事由で接種機会を逸失した者に対して任意接種の助成を行った数。
- ※6 風しん追加的対策における抗体検査および第 5 期予防接種については、全国の指定医療機関で実施している。

(健康課)

2. 結核予防事業

感染症法に基づき、市民を対象とした若年層胸部検診を実施し結核の早期発見に努めるとともに、予防接種法に基づき、1 歳に至るまでの乳幼児を対象とした BCG 接種を行っている。毎月 2 回保健センターにて集団接種を実施していたが、平成 28 年度から個別医療機関での接種を併用して開始し、平成 29 年度からは完全個別化した。

(1) 予防接種 (BCG)

- ・対象者 1 歳に至るまでの乳幼児
- ・実施方法 個別接種
- ・周知方法 個別通知、市報、健康だより、ホームページ

保 健 衛 生

年度別実施結果

年度 人数	28	29	30	元(31)	2
通知者数	1,283	1,227	1,204	1,138	1,092
B C G接種者数※	1,256	1,255	1,212	1,153	1,088(1)

※通知年度内に接種が終了しない場合は、翌年度以降の実施者数に計上される。

※令和2年度の()内は、予防接種法施行令第1条の3第2項に基づき、新型コロナウイルス感染症の発生により、やむを得ず接種を控え、接種機会を逸失した者に対する接種を定期接種として取り扱った数。

(2) 若年層胸部検診

- ・対象者 15歳～39歳の市民（令和3年3月末時点）
- ・実施方法 （公財）武蔵野健康づくり事業団に委託
- ・周知方法 市報、健康だより、ホームページ
- ・実施時期 6月～3月

年齢別・性別受診内訳（令和2年度）

男性

区分 年齢	受診者数	特になし	経過観察	要精検	精 密 検 査 結 果			
					異常なし	がん以外の疾患	がんであった者	不明
15～19	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24	0	0	0	0	0	0	0	0
25～29	0	0	0	0	0	0	0	0
30～34	0	0	0	0	0	0	0	0
35～39	1	1	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	0	0	0	0	0	0

女性

区分 年齢	受診者数	特になし	経過観察	要精検	精 密 検 査 結 果			
					異常なし	がん以外の疾患	がんであった者	不明
15～19	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24	0	0	0	0	0	0	0	0
25～29	0	0	0	0	0	0	0	0
30～34	3	3	0	0	0	0	0	0
35～39	1	1	0	0	0	0	0	0
合計	4	4	0	0	0	0	0	0

年度別受診者数

年度 区分	28	29	30	元(31)	2
受診者数	23	10	17	12	5
要精密検査者数	2	0	1	0	0

（健康課）

3. 老成人保健事業

平成20年度に「老人保健法」が廃止され、「高齢者の医療の確保に関する法律」及び「健康増進法」の事業に再編された。これらの法の趣旨に従い、健康の増進を図るため、原則として40歳以上の市民に対して、各種の保健サービスを実施している。

(1) 健康手帳の交付

各種健康講座や健康診査の結果を記録し、自らの健康管理・健康保持に役立て、また適切な医療の確保に資するために交付している。

・交付対象者 40歳以上の希望する者

交付数（令和2年度）

交付場所	交付数
健康課	8
吉祥寺市政センター	2
武蔵境市政センター	1
中央市政センター	0
合計	11

(2) 健康教育

生活習慣病の予防と健康増進に関する正しい知識の普及を図るため、市民を対象に実施している。

・周知方法 市報、ホームページ、チラシ、ポスター、SNS（Facebook、Twitter、LINE）

健康講座（令和2年度）

	開催日	講座名	講師	参加人数
1	12月12日（土）	コロナ禍で気になる！ 健康と食事の話	鈴木明子氏 （管理栄養士 ・健康運動指導士）	10
2	1月14日（木）	マスクの下で、 お口の中は大丈夫？	高橋周一氏 （レミントン歯科院長）	※中止し、動画配信
3	2月10日（水）	コロナ禍で気になる！ 健康と食事の話	鈴木明子氏 （管理栄養士 ・健康運動指導士）	10
4	2月18日（木）	コロナ禍で、あなたの骨！ 弱っていませんか？	大久保幸美氏 （保健師）	18
5	3月6日（土）	マスクの下で、 お口の中は大丈夫？	高橋周一氏 （レミントン歯科院長）	29
合計				67

※1月14日（木）開催予定だった講座は、緊急事態宣言の発出を受けて中止。代替として動画を作成し、2月12日（金）から配信。

保 健 衛 生

男女別受講者内訳（令和２年度）

年齢	29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 ～ 54	55 ～ 59	60 ～ 64	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～	不明	計
男	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	3	2	0	9
女	0	2	1	3	2	1	3	4	5	15	9	8	5	0	58
計	0	2	1	4	2	1	4	4	5	17	9	11	7	0	67

年度別受講者数

年度	28	29	30	元(31)	2
回数	3	2	2	2	4
人数	59	58	65	68	67

※令和２年度は、当初予定は５回。緊急事態宣言の発出を受けて１回中止し、動画配信。

健康教育（出張分）

種別	出張先	講師	園数	参加人数
保育所歯科健康教育	市内保育園	市歯科衛生士、 武蔵野市歯科医師 会歯科衛生士	19	804

(3) 健康相談

市民の心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導および助言を行い、家庭における健康管理に役立てる。

- ・実施方法 医師、歯科医師、保健師、管理栄養士等相談担当者による個別相談
- ・周知方法 市報、健康だより、チラシ、ホームページ

※令和２年度は、緊急事態宣言の発出を受けて４月・５月は中止

年度別相談者数

相談名 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
健康なんでも相談	1,231	1,393	1,822	1,985	1,293
健康相談	38	37	50	37	43
歯科健康相談	10	9	9	12	16
合計	1,279	1,439	1,881	2,034	1,352

相談内容（令和２年度）

健康なんでも相談	内容					計
	母子	老・成人	精神	感染症	その他	
面接	235	19	20	0	2	276
電話	529	215	76	191	6	1,017
合計	764	234	96	191	8	1,293

健康相談	男	女	計
	14	29	43
内容	高血圧		3
	脂質異常症		16
	糖尿病		9
	歯周疾患		0
	骨粗鬆症		1
	女性の健康		0
	病態別	肥満	4
		心臓病	2
		じん臓病	6
	その他		14

歯科健康相談		男	女	計
		1	15	16
内容	歯の健診について	0		31
	歯周病について	3		
	噛み合わせについて	2		
	歯の治療について	10		
	入れ歯について	5		
	むし歯について	5		
	その他について	3		
	矯正について	3		

(4) 特定健康診査、後期高齢者医療健康診査、生活保護受給者の健康診査

平成 20 年度より健康診査に関する法律が再編され、特定健康診査の実施が各医療保険者に義務付けられた。特定健康診査では、生活習慣病を発症する原因となる可能性の高いメタボリックシンドロームの該当者及び予備群を発見することを目的とする。

各市町村による健康診査の実施は、75 歳以上の後期高齢者医療制度加入者に関しては、努力義務とされ、医療保険未加入者（生活保護受給者）に関しては、法律再編前に引き続き実施することとされた。

武蔵野市では、健診項目について平成 19 年度までの基本健康診査から大きな変動がないように配慮し対象者ごとに以下の健康診査を一体的に実施した。

①40 歳以上の武蔵野市国民健康保険加入者の特定健康診査：保険年金課より執行委任

②後期高齢者医療制度加入者の健康診査（東京都後期高齢者医療広域連合からの受託事業）

：保険年金課より執行委任

③40 歳以上の生活保護受給者の健康診査

保 健 衛 生

④武蔵野市国民健康保険以外の医療保険加入者に対する特定健康診査以外の独自健診項目（集合契約分に限る）

- ・実施方法 武蔵野市医師会に委託
- ・案内方法 ①市国保加入者及び②後期高齢者医療制度加入者：全員に個別通知
③生活保護受給者及び④その他の医療保険加入者：申込による
- ・実施期間 6月～1月（ただし④その他の医療保険加入者は3月まで）

【年度別実施結果】

40～74 歳

実施結果 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
所見なし	1,074	1,038	1,007	926	753
要観察	3,611	3,452	3,433	3,238	2,697
要医療	7,679	7,365	7,293	7,083	6,320
合計	12,364	11,855	11,733	11,247	9,770

75 歳以上

実施結果 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
所見なし	190	214	221	193	169
要観察	1,413	1,488	1,530	1,418	1,373
要医療	7,847	7,934	7,901	8,010	7,363
合計	9,450	9,636	9,652	9,621	8,905

【健診種別実施結果】

①武蔵野市国民健康保険加入者の特定健康診査

実施結果 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
所見なし	968	948	920	859	682
要観察	3,446	3,239	3,229	3,054	2,523
要医療	7,444	7,167	7,163	6,889	6,120
合計	11,858	11,354	11,312	10,802	9,325

②後期高齢者医療制度加入者の健康診査

実施結果 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
所見なし	181	196	206	176	162
要観察	1,322	1,422	1,445	1,372	1,314
要医療	7,487	7,555	7,498	7,696	7,100
合計	8,990	9,173	9,149	9,244	8,576

③生活保護受給者の健康診査

年度 実施結果	28	29	30	元(31)	2
所見なし	11	6	10	8	6
要観察	44	47	55	35	40
要医療	236	243	213	223	194
合計	291	296	278	266	240

④集合契約分の健康診査

年度 実施結果	28	29	30	元(31)	2
所見なし	104	102	92	76	72
要観察	211	232	234	195	193
要医療	359	334	320	285	269
合計	674	668	646	556	534

(5) 若年層健康診査

より若い年代のうちから生活習慣病対策をするきっかけとしてもらうため、特定健康診査の対象となる前の年齢の市民に対して実施。令和2年度に、対象年齢を拡大し、15歳以上とした。

- ・対象者 15～39歳の市民（令和元年度までは30～39歳の市民）
- ・実施方法 武蔵野市医師会に委託、4月～5月
(令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため4月～7月、12月～3月に実施)
- ・周知方法 市報、健康だより、ポスター、ホームページ

年度別実施結果

年度 実施結果	28	29	30	元(31)	2
所見なし	236	415	447	487	298
要観察	122	197	268	298	189
要医療	42	84	111	139	105
合計	400	696	826	924	592

年齢階層別健康診査受診者数（令和2年度）

区分 年齢	対象年齢人口 (令和2年4月1日)			受診者数			対象年齢人口に対する受診率 (%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
15～19	2,741	2,691	5,432	1	2	3	0.04	0.07	0.06
20～24	4,073	4,410	8,483	8	11	19	0.20	0.25	0.22
25～29	4,961	5,088	10,049	20	35	55	0.40	0.69	0.55
30～34	5,167	5,153	10,320	68	161	229	1.32	3.12	2.22
35～39	5,497	5,661	11,158	80	205	285	1.46	3.62	2.55
小計	22,439	23,003	45,442	177	414	591	0.79	1.80	1.30

保 健 衛 生

40～44	5,746	5,918	11,664	208	312	520	3.62	5.27	4.46
45～49	5,965	6,364	12,329	254	367	621	4.26	5.77	5.04
50～54	5,376	5,548	10,924	294	396	690	5.47	7.14	6.32
55～59	4,610	4,707	9,317	295	591	886	6.40	12.56	9.51
60～64	3,718	3,912	7,630	444	765	1,209	11.94	19.56	15.85
65～69	3,433	3,729	7,162	846	1,358	2,204	24.64	36.42	30.77
70～74	3,690	4,296	7,986	1,478	2,163	3,641	40.05	50.35	45.59
小計	32,538	34,474	67,012	3,819	5,952	9,771	11.74	17.27	14.58
75～79	2,641	3,630	6,271	1,387	2,070	3,457	52.52	57.02	55.13
80～84	1,905	2,910	4,815	1,049	1,629	2,678	55.07	55.98	55.62
85～89	1,339	2,462	3,801	768	1,167	1,935	57.36	47.40	50.91
90歳以上	661	1,990	2,651	274	561	835	41.45	28.19	31.50
小計	6,546	10,992	17,538	3,478	5,427	8,905	53.13	49.37	50.78
合計	61,523	68,469	129,992	7,474	11,793	19,267	12.15	17.22	14.82

(6) 特定保健指導

特定健康診査を実施した結果、生活習慣病リスクが出現し始めた対象者に対し、リスクに応じて生活習慣改善に向けた支援を行った。（保険年金課より執行委任）

- ・対象者 武蔵野市国民健康保険加入者のうち、特定健康診査に基づく階層化の結果、保健指導の必要ありとされた者
- ・実施方法 （公財）武蔵野健康づくり事業団に委託
- ・案内方法 対象者を優先順位付けし、上位の者から個別通知

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により対象者の中に一部令和元年度対象者も含む。

特定保健指導実施状況

年度	動機付け支援			積極的支援		
	対象者	初回面談 実施人数	初回面談 実施率（％）	対象者	初回面談 実施人数	初回面談 実施率（％）
28	905	168	18.6	236	35	14.8
29	840	137	16.3	252	45	17.9
30	791	110	13.9	215	30	14.0
元(31)	605	77	12.7	158	19	12.0
2	896	102	11.4	239	26	10.9

(7) 若年層保健指導

若年層健康診査を実施した結果、生活習慣改善を要すると判断されたものに対し、健康教育として個別に情報提供資料を送付し、啓発を行った。

- ・対象者 若年層健康診査受診者の30～39歳のうち、メタボリックシンドローム判定で基準該当、予備群該当した者
- ・実施方法 （公財）武蔵野健康づくり事業団に委託

若年層保健指導実施状況

年度	2
対象者	39

(8)眼科健康診査

平成19年度までは基本健康診査の健診項目の一部として実施していた眼科健康診査を、平成20年度に40歳以上の市民であれば自己負担金500円で誰でも受診できる独立した検査とした。

- ・対象者 40歳以上の市民
- ・実施方法 武蔵野市医師会に委託
- ・実施期間 6月～1月（一部3月末まで）
- ・案内方法 市の健康診査受診者：健診実施機関窓口で受診票を交付
上記以外：全員に個別通知

年度別実施結果

年度 実施結果	28	29	30	元(31)	2
所見なし	4,856	4,768	4,557	4,372	3,900
要観察	10,326	10,319	10,406	10,210	8,920
要医療	3,023	2,854	2,833	2,758	2,441
合計	18,205	17,941	17,796	17,340	15,261

(9)胃がんハイリスク検査

胃がんハイリスク検査は、血液検査によりピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮度を調べ、両者の値の組み合わせで将来の胃がん発症のリスクを判定する検査法。平成27年度の6月から個別を、9月から集団検査を開始した。令和元年度をもって事業を終了した。

- ・対象者 市民 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳
- ・実施方法 （公財）武蔵野健康づくり事業団に委託（集団）、健康診査と同時実施（個別）
- ・周知方法 市報、健康だより、ホームページ

胃がんハイリスク検査年度別受診者数

年度 区分	受診者		
	個別	集団	計
28	2,046	96	2,142
29	2,161	100	2,261
30	2,070	81	2,151
元(31)	1,804	60	1,864

(10)胃がん検診

がんの中で多いと言われる胃がんは、早期に発見し治療に結びつけることが予防上大変重要な課題である。このため胃がんの検診を実施し、がんの予防と正しい知識の普及に努めている。

保 健 衛 生

①胃がんエックス線検診

- ・対象者 35歳以上の市民（令和3年3月31日時点）
- ・実施方法 集団方式（（公財）武蔵野健康づくり事業団に委託）
※胃がんエックス線・肺がんセット検診、40歳からの女性のためのがん検診（乳がん・胃がんエックス線・肺がんセット検診）又は胃がんエックス線検診単独
- ・実施内容 問診、胃部エックス線検査
- ・周知方法 市報、健康だより、勧奨通知、ホームページ
- ・実施時期 通年

※令和2年度は、緊急事態宣言の発出を受けて4月の一部と5月の実施を中止し、12月に日程を追加した。また、新型コロナウイルス感染症への対応のため集団方式で行う検診の勧奨を中止した（6月分～3月分）。

②胃がん内視鏡検診

- ・対象者 50歳以上偶数年齢の市民（令和3年3月31日時点）
- ・実施方法 個別方式（武蔵野市医師会に委託）
- ・実施内容 問診、胃内視鏡検査
- ・周知方法 市報、健康だより、勧奨通知、ホームページ
- ・実施時期 6月～2月

※令和2年度から個別方式で胃がん内視鏡検診を開始。

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、開始日を当初予定の6月1日から6月15日に延期した。

年度別受診者数

区分 年度	①胃がんエックス線検診			②胃がん内視鏡検診		
	対象年齢人口	受診者数	受診割合	対象年齢人口	受診者数	受診割合
28	92,938	600	0.6	－	－	－
29	93,775	516	0.6	－	－	－
30	93,763	877	0.9	－	－	－
元(31)	94,845	879	0.9	－	－	－
2	96,408	667	0.7	61,438	418	0.7

※都に報告する受診率の算出方法は、（前年度受診者数＋当該年度受診者数－2年連続受診者数）／対象者数×100（対象者数＝50歳以上の人口×対象人口率〈51.3%〉）であり、令和2年度の受診率は、4.0%である。

年度別受診内訳

区分 年度	①胃がんエックス線検診		②胃がん内視鏡検診	
	要精検者	要精検率	要精検者	要精検率
28	32	5.3	－	－
29	12	2.3	－	－
30	47	5.4	－	－
元(31)	29	3.3	－	－
2	11	1.6	45	10.8

※がん検診の事業評価に必要なプロセス指標である「要精検率」を掲載（都に報告する数値）

※都に報告する数値は50歳以上の者であり、胃がんエックス線検診の令和2年度の受診者数は383人、要精検者数は9人、要精検率は2.3%である。

年齢別・性別受診内訳（令和２年度・胃がんエックス線検診）

男性

区分 年齢	受診者	精検不要	要経過観察	要精検
35～39	21	19	2	0
40～44	36	27	9	0
45～49	23	15	8	0
50～54	28	22	5	1
55～59	30	19	11	0
60～64	34	18	14	2
65～69	33	14	18	1
70～74	18	10	8	0
75～79	8	5	3	0
80歳以上	5	2	3	0
計	236	151	81	4

女性

区分 年齢	受診者	精検不要	要経過観察	要精検
35～39	34	28	6	0
40～44	78	70	6	2
45～49	92	71	21	0
50～54	51	45	6	0
55～59	56	43	13	0
60～64	54	33	18	3
65～69	35	25	9	1
70～74	19	8	10	1
75～79	10	5	5	0
80歳以上	2	0	2	0
計	431	328	96	7

精密検査結果（令和２年度に追跡調査を実施した、令和元年度の結果・胃がんエックス線検診）

男性

区分 年齢	要精検者	異常を認めず	がんであった者	がん疑い又は未確定	がん以外の疾患	不明
35～39	0	0	0	0	0	0
40～44	0	0	0	0	0	0
45～49	1	0	0	0	1	0
50～54	0	0	0	0	0	0
55～59	7	3	0	0	4	0
60～64	4	3	0	0	1	0

保 健 衛 生

65～69	2	0	1	0	1	0
70～74	1	1	0	0	0	0
75～79	1	1	0	0	0	0
80歳以上	1	0	0	0	1	0
計	17	8	1	0	8	0

女性

区分 年齢	要精検者	異常を 認めず	がんで あった者	がん疑い 又は 未確定	がん以外 の 疾患	不明
35～39	0	0	0	0	0	0
40～44	5	0	0	0	4	1
45～49	2	0	0	0	2	0
50～54	3	0	0	0	2	1
55～59	2	2	0	0	0	0
60～64	0	0	0	0	0	0
65～69	0	0	0	0	0	0
70～74	0	0	0	0	0	0
75～79	0	0	0	0	0	0
80歳以上	0	0	0	0	0	0
計	12	2	0	0	8	2

(11) 乳がん検診

① 乳がん検診

生活様式、食生活の欧米化に伴い、増加の傾向にある乳がんの検診を実施し、がんを早期発見することにより早期治療を促し、女性の健康の保持向上に寄与することを目的とする。

- ・対象者 40歳以上の女性市民（令和3年3月末時点）で前年度に市の乳がん検診を受診していない者
- ・実施方法 集団方式（（公財）武蔵野健康づくり事業団に委託）
※40歳からの女性のためのがん検診（乳がん・胃がんエックス線・肺がんセット検診）
個別方式（武蔵野市医師会に委託）
- ・実施内容 問診、乳房エックス線検査（マンモグラフィ）
※平成22年度から偶数年齢、奇数年齢の受診区分を廃止
※平成24年度から国の指針に合わせ視触診単独検診を廃止し、2年に1回の検診に変更
※平成28年度から視触診を廃止
※令和元年度から申込制を廃止し、対象者全員に受診券シールを送付
※令和元年度から集団方式で40歳からの女性のためのがん検診（乳がん・胃がんエックス線・肺がんセット検診）を開始
- ・周知方法 市報、健康だより、勧奨通知、ホームページ
- ・実施時期 6月～2月

②新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業

従来実施する乳がん検診において、特定の条件に該当する女性に対して、検診手帳及びがん検診無料クーポン券を送付し、受診促進を図る。

- ・基準日 4月20日
- ・対象者 前年度40歳に達した女性市民
- ・実施方法 集団方式（（公財）武蔵野健康づくり事業団に委託）
※40歳からの女性のためのがん検診（乳がん・胃がんエックス線・肺がんセット検診）
個別方式（武蔵野市医師会に委託）
- ・実施内容 問診、乳房エックス線検査（マンモグラフィ）
- ・周知方法 市報、ホームページ、対象者にクーポン券・検診手帳・受診案内を直接送付
- ・実施時期 6月～2月

年度別受診者数

区分 年度	対象年齢人口	受診者数	受診割合
28	43,783 (1,198)	2,179 (215)	5.0 (17.9)
29	44,292 (1,160)	1,879 (198)	4.2 (17.1)
30	44,280 (1,177)	3,149 (150)	7.1 (12.7)
元(31)	44,931 (1,224)	4,431 (225)	9.9 (18.4)
2	45,913 (1,153)	3,490 (148)	7.6 (12.8)

※カッコ内は、新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業対象者（内数）

※都に報告する受診率の算出方法は、（前年度受診者数＋当該年度受診者数－2年連続受診者数）／対象者数×100（対象者数＝40歳以上の人口（女性）×対象人口率〈64.1%〉）であり、令和2年度の受診率は、26.8%である。

年度別受診内容

区分 年度	受診者数			要精検者数			要精検率
	集団	個別	計	集団	個別	計	
28	－	2,179	2,179	－	226	226	10.4
29	－	1,879	1,879	－	164	164	8.7
30	－	3,149	3,149	－	223	223	7.1
元(31)	38	4,393	4,431	2	316	318	7.2
2	166	3,324	3,490	12	182	194	5.6

※令和元年度から集団方式で40歳からの女性のためのがん検診（乳がん・胃がんエックス線・肺がんセット検診）を開始。

保 健 衛 生

精密検査結果（令和２年度に追跡調査を実施した、令和元年度の結果）

区分 年齢	要精検者	異常を 認めず	がんで あった者	がん疑い 又は 未確定	がん以外 の 疾患	不明
40～44	32	11	1	3	7	10
45～49	51	17	2	3	15	14
50～54	37	16	1	6	8	6
55～59	32	11	3	2	9	7
60～64	17	9	0	1	3	4
65～69	39	22	4	4	5	4
70～74	46	29	4	4	5	4
75～79	32	18	4	2	6	2
80歳以上	32	16	3	2	6	5
計	318	149	22	27	64	56

（12）子宮（頸部・体部）がん検診

子宮（頸部・体部）がんの検診を実施し、がんを早期に発見することにより早期治療を促し、女性の健康の保持向上に寄与することを目的とする。

- ・対象者 20歳以上の女性市民（令和３年３月末時点）で前年度に市の子宮がん検診を受診していない者
- ・実施方法 個別方式（武蔵野市医師会に委託）
- ・実施内容 ①問診・視診・内診・細胞採取：武蔵野市医師会（15 医療機関）に委託
②細胞診判定・HPV－DNA検査：（株）LSI メディエンスに委託
※平成 22 年度から国の指針に合わせ 2 年に 1 回の検診に変更
※平成 27 年度から、液状検体法及び HPV－DNA 検査を導入
- ・周知方法 市報、健康だより、勧奨通知、ホームページ
- ・実施時期 6 月～12 月
※例年は 5 月から 10 月まで。令和 2 年度は、緊急事態宣言の発出を受けて開始日を延期。
また、受診控えを考慮して実施期間を延長。
- ・その他 原則子宮頸部の検診だが、医師が必要と認める者には子宮体部の検診も実施

年度別受診者数

区分 年度	対象年齢人口	受診者数	受診割合
28	64, 496	6, 252	9. 7
29	64, 820	7, 250	11. 2
30	64, 808	6, 829	10. 5
元(31)	65, 408	7, 710	11. 8
2	65, 965	6, 934	10. 5

※都に報告する受診率の算出方法は、（前年度受診者数＋当該年度受診者数－2 年連続受診者数）／対象者数×100（対象者数＝20 歳以上の人口（女性）×対象人口率（59. 9%））であり、令和 2 年度の受診率は、37. 1%である。

年度別受診内訳

区分 年度	受診者数	要精検者数	要精検率
28	頸がん 6,252 体がん 1,782	頸がん 252 体がん 12	頸がん 4.0 体がん 0.7
29	頸がん 7,250 体がん 2,428	頸がん 255 体がん 22	頸がん 3.5 体がん 0.9
30	頸がん 6,829 体がん 1,495	頸がん 200 体がん 9	頸がん 2.9 体がん 0.6
元(31)	頸がん 7,710 体がん 1,808	頸がん 250 体がん 16	頸がん 3.2 体がん 0.9
2	頸がん 6,934 体がん 1,370	頸がん 270 体がん 14	頸がん 3.9 体がん 1.0

精密検査結果（令和2年度に追跡調査を実施した、令和元年度の結果）

区分 年齢	要精検者	異常を 認めず	がんで あった者	AIS 又は CIN	がん疑い 又は 未確定	がん、 AIS、CIN 以外の 疾患	不明
20～24	13	1	0	3	2	0	7
25～29	48	1	0	21	1	2	23
30～34	38	3	0	20	1	0	14
35～39	46	3	0	17	0	0	26
40～44	41	2	1	9	0	0	29
45～49	25	0	0	9	1	0	15
50～54	16	0	0	4	0	0	12
55～59	6	0	0	0	0	0	6
60～64	9	1	0	3	0	0	5
65～69	5	1	0	0	0	0	4
70～74	1	0	0	1	0	0	0
75～79	2	0	0	1	0	0	1
80歳以上	0	0	0	0	0	0	0
計	250	12	1	88	5	2	142

(13) 肺がん検診

肺がんは、死亡率が高く、罹患者は今後も増加する傾向と予測される。このため、肺がんの検診を実施し、肺がんの早期発見、早期治療および正しい知識の普及に努めている。

・対象者 40歳以上の市民（令和3年3月末時点）

・実施方法 集団方式（（公財）武蔵野健康づくり事業団に委託）

※胃がんエックス線・肺がんセット検診、40歳からの女性のためのがん検診（乳がん・胃がんエックス線・肺がんセット検診）

個別方式（武蔵野市医師会に委託）

※令和元年度から個別方式を開始

保 健 衛 生

- ・実施内容 問診、胸部エックス線検査、喀痰細胞診
- ・周知方法 市報、健康だより、勧奨通知、ホームページ
- ・実施時期 通年

※緊急事態宣言の発出を受け、集団方式については、4月の一部と5月の実施を中止し、12月に日程を追加した。

年度別受診者数

区分 年度	対象年齢人口	受診者	受診割合
28	81,351	287	0.4
29	82,270	302	0.4
30	82,258	769	0.9
元(31)	83,453	1,283	1.5
2	85,356	1,202	1.4

※都に報告する受診率の算出方法は、当該年度受診者数／対象者数×100（対象者数＝40歳以上の人口×対象人口率（55.6%））であり、令和2年度の受診率は、2.5%である。

年度別受診内訳

区分 年度	受診者数			有所見者数			有所見率
	集団	個別	計	集団	個別	計	
28	287	－	287	69	－	69	24.0
29	302	－	302	24	－	24	7.9
30	769	－	769	108	－	108	14.0
	受診者数			要精検者数			要精検率
	集団	個別	計	集団	個別	計	
元(31)	695	588	1,283	10	35	45	3.5
2	513	689	1,202	9	19	28	2.3

※令和元年度から個別方式を開始。

※令和元年度から、がん検診の事業評価に必要なプロセス指標である「要精検率」を掲載する（都に報告する数値）。

年度別受診内訳（検査項目別）

区分 年度	胸部エックス線検査 及び喀痰細胞診		胸部エックス線検査のみ		合計
	男	女	男	女	
28	36	11	66	174	287
29	21	6	95	180	302
30	64	10	251	444	769
元(31)	174	27	512	570	1,283
2	165	10	396	631	1,202

年齢別・性別受診内訳（令和２年度）

男性

区分 年齢	受診者	特になし	経過観察	要精密検査	判定不能
40～44	64	58	6	0	0
45～49	24	19	3	2	0
50～54	35	27	6	2	0
55～59	29	22	6	1	0
60～64	88	58	21	9	0
65～69	143	108	20	15	0
70～74	88	50	30	8	0
75～79	54	25	17	12	0
80歳以上	36	21	12	3	0
計	561	388	121	52	0

※「要精密検査」は、肺がん以外の疑いも含まれている。

女性

区分 年齢	受診者	特になし	経過観察	要精密検査	判定不能
40～44	131	119	10	2	0
45～49	94	85	6	3	0
50～54	61	52	7	2	0
55～59	61	51	8	2	0
60～64	116	88	21	7	0
65～69	128	95	23	10	0
70～74	24	16	6	2	0
75～79	16	13	3	0	0
80歳以上	10	4	4	2	0
計	641	523	88	30	0

※「要精密検査」は、肺がん以外の疑いも含まれている。

精密検査結果（令和２年度に追跡調査を実施した、令和元年度の結果）

男性

区分 年齢	要精検者	異常を認めず	がんであった者	がん疑い又は未確定	がん以外の疾患	不明
40～44	0	0	0	0	0	0
45～49	1	0	0	0	1	0
50～54	2	1	0	0	1	0
55～59	3	0	0	2	1	0
60～64	4	1	0	1	2	0

保 健 衛 生

65～69	7	5	0	1	1	0
70～74	6	3	0	0	2	1
75～79	3	0	1	0	2	0
80歳以上	6	1	1	1	2	1
計	32	11	2	5	12	2

女性

区分 年齢	要精検者	異常を 認めず	がんで あった者	がん疑い 又は 未確定	がん以外 の 疾患	不明
40～44	0	0	0	0	0	0
45～49	1	1	0	0	0	0
50～54	1	1	0	0	0	0
55～59	3	2	0	0	0	1
60～64	2	1	0	0	1	0
65～69	1	0	0	0	0	1
70～74	3	1	0	1	1	0
75～79	1	1	0	0	0	0
80歳以上	1	1	0	0	0	0
計	13	8	0	1	2	2

(14) 大腸がん検診

大腸がんは、食事の欧米化等にもない現在増加傾向にあり、今後も増加すると予測される。このため大腸がんの検診を実施し、早期発見、早期治療および正しい知識の普及に努めている。

- ・対象者 40歳以上の市民（令和3年3月末時点）
- ・実施方法 集団方式（（公財）武蔵野健康づくり事業団に委託、年2回実施）
個別方式（武蔵野市医師会に委託、健康診査と同時実施）
- ・実施内容 問診、便潜血検査（2日法）
- ・周知方法 市報、健康だより、勧奨通知、ホームページ
- ・実施時期 集団方式 10月・11月
個別方式 6月～3月

年度別受診者数

区分 年度	対象年齢人口	受診者			受診割合
		集団	個別	合計	
28	81,351	488	20,376	20,864	25.6
29	82,270	430	20,076	20,506	24.9
30	82,258	476	19,964	20,440	24.8
元(31)	83,453	418	19,460	19,878	23.8
2	85,356	613	17,481	18,094	21.2

※都に報告する受診率の算出方法は、当該年度受診者数／対象者数×100（対象者数＝40歳以上の人口×対象人口率（56.2％））であり、令和2年度の受診率は、37.7%である。

年度別受診内訳

区分 年度	受診者数			要精検者数			要精検率
	集団	個別	計	集団	個別	計	
28	488	20,376	20,864	－	－	－	－
29	430	20,076	20,506	－	－	－	－
30	476	19,964	20,440	－	－	－	－
元(31)	418	19,460	19,878	16	1,485	1,501	7.6
2	613	17,481	18,094	27	1,295	1,322	7.3

年齢別・性別受診内訳（令和2年度）

男性

区分 年齢	受診者	特になし	要精検
40～44	225	218	7
45～49	277	261	16
50～54	322	304	18
55～59	316	295	21
60～64	460	429	31
65～69	816	744	72
70～74	1,408	1,300	108
75～79	1,316	1,200	116
80歳以上	1,891	1,661	230
計	7,031	6,412	619

女性

区分 年齢	受診者	特になし	要精検
40～44	392	375	17
45～49	433	415	18
50～54	452	433	19
55～59	644	626	18
60～64	807	775	32
65～69	1,331	1,279	52
70～74	2,068	1,958	110
75～79	1,968	1,844	124
80歳以上	2,968	2,655	313
計	11,063	10,360	703

保 健 衛 生

精密検査結果（令和２年度に追跡調査を実施した、令和元年度の結果）

男性

区分 年齢	要精検者	異常を 認めず	がんで あった者	がん疑い 又は 未確定	腺腫の あった者	がん以外 の疾患	不明
40～44	13	2	0	0	2	1	8
45～49	20	2	0	0	1	5	12
50～54	19	4	0	0	2	3	10
55～59	25	1	0	0	6	1	17
60～64	30	3	1	0	6	2	18
65～69	63	11	2	0	20	2	28
70～74	135	16	2	0	30	3	84
75～79	126	12	4	1	35	10	64
80歳以上	243	27	5	0	44	8	159
計	674	78	14	1	145	35	401

女性

区分 年齢	要精検者	異常を 認めず	がんで あった者	がん疑い 又は 未確定	腺腫の あった者	がん以外 の疾患	不明
40～44	19	5	1	0	0	0	13
45～49	25	4	0	0	4	0	17
50～54	23	1	1	0	6	2	13
55～59	23	8	0	1	5	1	8
60～64	34	5	1	0	8	3	17
65～69	69	9	1	0	16	2	41
70～74	122	23	5	0	30	4	60
75～79	149	19	2	1	35	14	78
80歳以上	363	36	9	1	43	10	264
計	827	110	20	3	147	36	511

(15) 肝炎ウイルス検診

肝炎（ウイルス性肝炎）の持続感染者は、B型が110万人～140万人、C型が190万人～230万人存在すると推定されているが、感染時期が明確ではないことや自覚症状がないことが多いため、適切な時期に治療を受ける機会がなく、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行する感染者が多いことが問題となっている。肝炎ウイルス検診を実施し、早期発見、早期治療及び正しい知識の普及に努めている。

- ・対象者 40歳以上の市民で過去に肝炎ウイルス検診を受診していない者
- ・実施方法 （公財）武蔵野健康づくり事業団に委託、健康診査を同時実施
- ・周知方法 市報、健康だより、ホームページ

※令和２年度から（公財）武蔵野健康づくり事業団で実施する集団検診を個別検診に変更

年齢別・性別受診内訳（令和２年度）

男性

年齢 \ 区分	受診者	B型		C型			
		陽性	陰性	①	②	③	④
40～44	81	0	81	0	0	0	81
45～49	34	0	34	0	0	0	34
50～54	31	0	31	0	0	0	31
55～59	30	0	30	0	0	0	30
60～64	55	1	54	0	0	1	54
65～69	105	1	104	0	0	0	105
70～74	78	1	77	0	0	2	76
75～79	57	0	57	0	0	1	56
80歳以上	29	0	29	0	1	1	27
合計	500	3	497	0	1	5	494

女性

年齢 \ 区分	受診者	B型		C型			
		陽性	陰性	①	②	③	④
40～44	146	2	144	0	0	0	146
45～49	54	0	54	0	0	0	54
50～54	45	0	45	0	0	0	45
55～59	50	0	50	0	0	0	50
60～64	61	0	61	0	0	0	61
65～69	83	0	83	0	0	0	83
70～74	55	0	55	0	0	1	54
75～79	51	0	51	0	0	1	50
80歳以上	67	1	66	0	0	1	66
合計	612	3	609	0	0	3	609

※受診者数は、B型もしくはC型どちらか一方のみの場合も含む。

※C型肝炎ウイルス検診の判定

①②…「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定

③④…「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定

肝炎ウイルス検診年度別受診者数

年度 \ 区分	受診者		
	個別	集団	計
28	1,387	23	1,410
29	1,228	14	1,242

保 健 衛 生

30	1,341	29	1,370
元(31)	1,293	15	1,308
2	1,112	-	1,112

(健康課)

4. 骨粗しょう症予防検診事業

高齢社会の到来により、骨折等の基礎疾患となる骨粗しょう症の増加が予想されることから、骨量減少者を早期発見し、その予防対策を指導することによって骨折の発症を未然に防ぐ。

- ・対象者 令和2年4月1日時点で20歳から70歳までの5歳きざみの年齢に達した女性市民
- ・実施方法 (公財)武蔵野健康づくり事業団に委託。年2回4日間、定員280名/回

※当初は4月及び9月に実施予定であったが、緊急事態宣言が発出されたことを受けて4月は中止し8月に振替実施。9月は予定通り実施。

- ・実施事項 問診、骨塩定量検査

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、集団で行う健康教育・事後指導を実施せず、受診者全員に骨粗しょう症予防に関するパンフレットを配付、要精検者に紹介状を交付した。

- ・周知方法 市報、健康だより、勧奨通知、ホームページ、SNS (FACEBOOK・Twitter・LINE)

年度別健診実施結果

区分 年度	受診者	異常なし	要予防者	要精検者
28	380	153	130	97
29	425	161	172	92
30	386	137	160	89
元(31)	326	114	140	72
2	512	203	204	105

年度別事後指導結果

内訳 年度	異常なし (希望者)		要予防 (希望者)		要精検者		合計	
	対象者	出席者	対象者	出席者	対象者	出席者	対象者	出席者
28	153	3	130	13	97	69	380	85
29	161	3	172	11	92	62	425	76
30	137	1	160	23	89	67	386	91
元(31)	114	2	140	28	72	52	326	82
2	-	-	-	-	-	-	-	-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため集団で行う事後指導を実施せず、要精検者に紹介状を交付した。

(健康課)

5. 母子保健事業

母性及び乳幼児の健康保持並びに増進を図ることを目的とした母子保健法の趣旨に基づき、多摩府中保健所と連携しながら、武蔵野市医師会、武蔵野市歯科医師会、武蔵野市助産師会の協力を得て乳幼児の健康診査、母子の保健指導、相談事業などを実施している。

(1) 母子健康手帳の交付

母性保健及び健やかな出産のため、母子健康手帳を交付する。妊娠届出書を提出した妊婦（転入含む）に対し、市の母子保健サービスの紹介や妊娠中の過ごし方等について、保健師等による妊婦健康相談（ゆりかごむさしの面接）を実施する。

母子健康手帳交付数（令和2年度）

交付場所 分類		健康課	子ども家庭 支援センター	吉祥寺市政 センター	中央市政 センター	武蔵境市政 センター	計
妊娠交付	満 11 週以内	715	164	101	59	123	1,162
	満 12～19 週	9	7	5	4	3	28
	満 20～27 週	3	4	0	0	0	7
	満 28 週以上	3	1	0	0	0	4
	不詳	0	1	0	0	0	1
	妊婦数計	730	177	106	63	126	1,202
双胎		4	1	3	2	3	13
出生後交付		1	0	0	0	0	1
海外出生後交付		9	1	0	0	0	10
再交付		10	0	1	0	0	11
交付数計 (=妊娠届出書枚数)		754	179	110	65	129	1,237

年度別交付者数

年度 人数	28	29	30	元(31)	2
妊娠届出人数	1,337	1,271	1,225	1,215	1,202
交付数	1,479	1,315	1,275	1,249	1,237

※妊娠届出人数には転入を含まない。

※交付数には双胎、出生後交付、海外出生後交付、再交付を含む。

年度別妊婦面接者数

年度	28	29	30	元(31)	2
面接者数	873	867	900	1,168	1,165

※平成28年度から、子ども家庭支援センターでも妊婦面接を実施。

※令和元年度から、「ゆりかごむさしの面接」として実施。

※平成31年4月1日以降、「ゆりかごむさしの面接」を受けた方に対し、子ども・子育て応援券を配付。（令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、通常の1万円分に2万円分（東京都補助1万円分、市単独事業1万円分）を上乗せし、3万円分を配付。）（子ども政策課【現】子ども子育て支援課）共管）

保 健 衛 生

(2) 妊婦健康診査・新生児聴覚検査

① 妊婦健康診査

妊産婦及び乳児の死亡率の低下を図るとともに、流・早産、妊娠高血圧症候群、子宮内胎児発育遅延の防止等、母・児の障害予防を目的として実施する。

- ・対象者 妊婦（市民）
- ・実施方法 都内の委託医療機関において実施。医師の診断により必要に応じて精密健診も実施する。
- ・周知方法 母子健康手帳交付時に受診票を交付

② 新生児聴覚検査

新生児の聴覚障害の早期発見及び早期療養を図り、もって聴覚障害による音声言語発達等への影響を抑制することを目的として実施する。

- ・対象者 生後50日未満の新生児（市民）
- ・実施方法 都内の委託医療機関において実施
- ・周知方法 母子健康手帳交付時に受診票を交付

年度別実施結果

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
1 回目	1, 334	1, 225	1, 183	1, 159	1, 142
2 回目～14 回目	13, 362	11, 888	11, 820	11, 627	11, 244
1 回目～14 回目計	14, 696	13, 113	13, 003	12, 786	12, 386
超音波検査	1, 264	1, 124	1, 031	1, 022	965
子宮頸がん検診	1, 131	1, 178	1, 123	1, 108	1, 098
新生児聴覚検査	-	-	-	579	817

※平成20年4月から受診票交付枚数を5枚に、21年4月から受診票交付枚数を14枚に増やした。平成24年度から超音波検査の年齢要件を撤廃。平成28年度から子宮頸がん検診への助成を開始。令和元年度から新生児聴覚検査への助成を開始。

③ 妊婦健康診査受診費助成

東京都外の医療機関等又は助産所における妊婦健康診査を受診する妊婦に対し、妊婦健康診査に要する費用の一部を助成する。

年度別交付人数

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
都外医療機関等	306	292	319	282	247
助産所	8	11	11	6	7

④ 新生児聴覚検査受診費助成

東京都外の医療機関等における新生児聴覚検査を受診する新生児の保護者に対し、新生児聴覚検査に要する費用の一部を助成する。

年度別交付人数

区分 \ 年度	元(31)	2
都外医療機関等	266	180

※令和元年度当初は、平成30年度中に妊娠届出を行い平成31年4月1日以降に出生した新生児に対して、都内医療機関で受診した場合にも費用の一部を助成した。

(3) 妊婦歯科健康診査

妊婦の口腔疾患の早期発見及び早期治療を図るとともに、口腔衛生指導及び生活指導により妊娠中の健康で快適な生活と胎児の健全な歯牙形成に寄与することを目的として実施する。

- ・対象者 妊婦（市民）
- ・実施方法 武蔵野市歯科医師会に委託、妊娠中に1回市内指定医療機関で実施
- ・周知方法 市報、ホームページ、健康だより、チラシ

健診結果内訳（令和2年度）

対象者数	受診者数	むし歯の総数	処置歯の数	未処置		喪失		要補綴		歯肉炎のある者	歯周炎のある者	異常なしの者	要指導の者	要歯石除去の者	要精検・治療の者
				歯の数	人数	歯の数	人数	歯数	人数						
1,202	487	4,224	3,657	567	193	244	83	6	6	230	112	47	193	397	247

年齢別受診者内訳（令和2年度）

年齢	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	未記入
受診者数	0	7	99	201	138	42	0

年度別実施結果

年度	28	29	30	元(31)	2
受診者数	566	530	537	533	487

(4) こうのとり学級

親となる心構えを伝え、妊娠中の不安の解消を目的に実施し、孤立しがちな母親同士の地域での仲間づくりも援助する。平成23年度にペンギン学級、もく浴体験クラスを再編し、こうのとり学級平日クラス、土曜日クラスとして実施。平成29年度から土曜日クラスを武蔵野市助産師会に委託して実施。

- ・対象者 初産の妊婦とそのパートナー（平成28年度から、平日クラスは原則初妊婦のみ対象）
- ・実施方法 平日クラス：年間12コース（2回1コース）
土曜日クラス：年間12コース
- ・周知方法 市報、健康だより、チラシ

保 健 衛 生

年度	人数	延参加者数	実参加者数	パートナーの参加者数（延）（再掲）
28	平日クラス	322	174	1
	土曜日クラス	685	685	338
29	平日クラス	343	195	4
	土曜日クラス	704	704	347
30	平日クラス	338	183	9
	土曜日クラス	753	753	376
元(31)	平日クラス	306	129	5
	土曜日クラス	612	612	303
2	平日クラス ※オンラインクラス	87	87	-
	土曜日クラス	417	417	206

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3～7月は事業を中止した。

※8月から平日は月1回のオンラインクラスに変更、土曜日は定員を減らして実施した。

(5) 妊産婦・乳幼児保健指導

経済的理由により保健指導を受け難い妊産婦・乳幼児に対して、必要な保健指導を受ける機会を与える目的で実施している。（※保健指導：診察や検査をはじめ、療養の指導、疾病の予防及び健康増進に必要な保健上の指導を行う。）

- ・対象者 ①生活保護を受けている世帯
②住民税が非課税の世帯
- ・実施方法 都内の委託医療機関
- ・周知方法 母子健康手帳交付時にチラシを配布

年度別実施結果

年度	利用状態 申請者数	使用枚数／交付枚数		
		妊婦	産婦	乳幼児
28	4	-	2/2	2/2
29	4	-	2/2	2/2
30	2	-	1/1	1/1
元(31)	2	-	1/1	1/2
2	3	-	1/1	2/2

(6) 母子栄養強化

乳児を健やかに出産する基盤である母体の健康を維持し、また乳児の健全な成長に資するため、母子保健法第14条に基づき、妊産婦及び乳児の栄養補給のためのミルクを支給する。平成27年度末をもって新規申請者の受付を終了し、平成28年度は支給のみ行った。

- ・対象者 生活保護受給世帯、住民税または所得税非課税世帯
- ・実施方法 支給期間（最大18か月）
 妊婦………妊娠5か月から出産の予定月まで（6か月間）
 産婦………出産予定月の翌月から3か月間（3か月間）
 乳児………出産予定月後4か月から9か月間（9か月間）
- ・支給品 粉ミルク（300グラム入） 1か月あたり4缶

粉ミルク支給年度別実績

年度		28
支給 実人員	妊産婦	-
	乳児	3
支給 延人員	妊産婦	-
	乳児	13
支給本数		52

(7)産後ケア事業

出産後に家族等からの支援を受けることが困難な母子で、育児支援を必要とするものに対し、心身のケア、育児の支援その他健康の維持及び増進に必要な支援を指定医療機関で行う。令和元年6月から利用登録開始、7月から利用開始。

①宿泊型（ショートステイ）基本2泊3日利用

- ・実施医療機関 武蔵野赤十字病院
- ・対象者 生後8週間（生後57日未満）の乳児と初産婦

②日帰り型（デイケア）

- ・実施医療機関 医療法人社団MLCむさしのレディースクリニック
- ・対象者 生後4か月未満の乳児とその母

年度別結果

		元(31)	2
登録人数		238	299
利用人数 (宿泊型)	実人数	21	27
	延人数	31	32
利用人数 (日帰り型)	実人数	72	123
	延人数	210	438

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、宿泊型は令和2年4月9日から6月17日まで受け入れ中止とした。

(8)妊産婦訪問・こんにちは赤ちゃん訪問

妊娠届、出生通知票により対象者を把握し、保健師及び訪問指導員が妊産婦の健康保持と、新生児の健康な発育のために訪問指導を行う。

保 健 衛 生

- ・訪問指導員 10名
- ・対象者 妊産婦、生後約4か月までの乳児
- ・実施方法 各家庭訪問
- ・周知方法 母子健康手帳交付時に出生通知票を配布、健康だより、市報、ホームページ

年度別訪問指導結果

年度	区分	妊婦訪問			産婦訪問			こんにちは赤ちゃん訪問 (新生児＋未熟児＋乳児)			一般 幼児 訪問
		総数	保健師	指導員	総数	保健師	指導員	総数	保健師	指導員	
28	実人数	20	18	2	1,217	120	1,097	1,211	101	1,110	111
	延人数	24	22	2	1,324	180	1,144	1,477	320	1,157	244
29	実人数	10	8	2	1,165	200	965	1,189	204	985	108
	延人数	15	13	2	1,252	227	1,025	1,400	365	1,035	201
30	実人数	19	19	0	1,223	194	1,029	1,376	335	1,041	143
	延人数	29	29	0	1,345	252	1,093	1,610	503	1,107	301
元 (31)	実人数	34	31	3	1,069	206	863	1,130	214	916	76
	延人数	42	38	4	1,112	212	900	1,177	218	959	77
2	実人数	81	65	16	1,011	202	809	1,031	210	821	76
	延人数	88	72	16	1,119	246	873	1,143	256	887	79

(9)産後支援訪問事業

育児不安が強い、産後うつの指標が高い等、特に育児の支援が必要な家庭に対し、母親の身体的回復と心理的な安定を図ることを目的として助産師等専門職が家庭訪問（月2回まで）を実施する。平成30年度開始。

- ・訪問指導員 助産師2名
- ・対象者 生後4か月未満の乳児がおり若年、育児不安等により支援を必要とする家庭
- ・実施方法 家庭訪問

年度別結果

年度	30	元(31)	2
実利用家庭数	8	7	19
延べ利用日数	27	28	84

(10)育児学級

乳幼児期の育児についての基本的な知識の習得、育児経験や地域での交流の少ない母親に対し、育児に対する不安をグループの力を通して解決するなど、子育て支援を行う。

離乳食ごっくん教室・もぐもぐ教室・かみかみ教室・1歳ごはん教室

3か月～1歳2か月の乳幼児とその父母を対象に、離乳食の話と試食、乳児の歯の手入れの話を通して、乳幼児の生活習慣や食習慣の重要性について啓発する。平成28年度から、離乳初期向けのはじめて教室を開始し、令和元年度から名称をごっくん教室に変更して実施している。令和2年度から、離乳完了期向けの1歳ごはん教室を開始した。

- ・ごっくん教室：3～6か月の乳児（第1子優先）とその父母
（平成30年度までは4～6か月の乳児対象）
- ・もぐもぐ教室：5～8か月の乳児（第1子優先）とその父母
（平成30年度までは7～8か月の乳児対象）
- ・かみかみ教室：7～10か月の乳児（第1子優先）とその父母
（平成30年度までは9～11か月の乳児対象）
- ・1歳ごはん教室：11か月～1歳2か月の乳幼児（第1子）とその父母

年度別参加者数

教室名	区分	28	29	30	元(31)	2
ごっくん	実参加者数（子）	254	247	279	251	114
	父母・兄弟姉妹の参加者数	266	263	301	278	119
もぐもぐ	実参加者数（子）	280	299	270	247	83
	父母・兄弟姉妹の参加者数	290	319	290	266	84
かみかみ	実参加者数（子）	272	256	232	187	65
	父母・兄弟姉妹の参加者数	280	270	246	208	70
1歳ごはん	実参加者数（子）	-	-	-	-	42
	父母・兄弟姉妹の参加者数	-	-	-	-	44

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年2月のかみかみ教室、3～6月の全ての教室を中止し、7月のかみかみ教室から再開した。再開後も、1歳6か月児保育相談・歯科健診の回数を増やしたことに伴い、1歳6か月児保育相談・歯科健診と重複する5日間は中止とした。

(11) 育児相談

①ベビーサロン（赤ちゃん相談室）

月齢・年齢に応じた育児上の悩みや、健康上の問題を解決できるよう健康相談及び健康教育を行う。また、孤立しがちな母子に対して、友達作りや情報交換の場を提供し、育児の仲間づくり及び自主グループの育成を図り、子育てを支援する。平成28年度からは、2か月～1歳未満児と1～6歳児に対象を分けて実施していた育児相談の体制を改め、武蔵野市助産師会の協力を得て赤ちゃん相談室を実施。

- ・対象者 1か月健診終了後～1歳のお誕生日前日までの乳児
- ・実施方法 3会場で実施
- ・実施内容 助産師・保健師・管理栄養士による育児の相談、体重測定
- ・周知方法 市報、健康だより、チラシ、ホームページ

実施結果（令和2年度）

実施会場	回数	来所者数		
		初回	再来	計
保健センター	8	90	32	122
市民会館	4	57	19	76
公会堂	4	38	8	46
計	16	185	59	244

保 健 衛 生

年度別結果

年度	28	29	30	元(31)	2
来所者数	841	872	1,082	950	244

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3～7月は事業を中止した。再開後は、感染症対策として、自由来所制から予約制へ変更し、会場ごとに対象地区を定めて実施した。

②体重測定会

- ・対象者 満1歳～6歳の未就学児
- ・実施方法 保健センター
- ・実施内容 体重測定

実施結果（令和2年度）

実施会場	回数	来所者数
保健センター	－	－

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3月、令和2年度は事業を中止した。

(12)乳児健康診査・精密健康診査

①乳児健康診査（3～4か月児）

疾病その他異常の疑いのある乳児を発見するとともに、適切な保健指導を実施し、専門医療機関への紹介を行っている。精密健康診査を必要とする乳児には、同受診票を交付している。

また、乳児健康診査時に来所した母親の健康状態を確認している。

- ・対象者 前月に生後3か月から5か月に達するまでの乳児とその母親
- ・実施方法 年24回（月2回）
予診、計測、内科健診、個別指導（栄養、育児）、集団指導（栄養、歯科）
- ・周知方法 市報、健康だより、個別通知、ホームページ

3～4か月児健康診査結果（令和2年度）

受診者数	有所見者実数	所 見 内 訳 （ 延 数 ）												
		有所見者延数の合計	発育	皮膚	頭頸部	顔面口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部・腹部	鼠径外陰部	背部	四肢	発達・神経	その他
1,060	225	278	37	107	4	3	2	4	19	9	2	17	56	18
有所見率(%)			3.5	10.1	0.4	0.3	0.2	0.4	1.8	0.8	0.2	1.6	5.3	1.7
指示 内訳	精密健診	14	0	1	0	0	0	0	1	1	1	9	0	1
	受診/治療勧奨	11	0	7	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0
	他機関管理中	65	1	29	1	2	1	3	12	1	1	2	7	5
	経過観察	144	35	45	0	0	0	1	4	5	0	4	49	1
	一時的指導	44	1	25	3	1	0	0	1	2	0	0	0	11

年度別結果

年度	対象者数	受診者数	受診率	有所見者実数	有所見率
28	1,283	1,258	98.1	420	33.4
29	1,227	1,187	96.7	468	39.4
30	1,204	1,205	100.1	505	41.9
元(31)	1,139	1,113	97.7	551	49.5
2	1,095	1,060	96.8	225	21.2

産後健康診査受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
28	1,270	1,246	98.1
29	1,212	1,176	97.0
30	1,189	1,195	100.5
元(31)	1,122	1,092	97.3
2	1,087	1,052	96.8

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年4月は健診を延期し、5月より個別医療機関での実施にて再開した。

②乳児健康診査（6・9か月児）

6～7か月児及び9～10か月児を対象とする乳児健康診査を医療機関に委託して行い、乳児の保健管理の向上を図る。

- ・対象者 6～7か月児及び9～10か月児
- ・実施方法 都内の委託医療機関にて実施
また、医師の診断により必要に応じて精密健診も実施する
- ・周知方法 市報、健康だより、個別通知、ホームページ

6～7か月児健康診査年度別結果

年度	対象者数	受診者数	受診率	有所見者実数	有所見率
28	1,283	1,207	94.1	77	6.4
29	1,227	1,238	100.9	93	7.5
30	1,204	1,182	98.2	70	5.9
元(31)	1,122	1,110	98.9	64	5.8
2	1,095	1,075	98.2	46	4.3

9～10か月児健康診査年度別結果

年度	対象者数	受診者数	受診率	有所見者実数	有所見率
28	1,283	1,180	92.0	84	7.1
29	1,227	1,166	95.0	61	5.2
30	1,204	1,111	92.3	75	6.8
元(31)	1,122	1,125	100.3	70	6.2
2	1,095	1,035	94.5	43	4.2

保 健 衛 生

③乳児精密健康診査

乳児健康診査の結果、診断の確定のため精密健康診査を要する者について、専門的な診断のできる医療機関の協力を得て精密健康診査を行い、乳児健康診査の充実強化を図る。

年度別結果

年度	28	29	30	元(31)	2
人数	34	33	21	25	14

(13) 1歳6か月児健康診査（内科・歯科・相談）・精密健康診査

①1歳6か月児健康診査（内科）

幼児初期の身体発育・精神発達の面で、歩行や言語発達の重要な時期である1歳6カ月の時点で健康診査を実施することにより、運動機能、視聴覚等の障害、精神発達の遅滞等障害をもった幼児を早期に発見し、心身障害の進行を未然に防止するとともに生活習慣、育児に関する指導を行い、幼児の健康保持及び増進に努めている。

- ・対象者 1歳6か月に達した幼児（原則として1歳9か月になる前日まで）
- ・実施方法 武蔵野市医師会に委託（26 医療機関）
- ・周知方法 市報、健康だより、個別通知、ホームページ

有所見者内訳（令和2年度）

有所見者数	頭部	顔面			頸部	胸部	腹部	泌尿生殖器	四肢	皮膚	運動機能	精神発達
		顔貌	眼	耳鼻口腔								
115	1	2	7	2	3	5	1	2	3	31	13	59

※複数所見があるため、内訳件数と合致しない。

年度別受診者数

年度	対象者数	受診者数	受診率	有所見者数	有所見率
28	1,325	1,239	93.5	158	12.8
29	1,231	1,149	93.3	137	11.9
30	1,215	1,156	95.1	131	11.3
元(31)	1,103	1,072	97.2	109	10.2
2	1,122	1,102	98.2	115	10.4

②1歳6か月児歯科健康診査

乳幼児の虫歯の発生には、日常生活のあり方が大きな影響を与えていることを重視し、虫歯が発生し始める1歳6か月児の時点で歯科健康診査を実施し、虫歯の予防や進行抑制を図り、同時に適切な指導を行い、幼児の健康保持及び増進に努めている。

- ・対象者 1歳6か月に達した幼児（原則として1歳9か月になる前日まで）
- ・実施方法 武蔵野市歯科医師会に委託。原則として毎月2回、保健センターで実施。
- ・周知方法 市報、健康だより、個別通知、ホームページ

実施結果内訳（令和２年度）

対象者数	実施回数	受診者数	むし歯のない者			むし歯のある者				(再掲) 未処置歯のある者
				O ¹ 型	O ² 型		A型	B型	C型	
1,311	38	1,157	1,148	562	586	9	9	0	0	6

不正咬合のある者	軟組織異常のある者	その他の異常のある者	現在歯数	むし歯			健診結果総評		
				総数	処置歯数	未処置歯数	歯のよごれ具合		
							a	b	c
76	145	53	16,577	18	5	13	67	1,083	7

※歯のよごれ具合：a. きれい b. 普通 c. よごれている

年度別結果

年度	対象者数	受診者数	受診率	虫歯のない者		虫歯のある者	
				人数	受診者に対する割合	人数	受診者に対する割合
28	1,325	1,276	96.3	1,270	99.5	6	0.5
29	1,231	1,161	94.3	1,153	99.3	8	0.7
30	1,215	1,215	100.0	1,210	99.6	5	0.4
元(31)	1,103	1,020	92.5	1,016	99.6	4	0.4
2	1,311	1,157	88.3	1,148	99.2	9	0.8

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和２年３月の２回分、４～５月は健診を延期した。

※延期した令和２年３月の対象者が令和２年度に振替となったため、１歳６か月児健康診査（内科）と対象人数が異なる。

③ １歳６か月児母親歯科健康診査

１歳６か月児歯科健康診査に合わせて、母親の口腔疾患の早期発見に努めるとともに、口腔衛生に対する正しい知識を普及し、健康で快適な生活に寄与することを目的として実施している。

- ・対象者 １歳６か月児歯科健康診査を受ける幼児の母親
- ・実施方法 武蔵野市歯科医師会に委託

原則として毎月２回、保健センターで実施（１歳６か月児歯科健康診査と同時実施）

- ・周知方法 市報、健康だより、個別通知、ホームページ

実施結果内訳（令和２年度）

対象者数	受診者数	受診率	むし歯のある者	要補綴歯のある者	歯肉炎のある者	要歯石除去の者	むし歯総数	処置歯数	未処置歯数	喪失歯数	年齢別受診者数						
											10 ～ 19	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	不明
1,080	1,055	97.7	259	35	246	371	8,534	7,961	573	484	0	5	99	371	407	173	0

保 健 衛 生

年度別結果

年度	28	29	30	元(31)	2
受診者数	1,208	1,094	1,153	944	1,055

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3月の2回分、4～5月は健診を延期した。

④ 1歳6か月児保育相談

発達の遅れや心身（特に視聴覚及び心理面）の異常を早期に発見し、適切な治療や療育に結びつけるとともに、母親の育児上の悩みなどの解決に努め、幼児の健全な発達に寄与するため保育相談を実施している。

- ・対象者 1歳6か月に達した幼児
- ・実施方法 原則として毎月2回、保健センターで歯科健診と同日に実施
予診、個別指導（栄養、保育、心理）
- ・周知方法 市報、健康だより、個別通知、ホームページ

実施結果（令和2年度）

対象者数	相談者数	相談率	個別指導件数			事後フォロー人数	
			保育	栄養	心理	保健師	その他
1,311	1,157	88.3	99	157	187	187	226

※事後フォロー その他：他機関で管理、治療中、要精検など

年度別結果

年度	対象者数	相談者数	相談率
28	1,325	1,277	96.4
29	1,231	1,161	94.3
30	1,215	1,214	99.9
元(31)	1,103	1,022	92.7
2	1,311	1,157	88.3

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3月の2回分、4～5月は健診を延期した。

※延期した令和2年3月の対象者が令和2年度に振替となったため、1歳6か月児健康診査（内科）と対象人数が異なる。

⑤ 1歳6か月児精密健康診査

1歳6か月児健康診査の結果、診断の確定のため精密健康診査を要する者について、専門的な診断のできる医療機関の協力を得て精密健康診査を行い、1歳6か月児健康診査の充実強化を図る。

年度別結果

年度	28	29	30	元(31)	2
人数	0	0	2	0	0

(14) 1歳6か月児フォロークラス

1歳6か月児保育相談、乳幼児発達相談で、成長発達上経過観察が必要と認められた幼児に対し実施している。

- ・対象者 成長発達上、集団活動による経過観察の必要な幼児とその保護者

- ・実施方法 毎月2回、保健センターで実施（集団遊び、保健指導、心理相談等）
- ・周知方法 1歳6か月児保育相談、乳幼児発達相談で保健師、心理相談員が勧奨

年度別参加者数

年度	実施回数	参加者数（実）	参加者数（延）	父母の参加者数（実）
28	25	142	322	149
29	25	169	368	171
30	26	157	363	162
元(31)	26	156	324	158
2	28	110	179	109

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3～6月は事業を中止した。

(15) 3歳児健康診査・精密健康診査

① 3歳児健康診査

3歳頃は幼児期の中でも身体発育、精神発達面から重要な時期であるため、医師、歯科医師、心理相談員・視能訓練士等が参加し、総合的に健康診査を実施する。個別指導が必要な者には、保健師・栄養士等が指導し、精密健康診査を必要とする者には同受診票を交付している。

- ・対象者 3歳以上4歳未満の幼児
- ・実施方法 原則として毎月2回、保健センターで実施。
予診、尿検査、計測、視力検診、聴覚検診、診察、歯科健診、集団保健指導。必要者には、個別に保健指導、栄養指導、心理相談または精密健診受診票を発行する。
- ・周知方法 市報、健康だより、個別通知、ホームページ

年度別実施状況

年度	28	29	30	元(31)	2
対象者数	1,226	1,255	1,256	1,186	1,315
受診者数	1,187	1,239	1,267	1,169	1,319
受診率(%)	96.8	98.7	100.9	98.6	100.3
有所見者数（実）	366	442	412	340	334
有所見率(%)	30.8	35.7	32.5	29.1	25.3

所見内訳（令和2年度）

受診者数	有所見者実数	所見内訳（延数）														(再掲)
		有所見者延数	発育	皮膚	顔面・口腔	頭頸部	眼	耳鼻咽喉	胸部腹部	鼠径外陰部	背部四肢	運動	精神	言語	日常習慣	その他
1,319	334	432	45	36	2	85	9	25	19	1	2	78	73	17	40	0
有所見率(%)			3.4	2.7	0.2	6.4	0.7	1.9	1.4	0.1	0.2	5.9	5.5	1.3	3.0	0.0

保 健 衛 生

指示内訳	精密健診	76	0	1	0	59	0	5	2	0	0	0	0	0	9	0
	受診(治療) 勸奨	59	6	7	0	7	1	6	3	1	0	1	1	0	26	0
	他機関管理中	110	8	16	1	15	4	11	8	0	1	24	19	1	2	0
	経過観察	86	22	12	1	2	4	1	6	0	0	17	17	2	2	0
	一時的指導	101	9	0	0	2	0	2	0	0	1	36	36	14	1	0

※視力検診・聴覚検診：3歳児健康診査に併せて実施している。事前に検診セットを郵送し、家庭で検査を実施、3歳児健康診査当日に結果を持ってきていただき、判定する。

年度別視力検診実施結果

年度	対象者数	受診者数	受診率	検査結果内訳			
				異常なし	要再検査	要精密検査	その他
28	1,226	1,187	96.8	1,014	96	55	22
29	1,255	1,239	98.7	1,147	11	54	27
30	1,256	1,267	100.9	1,169	20	58	20
元(31)	1,186	1,169	98.6	1,076	33	48	12
2	1,315	1,319	100.3	1,215	35	56	13

年度別聴覚検診実施結果

年度	対象者数	受診者数	受診率	検査結果内訳			
				異常なし	要再検査	要精密検査	その他
28	1,226	1,187	96.8	1,165	1	1	20
29	1,255	1,239	98.7	1,218	7	0	14
30	1,256	1,267	100.9	1,239	10	1	17
元(31)	1,186	1,169	98.6	1,137	6	2	24
2	1,315	1,319	100.3	1,307	1	0	11

年度別歯科健診実施結果

年度	対象者数	受診者数	受診率	虫歯のない者		虫歯のある者	
				人数	受診者に対する割合	人数	受診者に対する割合
28	1,226	1,185	96.7	1,102	93.0	83	7.0
29	1,255	1,236	98.5	1,135	91.8	101	8.2
30	1,256	1,264	100.6	1,195	94.5	69	5.5
元(31)	1,186	1,169	98.6	1,094	93.5	75	6.4
2	1,315	1,316	100.1	1,240	94.2	76	5.8

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3月の2回分、4～5月は健診を延期した。

② 3 歳児精密健康診査

3 歳児健康診査の結果、診断の確定のため精密健康診査を要する者について、専門的な診断のできる医療機関の協力を得て精密健康診査を行い、3 歳児健康診査の充実・強化を図る。

年度別実施結果

年度	28	29	30	元(31)	2
人数	64	63	60	52	64

(16) 3 歳児フォロークラス

3 歳児健康診査において、言葉が遅れている、友達と遊べない、母子分離ができない等で心理相談・経過観察が必要とされた児と母親に対し、集団による遊びや創作活動を中心に、心理相談員、幼稚園教諭、保健師等がグループ支援を実施。平成22年度開始。

- ・対象者 成長発達上、集団活動による経過観察の必要な幼児とその保護者
- ・実施方法 保健センターで実施。自由遊び、テーマ遊び、個別相談
- ・周知方法 3 歳児健康診査、乳幼児発達健診で保健師、心理相談員が勧奨

年度別参加者数

年度	実施回数	参加者数（実）	参加者数（延）	父母の参加者数（実）
28	17	46	154	48
29	18	42	136	43
30	18	28	97	28
元(31)	16	41	129	42
2	18	26	83	26

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3～6月は事業を中止した。

(17) 親支援グループミーティング事業

こんにちは赤ちゃん訪問、乳幼児健康診査、保健師の地区活動などにおいて保健師が要支援と判断した家庭の母親に対し、育児不安の軽減や育児スキルの向上、孤立感の解消と仲間づくりを図るためグループミーティングを実施。ファシリテーター、保健師が運営し、グループミーティング中は保育士らが託児を行う。平成20年度開始。

- ・対象者 0 歳児を持つ要支援家庭の母親（最大1歳6か月児まで）
- ・実施方法 原則として毎月2回、保健センターで実施
- ・周知方法 こんにちは赤ちゃん訪問、乳幼児健康診査などで保健師が勧奨

年度別参加者数

年度	実施回数	参加者数(実)	参加者数(延)	保育児数(実)	保育児数(延)
28	23	21	142	32	141
29	24	19	163	40	156
30	23	23	127	28	124
元(31)	21	13	100	25	94
2	17	15	74	20	80

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3～6月は事業を中止した。

保 健 衛 生

(18) 乳幼児発達相談

乳幼児健康診査の結果、発育上要経過観察と指示された者を対象に実施している。

- ・対象者 各種健診等で経過観察が必要とされた乳幼児
- ・実施方法 原則として毎月 1 ～ 2 回、保健センターで実施。
小児科医による診察、心理相談、栄養相談、保健指導
- ・周知方法 健康だより、保健師、心理相談員が必要に応じて勧奨

年度別実施結果

年度	実施回数	受診者数		有所見者数
		延人数	うち医師診察者数	
28	15	431	141	29
29	15	446	51	11
30	15	573	92	27
元(31)	15	429	73	17
2	13	211	27	13

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 4 ～ 5 月は事業を中止した。

(19) 乳幼児発達健康診査（令和元（31）年度から障害者福祉課より再移管）

乳幼児健康診査の結果、運動発達遅滞、精神発達遅滞等が疑われる乳幼児を対象に実施している。

- ・対象者 運動発達遅滞、精神発達遅滞が疑われ、発達面、心理面での経過観察が必要とされた乳幼児
- ・実施方法 毎月 1 ～ 2 回、保健センターで実施。
小児神経科専門医による健診、理学療法士による指導、心理相談、栄養相談、保健指導
- ・周知方法 健康だより、保健師、心理相談員が必要に応じて勧奨

年度別実施結果

年度	実施回数	受診者数		初診者中の有所見者数
		初回受診人数	延人数	
元(31)	17	95	183	91
2	15	88	177	78

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和 2 年 4 月は事業を中止した。

(20) 乳幼児歯科相談

継続的な診査、指導、処置等を行うことで乳幼児の口腔の健全な発育発達を促し、心身の健康増進に寄与することを目的として実施している。また、第 1 大臼歯のむし歯予防のために 5 歳児歯科教室を行う。

- ・対象者 1 歳 6 か月から 4 歳前後の幼児（申込対象者は 1 歳 6 か月から 2 歳 6 か月の幼児）

※ 5 歳児歯科教室は 5 歳から 6 歳の未就学児を対象に実施

- ・実施方法 ① 歯科健康教育（むし歯予防教室）： 毎月 1 ～ 2 回
- ② 歯科健診及び保健指導： 毎月 2 回
- ③ 予防処置（フッ素塗布・と銀法）： 毎月 2 ～ 3 回
- ④ 歯科健康教育（卒業教室）： 隔月 1 回
- ⑤ 5 歳児歯科教室： 年 2 回

* ① ～ ③： 3 か月ごとに健診を受け、必要に応じて予防処置を受ける

- ・周知方法 市報、ホームページ、健康だより、1 歳 6 か月児歯科健康診査で案内

} *

年度別実施結果

年度	むし歯 予防 教室	歯科健診		予防処置					保健 指導	卒業 教室	5 歳児 歯 科
			初診 (再掲)		フッ素 塗布	と銀法	歯石 除去	その他			
28	200	1,220	254	398	357	0	28	31	986	77	14
29	201	1,273	292	406	347	0	39	33	1,072	77	36
30	188	1,202	256	328	308	0	11	20	1,013	62	21
元(31)	192	1,100	227	360	321	0	25	21	903	62	8
2	0	196	146	0	0	0	0	0	196	0	4

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和2年3～6月は事業を延期した。

※7月から歯科健診を再開。予防処置は実施せず。

※むし歯予防教室及び卒業教室は中止とし、5歳児歯科は年1回の開催とした。

(健康課)

6. 未熟児養育医療給付事業

身体機能が未熟な状態で生まれた新生児が、指定医療機関に入院した際に、保険診療の自己負担分を助成する。健康保険非加入の場合は、医療費全額を助成する。

助成者数(人)

年度	28	29	30	元(31)	2
対象者 (うち医療保険 等非加入者数)	16(0)	18(0)	31(0)	28(0)	27(0)

(健康課)

7. 保健師個別援助活動

市民の健康に関する個別の相談に応じるため、保健師による個別支援を行っている。母子保健事業においては、各種事業で把握された要支援家庭に対して、家庭訪問、面接、電話相談等で継続支援を行っている。また、関係機関と連携した支援を実施している。

(人)

年度	区分	総数 (延数)	精神保健 福祉	成人	妊産婦	乳児	幼児	その他
28	家庭訪問	1,287	344	6	202	472	244	19
	面接相談	2,043	319	82	1,161	216	255	10
	電話相談	3,479	611	358	471	1,258	711	70
	文書等相談	182	42	-	13	104	22	1
	関係機関連絡	2,845	815	13	297	734	941	45
29	家庭訪問	1,020	212	6	240	373	166	23
	面接相談	1,440	225	65	766	244	133	7
	電話相談	4,904	864	333	1,239	1,384	961	123
	文書等相談	249	29	-	96	107	17	-
	関係機関連絡	3,140	1,326	9	179	789	693	144

保 健 衛 生

30	家庭訪問	1,334	209	2	335	503	271	14
	面接相談	1,858	267	67	815	379	317	13
	電話相談	5,470	1,247	306	1,100	1,435	1,352	30
	文書等相談	280	97	－	33	105	38	7
	関係機関連絡	4,120	1,628	7	301	1,021	1,106	57
元(31)	家庭訪問	2,264	648	0	359	601	600	56
	面接相談	2,618	338	75	1,207	416	555	27
	電話相談	6,611	994	540	1,441	2,200	1,334	102
	文書等相談	196	13	0	78	69	35	1
	関係機関連絡	4,137	1,421	9	558	858	1,181	110
2	家庭訪問	2,084	588	1	322	732	370	71
	面接相談	2,370	292	25	1,325	231	484	13
	電話相談	6,372	1,110	220	1,445	2,155	1,189	253
	文書等相談	242	31	0	6	134	71	0
	関係機関連絡	3,375	1,176	0	358	768	934	139

(健康課)

8. 歯科衛生事業

(1) 口腔健康診査（歯の無料健診）

全市民を対象に歯の無料健診を行い、歯や口腔内の疾病の早期発見に努めるとともに、口腔衛生に対する正しい知識を普及させ、健康な生活に寄与することを目的としている。

① 口腔健康診査

- ・実施方法 武蔵野市歯科医師会に委託。当日受付で問診相談及び口腔内一般診査
- ・周知方法 市報、ホームページ、チラシ

会場別実施結果（令和2年度）

実施日	会場	受診者数	医師数	歯科衛生士数
中止	武蔵野総合体育館（桜まつり）	－	－	－
中止	武蔵野公会堂（よい歯のための集い）	－	－	－
中止	武蔵野市役所（青空市）	－	－	－
計		－	－	－

※新型コロナウイルス感染症への対応のため中止した。

年度別受診者数

年度	28	29	30	元(31)	2
受診者数	944	1,094	1,090	1,147	－
延会場数	3	3	3	3	－
健診日数	3	3	3	3	－

②よい歯のための集い

令和２年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止

- ・実施方法 武蔵野市歯科医師会と共催
- ・実施場所 武蔵野公会堂
- ・周知方法 市報、ポスター、チラシ、ホームページ
- ・内容 親と子のよい歯のコンクール表彰、特別講演等

(2) 歯科健康診査

歯周疾患の早期発見・早期治療により、健康で快適な生活に寄与することを目的として実施している。

- ・対象者 40 歳以上の市民
- ・実施方法 武蔵野市歯科医師会に委託（84 医療機関）
- ・周知方法 市報、ホームページ、健康だより、個別通知、ポスター、チラシ
- ・実施期間 8 月 1 日（土）～10 月 31 日（土）

受診者数（令和２年度）

一般診査受診者数	5,937
歯周診査受診者数	5,912
歯周診査（レントゲン）受診者数	5,746
口腔機能診査受診者数	5,937

年齢別受診者数（令和２年度）

区分	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳～	合計
男	233	327	433	660	440	2,093
女	547	735	845	1,088	629	3,844
計	780	1,062	1,278	1,748	1,069	5,937

年度別受診者数

年度	28	29	30	元(31)	2
対象者数（8 月 1 日時点 40 歳以上）	80,712	81,687	82,773	83,911	85,279
受診者数	5,819	5,779	5,993	5,943	5,937
受診率（％）	7.2	7.1	7.2	7.1	7.0

（健康課）

9. 食育事業

平成 30 年 3 月に定めた市の食育の基本目標と基本方針に基づき、健康につながる食育の推進を図るため保健サービスを実施している。

保 健 衛 生

(1) 実施事業

事業名	開催回数 (回)	参加人数 (人)		※中止した回数と 再開時期
		集団指導	個別相談	
このとり学級 (栄養講座)	8	89	0	4 回中止 8 月再開
3～4 か月児健康診査 (離乳食講座)	－	－	－	(個別健診に変更)
1 歳 6 か月児保育相談 (栄養相談)	38	－	154	5 回中止 6 月再開
3 歳児健康診査 (栄養相談)	41	－	70	4 回中止 6 月再開
発達相談 (栄養相談)	13	－	30	2 回中止 6 月再開
離乳食ごっくん教室	6	119	19	4 回中止 8 月再開 (再開後、1 歳 6 か月児保育 相談と重複して 1 回中止)
離乳食もぐもぐ教室	5	84	26	4 回中止 10 月再開 (再開後、1 歳 6 か月児保育 相談と重複して 2 回中止)
離乳食かみかみ教室	5	70	24	2 回中止 7 月再開 (再開後、1 歳 6 か月児保育 相談と重複して 2 回中止)
1 歳ごはん教室	3	44	20	1 回中止 9 月再開
乳幼児歯科相談 (むし歯予防教室)	－	－	－	(通年中止)
おいしく元気アップ！教室	3 期(9 回)	延 85	－	2 期中止 9 月再開
歯つらつ健康教室	2 期(12 回)	延 98	－	1 期中止 10 月再開
健康相談	13	－	36	2 回中止 6 月再開
健康なんでも相談	随時	－	181	(通常どおり実施)

※令和 2 年度当初は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言に伴い事業を中止し、感染拡大防止対策を講じて順次再開した。年度前半に中止した 1 歳 6 か月児保育相談を年度後半に実施した影響で、離乳食教室が一部中止となった。

事業の詳細は、各事業の報告頁を参照。健康課で実施している事業のみ記載。

(2) 普及啓発

①食育ホームページにおける情報発信

「第 1 回むさしの食育フェスタ」(令和 2 年 11 月を予定)を始めとした各種イベントが新型コロナウイルス感染症への対応のため中止になり、「武蔵野の「食」と市民をつなぐ」機会が消失してしまったため、食育の周知を充実させることを目的に、食育のホームページを一新し特設ホームページを開設した。

特設ホームページ名 「食を育む。むさしの」

主な掲載内容

学校給食 給食調理場における調理風景の動画

市内農業 市内生産者や畑の写真

友好都市の食 各友好都市の特産食品の写真

その他の食育 各課の食育の取り組みの写真

公開日 令和 2 年 12 月 15 日

②インターネットレシピサービス「クックパッド」を利用した「食」情報の提供

「クックパッド武蔵野市の公式キッチン」において、庁内各課から提供されたレシピを毎月 19 日に発信した。また、LINE、Facebook、Twitter において、レシピ更新に関する情報を発信した。

投稿レシピ数 83 件

投稿ごはん日記数 0 件

アクセス数 679,042 件

届いたつくれば数 58 件

レシピ提供 健康課、教育支援課（武蔵野市給食・食育振興財団）、子ども育成課、
武蔵野健康づくり事業団

クックパッドの周知ちらしを作成し、母子保健事業来所者に配布した。

対象 3～4 か月児健康診査受診票に同封

配布数 1,095 枚

③若年層に向けた普及啓発

令和元年度に市内大学生に対して行った食生活アンケートの結果を活用して、若年層に向けた食育リーフレットを令和元年度に作成し、令和2年度より配布している。

令和2年度配布数 3歳児健康診査受診票に同封 1,444 枚

若年層健康診査受診票に同封 917 枚

(3) 食育担当課連絡会議

食育に関する市の理念と基本方針に基づき、総合的に食育を推進していくために、食育を実施している担当課で構成する「食育担当課連絡会議」を例年開催しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止した。

(健康課)

10. 健康増進事業

市民の健康づくりを応援する三本柱「健康づくり推進員」、「健康づくり人材バンク」、「健康づくりパートナー」により、『自分の健康は自分で守る』市民等の健康づくりを、専門的かつ地域との連携によりサポートすることで、あらゆるライフステージにおける市民等の主体的で継続的な健康増進活動を支援している。

(公財) 武蔵野健康づくり事業団 健康づくり支援センターへの委託により実施。

(1) 健康づくり推進員

市民公募による21名の健康づくり推進員が、7名ずつで市内の東、西、中央地区を担当し、市民と健康づくり支援センターをつなぐ懸け橋として健康づくり情報の発信、地域ニーズの集約、健康づくり講座の企画運営等により、「自分の健康は自分で守ろう!」を実践する市民を増やすための活動を、地域とのつながりの中で行っている。

保 健 衛 生

(2)健康づくり人材バンク

保健師等の健康づくりの専門的知識を有する人材の登録制度。健康づくりの正しい知識を伝え、効果的な啓発を推進するために、健康づくりプログラムの作成実施等において、経験豊富な各分野の専門家により支援している。

人材バンク登録職種内訳（令和3年3月末日現在）

職種	保健師	歯科衛生士	管理栄養士	栄養士	健康運動指導士等	理学療法士	ウオーキング指導員	合計
登録者数	2	3	13	1	39	2	2	62

(3)健康づくりパートナー

①健康づくりはつらつメンバー（市民の登録制度）

「自分の健康は自分で守ろう」を合言葉に、自ら健康づくりを実践する市民を応援する登録制度。更にご家族や周りの方にも健康づくりを広めていただくことも目指している。健康づくり活動情報誌などの健康づくり情報の自宅への送付、オリジナル体操DVD進呈（希望者）等のメンバー特典を実施。

（令和3年3月末登録者数 3,728人）

年度	28	29	30	元(31)	2
認定証交付数（人）	214	432	344	288	151

②健康づくり応援パートナー（事業者・団体等）

市民の身近な店舗等でのポスター掲示・チラシ配布等の情報発信、物品等の協賛、健康講座のコラボなどにより、さまざまな形での協力体制による健康づくりを推進している。令和元年度より健康づくり応援パートナー店を健康づくり出前講座の実施対象とした。

（健康づくり応援パートナー店 令和3年3月末登録数 113 事業者）

年度	28	29	30	元(31)	2
新規登録数（事業所・店舗）	5	16	18	2	0

(4)幼少期～少年期の子どもと保護者を対象とした事業

①けんこう★からだづくり事業

子どもと子育て世代への体験型食育事業として出前型及び推進員企画での教室を実施。

ア 食べ力のびのび教室

子育て世代への健康づくりの啓発と良い食習慣のきっかけとして、人材バンク栄養士による講座と簡単な体験実習（試食含む）等体験型食育講座を実施

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	1	4	1	1	－
参加者数	33	96	22	34	－

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

イ チャレンジキッズ教室

子どもだけの料理教室。保護者と試食。保護者は運動の講座などを実施。平成 30 年度より、子どもは元気キッズ体操、大人はスポーツ栄養講座に変更。

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	1	-	1	-	-
参加者数	17	-	28	-	-

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

ウ 親子食育ウォーキング教室

農家見学と食選力をつける講座を盛り込んだウォーキングと食育講座（買い物ゲーム等）

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	2	2	2	2	-
参加者数	31	41	25	46	-

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

②オリジナルキャラクターサシDANくんによる市内イベント等でのオリジナル体操「リズムでDAN DAN! for キッズ」等の普及活動

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	15	11	9	7	-

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

③オンライン講座「ママのための栄養のお話&親子de体操」

コミュニティ協議会との共催事業として推進してきた「ママのための健康講座と親子de体操」を双方向のオンライン出前講座として提供することを目的に試行事業として実施。

年度	2
件数	1
参加者数	28

(5) 成人期～中年期を対象とした事業

成人期～壮年期 概ね18歳～40代迄 中年期 50～60代迄

①健康体操教室（令和元年度まで）

健康の維持・増進のために自由来所型の運動講座の実施（事前申込不要）。

- ・利用方法 初めて参加する方はガイダンスを受講。
- ・一般利用 週3日4クラス（曜日ごとに強度の異なる運動を実施）

年度	ガイダンス			一般利用			利用件数（人）		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
28	5	41	46	181	4,041	4,222	186	4,082	4,268
29	5	39	44	258	4,377	4,635	263	4,416	4,679
30	5	54	59	232	4,050	4,282	237	4,104	4,341
元(31)	6	52	58	261	3,691	3,952	267	3,743	4,010

保 健 衛 生

健康体操教室（令和2年度から、自由来所制から事前申込制に変更。）

- ・内容 ①美姿勢ピラティス ②おなか引き締めエクササイズ ③免疫力アップヨガ
- ・期間 各クラス週1回、全3回（7月は2回）、毎月実施（8月除く）
- ・定員 13名×3クラス

年度	2
実施回数	69
参加者数	714

※令和2年度4～6月までは新型コロナウイルス感染症への対応のため中止（42回）。

②学んで実践！ウォーキング教室

20～64歳の女性（※平成29年度は20～50代の女性）を対象に、身近なウォーキングを効果的で安全に実施するために健康的な身体作りの講座と日常生活での歩きの質を高めるウォーキング教室を実施。講座修了後の個人での継続や仲間づくりを目的に実施。

年度	29	30	元(31)	2
実施回数	14	8	8	6
参加者数	146	75	77	78

※令和2年度上半期は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止（2回）。

(6)高齢期（65歳以上）を対象とした事業

①健康体操教室（平成29年度まで）

健康の維持・増進のために自由来所型の運動講座を実施

- ・利用方法 初めて参加する方は入門クラス（年2～3回）またはガイダンスを受講
- ・一般利用 週1日2クラス（①ストレッチ&脳トレ ②転倒予防&脳トレ）

年度	入門クラス・ガイダンス			一般利用			利用件数（人）		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
28	6	36	42	537	1,462	1,999	543	1,498	2,041
29	7	33	40	520	1,483	2,003	527	1,516	2,043

健康体操教室（平成30年度から、自由来所型から事前申込制に変更。）

- ・内容 椅子に座って健康体操（令和元年度までは、①ストレッチ&脳トレ ②転倒予防&脳トレ）
- ・対象 65歳以上の運動可能な市民、要支援相談可
- ・期間 週1回、全3回、3期（令和2年度）
- ・定員 10名×4クラス（令和元年度までは30名×2クラス）

年度	30	元(31)	2
参加者数	180	180	125

※令和2年度前期は、新型コロナウイルス感染症への対応のため講座は中止し、申込者への「自宅でできる体操」テキスト提供を実施。

②健康づくり応援教室 ころばぬコース

健康づくりのきっかけづくりとして、転倒予防に効果的な足・腰・腹部の筋力アップやバランス能力・歩行能力向上を目指した運動や講座を実施。

- ・期間 I 期 4 回、II・III 期 12 回（令和元年度までは各期 12 回）
- ・定員 I 期 12 名、II・III 期 15 名（令和元年度までは 25 名、平成 29 年度までは 35 名）

年度	28	29	30	元(31)	2
参加者数	105	78	74	64	40

※令和 2 年度は 5～6 月（8 回）を新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

③高齢者筋力向上プログラム

健康づくりのきっかけづくりとして、市内のスポーツクラブを活用し、筋力の維持・向上を目指した運動や講座を、東部地区（吉祥寺駅周辺）と西部地区（武蔵境駅周辺）に分けて実施。

ア 健康のびのび体操教室（東部地区。平成 28 年度までは「健康積立預筋教室」）

- ・対象 65 歳以上の方で筋力の衰えを感じている市民
- ・会場 スポーツクラブ NAS 吉祥寺
- ・期間 週 1 回 2 クラス、3 か月間、3 期
- ・定員 平成 29 年度から 30 名から 25 名へ変更

年度	28	29	30
参加者数	177	109	147

※令和元年度以降、東部地区の実施なし。

イ にこにこ運動教室（西部地区。平成 28 年度まで）

- ・対象 65 歳以上の方で筋力の衰えを感じている市民
- ・会場 コナミスポーツクラブ武蔵境
- ・期間 週 1 回 2 クラス、3 か月間、3 期
- ・定員 30 名

年度	28
参加者数	159

ウ いきいき体づくり教室（西部地区。平成 29 年度から）

- ・対象 65 歳以上の方で筋力の衰えを感じている市民
- ・会場 メディカルフィットネスクラブ武蔵境
- ・期間 週 1 回 2 クラス、3 か月間、3 期
- ・定員 12 名（令和元年度までは 25 名）

年度	29	30	元(31)	2
参加者数	139	159	150	74

※令和 2 年度 I 期は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、講座（12 回、2 クラス）は中止し、申込者への「自宅でできる体操」テキスト提供を実施。

保 健 衛 生

エ オリジナル体操「だんだん活力アップ体操」の普及

市内イベント等での高齢者向けオリジナル体操のデモンストレーション等を実施

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	6	2	3	2	-
参加者数	1,040	130	690	600	-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

(7) 全世代共通事業

①健康づくりはつらつメンバーの集い

健康づくりはつらつメンバー（健康づくり普及員）を対象とした健康づくり講座を、東・西・中央の各地区で実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	6	6	6	7	-
参加者数	110	111	111	154	-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

②地域各種団体等との共催事業

健康づくり推進員の企画等により、地域との連携による健康づくり講座を実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
団体数	7	9	6	6	-
実施回数	28	31	20	16	-
参加者数	648	672	411	255	-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止（吉西コミュニティ協議会共催「ママのための健康講座と親子de体操」6回）。

③健康づくり応援パートナー連携事業

コミュニティ協議会との共催で実施してきた健康づくり啓発連続講座を、コミュニティ協議会の主催事業に移行して実施する事業として平成31年4月より開始。

年度	元(31)	2
団体数	2	-
実施回数	9	-
参加者数	200	-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止（本町コミュニティ協議会「運動と健康講座」6回）。

④健康づくり自主活動グループ立ち上げ支援（試行期間を含む）

コミュニティ協議会・健康づくり推進員OG等と協力した、健康づくり自主活動グループ立ち上げ支援の取組みを、東・西・中央地区で実施。立ち上げ後の自主グループの検証・課題整理をあわせて実施。平成29年度から共催事業の「運動のみの継続支援」の区分として実施。

保 健 衛 生

年度	連携・協力	内容	実施回数 (立ち上げ前支援)	延参加者数	立ち上げ日
28	吉祥寺西コミュニティ協議会	ヨーガ	1	20	H29. 2. 26
29	都営武蔵野アパート自治会	運動講座	7	177	H30. 4. 1
30	本宿コミュニティ協議会	腰痛予防背骨コン ディショニング	10	188	H31. 3. 16
元(31)	該当なし	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止（共催事業と運動）。

⑤健康づくり協力事業

一般市民に広く効果的な健康づくり啓発を行うことを目的として、市内の企業・団体等からの依頼に対し、健康づくり人材バンクによる講座等を実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	5	5	3	3	1
参加者数	364	212	136	244	14

※令和2年度4～8月までは、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

⑥健康づくり出前講座

概ね10名以上の市民グループ等に対して、健康づくり人材バンクによる栄養、保健、歯科、運動の健康づくり講座を随時実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	41	38	24	24	4
参加者数	1,066	879	450	452	74

※令和2年度4～8月までは、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止（3回）。

⑦栄養情報お届け事業

管理栄養士・栄養士考案の「栄養コスパ満点！時短レシピ」を、啓発チラシのほか、FMむさしの・フェイスブック・ツイッター・メールマガジン等にて配信。令和2年度は、在宅ワーク中の方におすすめのレシピや、幼稚園・保育園・学校の休園・休校に伴い「はじめてつくるキッズレシピ」をあわせて配信。

年度	29	30	元(31)	2
件数	7	7	5	6

⑧自宅で体操支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、1日の活動量が減少している市民への健康づくり支援として、ホームページ内（市リンク）に「おうち時間de健康づくり」コーナーを開設するほか、メールマガジン「むさしの健康づくり応援ニュース」での配信、窓口での配布等により実施。

年度	元(31)	2
件数	9	15

保 健 衛 生

(8)成人期～中年期、高齢期共通事業

①インボディ測定会

体組成計を使用して、身体の部位別の筋肉量や体脂肪量、基礎代謝量などを測定し、健康運動指導士による体成分結果の見方説明と自宅で簡単に組み入れる運動の紹介、管理栄養士による栄養講座を実施。(年11回、定員16名 ※令和元年度までは定員20名)

年度	28	29	30	元(31)	2
参加者数	161	135	171	154	87

※令和2年度9月までは、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止(5回)。10月以降、筋力低下を自覚している65歳以上の方を対象に実施。

②インボディミニ測定会

インボディ測定会に参加したことのある60歳以上の方を対象として、測定のためのインボディ測定を実施。(年11回、定員8名 ※令和元年度までは定員10名)

年度	29	30	元(31)	2
参加者数	44	37	44	46

※令和2年度4～6月までは、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止(3回)。

③ウォーキング教室

ア ウォーキング教室(スタイルアップウォーキング、ノルディックウォーキング教室(初心者向け)、ミドルウォーキング教室(中級者向け))

正しい歩き方、靴の履き方等の講習とコミセン発着の4～5kmのウォーキング。対象年代やレベル別に3クラスに分け、連続講座で実施。平成29年度からは、20～64歳の女性を対象に生活習慣改善のための講座を取り入れた「学んで実践!ウォーキング教室」((5)②参照)と、65歳以上も対象に含めた「健康講座付きノルディックウォーキング教室」((8)③イ参照)を開始。

年度	28
参加者数	189

イ 健康講座付きノルディックウォーキング教室

20歳以上(平成29年度は60歳以上、平成30年度は65歳以上)を対象とした、講座(保健・栄養・運動)・実技・実践を取り入れたメタボ・ロコモ・低体力予防に取り組むためのウォーキング講座を実施。講座修了後に、既存団体への参加勧奨等自主活動への継続支援を行った。

年度	29	30	元(31)	2
参加者数	191	87	83	67

※令和2年度4～8月までは、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止(4回)。

④通信制講座

来所型講座に参加が難しい方を対象として、通信講座を実施。

ア 日本縦断KKC(健康健脚チャレンジャー)

3か月間毎日歩数と体重を記録。1カ月ごとに健康運動指導士によるアドバイスをを行い、3か月目は希望者への食事診断を実施。講座終了後も記録継続を勧奨。(年12回、定員10名、年齢制限なし)平成29年度から健康づくりはつらつメンバー特典として実施し、テキストと地図により自身で取り組む「自分でこつこつKKC」を開始。

年度別参加者数

年度	28	29	30	元(31)	2
日本縦断KKC	48	42	63	55	16
自分でこつこつKKC	-	40	51	44	37

イ 食事の診断

本人、パートナー、子供等の1日の食事記録と気になる食習慣などの相談に対し管理栄養士が分析・アドバイスを実施。平成29年度から、定員6名から15名へ変更。

年度	28	29	30	元(31)	2
参加者数	11	53	45	69	74

⑤腰痛予防 背骨コンディショニング教室

腰痛の緩和及び予防につながる筋力の維持向上のための知識の提供及び実技指導による教室を実施。

- ・対象 20歳以上のうつ伏せになることが可能な市民。
運動可能な、軽い腰痛のある方や腰痛を経験したことのある方。
腰痛予防・改善の体操を知りたい方。
- ・実施回数 3回を1期とし、年2回実施
- ・定員 10名×3コース（令和2年度 ①予防コース ②改善コース ③緩和コース）（令和元年度までは、30名×全3回コース）

年度	28	29	30	元(31)	2
参加者数	64	60	57	30	46

⑥健康づくり人材バンク紹介事業

市内の企業・団体等の希望する日時・講師謝礼予定額に応じて、健康づくり人材バンクを紹介する事業。
（平成30年度から同一事業所での継続事業を除く。）

年度	28	29	30	元(31)	2
実施回数	8	8	1	0	1
参加者数	139	163	28	0	7

※令和2年度上半期は、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止

⑦生活習慣改善教室

生活習慣病の正しい知識を提供するための講座及び測定を実施（平成30年度で終了）。

20～50歳代までの市民を対象に運動、栄養、保健等の視点から講座や測定などを効果的に実施。平成27年度から対象年齢別に連続講座で実施。平成28年度から、年長児～小学2年生の子と親を対象に、親子で取り組むバランスの良い生活習慣について学ぶ教室を連続講座で実施。平成29年度は、「運動習慣定着化促進事業のための基礎調査」体験モニター事業として、20～64歳を対象に実施。

保 健 衛 生

実施場所：保健センター

年度	実施日		実施内容	参加 人数 (各回)	参加 人数 (年度計)
28	20 ～ 50 代の 親と 年長 ～ 小2 の子	前期	6月25日 保健講座「パパママ知ってる？身近に潜む生活習慣病」 運動講座「やってみよう！いろんな動き～運動神経の基礎をつくる体操～」	6	72
			7月2日 栄養講座「見た目だけじゃない！中身も健康でいるために」 運動講座「やってみよう！いろんな動き～運動神経の基礎をつくる体操～」	12	
			7月9日 歯科講座「子育ての健口アドバイス」 運動講座「やってみよう！いろんな動き～運動神経の基礎をつくる体操～」、親子で運動	12	
	後期	平成29年 2月4日	保健講座「生活習慣病は子どもとおとなとの間を循環」 運動講座「元気キッズ体操」	14	
			2月25日 栄養講座「見た目だけじゃない！中身も健康でいるために」 運動講座「元気キッズ体操」	17	
			3月4日 歯科講座「子育ての健口アドバイス」 運動講座「元気キッズ体操」、親子で運動	11	
29	20 ～ 50 代の 親と 年長 ～ 小2 の子	前期	8月3日 保健講座「毎日の生活を整えて健康維持！～生活習慣の改善に取り組もう～」 運動講座「元気キッズ体操」	22	120
			8月10日 栄養講座「アンチエイジングのカギは食にあり！」 運動講座「元気キッズ体操」	20	
			8月23日 歯科講座「親子でピカピカ☆健口歯育て」 運動講座「元気キッズ体操」、親子で運動	18	
	20 ～ 64 歳	9月30日	保健講座「健診結果の見方とその対策」 運動講座「忙しい人のすきまトレーニング～え!!これも運動？生活見直し教室～」	17	
	20 ～ 50 代の 親と 年長 ～ 小2 の子	後期	平成30年 1月27日 保健講座「毎日の生活を整えて健康維持！～生活習慣の改善に取り組もう～」 運動講座「元気キッズ体操」	10	
			2月3日 歯科講座「親子でピカピカ☆健口歯育て」 運動講座「元気キッズ体操」	18	
			2月10日 栄養講座「家族の健康は食で決まる！心と身体を変える『食選力』」 運動講座「元気キッズ体操」、親子で運動	15	

年度	実施日		実施内容	参加 人数 (各回)	参加 人数 (年度計)
30	20 ～ 50 代の親と年長～小2の子	7月31日	保健講座「毎日の生活を整えて健康維持！～生活習慣の改善に取り組もう～」 運動講座「元気キッズ体操」	17	57
		8月6日	歯科講座「親子でピカピカ☆健口歯育て」 運動講座「元気キッズ体操」、親子で運動	22	
		8月10日	栄養講座「グンと成長！ココロとカラダ～成長していくこどものための栄養学～」 運動講座「元気キッズ体操」	18	

(9)健康づくり情報の発信

①健康づくり広報紙の発行

一次及び二次予防事業の内容を含む、全世代を対象とした広報誌「むさしのけんこうづくり通信～わがまち武蔵野 健康生活」を発行。（年1回全戸配布）

年度	28	29	30	元(31)	2
発行部数	83,000	83,000	84,500	85,600	86,200

②「健康づくり活動情報誌」の発行

健康づくり活動団体の紹介、市関連施設及び武蔵野健康づくり事業団の事業を掲載した情報誌を配布。
健康づくりはつつメンバーに郵送で配付。令和元年度から、健康づくり応援パートナー店によるクーポン券を掲載。

年度	28	29	30	元(31)	2
配布数	5,258	5,000	4,943	4,116	4,498

③市内イベント等での健康づくり情報発信活動

各種測定、健康クイズ・展示等により、市民等への健康づくり情報発信を実施。

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	14	13	11	10	1

※令和2年度4～8月までは、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

④J：COM武蔵野三鷹を活用した啓発事業

「だんだん活力アップ体操」等の放映

- ・放送日 月曜日～金曜日
- ・放送時間 午前9時20分～9時30分、午後0時50分～1時

「リズムでDANDAN！for キッズ」の放映

- ・放送日 土曜日、日曜日
- ・放送時間 午前9時25分～9時30分、午後0時55分～1時

保 健 衛 生

⑤フェイスブック・ツイッター公式ページの運用

「ムサシDANくん」を親しみやすい身近な健康づくりイメージキャラクターとして活用し、地域へのもっと健康づくり普及活動につなげるためSNSによる情報発信を実施。

- ・開設アカウント名 「健康ナビゲーター ムサシDANくん」
- ・内容 ア 健康づくり情報発信 イ 事業紹介等（募集・紹介・実施報告等）

年度別投稿数（件）

年度	28	29	30	元(31)	2
フェイスブック	85	54	86	81	73
ツイッター	-	50	91	78	71

⑥メールマガジンの配信

平成29年5月から、健康づくりはつらつメンバー及び市民の登録者を対象に配信を開始。（平成30年度から、対象を全市民に変更）

- ・メールマガジン名「むさしの健康づくり応援ニュース」
- ・配信内容 ア 健康づくり啓発記事（保健・栄養・運動・歯科）
イ 事業案内（一部事業の申込受付を含む）
ウ ☆けんこう☆あるある！クイズ
エ 市内健康づくり情報ピックアップ（市内関連部署の健康づくり関連情報）など
（※平成30年度から）

年度	29	30	元(31)	2
登録者数	297	521	733	924
配信数	27	19	41	49

（公益財団法人武蔵野健康づくり事業団）

11. 介護予防事業

(1) 歯つらつ健康教室

歯科医師・歯科衛生士による口腔機能の検査・口腔ケアの講義や口の体操等を実施。

- ・定員 第1期15名、第2期20名
- ・6回を1コースとして年2コース実施（年度当初は年3コース実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症への対応のため1コース中止）。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、年度当初に予定していた第1期を延期し、10月から開始。

年度別参加者数

年度	28	29	30	元(31)	2
参加者実人数	51	49	52	37	18
参加者延人数	263	253	273	170	98

(2) おいしく元気アップ！教室

管理栄養士による栄養改善、低栄養予防を目的とした講義・簡単な料理の紹介や、健康運動指導士による筋力・口腔機能向上体操等を実施。

- ・定員 第1期20名、第2期16名、第3期15名
- ・3回を1コースとして年3コース実施（年度当初は年5コース実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症への対応のため2コース中止）。
- ・前年度健康診査受診者のうち、65歳～75歳でBMI19以下の低栄養傾向の者に、個別参加勧奨を実施。

※平成29年度までは、5回を1コース、年3コース実施

※平成30年度から、プログラム内容、実施回数・期間・周知方法を変更

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、年度当初に予定していた第1期、第2期を延期し、9月から開始。

年度別参加者数

年度	28	29	30	元(31)	2
参加者実人数	29	47	59	74	32
参加者延人数	123	189	151	199	85

(3) 健康やわら体操

柔道整復師が教えるケガ予防を目的とした体操を実施。

- ・定員 第1期20名、第2期44名、第3期44名
- ・第1期は10回を1コース、第2期及び第3期は5回を1コースとして実施。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、年度当初に予定していた第1期の1回～8回目までを中止し、体操のDVDと自宅運動プログラム冊子を送付。9回目、10回目に参加者を分けて実施。

年度別参加者数

年度	28	29	30	元(31)	2
参加者実人数	71	54	58	66	90
参加者延人数	511	364	417	406	303

(健康課)

12. こころの健康づくり事業

(1) こころの健康づくり市内連携会議

関係各課が実施する「こころの健康づくり」に関する事業や相談支援についての取り組みを体系化し、全庁的な視野で「こころの健康づくり」の推進を図ることを目的に開催している。

平成23年度より実施、令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、書面での開催とした。

(2) こころといのちの基礎研修

市民のこころの健康づくりと自殺予防に資することを目的とし、全職員が受講可能な研修を実施し、自殺対策を支える人材の育成を図っている。（人事課と共催で平成23年度より実施。平成30年度に武蔵野市自殺総合対策計画を策定し、「ゲートキーパー養成研修」の名称を「こころといのちの基礎研修」に変更）

保 健 衛 生

年度	テーマ	講師	参加者（人）
28	第1回：「気づいて、繋げる！～かけがえのない命を守るために今、私たちができること」	風のとびら 代表 飯田 佳子	37
	第2回：こころの限界サインに気づいて～今日から実践“気づき”のセンサーを働かせよう！～		23
29	「自殺防止はみんなのしごと」～突然「死にたい」「消えたい」と言われたら、あなたはどうしますか～	特定非営利活動法人国際ビフレンダーズ 東京自殺防止センター 東内 祐広、村 明子	38
30	「消えたい、死にたい、居場所がない」若者への、「きづいて、声をかける」支援	特定非営利活動法人BONDプロジェクト 代表 橘ジュン	55
元 (31)	つらい気持ちに気づいて・聴いて・つなげる	特定非営利活動法人メンタルケア協議会 西村 由紀	54
2	コロナ禍におけるメンタルヘルス対策	特定非営利活動法人メンタルケア協議会 西村 由紀	64

(3) 庁内専門職向けスキルアップ研修

「気づき」ととどまらず自殺ハイリスク者への伴走型のサポートが可能となるような専門性の高いスキルを身につける目的で「自殺危機初期介入スキル研究会」のワークショップに庁内専門職等2名を毎年派遣している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため開催されず、派遣は中止とした。

(健康課)

13. 薬の相談事業

(1) かかりつけ薬局推進事業「薬の相談」

薬の正しい使い方を知ることが目的として、武蔵野市薬剤師会が市民を対象に実施する。

- ・実施方法 武蔵野市薬剤師会が随時実施
- ・実施場所 市内の会員保険薬局

相談内容（令和2年度）

内容	薬の 効能	薬の 副作用	薬の飲み 合わせ・ 相互作用	薬の 用法	薬の 保管方法	薬の 識別	健康 相談	その他	合計
件数	52	89	88	56	11	5	42	166	509

(2) くすりと健康展

- ・実施方法 「薬と健康の週間」に合わせ、武蔵野市薬剤師会が関係機関と協力して実施
- ・実施場所 イトーヨーカドー武蔵境店 東館入口前
- ・実施日時 令和2年10月25日（日） 午前11時～午後5時
- ・事業内容 薬の無料相談、薬物乱用防止運動、血圧測定、一般用医薬品、健康食品含め薬の使い方

年度別相談者数

年度	28	29	30	元(31)	2
相談件数	164	144	166	195	83

年度別来場者数

年度	28	29	30	元(31)	2
来場者数	76	56	74	92	48

(健康課)

14. 休日診療事業

(1) 休日診療事業

休日診療として、日曜日、国民の祝日及び12月29日から1月3日までの年末年始（以下、休日という。）に診療施設を確保し初期救急医療を行い、休日・全夜間診療として、平日夜間、休日全日に東京都指定二次救急医療機関で急病患者に外来診療を行っている。

また、令和2年度は年末年始（12月29日から1月3日まで）において、市内医療機関等でのPCR検査が可能な診療体制を整備した。

- ・実施方法 武蔵野市医師会・武蔵野市歯科医師会・武蔵野市薬剤師会への市の委託又は補助
- ・周知方法 市報、市ホームページ

区分	診療・開設時間	医療機関
休日診療（昼間）	休日の午前9時～午後5時	市内診療所輪番（2か所） 市内3病院（※1）輪番（1か所）
休日準夜間診療	休日の午後5時～午後10時	市内3病院（※1）輪番（1か所）
休日・全夜間診療	休日24時間と平日の午後5時～翌午前9時	東京都指定二次救急医療機関（※2）
休日歯科診療	午前9時～午後5時	市内診療所輪番（1か所）
休日耳鼻科診療		都内診療所割当
休日眼科診療		
休日調剤薬局開設		市内薬局輪番（2か所）

※1 吉祥寺南病院、森本病院、武蔵野陽和会病院

※2 吉祥寺南病院、森本病院、武蔵野陽和会病院、武蔵野赤十字病院

①年度別実施結果

年度	休日診療						休日・全夜間診療※1	
	当番医療機関数		延開設日数		受診者数		延開設日数	受診者数
	休日（昼間）	準夜間	休日（昼間）	準夜間	休日（昼間）	準夜間		
28	病院1 診療所2	病院1	216	72	5,514	282	365	22,733
29			216	72	6,026	304	365	22,199
30			219	73	6,533	302	365	21,733
元(31)			228	76	7,423	334	366	20,700
2			216	72	2,445	151	365	13,541

保 健 衛 生

年度	休日歯科		休日耳鼻科		休日眼科		休日調剤薬局		休日調剤薬局※2 (管理センター分)	
	延開設 日数	受診 者数	延開設 日数	受診 者数	延開設 日数	受診 者数	延開設 薬局数	処方箋 受付数	延開設 日数	処方箋 受付数
28	72	226	7	371	2	51	121	3,560	52	1,293
29	72	200	4	241	5	439	123	3,888	52	991
30	73	189	5	295	6	518	122	4,238	53	843
元(31)	76	237	7	470	7	444	131	4,550	52	793
2	72	174	6	153	5	269	124	1,440	-	-

※1 救急搬送は含まない数値であり、かつ、市内3病院での休日診療・休日準夜間診療を含む数値である。

※2 一般社団法人武蔵野市薬剤師会管理センター休日調剤薬局については令和元年度にて業務終了。

②月別受診者数（令和2年度）

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
休日（昼間）	111	242	83	198	212	224	155	184	475	247	167	147	2,445
休日準夜間	5	15	10	22	16	12	14	15	11	9	12	10	151
休日・全夜間※	867	1,233	994	1,183	1,260	1,236	1,153	1,270	1,098	1,146	1,025	1,076	13,541
休日歯科	8	24	6	11	21	15	4	12	39	25	4	5	174
休日耳鼻科	0	51	0	31	0	0	0	0	0	71	0	0	153
休日眼科	0	0	58	0	60	0	0	64	0	87	0	0	269
合計	991	1,565	1,151	1,445	1,569	1,487	1,326	1,545	1,623	1,585	1,208	1,238	16,733

※救急搬送は含まない数値であり、かつ、市内3病院での休日診療・休日準夜間診療を含む数値である。

③月別開設調剤薬局数・処方箋受付数（令和2年度）

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
調剤薬局	7	14	7	10	11	12	7	12	12	12	11	9	124
処方箋受付数	42	107	34	106	107	118	59	95	155	90	67	91	1,071

(健康課)

15. 感染症予防対策事業

(1) 通常の感染症予防対策

平成11年4月から、「伝染病予防法」が廃止され、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が施行され、多摩府中保健所等と連絡を密にして防疫活動を実施するとともに、武蔵野赤十字病院内に感染症患者の収容施設を設置している。

(2) 新型コロナウイルス感染症発生に伴う感染症対策

①PCR検査体制の整備

ア 武蔵野市PCR検査センター

新型コロナウイルス感染症拡大リスクに備え、令和2年度に唾液による検体採取やドライブスルー方式などによるPCR検査を実施する体制を整備した。

開設期間	令和2年5月21日 ～令和3年2月28日
検査数（人）	370
陽性者数（人）	26
陽性率（％）	7.0

イ 市内の各医療機関におけるPCR検査

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、市内のPCR検査を行う医療機関に対して、検査体制の整備を進めるための補助を行い、市民が身近な医療機関でPCR検査を受けられる体制の充実を図った。

・武蔵野市医師会の医療機関によるPCR検査

年度	2
検査数（人）	4,025
陽性者数（人）	494
陽性率（％）	12.3

②感染症指定病院及び救急医療機関の医療提供体制の充実

感染症患者の受け入れを行う感染症指定病院や市民のPCR検査等を行う救急病院へ補助金を支出した。

病院	補助金額（円）
武蔵野赤十字病院	90,000,000
武蔵野陽和会病院	30,000,000
吉祥寺南病院	30,000,000
森本病院	20,000,000

③医療機関へのマスクや防護服等の配布、貸与

全国的なマスク不足が深刻な状況となり、医療機関においても、マスクや防護服等の感染防止資材が不足する状況となったため、令和2年2月下旬頃から、市内の医療機関に対して、市で備蓄していたマスクや防護服等の配布・貸与を行った。なお、各診療所等には、武蔵野市医師会を通じて、配布・貸与を行った。

年度	実施日	対象機関	内容
元 (31)	令和2年2月28日等	武蔵野市医師会	マスク約20,000枚
	令和2年3月6日	吉祥寺南病院	マスク2,000枚
	令和2年3月9日	森本病院	マスク2,000枚
	令和2年3月18日	武蔵野陽和会病院	マスク5,000枚
	令和2年3月30日	武蔵野市歯科医師会	マスク6,000枚
2	令和2年4月2日	武蔵野市薬剤師会	マスク3,000枚
	令和2年4月9日	武蔵野赤十字病院	防護服800着 医療用手袋1,000双

保 健 衛 生

④妊婦へのマスク配布

ア 出産予定の妊婦の感染不安を軽減するため、市独自でマスクを配布した。

イ 厚生労働省による妊婦用マスクを窓口配布及び郵送配布した。

	配布日	内容
ア	令和2年4月30日（4月出産予定の妊婦）	紙マスク3枚、ポリウレタンマスク1枚
	令和2年5月20日（5月以降出産予定の妊婦）	ポリウレタンマスク2枚
イ	令和2年6月～10月	布マスク2枚（毎月）

⑤武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部の設置

新型コロナウイルスワクチンの住民接種の円滑な実施を推進するため、市長を本部長とする「武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部」を設置し、接種実施に係る協議を行った。令和3年1月7日に第1回本部会議を開催し、令和2年度は計11回の会議を開催した。

（健康課）

16. 公益財団法人 武蔵野健康づくり事業団

(1)団体の概要

「健康」というかけがえのない財産を自ら守っていくことができるように、市民のあらゆるライフステージに対応した健康づくりの専門的な支援を行う。いつまでも健康で暮らしつづけることのできるまちづくりを、市とともに推進する。

(2)主な事業

①一次予防（生活習慣の改善により疾病そのものを予防）及び二次予防（疾病の予防・早期発見）の連携による健康増進事業

ア 血压セミナー「血压が気になる方へ これならできる 塩分を減らそう！」

- ・内 容 管理栄養士による高血圧予防改善に効果的な生活習慣改善のためのセミナー
- ・対 象 者 血圧130～139mmHg(収縮期)もしくは85～89 mmHg(拡張期)程度の方
- ・定 員 10名
- ・開 催 日 3月17日(水)
- ・参加者数 7名

イ 事業所健診受診者への栄養指導

福祉関連事業所健診における受診者(障がい者)の健康増進への寄与を目的として健康教育等の利用が限られる福祉施設利用者への栄養指導を例年実施していたが、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。

ウ 人間ドック受診者への禁煙に関する情報の提供

人間ドック受診者のさらなる健康増進への寄与を目的として、喫煙者 141 名に対して禁煙に関する情報提供を実施。

エ 健診事業と健康増進事業との連携

人間ドックの健診結果票裏面に健康づくり支援センター事業の案内を印刷し、また、支援センター事業、各種イベント等において人間ドックの案内をするなど、相互にPRを実施。

②武蔵野市から受託する各種検診・健診に関する事業

各種がん検診、骨粗しょう症予防検診、特定保健指導、生活習慣病重症化予防事業等を実施。（３．老人保健事業、４．骨粗しょう症予防検診事業、Ⅹ．国民健康保険、５．保健事業の状況参照）

③地域医療機関との連携による各種検査事業

ア 医療機関からの依頼による検査実績

検査項目 8 種類、依頼医療機関 45 か所、検査件数 740 件

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	819	844	863	876	740

イ 特定健康診査付加診査のうち、医療機関からの依頼による検査実績

医療機関数 48 か所、検査件数 545 件

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	713	680	566	586	545

ウ 若年層健康診査のうち、医療機関からの依頼による検査実績

医療機関数 1 か所、検査件数 1 件

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	5	13	13	5	1

エ 保険診療（一般外来）

診療件数 2 件

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	2	0	0	0	2

④地域内事業所及び地域住民に対する健康管理に関する事業

ア 総合健康診査（人間ドック）

- ・実施日 毎週火曜日・木曜日（定員：各日とも 14 名）
- ・実施日数 82 日（託児付 3 日） ※令和 2 年 4、5 月は、緊急事態宣言発令のため、一時中止。
- ・受診者数 ドック 970 名（託児付 3 名）、オプション検査受診者数 669 名（延受診件数 1,431 件）

ドック受診者数

年度	28	29	30	元(31)	2
人数	1,407	1,393	1,391	1,302	970

オプション検査延受診件数

年度	28	29	30	元(31)	2
件数	2,245	2,017	2,083	1,915	1,431

保 健 衛 生

イ 市内の事業所等からの依頼に基づく健診等

- ・定期健康診断及び採用時健康診断 55 事業所、延受診者数 1,562 名
- ・市職員胃検診 受診者数 37 名
- ・市内在住、在勤、在学者を対象とした個人健康診断 受診者数 109 名
- ・市内消防団員及び市職員を対象とした破傷風予防接種 延接種者数 41 名

受診者数

年度	28	29	30	元(31)	2
人数	1,991	1,883	1,669	1,713	1,749

⑤地域との連携を主体とした健康づくり意識の普及・啓発に関する事業

ア 市民の健康づくりを応援する三本柱との連携

「健康づくり推進員」、「健康づくり人材バンク」、「健康づくりパートナー」と連携して、市民の身近な地域で健康づくり支援を実施。（10. 健康増進事業参照）

イ 地域支援者等への健康づくりに関する知識の普及・啓発

武蔵野市歯科医師会・薬剤師会及び関係団体職員等を対象として学術講演会の開催を例年実施していたが、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止した。

⑥健康づくり情報発信に関する事業

ア 健康管理、保健衛生に関する知識の啓発普及

- ・コミュニティFMを利用して、健康全般に関する「むさしの健康もぎたて情報」を毎週月曜日から金曜日に放送。金曜日特別編は健康づくり人材バンク及び健康づくり推進員等による啓発。
- ・ホームページ・フェイスブック・ツイッター・メールマガジン等により健康づくりに役立つ情報等を提供

イ 健康づくり広報誌等の発行、ケーブルテレビを活用したオリジナル体操の放映、健康づくり応援パートナーによる健康づくり情報の発信。（10. 健康増進事業参照）

（公益財団法人武蔵野健康づくり事業団）

17. 保健衛生のあゆみ

事業名		年度	開始年度	23	24	25	26	27	28	29	30	元 (31)	2	備 考
予防接種	三種混合		備考欄参照											S34.5（二混）一針一筒S48(三混S56秋ワクチン改良)、H8個別、H27製造中止 H29製造再開
	四種混合		H24年											
	ジフテリア・破傷風		S56年(二混)											
	ポリオ		S36年2月											H24.9 不活化ポリオ実施
	日本脳炎		S42年4月											H12個別、H17から控えていた積極的勧奨をH23再開、申込制としていた2期はH28から積極的勧奨再開
	風しん		S52年											H7一部個別化、H12個別、H18MR 実施
	麻しん		S53年10月											H元～H5MMR実施、H12個別、H18MR 実施
	高齢者インフルエンザ		H13年											H13.11～定期接種化
	高齢者肺炎球菌		H19年											H26.10～定期接種化
	子宮頸がん		H22年											H25.4～定期接種化、H25.6～積極的勧奨を控えている（H27.4～健康被害者医療助成制度）
	Hib感染症		H22年											H25.4～定期接種化
	小児用肺炎球菌		H22年											H25.4～定期接種化
	水痘		H26年10月											H26.10～定期接種化
	B型肝炎		H28年10月											H28.10～定期接種化
	おたふくかぜ（任意）		H30年4月											H30.4～任意接種への公費助成開始
	ロタウイルス感染症		R2年10月											R2.10～定期接種化
結核予防	B C G		S62年											S56～S61保健所、H17～ツ反廃止、H28から従来の集団接種に加え個別併用、H29から完全個別化
	若年層胸部検診（住民結核検診）		備考欄参照											S56ツ反・BCG・血圧追加、S61ツ反・BCG中止、S63名称変更、R元月2回の指定日を廃止
老人保健	健康手帳		S38年											
	健康教育													S57～老健法に伴い内容変更
	健康相談		S59年											
	特定健康診査、後期高齢者医療健康診査		H20年											
	若年層健康診査		H20年											R2～対象年齢を拡大（30～39歳→15～39歳）
	眼科健康診査		H20年											基本健診（～H19）の検査項目を独立化
	胃がんハイリスク検査		H27年											R元年度廃止
	胃がん検診		S47年											R2～内視鏡検診を開始
	乳・子宮がん検診		S41年											S63乳がん精密・子宮体がん実施、H17乳がん精密廃止・マンモグラフィ導入、H27子宮頸がんHPV-DNA検査（ASC-US例のみ）実施、H28乳がんマンモグラフィ単独診に変更（視触診廃止）、R元乳がん申込制廃止して対象者全員に個別勧奨開始・セット検診開始
	肺がん検診（老・成人胸部検診）		S60年											S60～S62肺がん検診、S63～H14老・成人胸部検診、H15～肺がん検診、R元～個別方式開始
	大腸がん検診		H20年											
	肝炎ウイルス検診		H14年											H22.11から集団検診を実施。R2からすべて個別検診で対応。
	健康づくりフォローアップ指導事業		H9年											H23年度廃止
	腰痛予防 背骨コンディショニング教室（腰・軽やか教室）		H21年											H26より名称変更し、健康づくり事業団へ委託
	骨粗しょう症予防健診		H8年											
母子保健	母子健康手帳の交付		S59年											健康課、市民課、市政センターで交付していたが、H28から市民課をやめ子ども家庭支援センターでの交付を開始。健康課と子ども家庭支援センターでは妊婦との面接を実施、R元から「ゆりかごむさしの面接」に名称変更。H29から妊婦専用相談電話（マタニティ安心コール）を開始。R元からゆりかごむさしの面接実施者に「子ども・子育て応援券」を配布開始。
	ゆりかごむさしの面接		R元年											
	妊婦相談		S62年											
	妊婦健康診査		H9年											H9年度は妊婦健診2回、35歳以上の妊婦対象に超音波検査実施。その後5回、14回と増加。超音波検査は年齢撤廃。H28年度より子宮頸がん検診開始。H28からHIV、HPV検査を追加

17. 保健衛生のあゆみ

事業名		年度	開始年度	23	24	25	26	27	28	29	30	元 (31)	2	備 考
母子保健	新生児聴覚検査		R元年											H31. 4助成開始
	妊婦歯科健康診査		S63年											H23. 10個別化
	こうのとりの学級		H9年											H28年度より土曜日コースを武蔵野市助産師会に委託。
	妊産婦・乳幼児保健指導		H9年											
	母子栄養強化		S41年											H27年度で新規申請受付終了、H28年度支給のみ
	産後ケア事業		R元年											R元. 6利用登録開始、R元. 7利用開始
	妊産婦・こんにちは赤ちゃん訪問		S43年											S43～H8まで家族計画指導実施、H9～H18妊産婦・新生児訪問実施、H19新生児訪問からこんにちは赤ちゃん訪問に名称変更
	育児学級		H9年											H28年度から、離乳初期向けの「はじめて教室」を開始。(R元年度から名称をごっくん教室に変更) R2年度から、離乳完了期向けの「1歳ごはん教室」を開始。
	育児相談		S40年											H28から、赤ちゃん相談室を武蔵野市助産師会へ委託し、1か月健康診査終了後の1歳未満の乳児を対象に毎月2回実施。H30年度より名称を「ベビーサロン」へ変更。
	乳児健診(3～4か月児)		H9年											
	乳児健診(6・9か月児)		H9年											
	1歳6か月児健康診査		S56年											
	1歳6か月児歯科健康診査		S57年											
	1歳6か月児母親歯科健康診査		H5年											
	1歳6か月児保育相談		S63年											
	3歳児健康診査		H9年											
	精密健康診査		H9年											
	親支援グループミーティング		H20年											
	幼児健診フォロークラス		H22年											1歳6ヶ月健診フォロークラスと3歳児健診フォロークラス R2年度より、児童発達支援センターみどりのこども館相談部 ハビットと共管で実施。
	乳幼児発達健康診査		H9年											H19年度より障害者福祉課へ主管課を移管し、地域療育相談室 ハビットと連携して事業実施。R元年度より、健康課へ主管課 を再移管。
	乳幼児発達相談		S59年											年間12回から15回に増加。
	乳幼児歯科相談		H9年											
	未熟児養育医療助成		H25年											
	ゆりかごむさしのフェスティバル		H30年											H29年度に保健センター設立30周年記念「健康まつり」で妊産婦から乳幼児のいる家庭を対象としたイベントを実施。R2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。
歯科衛生	口腔健康診査		S49年											S40～S49まで保険年金課。R2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。
	よい歯のための集い		S56年											S42～S56体育課。R2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。
	歯科健康診査(老成人)		S61年											
	健康増進		S62年											
	薬の相談		S63年											
	休日診療		S51年											S57年休日・準夜間診療へ移管
	感染症予防													R2年度は、市が武蔵野赤十字病院敷地内にPCR検査センターを臨時開設(新型コロナウイルス感染症対策)
武蔵野市第四期健康推進計画・食育推進計画			H30年											武蔵野市第二期健康推進計画(H21～H23)、武蔵野市第三期健康推進計画(H24～H29)
<p>*地域環境衛生対策(ねずみ・衛生害虫駆除は、H元年度～H13年度まで。以後は環境対策課へ移管。犬・猫去勢不妊手術助成は、H元年度～H11年度まで。以後は市民課に移管、H16年廃止。狂犬病予防は、H12年度～H18年度まで。以後は環境政策課へ移管)</p> <p>*予防接種(痘そうは、S52年1月中止)</p> <p>*家庭婦人健康診査(S49年～)、40歳以上市民健康診査(S56年～)は、S59年に成人健診に一本化、H20年度「高齢者の医療の確保に関する法律」施行により特定健康診査と後期高齢者医療健康診査が開始</p> <p>*機能訓練(H元年～)はH20年度廃止</p> <p>*育児学級「おやこで遊ぼう」、幼児教室(H5年～)、こどもクラブ(H9年～)を統廃合し、幼児健診フォロークラスへ再編</p> <p>*H28年度より、母子保健事業を総称して、「ゆりかごむさしの事業」として開始。</p>														

X. 国 民 健 康 保 險

国民健康保険

1. 国民健康保険被保険者

(1) 被保険者加入状況(令和3年3月31日現在)

世帯数 (世帯)	被保険者 総数 (人)	一般 被保険者 (人)	退職被保険者(人)		
			本人	被扶養者	計
20,940	29,001	29,001	0	0	0

(2) 被保険者異動状況

被 保 険 者 数	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期高齢者離脱	その他	年度増計
	1,653	3,637	40	92	1	338	5,761
	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期高齢者加入	その他	年度減計
	1,620	2,915	95	127	851	435	6,043

2. 一般及び退職被保険者等国民健康保険税

(1) 課税調定額

(円)

年度		28	29	30	元(31)	2
一 般	医療給付分	2,096,239,674	2,009,749,289	2,057,597,701	2,035,414,115	2,075,977,988
	後期高齢者 支援金分	741,829,768	719,110,097	740,517,813	724,613,304	740,667,169
	介護 納付金分	291,036,758	282,758,914	293,471,886	290,196,481	294,242,843
	滞納繰越分	654,590,568	560,489,920	518,338,905	490,782,690	448,279,825
退 職	医療給付分	20,487,800	12,954,500	5,928,700	1,102,600	0
	後期高齢者 支援金分	7,275,200	4,596,800	2,134,400	397,300	0
	介護 納付金分	6,657,000	4,157,800	1,814,000	325,300	0
	滞納繰越分	6,861,440	4,258,931	3,244,917	3,050,041	1,578,103
合計		3,824,978,208	3,598,076,251	3,623,048,322	3,545,881,831	3,560,745,928

——国民健康保険法、地方税法、武蔵野市国民健康保険条例——

(2) 収納

① 督促状発付状況

督促は納付の履行を催告する行為であり、地方税を納期限までに完納しないときは、督促しなければならないと定められている。

税目	督促税額(円)	督促件数(件)
国民健康保険税	479,019,448	31,305

——地方税法、武蔵野市市税条例——

②催告書発付状況

督促状を発付してもなお滞納している世帯主に対し、年2回の催告書を送付した。

区分	発送月	発送件数（世帯数）
第1回	11月	4,692
第2回	2月	3,623

③短期被保険者証交付状況

特別な理由がなく1年以上滞納している等の条件で2年毎に抽出した被保険者に、有効期間が6ヶ月となる短期被保険者証を交付している。

区分	総数	交付	転出・社保加入等
世帯数	715	870(390)	298(123)

※総数欄は令和2年2月に更新通知を発送した世帯数（令和2年4月以降の短期被保険者証対象世帯へ送付）

※短期被保険者証交付後に転出・社保加入等をした世帯があるため、交付欄と転出・社保加入等欄の合計は総数欄と一致しない。

※交付欄（ ）内は、納税相談後に窓口で交付を受けた以外の世帯に対し、令和2年度に発送した内数。

※転出・社保加入等欄（ ）内は、2年証へ切り替えとなった内数。

——国民健康保険法——

——武蔵野市国民健康保険短期被保険者証交付要綱——

④資格証明書交付状況

すでに短期被保険者証の交付対象となっている方で、世帯主等と直接接する機会を確保しているにもかかわらず、保険税の納付を誠意をもって履行していない方を対象に資格証明書を交付した。

区分	既交付済	交付	2年証へ切替	転出・社保加入等
世帯数	19	0	0	2

——国民健康保険法——

——武蔵野市国民健康保険被保険者資格証明書等取扱要綱——

⑤収納率の年度別推移

(%)

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
現年度	93.61	93.65	93.76	93.53	94.33
滞納繰越	33.76	30.88	30.34	37.87	28.98
合計	83.26	83.80	84.63	85.77	86.07

⑥納付別収納状況

ア 現年度分の納付別収納状況

区分	金額（円）	割合（%）
特別徴収	236,281,100	8.04
口座振替	1,125,731,500	38.33

国民健康保険

コンビニエンスストア	657,028,640	22.37
クレジット収納	46,082,300	1.57
マルチペイメント	376,148,504	12.81
その他自主納付等	495,916,914	16.88
合計	2,937,188,958	100

イ 総計に対する納付別収納状況（現年度分及び滞納繰越分）

区分	金額（円）	割合（％）
特別徴収	236,281,100	7.70
口座振替	1,125,731,500	36.70
コンビニエンスストア	690,119,753	22.50
クレジット収納	46,082,300	1.50
マルチペイメント	389,931,629	12.71
その他自主納付等	579,558,188	18.89
合計	3,067,704,470	100

⑦口座振替件数の推移

区分 \ 年度	28	29	30	元(31)	2
国保世帯数（世帯）	22,183	21,615	21,422	21,025	20,940
口座振替世帯数（世帯）	5,722	5,654	5,581	5,496	5,486
利用率（％）	25.79	26.16	26.05	26.14	26.20

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響により国民健康保険税の納付が困難となった方への対策

①新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免

新型コロナウイルス感染症により、（ア）主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った世帯、（イ）主たる生計維持者の事業収入等が著しく減少した世帯について、申請に基づき国民健康保険税を減免する。

実績

年度	2
決定件数（件）	397
決定額（円）	61,603,800

②新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の徴収猶予の特例制度

新型コロナウイルス感染症の影響により事業等に係る収入に相当の減少があり、一時に納税することが困難な世帯について、申請に基づき徴収を猶予する。

実績

年度	2
決定件数（件）	92
決定額（円）	14,762,900

3. 国民健康保険運営協議会

国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議し、事業運営を円滑に進めることを目的とした協議会。

開催年月日	審 議 内 容
令和2年8月26日	(1) 武蔵野市組織条例の一部改正（保険年金課関係）について (2) 令和2年第2回武蔵野市議会定例会における国民健康保険関連議案の上程について (3) 令和元年度国民健康保険事業会計決算見込について (4) データヘルス計画に基づく保健事業に係る令和元年度の実績及び令和2年度の目標
令和2年10月13日	(1) 令和3年度の武蔵野市国民健康保険税の税率等について
令和3年1月27日	(1) 令和3年第1回武蔵野市議会定例会における国民健康保険関連議案の上程について (2) 令和3年度国民健康保険事業会計予算（案）について (3) 武蔵野市国民健康保険データヘルス計画・第3期武蔵野市特定健康診査等実施計画中間評価

——武蔵野市国民健康保険運営協議会規則——

4. 保険給付の状況

(1) 一般及び退職被保険者療養給付費

一般被保険者及び退職被保険者の医療費に対する療養給付費。

年度	一般被保険者		退職被保険者		合 計	
	件数(件)	療養給付費(円)	件数(件)	療養給付費(円)	件数(件)	療養給付費(円)
28	528,154	7,016,818,059	6,432	78,173,805	534,586	7,094,991,864
29	512,964	6,873,044,472	3,876	56,292,883	516,840	6,929,337,355
30	504,820	6,887,543,465	1,922	24,522,830	506,742	6,912,066,295
元(31)	495,104	6,735,377,434	284	1,734,453	495,388	6,737,111,887
2	430,791	6,417,964,533	13	80,626	430,804	6,418,045,159

——国民健康保険法——

(2) 一般及び退職被保険者療養費

被保険者が自費で受けた診療に対し、事後に現金で給付する費用。

年度	一般被保険者		退職被保険者		合 計	
	件数(件)	療養費(円)	件数(件)	療養費(円)	件数(件)	療養費(円)
28	17,555	123,636,159	310	1,708,901	17,865	125,345,060
29	16,525	121,924,044	199	1,118,750	16,724	123,042,794
30	15,226	103,378,881	111	727,233	15,337	104,106,114
元(31)	14,492	100,202,458	8	48,949	14,500	100,251,407
2	11,281	82,595,838	0	0	11,281	82,595,838

——国民健康保険法——

国民健康保険

(3) 一般及び退職被保険者高額療養費

療養の給付について一部負担金が自己負担限度額を超えた場合にその超えた額の全額を支給。

	一般被保険者		退職被保険者		合 計	
年度	件数(件)	高額療養費(円)	件数(件)	高額療養費(円)	件数(件)	高額療養費(円)
28	14,632	861,678,736	147	10,539,676	14,779	872,218,412
29	14,704	842,575,647	89	9,102,392	14,793	851,678,039
30	14,808	881,320,919	48	3,742,867	14,856	885,063,786
元(31)	14,676	847,262,636	1	22,059	14,677	847,284,695
2	14,396	849,220,077	1	23,982	14,397	849,244,059

——国民健康保険法——

(4) 出産育児一時金

被保険者の出産に対して支給。(出生児1人に対し420,000円)

(5) 葬祭費

被保険者が死亡した場合に、その葬儀を行った者に支給。(1件50,000円)

(6) 結核・精神医療給付金

被保険者が非課税で感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律又は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の規定による負担において医療に関する給付を受ける場合の自己負担額に相当する額を支給。

年度	出産育児一時金		葬 祭 費		結核・精神医療給付金	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
28	123	52,221,238	121	6,050,000	10,454	11,993,317
29	96	40,238,768	108	5,400,000	11,080	12,777,728
30	94	39,510,129	136	6,800,000	11,308	12,774,967
元(31)	74	30,558,074	112	5,600,000	11,130	12,299,224
2	95	39,600,490	103	5,150,000	11,391	12,355,626

——国民健康保険法・武蔵野市国民健康保険条例——

(7) 新型コロナウイルス感染症に感染した被用者に対する傷病手当金

新型コロナウイルス感染症に感染、又は発熱等の症状があり感染が疑われる場合に、感染拡大を防止するため会社等を休みやすい環境を整備することを目的に傷病手当金を支給する。

実績

年度	2
決定件数(件)	1
決定額(円)	519,987

5. 保健事業の状況

(1) 特定健康診査等事業

国民健康保険に加入している 40 歳以上 75 歳未満の国保被保険者を対象にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）対策を取り入れた特定健康診査・特定保健指導を行っている。

特定健康診査

年度	特定健康診査			国保健康診査受診者計(人)
	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	
28	20,532	10,743	52.3	11,858
29	19,932	10,366	52.0	11,354
30	19,481	10,245	52.6	11,312
元(31)	18,960	9,850	52.0	10,802
2	19,007	8,494	44.7	9,325

特定保健指導

年度	動機付け支援			積極的支援		
	対象者数(人)	初回面談 実施人数(人)	初回面談 実施率(%)	対象者数(人)	初回面談 実施人数(人)	初回面談 実施率(%)
28	905	168	18.6	236	35	14.8
29	840	137	16.3	252	45	17.9
30	791	110	13.9	215	30	14.0
元(31)	605	77	12.7	158	19	12.0
2	896	102	11.4	239	26	10.9

※令和元年度分の実施については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う国からの通知に基づき、令和2年3月から緊急事態宣言中に係る利用券の発行を中止するとともに、すでに申込みがあった者については個別・電話等対面以外の方法をとるなどの対策をもって実施した。

※令和2年度分は新型コロナウイルス感染症への対応のため対象者の中に一部令和元年度対象者も含む。

——国民健康保険法・武蔵野市国民健康保険条例——

(2) 医療費通知

国民健康保険の役割への理解・健康の大切さについての関心を高めることを目的として、医療費の額等を通知。

年度	発送件数(件)	実施月
28	17,445	8月
	17,385	1月
29	17,073	6月
	16,884	12月
30	18,011	6月
	18,245	12月
	15,139	2月

国民健康保険

元(31)	18,985	11月
	16,769	2月
2	18,856	11月
	16,447	2月

——武蔵野市国民健康保険医療費通知実施要領——

(3)後発医薬品（ジェネリック医薬品）利用差額通知

医療に対する認識とコスト意識を高めることで、医療費における患者負担の軽減を図ることを目的として、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を利用した際に見込まれる差額等を通知。（40歳以上、差額100円以上が対象）

年度	実施年月（対象診療年月）	発送件数(件)
28	平成28年8月（平成28年4月）	1,970
	平成28年11月（平成28年7月）	2,003
	平成29年3月（平成28年11月）	1,497
29	平成29年8月（平成29年4月）	1,734
	平成29年11月（平成29年7月）	2,463
	平成30年3月（平成29年11月）	1,707
30	平成30年8月（平成30年4月）	1,836
	平成30年11月（平成30年7月）	1,764
	平成31年3月（平成30年11月）	1,433
元(31)	令和元年8月（平成31年4月）	1,714
	令和元年12月（令和元年7月）	1,597
	令和2年3月（令和元年11月）	1,216
2	令和2年8月（令和2年4月）	1,357
	令和2年12月（令和2年7月）	1,400
	令和3年3月（令和2年11月）	1,069

(4)生活習慣病重症化予防事業

①生活習慣病重症化予防事業

データヘルス計画に基づき、被保険者の健康増進や生活習慣病の発症予防及び重症化予防等を推進するため、被保険者のうち糖尿病が重症化するリスクの高い方に対して、医療機関受診勧奨事業及び保健指導を実施。

事業名	内 容（令和2年度実績）
健診異常値放置者受診勧奨事業	前年度特定健康診査の検査値にて血圧高値（収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧100mmHg以上）、脂質異常（LDLコレステロール180mg/dl以上または中性脂肪500mg/dl以上）、血糖高値（空腹時血糖126mg/dl以上またはHbA1c6.5%以上）である者のうち、一定期間医療機関の受診がない者を抽出し、医療機関の受診を促す通知を送付（通知後も受診がない者に対して電話による再勧奨）を行う。（対象者181名、通知勧奨（12月）、電話勧奨（3月））

糖尿病性腎症重症化予防事業	<p>①医療機関受診勧奨 上記「健診異常値放置者受診勧奨事業」として実施。</p> <p>②保健指導 前年度特定健康診査の検査値・レセプト情報より腎症2期相当以上の者でかかりつけ医及び本人の事業参加同意が得られた者に対し、東京都糖尿病重症化予防プログラムに基づく保健指導を行う。※新型コロナウイルス感染症への対応のため中止</p>
受診行動適正化事業	<p>前年度レセプト情報により重複受診（3ヶ月連続して、1ヶ月に同一疾病での受診医療機関が3箇所以上受診）、頻回受診（3ヶ月連続して、1ヶ月に同一医療機関で15回以上受診）、重複投薬（3ヶ月連続して、1ヶ月に同一薬剤又は同様の効能・効果を持つ薬剤を複数の医療機関から処方）、多量投薬（同一月に10剤処方以上もしくは3ヶ月以上の長期処方）の者を抽出し、通知の送付、電話、訪問保健指導を通して、適正な受診行動への誘導を図る。（対象者167名、案内発送（2月）、訪問指導（3月））</p>

②生活習慣病予防講座（ポピュレーションアプローチ）

生活習慣病の発症や重症化を予防するため、被保険者の健康課題に合わせたテーマ設定から、保健・栄養・運動等の健康づくりについて学ぶ講座を実施。

事業名	内 容
生活習慣病予防講座 『しなやかな血管は自分で守る！』	<p>日時：令和3年2月27日 10:00～12:00</p> <p>場所：市立保健センター講座室・健康増進室</p> <p>テーマ：『脂質』 参加者：10名</p>

（保険年金課）

武蔵野市の福祉の動き

武蔵野市の福祉の動き

	高齢者施策	障害者施策	ひとり親家庭施策	児童施策	その他の施策
1950年		<div>国庫補助事業 定期派遣 週2回(1回が半日) 利用者負担なし</div>		1948 都立吉祥寺保育園開設 1950 杉並児相開設 1951 武蔵野赤十字保育園開設 1953 のぞみの家社会福祉法人認可 1955 市立千川保育園開設	1949 武蔵野赤十字奉仕団設立 以後1964まで敬老会実施
1960年	1964 老人家庭奉仕員派遣事業開始 1966 福祉会館開設 <div>老人ホームで作った昼食を地域のボランティアにより要援護高齢者宅へ配食するサービス。</div>	1963 家庭奉仕員事業 <div>武蔵野市、小金井市、田無市、保谷市の四市での共同利用方式</div>	1960 母子福祉資金貸付事業 1961 児童扶養手当支給(国)	1963 無認可保育室(ありんこ)開設 1964 家庭福祉員事業 1964 学童クラブ(五小)開設 1967 市児童扶養手当支給 1969 桜堤児童館開設	1960 女性福祉資金貸付事業(都) 1962 社会福祉協議会設立 1963 老人健康診査の実施 1965 成人健康診査の実施 1966 乳・子宮がん検診実施
1970年	1972 老人福祉手当 1973 老人食事サービス 1975 地域ケアセンター(緑寿園)開設 1977 シルバーシティプラン推進事業開始 日常生活用具等給付事業開始 1978 武蔵野市高齢者事業団設立	1973 心身障害者福祉手当 1974 介護人派遣事業 1976 難病者援護金支給事業 1979 ガソリン費助成事業 福祉タクシー利用券交付	1971 児童育成手当支給(都) <div>国庫補助事業 一時的派遣 年10日程度 利用者負担なし</div>	1972 児童手当支給(国) <div>市立9園、民間4園</div> 1978 保育園13園体制	1971 日赤奉仕団愛のスープ事業 1972 胃がん検診実施 1976 市民葬儀制度開始 1978 市民社会福祉協議会法人化 ボランティアセンター武蔵野事業開始
1980年	1980 高齢者地域保健福祉事業開始 シルバー奉仕員制度開始 武蔵野市高齢者事業団が法人化され(社)シルバー人材センター武蔵野市高齢者事業団に 1981 福祉公社事業開始 不老体操・公衆浴場開放事業開始 1982 緊急通報システムの開発と事業化 1983 老人家庭奉仕員等派遣事業 1987 北町高齢者センター開設 1989 福祉公社財団法人化 地域健康クラブ事業開始	1980 障害者福祉センター開設 リハビリテーション事業委託実施 家事援助者派遣事業 1981 身体障害者食事サービス事業 重度障害者入浴等サービス事業 障害者緊急一時保護事業 1982 難病者福祉手当支給事業 1983 家庭奉仕員等派遣事業 <div>単独のデイサービス施設としては、全国初</div> 1988 視覚障害者ガイドヘルプ事業 1989 心身障害者住宅費助成事業	<div>老人家庭奉仕員派遣事業、シルバー奉仕員派遣事業、家事援助者雇用費助成事業を統合</div> <div>国庫補助事業 定期と一時 所得制限なし 週1回 利用者負担なし</div> 1983 ひとり親ホームヘルプサービス事業 ひとり親家庭託児助成事業	1980 家庭児童相談室設置 1981 障害児保育実施 1982 赤十字子供の家世田谷区から転入 <div>家庭奉仕員派遣事業、介護人派遣事業 家事援助者派遣事業を統合 国庫補助事業 定期と一時派遣 所得制限なし 週6日述べ18時間以内 所得に応じた自己負担あり(但し週2回までは無料)</div> 1985 緊急一時保育事業 1988 ほーぷてれほん設置	1982 休日診療事業都から市へ移管 1984 福祉環境整備指導要綱 1987 緊急援護費の支給開始 保健センターの開設 老成人歯科健診実施 1988 福祉バス事業改編
1990年	1990 特別養護老人ホーム「めぐみ園」の個室化支援 シルバーピア三宝苑開設 (社)シルバー人材センター武蔵野市高齢者事業団から(社)武蔵野市シルバー人材センターに名称変更 1993 高齢者総合センター開設 1993 高齢者総合センター在宅介護支援センター開設 1994 吉祥寺ナーシングホーム開設	1991 手話通訳派遣・手話ガイド窓口配置 リハビリテーション事業直営化 1993 リフトタクシーつながり運行 障害者総合センター開設 <div>現在は市内6カ所設置</div>	1990 ひとり親家庭医療費助成事業 1991 ひとり親家庭住宅費助成事業	1992 武蔵野市子ども協会設立 1992 0123吉祥寺開設 1993 乳幼児医療費助成事業	 1993 公共交通機関へのエスカレーター設置 1995 ムーバス運行開始

第二期長期計画第2次調整計画の主要事業として、主に養護学校卒業後の障害者の就労の場の確保、重度障害者・重度重複障害者の活動の場の提供、日常生活の支援などを目的として開設

1. リハビリ相談事業の質的・量的変化への対応
2. 通所訓練事業の変化への対応
 - ①生活の場復帰のための個別訓練の必要
 - ②養護学校卒業後の重度障害者や進行性難病者への対応
 3. 訪問訓練事業の複数スタッフ対応化
3. 訪問訓練事業の実施(1992年9月～)などにつながる。(障害者福祉センターでしか社会との繋がりが持てない重度障害者の活動の場として)

武蔵野市の福祉の動き

	高齢者施策	障害者施策	ひとり親家庭施策	児童施策	その他の施策
1995年	1994武蔵野赤十字在宅介護 支援センター開設 1994吉祥寺ナーシングホーム 在宅介護支援センター開設	市内初の特養	度障害者・重度重複障害者の活動の場の提供、日常 生活の支援などを目的として開設		福祉のまちづくり条例(都)

武蔵野市の福祉の動き

	高齢者施策	障害者施策	ひとり親家庭施策	児童施策	その他の施策
1996年	1996 桜堤ケアハウス開設 桜堤ケアハウス在宅介護支援センター開設 1996 特別養護老人ホーム「ゆとりえ」開設 ゆとりえ在宅介護支援センター開設 家具転倒防止金具取付事業開始 1997 老人福祉手当廃止 1998 デイサービスセンター「岡田さんち」開所 1999 テンミリオンハウス「川路さんち」開設 1999 特別養護老人ホーム「武蔵野館」開設 レモンキャブモデル事業開始(5台)	1996 視覚障害者生活訓練専門員配置 テンミリオンハウス第1号 1998 精神障害者・難病者等ホームヘルプ事業 1999 障害者福祉センターでの緊急一時保護事業廃止	都市型小規模特別養護老人ホームとして日本最初	1996 延長保育事業	1996 成熟社会における武蔵野市の福祉のあり方を考える懇談会 1997 母子保健事業東京都から移管 1998 地域社協ネットワーク完成 武蔵野日赤病院増改築による市民病床の確保 1999 新世紀の豊かな地域社会を考える委員会 敬老事業のあり方を考える懇談会
1999年					
2000年	介護保険制度施行 高齢者福祉総合条例 敬老金廃止 日常生活支援事業開始 居宅サービス利用促進助成事業開始 レモンキャブ事業開始(7台) テンミリオンハウス「月見路」開設 テンミリオンハウス「関三倶楽部」開設 テンミリオンハウス「そへらの家」開設	桜はうす・今泉、なごみの家(ショートステイ)開設 天の薨(知的障害者生活寮)開設		ポリオを除く	予防接種の個別化実施 狂犬病予防事業都から移管
2001年	「高齢者保健福祉サービス評価システム検討委員会」の設置 特別養護老人ホーム「親の家」開設			0123はらっぱ開設 民間学童クラブ元気づこのびのび開設 こどもテンミリオンハウス「あおば」 認証保育所武蔵野プチ・クレイシュ開設	高齢者インフルエンザ予防接種実施 療養型病棟群にかかる整備運営
2002年	シニア活力アップ推進事業開始 いきいき生活推進事業開始 ケアマネジャー研修センター開設	やはたハウス(知的障害者生活寮)開設 リフトタクシー「つながり」3号車増車			基本健康診査の実施(誕生月健診)
2003年	介護老人福祉施設入所指針の策定 テンミリオンハウス「きんもくせい」開設 レモンキャブ8号車増車	支援費制度実施 知的障害者探索サービス事業開始 ワークイン関前(小規模作業所)開設		風の子保育室認証保育所へ移行	かかりつけ薬局推進事業の実施
2004年	認知症グループホーム光風荘開設 レモンキャブ9号車増車 認知症発症・進行予防に関する学際的研究事業開始	市内初の高齢者グループホーム	母子家庭自立支援給付金事業	子育てSOS支援センター開設 すみれ保育室が認証保育所へ移行 ありんこ保育園認可 一時保育試行開始 産後支援ヘルパー事業試行開始 子育てショートステイ事業開始 武蔵野市児童扶養手当廃止	
2005年	テンミリオンハウス「花時計」開設 吉祥寺本町在宅介護支援センター開設 ふれあいまつもと開設	ミューのいえ(精神障害者グループホーム)開設 知的障害者(児)基礎調査 武蔵境ワーキングセンター開設(小規模作業所)		年末保育事業開始	健康づくり支援センター開設

武蔵野市の福祉の動き

	高齢者施策	障害者施策	ひとり親家庭施策	児童施策	その他の施策
2006年	武蔵野市居宅サービス利用促進助成事業終了 介護保険利用者負担額助成事業開始 地域包括支援センター開設(ゆとりえ、高齢者総合センター、桜堤ケアハウス) 通所介護及び通所リハビリテーション事業所食事補助制度開始	ひまわりハウス(知的障害者グループホーム)開設 RENGA(重度身体障害者グループホーム)開設 引きこもりサポート事業「ウィッシュプロジェクト」に委託 関前桜寮(知的障害者グループホーム)開設 身体障害児・者等実態調査 武蔵野市障害者就労支援センターあいる開設 武蔵野千川福祉会移転	母子自立支援員東京都派遣職員引き揚げ	認証保育所ポピンズナーサリー武蔵野開設	
2007年	夜間対応型訪問介護サービス開始	武蔵野福祉作業所移譲 地域療育相談室ハビット開設 市民こころの健康相談室開設「チャレンジャー」「むさしのワークス」統合 「ゆーあい第一作業所」移転		かっぱの家保育所認証保育所へ移行 義務教育就学児医療費助成事業 産前産後支援ヘルパー事業試行開始	災害時要援護者避難支援モデル事業実施 肺炎球菌感染症予防接種実施
2008年	認知症高齢者見守り支援事業開始 脳卒中地域連携診療計画書運用開始 特別養護老人ホーム「ケアコート武蔵野」開設 テンミリオンハウス「くるみの木」開設	地域自立支援協議会設立 井の頭はうす(ショートステイ)開設 失語症通所事業開始 境南葵寮(グループホーム)開設 やさい食堂七福(武蔵野福祉作業所内)開設	自立支援給付金改正 ホームヘルプサービス改正	産前産後支援ヘルパー事業本格実施 認証保育所マミーナ武蔵野開設 病児保育室ボボ閉所 病後児保育室ラボール開所 認証保育所ポピンズナーサリー吉祥寺開設	災害時要援護者避難支援事業本格実施 特定健康診査、長寿医療健康診査、特定保健指導の実施
2009年	ケアマネジャー研修センターを直営化 地域包括支援センターを市役所1か所に統合直営化 武蔵野市通所介護及び通所リハビリテーション事業所食事補助制度終了 武蔵野市通所サービス利用者食費助成事業実施	みどりのこども館開館 「ハビット」「ウィズ」移転 ワークイン中町(就労移行/継続B型)開設 障害者就労支援センターあいる移転 カフェ・ル・ブレ開店 引きこもりサポート事業「それいゆ」と変更 高次脳機能障害者相談支援事業開始	自立支援給付金改正	認証保育所武蔵境すみれ保育園開設 子育て応援特別手当実施 「おもちゃのぐるりん」開設(みどりのこども館内) 民間学童クラブ武蔵野eパル開設 認可保育所精華第二保育園開設	健康づくり支援センターを(財)武蔵野健康開発事業団に移管
2010年	特別養護老人ホーム「さくらえん」開設 介護老人保健施設「あんず苑アネックス」開設	生活リハビリサポートすばる開設 せきまえハウス(グループホーム)開設 千川おひさま幼児教室(児童デイ)開設 カバース(就労移行/継続B型)開設 ゆうあい製作所移転・統合(就労移行/継続/生活介護)	児童扶養手当法改正	認証保育所ポピンズナーサリースクール武蔵野タワーズ開設 グループ保育室「にことこ」開設 子ども手当実施 民間学童クラブ千川さくらっこクラブ開設 病児・病後児保育室ブチあんず開所 一般財団法人武蔵野市子ども協会設立	子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン予防接種実施 肝炎ウィルス検診実施
2011年	認知症グループホーム「マザアスホームだんらん武蔵境」開設 認知症「もの忘れ相談シート」運用開始 (社)武蔵野市シルバー人材センターが公益社団法人に移行	就労支援センターMEW(就労移行)新法へ移行 八幡作業所開設(就労移行/継続B型) 生活のしづらさなどに関する調査		子ども家庭支援センター開設 緊急待機児対策グループ保育室「みどり」「さくら」開設 一般財団法人武蔵野市子ども協会が公益社団法人に移行	(財)武蔵野健康開発事業団が公益財団法人に移行

武蔵野市の福祉の動き

	高齢者施策	障害者施策	ひとり親家庭施策	児童施策	その他の施策
2012年	定期巡回・臨時対応型訪問介護看護サービス開始	吉祥寺泉寮(グループホーム)開設 関前桜寮(グループホーム)増床 基幹相談支援センター及び虐待防止センター設置 特定相談支援事業所・障害児相談支援事業の指定開始		子ども手当終了、新制度の児童手当に制度改正 養育支援訪問事業開始 ありんこ保育園運営主体変更 グループ保育室「どんぐり保育室」開設	市内初の認定子ども園
2013年	「地域包括ケアシステム」検討委員会の設置 (財)武蔵野市福祉公社が公益財団法人に移行	きたまちハウス(グループホーム)開設 ジョブアシストいんくる(就労移行支援)開設 コット(日中一時)開設 ペピータくらぶ(日中一時)開設		保育園緊急待機児対策本部設置 境こども園新園舎完成 グループ保育室「まあーる」開設 認証保育所「グローバルキッズコトニア吉祥寺園」開設	
2014年	高齢者安心コール・高齢者なんでも電話相談事業開始 認知症アウトリーチチーム設置	武蔵野市版ヘルプカードの配布開始 障害者就労支援施設などからの物品などの調達方針策定 ワークステ이지りぶる(継続B型)開設 手毬塾ウノ(児童発達・放課後等デイ・日中一時)開設 おれんじ学園(児童発達・放課後等デイ)開設 つむぎ吉祥寺ルーム(児童発達)開設 グループホームくすの木(グループホーム)開設 アトリエ銀木星(日中一時)開設	父子福祉資金の創設 年金併給に係る児童扶養手当法改正	すくすく泉開設 認証保育所「グローバルキッズ武蔵境園」「キッズガーデン武蔵野関前」「日生吉祥寺保育園ひびき」「風の子保育園」開設 グループ保育室「みいとこ」「吉祥寺南町すみれ保育園」「みらいえ保育園吉祥寺」「すくすく泉 いずみのおうち」「エムズナーサリーひだまりルーム武蔵境」開設 認可保育所「まちの保育園吉祥寺」開設	緊急医療情報キットの配布開始 地域医療の在り方検討委員会の設置 災害時避難行動支援体制検討委員会の設置
2015年	ケアリンピック事業開始 訪問看護と介護の連携推進事業開始 総合事業開始(認定ヘルパー制度開始) 武蔵野市通所サービス利用者食費助成事業終了 在宅医療・介護連携推進事業開始	ささえ(児童発達・放課後等デイ)開設 ビーキッズむさしの(放課後等デイ)開設 スタジオそら武蔵野(児童発達・放課後等デイ)開設 ロゼット(放課後等デイ)開設	母子・父子自立支援プログラム策定事業開始	子ども・子育て支援新制度開始 すくすく泉 いずみのおうちを除くグループ保育室が小規模保育事業へと移行 家庭福祉員が家庭的保育事業へ移行 認可保育所「ニチイキッズ武蔵野やはた保育園」開設 認証保育所「中町すみれ保育園」開設	生活困窮者自立支援事業開始 胃がんハイリスク検査実施 避難行動要支援者名簿の作成開始
2016年	武蔵野市いきいきサロン事業開始 認知症初期集中支援チーム設置 武蔵野市シニア支え合いポイント制度開始 デイサービスセンター「岡田さんち」開所 生活支援コーディネーターの配置 生活支援体制整備事業開始	障害者差別解消支援地域協議会の設置 武蔵野市内放課後等デイサービス事業所連絡会の発足 ウイングむさしの(児童発達・放課後等デイ)開設 生活のしづらさなどに関する調査 武蔵野市職員の障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領の制定 武蔵野市障害者福祉サービスあり方検討有識者会議の設置 武蔵野アール・ブリュット実行委員会設置	自立支援給付金改正 ホームヘルプサービス改正 多子加算額増額に係る児童扶養手当法改正	認可保育所「グローバルキッズ武蔵境園」(認証保育所からの移行) 「武蔵境コスモ保育園」開設 すくすく泉 いずみのおうちがグループ保育室から小規模保育事業へ移行 小規模保育事業「みらいえ保育園吉祥寺南」「ひかり保育園武蔵境」「マミーぽぷら保育園」「チャイルドホーム武蔵境」開設 家庭的保育事業「家庭的保育室e-room」開設	

武蔵野市の福祉の動き

	高齢者施策	障害者施策	ひとり親家庭施策	児童施策	その他の施策
2017年	<p>デンミリオンハウス「ふらっと・きたまち」開設</p> <p>特別養護老人ホーム「とらいふ武蔵野」開設</p> <p>摂食嚥下支援事業開始</p> <p>高齢者等緊急訪問介護（レスキューヘルパー）事業開始</p> <p>旧山崎邸活用事業により、北町高齢者センターのデイサービス拡充と子育てひろば「みずきっこ」開設</p>	<p>武蔵野市障害者福祉センター指定管理者制度導入</p> <p>武蔵野アール・ブリュット2017開催</p> <p>TEENS吉祥寺（児童発達・放課後等デイ）開設</p> <p>おれんじ学園nico（児童発達・放課後等デイ）開設</p> <p>桜寮（グループホーム）移転</p> <p>障害者就労支援センターあいる移転</p> <p>障害者地域生活支援ステーションわくらす武蔵野工事着工</p> <p>wacca（放課後等デイ）開設</p>	<p>自立支援給付金改正</p> <p>ホームヘルプサービス改正</p> <p>ひとり親家庭総合相談会開始</p>	<p>精華第一保育園（旧：精華保育園）の移転及び定員拡大（34名→72名）、認可保育所「キッズガーデン武蔵野関前」（認証保育所からの移行）開設</p> <p>小規模保育事業「カルガモ第2保育室」開設</p> <p>事業所内保育事業「ベリールーム」開設（特別養護老人ホーム「とらいふ武蔵野」内）</p> <p>グループ保育室「マジオたんぼぼ保育園吉祥寺」「マミー吉祥寺北保育園」開設</p> <p>認証保育所「ボピンズナーサリースクール武蔵境」「ピノキオ幼児舎吉祥寺園」「むくむくみらい」開設</p> <p>武蔵野市ファミリー・サポート・センター開設</p> <p>地域子ども館を再編し、あそべえ・学童の一体型運営を（公財）子ども協会に委託</p>	
2018年	<p>看護小規模多機能型居宅介護「ナースケアたんぼの家」開設</p>	<p>地域活動支援センターコト開設</p> <p>引きこもりサポート事業それいゆ移転</p> <p>ミューのいえ西久保（グループホーム）開設</p> <p>「障害者相談支援事業所ほくと」改称</p> <p>ルンアルン1開設</p> <p>ミラトレ三鷹（就労移行）開設</p> <p>Cocorport三鷹駅前office開設</p> <p>発達支援教室スマイル吉祥寺校開設</p> <p>わくらす武蔵野開設（なごみの家移転）</p> <p>天の豊寮（グループホーム）移転</p>	<p>全部支給所得制限限度額引上げに係る児童扶養手当法改正</p> <p>自立支援給付金改正</p> <p>ホームヘルプサービス改正</p> <p>ひとり親家庭訪問型学習・生活支援事業開始</p>	<p>認可保育所「境南すみれ保育園」「ういず吉祥寺第一保育園」「ういず吉祥寺第二保育園」「マミー吉祥寺東保育園」「ひまわり保育園」開設</p> <p>小規模保育事業「とことこ保育室 みんなのとことこ」開設（「とことこ保育室にことこ」と「とことこ保育室みいとこ」を統合）</p> <p>認証保育所「マミー吉祥寺北保育園」「マジオたんぼぼ保育園吉祥寺」（グループ保育室からの移行）「ピノキオ幼児舎吉祥寺第2園」開設</p> <p>「八丁はなみずき保育園」がグループ保育室として開設後、認証保育所へ移行</p> <p>「中町第2すみれ保育園」開設</p>	<p>武蔵野市地域包括ケア人材育成センターを（公財）福祉公社内に開設</p>
2019年	<p>エンディング支援事業開始</p>	<p>こども発達支援室ハンモック（児童発達）開設</p> <p>GIFTEDキッズ（児童発達）開設</p> <p>きこえとコミュニケーションのうさぎクラブ（児童発達・放課後等デイ）開設</p> <p>ななほしワークス（生活介護）開設</p>	<p>自立支援給付金改正</p> <p>支払回数見直しに係る児童扶養手当法改正</p> <p>未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金</p>	<p>認可保育所「中町すみれ保育園（認証保育所からの移行）」「武蔵野もみじの森」「このえ武蔵境保育園」開設</p> <p>認証保育所「キッズいながき保育園吉祥寺」開設</p> <p>病児・病後児保育室いながき開所</p> <p>認証保育所「マミーナ武蔵野」開所</p>	<p>産後ケア事業開始</p> <p>ゆりかごむさしの面接（子ども子育て応援券配付開始）</p>

武蔵野市の福祉の動き

	高齢者施策	障害者施策	ひとり親家庭施策	児童施策	その他の施策
2020年	<p>介護老人保健施設「サンセール武蔵野」開設</p> <p>桜堤ケアハウスデイサービスセンター閉所</p>	<p>みどりのこども館 児童発達支援センター化</p> <p>KIZUNA武蔵野(児童発達・放課後等デイ)開設</p> <p>相談部ハビット・サテライト開設</p> <p>放課後等デイサービスパレット開設</p>	<p>ひとり親家庭等支援臨時給付金(市)</p> <p>ひとり親等世帯臨時特別給付金(国)</p>	<p>認可保育所「まなびの森保育園武蔵境」「吉祥寺東町すみれ保育園」(認証保育所から移行)「ピノキオ幼舎吉祥寺保育園」(認証保育所から移行)「吉祥寺きらめき保育園」開設</p> <p>認可保育所「むくむくみらい保育園」(認証保育所から移行)</p> <p>子育て世帯臨時特別給付金(国)</p>	<p>保険年金課が市民部から健康福祉部へ移管</p> <p>武蔵野市成年後見利用支援センターを(公財)福祉公社内に開設</p> <p>武蔵野市PCR検査センターを臨時開設</p>
2021年	<p>特別養護老人ホーム「とらいふ武蔵野」増床</p>	<p>グループホームRENGA閉所</p> <p>やはたハウス(グループホーム)閉所</p> <p>グループホームかしの木開設</p> <p>LifeDesignつむぎ(グループホーム)開設</p>	<p>自立支援給付金改正</p> <p>ホームヘルプサービス改正</p>	<p>認可保育所「ミアヘルサ保育園ひびき武蔵野西久保」(認証保育所から移行)</p>	

武蔵野市の福祉の動き

市の計画	国の法律・計画等	社会の動き等	世界の動き等	
	1946 旧生活保護法 1947 児童福祉法 1949 身体障害者福祉法 1950 生活保護法 1950 精神衛生法 1951 社会福祉事業法	敗戦後の復興期 1947～1949 第1次ベビーブーム 1952 サンフランシスコ講和条約 1955～1957 神武景気	1950 朝鮮戦争 社会福祉事業の範囲 社会福祉法人、福祉事務所など基盤制度を規定	1950年
	1960 精神薄弱者福祉法 1963 老人福祉法 1964 母子及び寡婦福祉法 福祉六法体制の確立	1960～1961 岩戸景気 1961 国民皆保険・皆年金 1966～1970 いざなぎ景気		1960年
1971	1970 障害者基本法 1971 児童手当法 1973 老人医療無料化 医療保険高額療養費制度 年金の物価スライド制 (いわゆる福祉元年) 1978 第1次国民健康づくり対策	1970 高齢化率7%超 1973 オイルショック 1978 第2次オイルショック	成人病予防のための1次予防の推進 栄養・運動・休養の三要素推進 1975 国際婦人年 1979 国際児童年	1970年
1981	1980 第二臨調設置 1982 老人保健法 (老人医療自己負担導入) (現役世代の拠出金と公費で負担) 1986 基礎年金制度の導入 1987 社会福祉士及び介護福祉士法 1988 第2次国民健康づくり対策 1989 福祉関係三審議会意見具申 1989～1999 ゴールドプラン 1990 福祉八法改正	1980 第二臨調設置 1982 老人保健法 (老人医療自己負担導入) (現役世代の拠出金と公費で負担) 1986 基礎年金制度の導入 1987 社会福祉士及び介護福祉士法 1988 第2次国民健康づくり対策 1989 福祉関係三審議会意見具申 1989～1999 ゴールドプラン 1990 福祉八法改正	1981 国際障害者年 1983～1992 国連障害者の10年 1990 統一ドイツ誕生 1991 湾岸戦争、ソ連邦消滅 1993～2002 アジア太平洋障害者の10年 1995 ドイツ介護保険制度実施	1980年
1992	1992	1992		
1993	1993	1993		
	1995 精神保健福祉法	1994 高齢化率14%超 1995 阪神淡路大震災		1995年

第一期長期計画

第二期長期計画

社会福祉を含む行政改革を提言

アクティブ80ヘルスプラン
運動習慣の普及

社会福祉事業の見直し
供給主体のあり方
在宅福祉の充実と施設福祉との連携強化
市町村の役割重視

在宅福祉サービスの積極的推進
福祉サービスを市町村に一元化

武蔵野市の福祉の動き

市の計画	国の法律・計画等	社会の動き等	世界の動き等	
<div>地域福祉計画</div> <div>高年齢者保健福祉計画</div> <div>1998</div> <div>2000</div> <div>2000</div> <div>高年齢者保健福祉計画</div> <div>障害者計画</div> <div>介護保険事業計画</div> <div>2001</div> <div>2002</div> <div>2003</div> <div>2003</div> <div>2003</div> <div>2004</div> <div>健康推進計画</div> <div>福祉三計画※1</div> <div>子育てプラン武蔵野</div> <div>2005</div> <div>2005</div> <div>第三期長期計画</div>	<div>1994～1999 新ゴールドプラン</div> <div>1994～1999 エンゼルプラン</div> <div>1996～ 社会保障構造改革</div> <div>1996～2002 障害者プラン</div> <div>地方分権一括法施行</div> <div>社会福祉法施行</div> <div>幼児虐待防止法施行</div> <div>2000～2010 健康日本21</div> <div>介護保険法(1997.12)施行</div> <div>老人保健法改正</div> <div>健康増進法施行</div> <div>次世代育成支援対策推進法施行</div> <div>支援費制度開始</div> <div>新潟県中越大地震</div> <div>発達障害者支援法施行</div> <div>児童福祉法改正</div> <div>結核予防法改正</div>	<div>1999年に見直し</div> <div>1998 山一証券、拓銀経営破たん</div> <div>生涯を通じる健康づくりの推進 医療保険水準の具体的目標設定と 評価による健康推進 個人を支援する社会環境づくり</div> <div>新潟県中越大地震</div> <div>人口減少社会へ 京都議定書発効</div>	<div>1999 国際高齢者年</div> <div>イラン地震</div> <div>スマトラ島沖地震</div> <div>パキスタン地震</div>	<div>1996年</div> <div>1999年</div> <div>2000年</div> <div>2001年</div> <div>2002年</div> <div>2003年</div> <div>2004年</div> <div>2005年</div>

武蔵野市の福祉の動き

市の計画	国の法律・計画等	社会の動き等	世界の動き等	
2006 ↓ 2006 ↓ 2008 ↓ 2009 ↓ 2009 ↓ 2010 ↓ 2011	障害者自立支援法施行 高齢者虐待防止法施行 自殺対策基本法施行 がん対策基本法施行 更生保護法施行 介護保険法改正(2005.6) (施行は2005.10.1,2006.4.1)		ジャワ島中部地震	2006年
福祉総合計画※2	児童虐待防止法改正 児童福祉法改正 結核予防法廃止 予防接種法改正 健康増進法改正	年金記録漏れ500万件判明 新潟県中越沖地震 民営郵政スタート	米国でサブプライムローン返済の 延滞率が上昇、金融不安に	2007年
第二次子どもプラン武蔵野	高齢者の医療の確保に関する法・長寿医療 制度(後期高齢者医療制度)創設(老人保健 法廃止)	「特定健診」「特定保健指導」実施 長寿医療制度始まる 岩手・宮城内陸地震 年越し派遣村	大型サイクロンがミャンマーを直撃 中華人民共和国でマグニチュード 8.0の地震が発生	2008年
健康福祉総合計画※3	「介護保険法及び老人福祉法の一部を改正 する法律」(2008.5)による介護保険法改正 (2009.5.1施行)	定額給付金制度給付事業 裁判員制度開始 行政刷新会議による「事業仕分け」 実施	新型インフルエンザ発生	2009年
第三次子どもプラン武蔵野	子ども手当法施行 地域主権改革 児童扶養手当法改正	日本年金機構発足 所在不明高齢者問題	ハイチ地震 チリ地震 ギリシャ経済危機	2010年
	児童福祉法改正(施行は2012.4) 障害者自立支援法改正(施行は2012.4) 障害者虐待防止法成立(施行は2012.10) 社会保障・税一体改革成案 出入国管理及び難民認定法改正	東日本大震災 生活保護受給者全国で200万人突 破		2011年

武蔵野市の福祉の動き

市の計画		国の法律・計画等	社会の動き等	世界の動き等	
2012 健康福祉総合計画 2012※4	2012	子ども手当法終了、児童手当法改正 子ども・子育て関連3法成立(施行は2015.4) 児童扶養手当法改正 「介護サービス基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」による介護保険法改正(2012.4.1他施行) 配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律改正(施行は2014.1.3) 障害者差別解消法(全体施行は2016.4) 生活保護法改正(施行は2014.1・7,2015.4) 生活困窮者自立支援法(施行は2015.4) 災害対策基本法改正 社会保障制度改革プログラム法制定	外国人登録制度の廃止及び新しい在留管理制度の導入 公職選挙法の改正により、成年後見人の選挙権が回復 スポーツ祭東京2013 <div>対象となる疾病が56→306に拡大</div>		2012年
	2013	難病法成立(施行は2015.1) 児童扶養手当法改正 母子及び父子並びに寡婦福祉法改正(2014.10施行)	消費税5%→8%へ デング熱69年ぶりに国内感染の確認 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金	中国四川省地震 フィリピン中部台風被害	2013年
	2014	「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」(医療介護総合確保推進法)(2014.6)による介護保険法改正(2015.4.1他施行)	関東・東北豪雨 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金 マイナンバー制度開始	エボラ出血熱流行でWHOが緊急事態宣言 ネパール地震	2014年
	2015※5	成年後見制度の利用の促進に関する法律成立(施行は2016.5) 発達障害者支援法改正(2016.5) 児童扶養手当法改正(2016.8) 児童福祉法改正 再犯の防止等の推進に関する法律成立(施行は2016.12) 自殺対策基本法改正(2016.4)	熊本地震 臨時福祉給付金・年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け、障害・遺族年金受給者向け) 臨時福祉給付金(経済対策分)	<div>消費税増税に伴う措置</div> <div>消費税増税に伴う措置</div>	2015年
					2016年

第五期長期計画

第四次子どもプラン武蔵野

武蔵野市の福祉の動き

市の計画			国の法律・計画等	社会の動き等	世界の動き等	
<div>2017</div> <div>2017 地域医療構想 (ビジョン)</div> <div>2018</div> <div>第3期健康福祉総合計画※</div> <div>2019</div> <div>自殺総合対策計画</div>			障害福祉サービス等報酬改定の実施 社会福祉法改正 (2017.4、一部は2016.3,2016.4改正)	九州北部豪雨		2017年
			健康増進法の一部を改正する法律成立 (完全施行は2020.4) 生活保護法改正 (2018.4,2018.10,2020.4,2021.1) 生活困窮者自立支援法改正 (2018.10,2019.4) 児童扶養手当法改正(2018.8)	平成30年7月豪雨 北海道胆振東部地震		2018年
			健康増進法の一部を改正する法律成立 (完全施行は2020.4) 幼児教育・保育の無償化の開始 児童扶養手当法改正(2019.9) 新型コロナウイルス感染症を推定 感染症として定める等の政令を制定 (2020.1)		新型コロナウイルス発生	2019年

武蔵野市の福祉の動き

市の計画					国の法律・計画等	社会の動き等	世界の動き等	
		2020	成 促 年 進 後 基 本 計 画 利 用	202	第 六 期 長 期 計 画	社会福祉法改正(2020.6) 子ども・子育て支援法の一部を改正する 法律成立(2020.10) 児童扶養手当法改正(2021.3) 児童福祉法改正(親権者等による体罰の 禁止)	新型コロナウイルス緊急事態宣 言 新型コロナウイルス感染拡大	2020年
		2023						
		2021						2021年
		2024						

※1福祉三計画:高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・障害者計画

※2福祉総合計画:地域福祉計画、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、障害福祉計画

※3健康福祉総合計画:(地域福祉計画)、健康推進計画、高齢者福祉計画・介護保険事業計画、障害者計画・障害福祉計画

※4健康福祉総合計画2012:地域福祉計画、健康推進計画、高齢者福祉計画・介護保険事業計画、障害者計画・障害福祉計画

※5武蔵野市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画、障害者計画・第4期障害福祉計画(2015～2017)

※6第3期健康福祉総合計画:地域福祉計画、健康推進計画、食育推進計画、高齢者福祉計画・介護保険事業計画、障害者計画・障害福祉計画

武蔵野市福祉関係資料一覧

武蔵野市福祉関係資料一覧

	書名	発行・編集	発行年月	備考
児 童 福 祉	武蔵野市保育概要	保育課（子ども育成課）	S 51. 10～	毎年発行
	武蔵野市地域児童対策検討委員会報告書	児童女性課（子ども政策課）	H 4. 12	
	武蔵野市子ども問題懇談会報告書	企画課（企画調整課）	S 63. 3	
	武蔵野市保育施策検討委員会報告書	保育課（子ども育成課）	H 6. 5	
	桜堤児童館事業報告書	児童青少年課	S 61. 3～	不定期発行
			H12. 3～	毎年発行
	武蔵野市地域児童育成計画策定委員会報告書 「子育てプラン武蔵野～子どもがいきいき育つまちづくり～」（基本計画）	児童女性課（子ども政策課）	H12. 3	
	0歳児から5歳児の子育て支援情報誌「すくすく」	子ども家庭課（子ども政策課）	H 6. 4～	毎年発行
	武蔵野市地域児童育成実施計画「子育てプラン武蔵野」（実施計画）	児童女性課（子ども政策課）	H12. 12	
	海外保育事業視察団報告書～スウェーデンとドイツを訪れて～	保育課（子ども育成課）	H14. 2	
	保育施設のしおり	保育課（子ども育成課）	—	毎年発行
	武蔵野市公立保育園のあり方を考える委員会最終報告	保育課（子ども育成課）	H15. 8	
	第二次子どもプラン武蔵野（平成17年度～21年度）	子ども家庭課（子ども政策課）	H17. 4	
	武蔵野市公立保育園改革評価委員会報告書	保育課（子ども育成課）	H19. 3	
	武蔵野市立境幼稚園の発展的解消後の子育て支援施設検討委員会報告書	子ども家庭課（子ども政策課）	H21. 3	
	第三次子どもプラン武蔵野（平成22年度～26年度）	子ども家庭課（子ども政策課）	H22. 2	
	武蔵野市保育のガイドライン	武蔵野市保育のガイドライン検討委員会	H24. 3	R3. 3改訂
	泉幼稚園跡地利用施設検討委員会報告書	子ども家庭課（子ども政策課）	H24. 11	
	第四次子どもプラン武蔵野（平成27年度～31年度）	子ども政策課	H27. 3	
	武蔵野市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書	子ども政策課	H31. 3	
	第五次子どもプラン武蔵野（令和2年度～6年度）	子ども政策課	R 2. 3	
	武蔵野市立保育園あり方検討有識者会議報告書	子ども育成課	R 2. 10	
ひ と り 親 ・ 女 性 福 祉	’79母子父子世帯実態調査報告書	福祉事務所（子ども家庭支援センター）	S 55. 2	
	昭和59年度母子（寡婦）父子世帯実態調査報告書（概要編）	福祉事務所（子ども家庭支援センター）	S 59. 12	
	昭和59年度母子（寡婦）父子世帯実態調査報告書	福祉事務所（子ども家庭支援センター）	S 60. 8	
	多様化時代のひとり親家族（武蔵野市ひとり親世帯実態調査報告書）	社会福祉課（子ども家庭支援センター）	H 2. 3	
	武蔵野市ひとり親家庭アンケート調査報告書	子ども家庭課（子ども家庭支援センター）	H26. 3	
	ひとり親家庭サービスのしおり	子ども家庭支援センター	H28. 5～	毎年発行
	武蔵野市ひとり親家庭アンケート調査報告書	子ども家庭支援センター	H31. 3	
高 齢 者 支 援	’71武蔵野市の老人白書	武蔵野市（健康福祉部）協力、総合経済研究所	S 46. 11	
	’74武蔵野市の老人白書	武蔵野市（健康福祉部）編集、総合経済研究所	S 49. 10	
	「老後生活保障基金制度検討委員会」研究報告書	老後福祉課（健康福祉部）	S 55. 3	
	老人の標準ライフステージの策定とそれに対応するマキシムサービスの予測、およびそれに要する経費とその供給体制に関する研修報告書（第1次報告）	尚和園	S 55. 3	
	武蔵野市老人福祉行政調査研究委員会報告書	厚生課（健康福祉部）	S 55. 4	
	モデル老人福祉施設（サービスハウス）の必要に関する報告書	武蔵野市福祉公社	S 57. 5	
	武蔵野市の在宅老人の生活と介護報告書	武蔵野市老人対策調査委員会（高齢者支援課）	S 58	
	武蔵野市老人食事サービス10年のあゆみ	10周年記念事業実行委員会（高齢者支援課）	S 59. 3	
	武蔵野市在宅福祉調査研究報告書	老後福祉課（高齢者支援課）	S 60. 7	
	ひとり暮らし老人等緊急通報システム開発研究報告書	東京老人ホーム	S 61. 3	
	武蔵野市高齢者就労問題懇談会報告書	老後福祉課（高齢者支援課）	S 62. 8	
	武蔵野市高齢化社会総合対策調査研究委員会報告書	老後福祉課（高齢者支援課）	S 63. 7	

武蔵野市福祉関係資料一覧

	書名	発行・編集	発行年月	備考
高 齢 者 支 援	武蔵野市における在宅ケアシステムの効果測定および改善計画に関する調査研究報告書	老後福祉課（高齢者支援課）	H元. 1	
	武蔵野市ねたきり老人介護者対策のための調査報告書	武蔵野市民社会福祉協議会	H 2. 2	
	武蔵野市地域高齢者住宅計画策定委員会報告書	老後福祉課（高齢者支援課）	H 3. 3	
	武蔵野市高齢者総合計画策定のための実態調査報告書	老後福祉課（高齢者支援課）	H 3. 3	
	高齢者情報サービス研究委員会報告書	老後福祉課（高齢者支援課）	H 4. 4	
	高齢社会に対応した武蔵野市のまちづくり	老後福祉課（高齢者支援課）	H 5. 3	
	武蔵野市高齢者保健福祉計画	老後福祉課（高齢者支援課）	H 6. 3	
	介護保険ブックレット	福祉計画課（高齢者支援課）	H 9. 9	
	境南町ディサービスセンター(仮称)設置にむけて	福祉計画課（高齢者支援課）	H10. 3	
	介護保険ブックレットⅡ	介護保険準備室（高齢者支援課）	H10. 12	
	武蔵野市高齢者保健福祉計画実態調査・武蔵野市要援護高齢者訪問調査報告	介護保険準備室（高齢者支援課）	H11. 3	
	武蔵野市テンミリオンハウス事業検討	高齢者福祉課（高齢者支援課）	H11. 3	
	ワーキングチーム報告書			
	介護保険ブックレットⅢ	介護保険課（高齢者支援課）	H11. 9	
	武蔵野市新たな移送サービス研究会最終報告	高齢者福祉課（高齢者支援課）	H11. 12	
	武蔵野市敬老事業のあり方を考える懇談会	高齢者福祉課（高齢者支援課）	H11. 12	
	武蔵野市高齢者保健福祉計画	高齢者福祉課（高齢者支援課）	H12. 3	
	武蔵野市介護保険事業計画	介護保険課（高齢者支援課）	H12. 3	
	平成12年度独居高齢者調査報告書	高齢者福祉課（高齢者支援課）	H13. 3	
	武蔵野市介護保険サービスに関する満足度調査・利用者調査およびサービスの質向上に向けた今後の方向性調査検討報告書	介護保険課（高齢者支援課）	H13. 3	
	武蔵野市ケアマネジャーガイドライン（第1版）	介護保険課（高齢者支援課）	H13. 3	
	介護保険フォーラムin武蔵野報告書	介護保険課（高齢者支援課）	H13. 11	
	武蔵野市高齢者保健福祉サービス評価システム検討委員会報告書	高齢者福祉課（高齢者支援課）	H13. 12	
	武蔵野市福祉公社事業統計資料（有償在宅）	（財）武蔵野市福祉公社	H13. 6	
	テンミリオンハウス事業に関するニーズ調査報告書	高齢者福祉課（高齢者支援課）	H14. 1	
	高齢者サービスの手引き	高齢者福祉課、介護保険課（高齢者支援課）	H13. 8	毎年発行
	武蔵野市高齢者保健福祉実態調査・障害者実態調査報告	介護保険課（高齢者支援課）	H14. 11	
	武蔵野市福祉三計画(武蔵野市高齢者保健福祉計画・武蔵野市介護保険事業計画・武蔵野市障害者計画)	介護保険課（高齢者支援課）	H15. 3	計画H15～H19
	武蔵野市福祉三計画 概要版(武蔵野市高齢者保健福祉計画・武蔵野市介護保険事業計画・武蔵野市障害者計画)	介護保険課（高齢者支援課）	H15. 3	計画H15～H19
	武蔵野市介護保険制度見直しのためのケアマネジャー実態調査報告書	介護保険課（高齢者支援課）	H15. 10	
	介護保険施行5年後の制度見直しに向けて～武蔵野市からの提言～	介護保険課（高齢者支援課）	H15. 12	
	武蔵野市ケアマネジャーガイドライン（第2版）	介護保険課（高齢者支援課）	H16. 3	
	武蔵野市介護サービス給付分析報告書	介護保険課（高齢者支援課）	H16. 3	
	平成16年度独居高齢者実態調査報告書	高齢者福祉課（高齢者支援課）	H17. 3	
	武蔵野市福祉総合計画策定のための武蔵野市高齢者保健福祉実態調査報告書	高齢者福祉課、介護保険課（高齢者支援課）	H17. 9	
	はじまります！介護予防サービス	介護保険課（高齢者支援課）	H18. 9	
	介護予防と介護保険制度	介護保険課（高齢者支援課）	H19. 3	
	認定調査結果分析による認知症高齢者の把握及び認知高齢者の将来推計	介護保険課（高齢者支援課）	H19. 8	
	武蔵野市健康福祉総合計画策定のための武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査報告書	高齢者支援課	H20. 6	
	武蔵野市独居高齢者実態調査報告書	高齢者支援課	H20. 10	
	在宅介護支援センターと地域包括支援センターのあり方検討会－報告書－	高齢者支援課	H21. 2	

武蔵野市福祉関係資料一覧

	書名	発行・編集	発行年月	備考
高齢者支援	武蔵野市ケアマネジャーガイドライン(第3版)	高齢者支援課	H21. 3	
	武蔵野市敬老記念事業見直し検討会報告書	高齢者支援課	H22. 2	
	武蔵野市テンミリオンハウス事業10周年記念誌	高齢者支援課	H22. 3	
	桜堤地域福祉施設のあり方検討委員会報告書	高齢者支援課	H22. 3	
	レモンキャブ事業10周年記念誌	高齢者支援課	H22. 10	
	武蔵野市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定のための武蔵野市高齢者実態調査報告書	高齢者支援課	H23. 3	
	平成22年度武蔵野市独居高齢者実態調査報告書	高齢者支援課	H23. 7	
	武蔵野市福祉資金貸付制度見直し検討委員会報告書	高齢者支援課	H25. 3	
	武蔵野市くぬぎ園跡地活用検討委員会報告書	高齢者支援課	H26. 3	
	武蔵野市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画策定のための武蔵野市高齢者実態調査 武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査報告書	高齢者支援課	H26. 3	
	武蔵野市地域包括ケアシステム検討委員会報告書	高齢者支援課	H26. 3	
	武蔵野市ケアマネジャーアンケート調査結果報告書	高齢者支援課	H26. 3	
	平成25年度武蔵野市独居高齢者実態調査報告書	高齢者支援課	H26. 6	
	武蔵野市くぬぎ園跡地利用福祉施設の在り方検討有識者会議報告書	高齢者支援課	H27. 3	
	武蔵野市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画	高齢者支援課	H27. 3	
	武蔵野市ケアマネジャーガイドライン(第4版)	高齢者支援課	H28. 3	
	旧山崎邸活用検討委員会報告書	高齢者支援課	H28. 3	
	高齢者の介護予防・日常生活アンケート調査/要介護高齢者・家族等介護者実態調査報告書	高齢者支援課	H29. 3	
	ケアマネジャーアンケート調査報告書	高齢者支援課	H29. 3	
	武蔵野市介護職員・看護職員等実態調査報告書	高齢者支援課	H29. 3	
	武蔵野市独居高齢者実態調査報告書	高齢者支援課	H29. 8	
	武蔵野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画	高齢者支援課	H30. 3	
	平成29年度武蔵野市敬老記念事業見直し検討会報告書	高齢者支援課	H30. 3	
	武蔵野市のテンミリオンハウス まちぐるみの支え合い(パンフレット)	高齢者支援課	R元. 11	
	高齢者の介護予防・日常生活アンケート調査/要介護高齢者・家族等介護者実態調査報告書	高齢者支援課	R 2. 3	
	ケアマネジャーアンケート調査/高齢者の在宅生活継続調査報告書	高齢者支援課	R 2. 3	
	武蔵野市介護職員・看護職員等実態調査報告書/武蔵野市介護施設等における入退所調査報告書	高齢者支援課	R 2. 3	
	武蔵野市独居高齢者実態調査報告書	高齢者支援課	R 2. 8	
	武蔵野市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画	高齢者支援課	R 3. 3	
障害者(児)福祉	武蔵野市障害者福祉都市推進協議会報告書	障害福祉課(障害者福祉課)	S57. 3	
	武蔵野市福祉環境整備要綱関係集	障害福祉課(障害者福祉課)	S59. 5	
	身体障害者雇用促進調査検討委員会報告書	障害福祉課(障害者福祉課)	S62. 12	
	武蔵野市障害者福祉施策検討懇談会報告書	障害福祉課(障害者福祉課)	S63. 7	
	武蔵野市中心身障害児者・難病患者調査63年度	障害福祉課(健康福祉部)	H 2. 1	
	武蔵野市中心身障害者福祉施設調査研究会報告書	障害福祉課(障害者福祉課)	H 2. 3	
	武蔵野市公共施設に関する福祉環境整備指針	障害福祉課(障害者福祉課)	H 5. 10	
	武蔵野市福祉環境整備指導要綱	障害福祉課(障害者福祉課)	H 8. 9	
	武蔵野市障害者計画	障害者福祉課	H10. 10	
	心身障害者(児)ショートステイ事業のあり方について(報告)	障害者福祉課	H11. 9	
	障害者福祉のしおり	障害者福祉課	H17. 9～	毎年発行

武蔵野市福祉関係資料一覧

	書名	発行・編集	発行年月	備考
	武蔵野市福祉総合計画策定のための武蔵野市障害者実態調査報告書	障害者福祉課	H17. 9	

武蔵野市福祉関係資料一覧

	書名	発行・編集	発行年月	備考
障害者（児）福祉	武蔵野市障害福祉計画	障害者福祉課	H19. 6	
	武蔵野市における地域リハビリテーションシステムの構築～武蔵野市地域リハビリテーション有識者会議の提言～	障害者福祉課	H20. 3	
	武蔵野市健康福祉総合計画策定のための武蔵野市障害者実態調査報告書	障害者福祉課	H20. 5	
	武蔵野市健康福祉総合計画策定のための武蔵野市障害者福祉についてのアンケート調査報告書	障害者福祉課	H23. 3	
	武蔵野市中心のバリアフリーハンドブック	障害者福祉課	H25. 3	
	武蔵野市障害者計画・第4期障害福祉計画策定のための武蔵野市障害者福祉についての実態調査報告書	障害者福祉課	H26. 3	
	武蔵野市版ヘルプカード	障害者福祉課	H26. 3	
	武蔵野市障害者計画・第4期障害福祉計画	障害者福祉課	H27. 3	
	武蔵野市相談支援専門員ガイドライン	障害者福祉課	H28. 3	
	武蔵野市障害者計画・第5期障害福祉計画策定のための武蔵野市障害者福祉についての実態調査報告書	障害者福祉課	H29. 3	
	武蔵野市障害者福祉サービスあり方検討有識者会議報告書	障害者福祉課	H29. 3	
	武蔵野市障害者計画・第5期障害福祉計画	障害者福祉課	H30. 3	
	武蔵野市障害者計画・第6期障害福祉計画策定のための武蔵野市障害者福祉についての実態調査報告書	障害者福祉課	R 2. 3	
	武蔵野市障害者計画・第6期障害福祉計画	障害者福祉課	R 3. 3	
その他	武蔵野市民の福祉に関する意見調査報告	武蔵野市民社会福祉協議会	S 59. 6	
	ボランティアのあゆみ（ボランティア活動の発展のために）	福祉事務所（地域支援課）	H元. 3	
	在宅福祉サービス検討委員会報告書	武蔵野市民社会福祉協議会	H 3. 7	
	ふれあいの街 一福祉都市むさしの	福祉保健部（健康福祉部）	H 4. 11	
	ボランティアセンター武蔵野（しおり）	武蔵野市民社会福祉協議会、ボランティアセンター武蔵野	H 7	
	武蔵野市民社協のご案内（しおり）	武蔵野市民社会福祉協議会	H 7. 9	
	武蔵野ボランティアガイドブック	武蔵野市民社会福祉協議会、ボランティアセンター武蔵野	H 8. 3	
	成熟社会における武蔵野市の福祉のあり方を考える懇談会 欧州視察報告書	福祉計画課（地域支援課）	H 8. 8	
	成熟社会における武蔵野市の福祉のあり方を考える懇談会 報告～良福祉・中負担の活力ある地域社会をめざして～	福祉計画課（地域支援課）	H 8. 11	
	タウンガイドマップ「アルク」	武蔵野市民社会福祉協議会、ボランティアセンター武蔵野	H 9. 3	
	新世紀の豊かな地域社会を考える委員会「中間答申」「最終答申」	生活福祉課（地域支援課）	H11. 3	
	武蔵野市地域福祉計画	生活福祉課（地域支援課）	H14. 4	計画H14～H17
	バリアフリー情報地図「車いすのためのお役立ちマップ」	武蔵野市民社会福祉協議会	H14. 6	
	武蔵野市シニア活力アップ推進事業報告書	高齢者福祉課（高齢者支援課）	H15. 3	
	武蔵野市民社会福祉協議会ガイドブック	武蔵野市民社会福祉協議会	H16. 3	
	第2次武蔵野市地域福祉活動計画～みんなが主役 ささえあいのまちづくりをめざして～	武蔵野市民社会福祉協議会	H16. 3	
	第2次武蔵野市地域福祉活動計画＜概要版＞～みんなが主役 ささえあいのまちづくりをめざして～	武蔵野市民社会福祉協議会	H16. 3	
	武蔵野市「団塊世代」市民アンケート調査報告書	生活福祉課（地域支援課）	H16. 3	
	成年後見制度（パンフレット）	武蔵野市福祉公社	H16. 3	
	武蔵野市健康推進計画	保健推進課（健康課）	H16. 4	
	第四期基本構想・長期計画テーマ別市民会議「団塊世代の主張」報告書	生活福祉課（地域支援課）	H16. 5	
	武蔵野の福祉	生活福祉課（地域支援課）	—	毎年発行
	地域福祉に関するアンケート調査	生活福祉課（地域支援課）	H17. 3	
	福祉保健部所管三団体調査研究ワキングチーム報告書	生活福祉課（地域支援課）	H18. 1	
	武蔵野市健康推進計画の評価および武蔵野市民の健康意識に関する調査研究（平成17年度第1回報告書）	武蔵野市健康づくり支援センター	H18. 3	

武蔵野市福祉関係資料一覧

	書名	発行・編集	発行年月	備考
その他	武蔵野市福祉総合計画	福祉保健部（健康福祉部）	H18. 3	
	福祉三団体再編検討有識者会議報告書	生活福祉課（地域支援課）、企画調整課	H19. 1	
	武蔵野市成年後見制度に関する意識調査報告書	生活福祉課（地域支援課）、武蔵野市福祉公社	H19. 3	
	武蔵野市健康推進計画の評価および武蔵野市民の健康意識に関する調査研究（平成18年度第2回報告書）	武蔵野市健康づくり支援センター	H19. 3	
	武蔵野市健康推進計画の評価および武蔵野市民の健康意識に関する調査研究（平成19年度第3回報告書）	武蔵野市健康づくり支援センター	H20. 3	
	武蔵野市特定健康診査等実施計画	保険課（保険年金課）	H20. 3	
	武蔵野市健康施策の在り方に関する提言書	健康課	H20. 9	
	武蔵野市健康福祉総合計画	健康福祉部	H21. 3	
	武蔵野市健康推進計画の評価および武蔵野市民の健康意識に関する調査研究（平成20年度第4回報告書）	武蔵野市健康づくり支援センター	H21. 3	
	武蔵野市民社会福祉協議会中期計画 ～目指そう 住民のニーズに応えられる新たな社協を～	武蔵野市民社会福祉協議会	H21. 8	
	武蔵野市健康推進計画の評価および武蔵野市民の健康意識に関する調査研究（平成21年度第5回報告書）	(財) 武蔵野健康開発事業団健康づくり支援センター	H22. 3	
	武蔵野市健康福祉総合計画策定のための地域福祉に関するアンケート調査報告書	生活福祉課（地域支援課）	H23. 3	
	武蔵野市健康福祉総合計画策定のための市民の健康づくりに関するアンケート調査報告書	健康課	H23. 3	
	武蔵野市健康福祉総合計画2012	健康福祉部	H24. 3	
	第2期武蔵野市特定健康診査等実施計画	保険課（保険年金課）	H25. 3	
	食育のしおり	健康課	H25. 6	毎年発行
	武蔵野市災害時医療対策検討委員会報告書	防災課、健康課	H26. 2	
	医療・介護・福祉連携体制検討委員会報告書	地域支援課	H26. 3	
	武蔵野市災害時避難行動支援体制検討委員会報告書	地域支援課、防災課	H27. 1	
	武蔵野市地域医療の在り方検討委員会報告書	地域支援課、健康課	H27. 2	
	武蔵野市新型インフルエンザ等対策行動計画	健康課、安全対策課	H27. 3	
	武蔵野市地域支え合いポイント制度（仮称）検討委員会報告書	地域支援課	H28. 2	
	武蔵野市お出かけサポートマップ2016	地域支援課	H28. 3	
	福祉公社と市民社会福祉協議会の組織のあり方検討委員会報告書	地域支援課、高齢者支援課	H29. 2	
	武蔵野市地域福祉に関するアンケート調査報告書	地域支援課	H29. 3	
	武蔵野市市民の健康づくりに関するアンケート調査報告書	健康課	H29. 3	
	武蔵野市妊娠届出書・乳幼児健診票集計報告書	健康課	H29. 3	
	武蔵野市地域医療構想（ビジョン）2017	地域支援課、高齢者支援課、健康課	H29. 5	
	武蔵野市母子保健情報誌「ゆりかごむさしの」	健康課	H29. 5	毎年発行
	武蔵野市第3期健康福祉総合計画・第5期地域福祉計画	地域支援課、生活福祉課	H30. 3	
	武蔵野市第4期健康推進計画・食育推進計画	健康課	H30. 3	
	武蔵野市国民健康保険データヘルス計画・第3期武蔵野市特定健康診査等実施計画	保険課（保険年金課）	H30. 3	
	武蔵野市自殺総合対策計画	健康課、障害者福祉課	H31. 3	
	武蔵野市大学生に対する食生活アンケート調査報告書	健康課	H31. 3	
	武蔵野市共同募金事業あり方検討会報告書	地域支援課	H31. 3	
	第4次武蔵野市民地域福祉活動計画	武蔵野市民社会福祉協議会	H31. 3	
	第1期武蔵野市国民健康保険財政健全化計画	保険課（保険年金課）	R 元. 10	
	武蔵野市成年後見制度利用促進基本計画	地域支援課	R 2. 3	

市内関係機関及び福祉施設一覧

1 市内関係機関及び福祉施設(所在地、電話)一覧表

(令和3年4月1日現在)

機 関 及 び 施 設 名	所 在 地	電 話
武蔵野市役所	緑町2-2-28	51-5131
地域包括支援センター		60-1947
武蔵野市民社会福祉協議会	吉祥寺北町1-9-1 1階	23-0701
ボランティアセンター武蔵野	吉祥寺北町1-9-1 1階	23-1170
武蔵野市立保健センター	吉祥寺北町4-8-10 1階	51-7004 51-0700 51-7006
(公財) 武蔵野健康づくり事業団	吉祥寺北町4-8-10 2階	51-2828
高齢者総合センター	緑町2-4-1	51-1975
管理・社会活動センター		51-1975
デイサービスセンター		51-2933
住宅改修・福祉用具相談支援センター		51-1974
在宅介護・地域包括支援センター		51-1974
武蔵野市立北町高齢者センター	吉祥寺北町4-1-16	54-5300
小規模サービスハウス		
デイサービスセンター		
武蔵野市桜堤ケアハウス	桜堤1-9-9	36-5122
在宅介護・地域包括支援センター		36-5133
ゆとりえ	吉祥寺南町4-25-5	
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)		72-0311
デイサービスセンター		72-0312
在宅介護・地域包括支援センター		72-0313
武蔵野館	関前2-16-5	36-7700
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)		
親の家	八幡町3-4-18	55-0507
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)		
デイサービスセンター		55-0509
ケアコート武蔵野	境南町5-10-7	39-0390
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)		
吉祥寺ホーム	吉祥寺北町2-9-2	
吉祥寺ナーシングホーム		
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)		20-0869
デイサービスセンター		20-0886
在宅介護・地域包括支援センター		20-0847
吉祥寺老人ホーム		
養護老人ホーム		20-0800
さくらえん	桜堤2-8-31	
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)		51-5550
デイサービスセンター		51-5597

とらいふ武蔵野		
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	関前1-2-20	38-5221
デイサービスセンター		38-5261
ぐっどういる境南	境南町3-25-4	32-6608
介護老人保健施設あんず苑・デイケアセンター	境1-18-5	36-6262
介護老人保健施設あんず苑アネックス	境1-19-20	36-3655
武蔵野赤十字在宅介護・地域包括支援センター	境南町1-26-1（武蔵野赤十字病院内）	32-3155
吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センター	吉祥寺本町4-20-13	23-1213
介護老人保健施設ハウスグリーンパーク	緑町2-3-21	37-1122
介護老人保健施設サンセール武蔵野	桜堤1-9-7	27-8212
光風荘（認知症グループホーム）	関前3-4-17	60-5055
マザアスホームだんらん武蔵境（認知症グループホーム）	境4-8-1	27-7433
ナースケアたんぼの家（看護小規模多機能型居宅介護）	関前2-24-13	38-9107
（公財）武蔵野市福祉公社		23-1165
ホームヘルプセンター武蔵野		23-2611
権利擁護センター	吉祥寺北町1-9-1 2階	23-1165
武蔵野市成年後見利用支援センター		27-1238
武蔵野市地域包括ケア人材育成センター		20-3741
（公社）武蔵野市シルバー人材センター	中町3-5-16（健康福祉部分館内） ※令和3年7月26日より西久保1-6-27（多摩信用金庫武蔵野支店4階）	55-1231
テンミリオンハウス 川路さんち	西久保1-34-2	55-6239
テンミリオンハウス 月 見 路	吉祥寺北町1-11-7	20-8398
テンミリオンハウス 関三倶楽部	関前3-37-24 1階	56-9047
テンミリオンハウス そ〜らの家	吉祥寺南町5-6-16	71-3336
テンミリオンハウス きんもくせい	境4-10-4	50-2611
テンミリオンハウス 花 時 計	境南町2-25-3	32-8323
テンミリオンハウス くるみの木	中町3-25-17	38-7552
テンミリオンハウス ふらっと・きたまち	吉祥寺北町5-7-9	56-8537
（社福）武蔵野		54-7666
地域生活支援センタービーと	吉祥寺北町4-11-16（武蔵野障害者総合センター内）	54-5171
ライフサポートMEW	中町3-4-9ディアハイム武蔵野1階	36-3830
地域活動支援センターコット	境1-9-9温泉通りビル205	38-8837
市民こころの健康相談室	中町3-4-9ディアハイム武蔵野1階	55-6003
引きこもりサポート事業 それいゆ	御殿山1-6-8ムサシヤビル1階	24-6491
障害者就労支援センター「あいる」	境南町2-5-8ヴィラージュ武蔵野102号	26-1855
武蔵野市障害者福祉センター		55-3825
障害者相談支援事業所ほくと	八幡町4-28-13（武蔵野市障害者福祉センター内）	55-3616
生活リハビリサポートすばる（自立訓練・生活介護）		55-3612
相談部ハビット（療育相談）	緑町2-6-8武蔵野緑町二丁目第3アパート8号館1階 （武蔵野市児童発達支援センターみどりのこども館内）	55-8510
通園部ウィズ（児童発達支援）		54-5162

千川おひさま幼児教室（児童発達支援）	八幡町4-28-13(武蔵野市障害者福祉センター3階)	51-4008
千川さくらっこクラブ（障害児学童保育）		
発達支援つむぎ吉祥寺ルーム（児童発達支援）	吉祥寺南町2-5-4 仁愛ビル2階	40-2260
ワークセンターけやき（就労継続支援A型・B型）	吉祥寺北町4-11-16（武蔵野障害者総合センター内）	54-5096
ワークセンター大地（生活介護）		54-5112
デイセンター山びこ（生活介護）		54-5102
デイセンターふれあい（生活介護）		54-5134
武蔵野福祉作業所（就労移行支援・就労継続支援B型・生活介護）	吉祥寺北町4-12-20	53-1782
ジョブアシストいんくる（就労移行支援）	中町1-28-10	50-1701
千川作業所（生活介護）	八幡町4-28-13（武蔵野市障害者福祉センター内）	55-3826
チャレンジャー（就労移行支援・就労継続支援B型）	境南町4-20-5	30-3010
ワークイン中町（生活介護）	中町2-6-5	27-7519
ワークイン関前（就労継続支援B型）	関前3-41-16	37-6266
ななほしワークス（生活介護）	境2-11-3	38-8083
武蔵境ワーキングセンター（就労継続支援B型）	境南町3-10-1	33-1708
八幡作業所（就労継続支援B型）	八幡町4-5-5	27-8390
ゆうあい製作所（就労移行支援・就労継続支援B型・生活介護）	緑町1-5-16	60-5353
ワークショップMEW(就労継続支援B型)	中町3-4-9ディアハイム武蔵野1階	36-2089
就労支援センターMEW(就労移行支援)	中町1-19-2矢島ビル101	36-3577
カバース(就労継続支援B型)	境1-17-6興栄マンションむさしの106	55-1533
ワークステージりぶる（就労継続支援B型）	吉祥寺北町4-12-11北町ほっと館1階	60-2663
あすはk i d s（放課後等デイサービス）	八幡町1-6-1	36-5151
子ども発達支援ルームおれんじ学園（児童発達支援・放課後等デイサービス）	吉祥寺北町3-5-8 1F-110	50-0323
千川さくらんぼクラブ（放課後等デイサービス）	八幡町2-5-3武蔵野中央公園北ホール1階	080-5458-9175
障害者地域生活ステーションわくらす武蔵野	吉祥寺北町5-7-5	54-7673
なごみの家	吉祥寺北町5-7-5（わくらす武蔵野内）	54-7673
ささえ（児童発達支援・放課後等デイサービス）	吉祥寺本町1-35-14ユニアス七井ビルF-1号室	27-1736
ロゼット（放課後等デイサービス）	境1-4-5早川ビル	56-8405
ウイングむさしの（児童発達支援・放課後等デイサービス）	境南町2-13-5グレーハイツ泉妻1階	30-8431
スタジオそら武蔵野（児童発達支援・放課後等デイサービス）	中町1-23-12クレール武蔵野1階	50-0389
ペピータくらぶ（日中一時支援）	緑町2-4-38第二清嵐ハイツ1階	27-8027
アトリエ銀木星（日中一時支援）	中町1-19-10ルピナス武蔵野203	52-5395
TEENS吉祥寺（放課後等デイサービス）	吉祥寺本町2-25-12 Santa Fe 1-C	050-2018-2842
子ども発達支援ルームおれんじ学園nico（児童発達支援・放課後等デイサービス）	中町1-19-8シティハイツ武蔵野1階	38-5073
wacca（放課後等デイサービス）	八幡町3-8-6ニューハイツ武蔵野1階	38-8919
ハローワールド吉祥寺（就労移行支援）	御殿山1-6-11K2ビル3階	26-9503
アビリティーズジャスコ武蔵境センター（就労移行支援）	境南町2-3-16武蔵境第一高木ビル4階	30-5682

就労移行支援事業所TODAY吉祥寺（就労移行支援）	吉祥寺本町3-21-12光ビル1階	38-7725
マジェルカ（就労継続支援A型）	吉祥寺本町3-3-11中田ビル1階・地下1階	27-1623
井の頭はうす	吉祥寺南町4-21-17ネスト138-1F	46-7707
桜はうす・今泉	桜堤1-5-1	46-7707
Cocorport三鷹駅前Office（就労移行支援）	中町1-13-3ホームスト武蔵野ビル6階	38-9700
発達支援教室スマイル吉祥寺校（児童発達支援）	吉祥寺本町4-25-7-201	27-1945
ルンアルン1（就労移行支援・自立訓練）	中町1-34-5武蔵野第2パークマンション303	59-0081
ミラトレ三鷹（就労移行支援）	中町1-6-7朝日生命三鷹ビル6階	38-5820
こども発達支援室ハンモック（児童発達支援）	境1-17-6-106B	27-8848
GIFTEDキッズ（児童発達支援）	吉祥寺南町2-4-5	69-3218
ディーキャリア武蔵境オフィス（就労移行支援）	境2-2-19武蔵境イニシャルハウス3階	59-0851
きこえとコミュニケーションのうさぎクラブ （児童発達支援・放課後デイサービス）	西久保2-6-3大ビル2階	36-3315
KIZUNA武蔵野（児童発達支援・放課後等デイサービス）	西久保2-12-7メゾン樺1階	27-7220
スカイファーム・キッズ（日中一時支援）	御殿山2-21-14	090-5303-3136
MITTむさしの（日中一時支援）	関前2-29-6秋山貸家（3-東）	080-4934-8450
武蔵野市放課後等デイサービスパレット（放課 後等デイサービス）	桜堤1-9-9	36-5127
天の覺寮（知的障害者・共同生活援助）	-----	30-0022
ミューのいえ境（精神障害者・共同生活援助）	-----	55-5969
ミューのいえ西久保（精神障害者・共同生活援助）	-----	38-8155
ひまわりハウス（知的障害者・共同生活援助）	-----	52-2664
せきまえハウス（知的障害者・共同生活援助）	-----	55-5350
きたまちハウス（知的障害者・共同生活援助）	-----	60-2661
桜寮（知的障害者・共同生活援助）	-----	30-0022
関前上水寮（知的障害者・共同生活援助）	-----	30-0022
グループホームくすの木（知的障害者・共同生 活援助）	-----	54-5465
グループホームかしの木（北館）（知的障害 者・共同生活援助）	-----	27-8505
グループホームかしの木（南館）（知的障害 者・身体障害者・共同生活援助）	-----	27-8720
境南葵寮（知的障害者・共同生活援助）	-----	30-0022
友愛寮	-----	53-7711
吉祥寺泉寮	-----	30-0022
Life Design つむぎ（知的障害者・共同生活援 助〔日中サービス支援型〕）	-----	38-5646
東京都多摩府中保健所	府中市宮西町1-26-1東京都府中合同庁舎内	042-362-2334
東京都多摩府中保健所武蔵野三鷹地域センター	西久保3-1-22	54-2209
東京都杉並児童相談所	杉並区南荻窪4-23-6	03-5370-6001
武蔵野年金事務所	吉祥寺北町4-12-18	56-1411
のぞみの家	境南町5-6-21	31-2224
赤十字子供の家	境南町1-26-27	31-8283
市立桜堤児童館	桜堤2-1-29	53-2206

市立南保育園	吉祥寺南町3-6-15	48-1501
市立境保育園	境4-11-3	53-1783
市立境南保育園	境南町5-1-1	32-2443
市立吉祥寺保育園	吉祥寺北町5-11-51	51-5206
武蔵野赤十字保育園	中町3-25-7	52-3298
西久保保育園	西久保2-18-6	51-5307
精華第一保育園	中町2-31-8	54-3854
ふじの実保育園	緑町3-4-3	55-2525
ありんこ保育園	西久保1-11-10	54-1356
精華第二保育園	西久保2-15-3	38-7352
千川保育園	八幡町1-4-13	51-8478
北町保育園	吉祥寺北町1-23-17	21-6681
桜堤保育園	桜堤2-1-27	52-4671
東保育園	吉祥寺東町3-28-3	21-2495
境南第2保育園	境南町2-20-17	32-8167
吉祥寺きらめき保育園	吉祥寺南町3-8-1	26-7723
境こども園	境4-11-6	53-2312
まちの保育園 吉祥寺	吉祥寺本町3-27-13	38-8260
ニチイキッズ武蔵野やはた保育園	八幡町1-2-25	60-2015
武蔵境コスモ保育園	境1-20-5	55-8686
グローバルキッズ武蔵境園	境南町4-2-19	51-2242
キッズガーデン武蔵野関前	関前3-4-11アビタシオン武蔵野1階 他	38-6825 38-6867
境南すみれ保育園	境南町1-21-6	30-9582
ういず吉祥寺第一保育園	吉祥寺本町2-35-12	27-1575
ういず吉祥寺第二保育園	吉祥寺本町2-23-4	27-5469
マミー吉祥寺東保育園	吉祥寺東町3-1-2	27-5549
ひまわり保育園	境4-7-12	56-8723
武蔵野もみじの森保育園	関前3-12-1	38-8611
このえ武蔵境保育園	境1-16-26	27-8550
中町すみれ保育園	中町2-5-5クロフトコテージ1階	38-6220
まなびの森保育園武蔵境	境5-2-11	38-5066
吉祥寺東町すみれ保育園	吉祥寺東町2-6-2	20-6640
ピノキオ幼児舎吉祥寺保育園	吉祥寺本町4-10-10大信吉祥寺ビル3階（本園） 吉祥寺本町4-10-9ツインリーブス1階（分園）	27-6085
むくむくみらい保育園	中町2-5-9	90-6484
ミアヘルサ保育園ひびき武蔵野西久保	西久保2-27-15	38-8601
鈴木ママの家	八幡町3-5-9-105	37-5772
い〜ママん家	中町2-6-2-101	53-7909
家庭的保育室はぐ	西久保3-9-12木の実ハイツ102	090-5397-8930
家庭的保育室e-room	関前4-1-12パールハイツ205	080-4117-4918

ひまわり保育室みどり	緑町2-3武蔵野緑町パークタウンB8号棟104	27-7019
ひまわり保育室さくら	桜堤1-2サンヴァリエ桜堤14号棟103	27-7164
どんぐり保育室	桜堤1-2サンヴァリエ桜堤19号棟101	52-9622
吉祥寺南町すみれ保育園	吉祥寺南町3-6-2アビタシオン1階	26-6329
みらいえ保育園吉祥寺	吉祥寺本町2-4-14吉祥寺第一ホテル1階	27-6726
エムズナーサリーひだまりルーム武蔵境	境南町3-14-6山桃ビル1階	34-8600
カルガモ保育室	境5-18-10	52-6555
すくすく泉 いずみのおうち	吉祥寺本町3-27-17	77-0213
みらいえ保育園吉祥寺南	吉祥寺南町2-17-2リーラ南町1階	27-6726
ひかり保育園武蔵境	境2-8-3おおやクリニック2階	38-7401
マミーぽぷら保育園	中町1-32-1 1階	38-8377
チャイルドホーム武蔵境	境南町5-6-23クレスト武蔵野101	26-4722
カルガモ第2保育室	桜堤1-2サンヴァリエ桜堤15号棟103	56-8766
とことこ保育室 みんなのとことこ	関前4-17-10ユリイカマンション1階	27-7195
ベリールーム	関前1-2-20特別養護老人ホームとらいふ武蔵野内	38-5260
武蔵野プチ・クレイシュ	境南町2-11-22第一飛翔ビル2階	33-4400
風の子保育園	境1-16-34グリーンハイムむさしの	55-9872
かっぱの家保育所	吉祥寺本町2-17-4	23-5960
ポピンズナーサリースクール武蔵野	中町3-6-1	50-2125
ポピンズナーサリースクール吉祥寺	吉祥寺南町1-6-3吉祥寺東急REIホテル2階	70-2171
武蔵境すみれ保育園	境1-17-16グレースフラットサカイ1階	38-9292
ポピンズナーサリースクール武蔵野タワーズ	中町1-12-10武蔵野タワーズスカイゲートタワー タワーズモール5階	60-2180
グローバルキッズコトニア吉祥寺園	吉祥寺南町5-15-10	21-3355
ポピンズナーサリースクール武蔵境	境1-2-22ブリリアントパレス1階	38-6731
マミー吉祥寺北保育園	吉祥寺北町1-10-2GRANZビル1階	27-6422
マジオたんぽぽ保育園吉祥寺	吉祥寺本町2-10-5 三慶ビル4階	27-2870
中町第2すみれ保育園	中町3-8-1プラウドシティ武蔵野三鷹フロント コートA棟	38-8710
八丁はなみずき保育園	中町2-21-14-103ウエストコート	080-3556-8732
キッズいながき保育園吉祥寺	吉祥寺南町5-3-9	70-7833
病後児保育室ラポール	西久保2-1-10本忠ビル2階	56-0910
病児・病後児保育室プチあんず	境南町4-2-27 (あんずクリニック併設)	50-9774
病児・病後児保育室いながき	吉祥寺南町5-3-9	76-7388
一小こどもクラブ	吉祥寺本町4-17-16 第一小学校校庭内	21-3226
二小こどもクラブ	境4-2-15 第二小学校校舎内	51-5815
三小こどもクラブ	吉祥寺南町2-35-6 第三小学校隣接	45-5323
四小こどもクラブ	吉祥寺北町2-4-5 第四小学校校舎内	22-4398
五小こどもクラブ	関前3-2-20 第五小学校校舎内	53-3740
大野田こどもクラブ	吉祥寺北町4-11-37 大野田小学校校庭内	54-1900
境南こどもクラブ	境南町2-27-18 境南小学校校庭内	31-4588
本宿こどもクラブ	吉祥寺東町4-1-9 本宿小学校校舎内	21-6555

千川こどもクラブ	八幡町3-5-25 千川小学校校庭内	53-2248
井之頭こどもクラブ	吉祥寺本町3-27-19 井之頭小学校校舎内	54-9333
関前南こどもクラブ	関前3-37-24 関前南小学校隣接	53-4551
桜野こどもクラブ	桜堤1-8-19 桜野小学校校舎内	53-3404
0 1 2 3 吉祥寺	吉祥寺東町2-29-12	20-3210
0 1 2 3 はらっぱ	八幡町1-3-24	56-3210
おもちゃのぐるりん	緑町2-6-8武蔵野緑町二丁目第3アパート8号棟1階 (みどりのこども館内)	37-2016
(公財) 武蔵野市子ども協会事務局	西久保1-6-27多摩信用金庫武蔵野支店4階	36-0671
すくすく泉	吉祥寺本町3-27-17	77-0213
武蔵野市ファミリー・サポート・センター	境南町2-10-24	30-8077
子育てひろば みずきっこ	吉祥寺北町4-1-16 (北町高齢者センター2階)	38-5150

●	高齢者福祉施設
▲	障害者福祉施設
○	認可保育所
◆	認定こども園
▽	家庭的保育事業
◇	小規模保育事業
◎	事業所内保育事業
■	東京都認証保育所
△	こどもクラブ
□	その他の福祉施設



● 高齢者福祉施設	(住宅改修・福祉用具相談支援センター)	26 テンミリオンハウスふらっと・きたまち	▲ 武蔵野市障害者福祉センター	▲ 子どもの発達支援ルームおれんじ学園	▲ らんたん (就労継続 B)	19 グローバルキッズ武蔵境園	▽ 家庭的保育室 e-room	6 ボビンスナーサリースクール武蔵野タワーズ	2 武蔵野市福祉公社
1 テンミリオンハウスそへらの家	(在宅介護・地域包括支援センター)	27 とらいふ武蔵野	(障害者相談支援事業所ほくと)	26 千川さくらんぼクラブ	▲ ION 第 2 事業所 (就労継続 B)	20 キッズガーデン武蔵野関前	◇ 小規模保育事業	7 グローバルキッズコトニア吉祥寺園	ホームヘルプセンター武蔵野
2 ゆとりえ	10 親の家	(特別養護老人ホーム)	(生活リハビリサポートすばる)	27 発達支援つむぎ吉祥寺ルーム	▲ ミラトレ三鷹	21 境南すみれ保育園	1 ひまわり保育室みどり	8 ボビンスナーサリースクール武蔵境	権利擁護センター
(特別養護老人ホーム)	(特別養護老人ホーム)	(デイサービスセンター)	(千川作業所)	28 ささえ	▲ ウイング西久保	22 ういず吉祥寺第一保育園	2 ひまわり保育室さくら	9 マミー吉祥寺北保育園	成年後見利用支援センター
(在宅介護・地域包括支援センター)	(デイサービスセンター)	28 ナースケアたんぼの家	(千川さくらっこクラブ)	29 ななほしワークス	▲ アトリエあいおん	23 ういず吉祥寺第二保育園	3 どんぐり保育室	10 マジオたんぼほ保育園吉祥寺	地域包括ケア人材育成センター
3 テンミリオンハウス月見路	11 武蔵野館	29 サンセール武蔵野	(千川おひさま幼児教室)	30 スタジオそら	○ 認可保育所	24 マミー吉祥寺東保育園	4 すくすく泉 いずみのおうち	11 中町第 2 すみれ保育園	3 武蔵野市立保健センター
4 吉祥寺ナーシングホーム	12 光風荘	▲ 障害者福祉施設	9 ワークイン関前	31 ロゼット	1 東保育園	25 ひまわり保育園	5 吉祥寺南町すみれ保育園	12 八丁はなみずき保育園	4 武蔵野年金事務所
(特別養護老人ホーム)	13 あんず苑	▲ 基幹相談支援センター	10 武蔵境ワークイングセンター	32 ウイングむさしの	2 南保育園	26 武蔵野もみじの森保育園	6 みらいえ保育園吉祥寺	△ こどもクラブ	5 武蔵野三鷹地域センター
(デイサービスセンター)	14 テンミリオンハウスきんもくせい	▲ ゆうあい製作所	11 チャレンジャー	33 TEENS 吉祥寺	3 北町保育園	27 このえ武蔵境保育園	7 エムズナーサリーひだまりルーム武蔵境	1 本宿こどもクラブ	6 病後児保育室ラポール
(在宅介護・地域包括支援センター)	15 武蔵野赤十字在宅介護・地域包括支援センター	▲ 武蔵野福祉作業所	12 桜はうす・今泉	34 子どもの発達支援ルームおれんじ学園 nico	4 吉祥寺保育園	28 中町すみれ保育園	8 カルガモ保育室	2 三小こどもクラブ	7 0 1 2 3 はらっぱ
(吉祥寺老人ホーム)	16 テンミリオンハウス花時計	▲ 武蔵野障害者総合センター	13 井の頭はうす	35 wacca	5 武蔵野赤十字保育園	29 まなびの森保育園武蔵境	9 みらいえ保育園吉祥寺南	3 井之頭こどもクラブ	8 赤十字子供の家
5 武蔵野市立北町高齢者センター	17 桜堤ケアハウス	(ワークセンターけやき)	14 障害者就労支援センターあいる	36 就労移行支援事業所 TODAY 吉祥寺	6 ありんこ保育園	30 吉祥寺東町すみれ保育園	10 ひかり保育園武蔵境	4 一小こどもクラブ	9 のぞみの家
(デイサービスセンター)	(軽費老人ホーム)	(デイセンターふれあい)	15 武蔵野市児童発達支援センターみどりのこども館	37 ニューロワークス吉祥寺センター	7 西久保保育園	31 ピノキオ幼児舎吉祥寺保育園(本園・分園)	11 マミーぼぶら保育園	5 四小こどもクラブ	10 桜堤児童館
(小規模サービスハウス)	18 吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センター	(ワークセンター大地)	(相談部ハビット)	38 アビリティーズジャスコ武蔵境センター	8 精華第一保育園	32 吉祥寺きらめき保育園	12 チャイルドホーム武蔵境	6 大野田こどもクラブ	11 おもちゃのぐるりん
6 武蔵野市シルバー人材センター	19 ケアコート武蔵野	(デイセンター山びこ)	(通園部ウィズ)	39 わくらす武蔵野	9 ふじの実保育園	33 むくむくみらい保育園	13 カルガモ第 2 保育室	7 五小こどもクラブ	12 病児・病後児保育室プチあんず
7 テンミリオンハウス川路さんち	20 テンミリオンハウスくるみの木	(地域生活支援センタービーと)	16 ワークイン中町	(なごみの家)	10 千川保育園	34 ミアヘルサ保育園ひびき武蔵野西久保	14 とことこ保育室みんなのとことこ	8 千川こどもクラブ	13 すくすく いずみのひろば
8 ハウスグリーンパーク	21 あんず苑アネックス	▲ ワークショップ M E W (就労継続 B)	17 八幡作業所	10 Cocoport 三鷹駅前 Office	11 境保育園	35 キッズいながき保育園吉祥寺	◎ 事業所内保育事業	9 関前南こどもクラブ	14 子育てひろば みずきっこ
(介護老人保健施設)	22 マザアスホームだんらん武蔵境	ライフサポート M E W	18 カバーヌ (就労継続)	11 発達支援教室スマイル吉祥寺校	12 境南保育園	36 武蔵境すみれ保育園	1 ベリールーム	10 ニ小こどもクラブ	15 武蔵野市ファミリー・サポート・センター
(デイケアセンター)	23 さくらえん	市民こころの健康相談室	19 あすは k i d s	12 ルンアルン 1	13 境南第 2 保育園	◆ 認定こども園	■ 東京都認証保育所	11 境南こどもクラブ	16 それいゆ
(訪問看護ステーション)	(特別養護老人ホーム)	▲ アトリエ銀木星	20 バレット	13 こども発達支援室ハンモック	14 桜堤保育園	◇ 境こども園	1 かっぱの家保育所	12 桜野こどもクラブ	17 病児・病後児保育室いながき
9 高齢者総合センター	(デイサービスセンター)	▲ 就労支援センター KITARU	21 ジョブアシストいんくる	14 GIFTED キッズ	15 精華第二保育園	▽ 家庭的保育事業	2 ボビンスナーサリースクール武蔵野	□ その他の福祉施設	18 とことこおやこひろば
(管理・社会活動センター)	24 武蔵野市地域包括支援センター(基幹型)		22 地域活動支援センター コット	15 ディーキャリア武蔵境	16 まちの保育園 吉祥寺	▽ 鈴木ママの家	3 風の子保育園	1 0 1 2 3 吉祥寺	19 境こども園 いこっと
(デイサービスセンター)	25 ぐっとういる境南		23 ベビータくらぶ	16 きこえとコミュニケーションのうさぎクラブ	17 ニチキッズ武蔵野やはた保育園	▽ い〜ままん家	4 武蔵野プチ・クレイシュ	2 武蔵野市民社会福祉協議会	
			24 ワークステージリぶる (就労継続)	17 KIZUNA 武蔵野	18 武蔵境コスモ保育園	▽ 家庭的保育室はぐ	5 ボビンスナーサリースクール吉祥寺	ボランティアセンター武蔵野	

武蔵野の福祉

令和3年版

発行 令和3年9月

編集・発行 武蔵野市健康福祉部
地域支援課

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28

電話 0422(60)1941